

間接工事費等諸経費動向調査 (令和 2 年度竣工工事対象)

⑤元請者用入力マニュアル

Ver20.02

調査票提出先及び提出期限

- 1) 元請担当者 → 発注事務所等担当者
(工事引き渡し日までに発注事務所等担当者へ提出及び
調査票配布サイト (RepoBox) よりアップロードにて提出)
- 2) 発注事務所等担当者
(工事完成日から 30 日以内に調査票配布サイト (RepoBox)
よりアップロードにて提出。なお、本サイトは令和 3 年 3 月
31 日まで運用を予定しています。それ以降は、発注担当事務
所等で保管し、後日、提出となる予定です。)

注) 繰越等により令和 2 年度中に完了しなかった工事についても、調査は継続となりますので、
本調査票 (令和 2 年度竣工工事対象) により提出してください。

本調査は、公共土木請負工事における諸経費率について、実態調査に基づく検討を行う目的で実施するものです。この調査票に記入された内容を他に漏すことや、他の目的に使用することは決してありませんので、**事実をありのままに記入していただくようお願いいたします。**

下請の調査票から入力する「下請」関係のシートは、事実をありのままに記入してください。

調査票を受領後、調査担当機関より記載事項について聞き取り調査を行うことがあります。その際、根拠となった契約書等の提示を求められることがありますので、ご協力のほどお願いいたします。また、**調査票は令和 4 年 3 月末頃迄保管していただくようお願いいたします。**

<調査票入力に関する問合せ先>

一般財団法人 国土技術研究センター
技術・調達政策グループ

〒105-0001

東京都港区虎ノ門 3-12-1 (ニッセイ虎ノ門ビル 9 階)

TEL 03-4519-5004

FAX 03-4519-5015

※問合せは、平日 (祝日を除く月曜日～金曜日) の午前 9 時 30 分から 12 時、午後 1 時から
午後 6 時の間にお願いします。

国 土 交 通 省

目 次

1 諸経費動向調査 Q&A.....	1
2 調査票の配布及び入力後の提出フロー	2
3 各担当者別の作業手順.....	3
4 配布物及び提出物	5
4-1 発注者より提供される提出用資料	5
4-2 調査票配布サイト (RepoBox) よりダウンロードするもの	5
4-3 入力後提出するもの	6
5 調査票作成の手順	7
6 システム環境	8
7 入力システム使用上の注意.....	9
7-1 入力システムの事前準備	9
7-2 計算方法の設定	10
7-2-1 「計算方法」の設定	10
8 入力システムのシート構成.....	12
9 入力システムの作業フロー.....	15
10 入力時の注意事項	16
11 入力上の用語及び費用の取り扱いについて	17
12 入力方法及び入力項目の内容	18
12-1 「開始画面」シート	18
12-2 「1_一般事項」シート.....	19
12-2-1 入力例 (1_一般事項シート)	19
12-2-2 入力項目 (1_一般事項シート)	20
12-3 「2_工期」シート	23
12-3-1 入力例 (2_工期シート)	23
12-3-2 入力項目 (2_工期シート)	24
12-4 「3_施工分散」シート.....	26
12-4-1 入力例 (3_施工分散シート)	26
12-4-2 入力項目 (施工分散・地域区分複数シート)	27
12-5 「4_社員等従業員給料等」シート 社員等従業員給料等内訳.....	31
12-5-1 入力例 (4_社員等従業員給料等シート)	31
12-5-2 入力項目 (4_社員等従業員給料等シート)	32
12-5-3 入力操作方法 (4_社員等従業員給料等)	34
12-6 「5_現場支援」シート 現場支援に要した費用内訳	35
12-6-1 入力例 (5_現場支援シート)	35
12-6-2 入力項目 (5_現場支援シート)	35
12-7 「6_法定福利費」シート 法定福利費内訳書	36
12-7-1 入力例 (6_法定福利費シート)	36
12-7-2 入力項目 (6_法定福利費シート)	37
12-8 「7_労務管理費」シート 労務管理費内訳.....	44

建設

12-8-1 入力例 (7_労務管理費シート)	44
12-8-2 入力項目 (7_労務管理費)	44
12-9 「8-1_機器材運搬費」シート 機器材の運搬費内訳	45
12-9-1 入力例 (8-1_機器材運搬費シート)	45
12-9-2 入力項目 (8-1_機器材運搬費シート)	46
12-10 「8-2_建設機械Ⅰ」シート 建設機械Ⅰの運搬費内訳	47
12-10-1 入力例 (8-2_建設機械Ⅰシート)	47
12-10-2 入力項目 (8-2_建設機械Ⅰシート)	48
12-10-3 入力操作方法 (8-2_建設機械Ⅰシート)	50
12-11 「8-3_建設機械Ⅱ」シート 建設機械Ⅱの運搬費内訳	51
12-11-1 入力例 (8-3_建設機械Ⅱシート)	51
12-11-2 入力項目 (8-3_建設機械Ⅱシート)	52
12-11-3 入力操作方法 (8-3_建設機械Ⅱシート)	53
12-12 「9_工事費」シート	54
12-12-1 工事費 (率・積上 分類表)	54
12-12-2 入力例 (9_工事費シート)	57
12-12-3 入力項目 (9_工事費シート)	59
12-13 「10_下請入力」シート	86
12-13-1 入力例 (10_下請入力シート)	86
12-13-2 入力操作方法 (10_下請入力シート)	87
12-14 「12_社員等従業員給料等_下請」シート 下請者の社員等従業員給料等内訳 ...	88
12-14-1 入力例 (12_社員等従業員給料等_下請シート)	89
12-14-2 入力項目 (12_社員等従業員給料等_下請シート)	90
12-14-3 入力操作方法 (12_社員等従業員給料等_下請シート)	90
12-15 「13_法定福利費_下請」シート 下請者の法定福利費内訳	91
12-15-1 入力例 (13_法定福利費_下請シート)	91
12-16 「14_労務管理費_下請」シート 下請者の労務管理費内訳	93
12-16-1 入力例 (14_労務管理費_下請シート)	93
12-17 「15-1_機器材運搬費_下請」シート 下請者の機器材の運搬費内訳	94
12-17-1 入力例 (15-1_機器材運搬費_下請シート)	94
12-18 「15-2_建設機械Ⅰ_下請」シート 下請者の建設機械Ⅰの運搬費内訳	95
12-18-1 入力例 (15-2_建設機械Ⅰ_下請シート)	96
12-18-2 入力操作方法 (15-2_建設機械Ⅰ_下請シート)	97
12-19 「15-3_建設機械Ⅱ_下請」シート 下請者の建設機械Ⅱの運搬費内訳	98
12-19-1 入力例 (15-3_建設機械Ⅱ_下請シート)	99
12-19-2 入力操作方法 (15-3_建設機械Ⅱ_下請シート)	100
12-20 「16-1_品質管理」シート	101
12-20-1 入力項目 (16-1_品質管理シート)	101
12-20-2 入力例 (16-1_品質管理シート)	102
12-20-3 入力操作方法 (16-1_品質管理シート)	103

建設

12-21 「16-2_特殊な品質管理」シート.....	104
12-21-1 入力項目（16-2_特殊な品質管理シート）	104
12-21-2 入力例（16-2_特殊な品質管理シート）	105
12-22 「16-3_現場条件等」シート.....	106
12-22-1 入力項目（16-3_現場条件等シート）	106
12-22-2 入力例（16-3_現場条件等シート）	107
12-23 「16-4_各種調査」シート	108
12-23-1 入力項目（16-4_各種調査シート）	108
12-23-2 入力例（16-4_各種調査シート）	109
12-24 「16-5_各種台帳」シート	110
12-24-1 入力項目（16-5_各種台帳シート）	110
12-24-2 入力例（16-5_各種台帳シート）	111
12-25 「16-6_I C T建設機械」シート.....	112
12-25-1 入力項目（16-6_I C T建設機械シート）	112
12-25-2 入力例（16-6_I C T建設機械シート）	113
12-26 「16-7_その他」シート	114
12-26-1 入力項目（16-7_その他シート）	114
12-26-2 入力例（16-7_その他シート）	115
12-27 「17-1_準備・測量」シート.....	116
12-27-1 入力項目（17-1_準備・測量シート）	116
12-27-2 入力例（17-1_準備・測量シート）	117
12-28 「17-2_その他」シート	118
12-28-1 入力項目（17-2_その他シート）	118
12-28-2 入力例（17-2_その他シート）	119
12-29 「18-1_現場環境改善_仮設備」シート	120
12-29-1 入力項目（18-1_現場環境改善_仮設備シート）	120
12-29-2 入力例（18-1_現場環境改善_仮設備シート）	121
12-30 「18-2_現場環境改善_営繕」シート	122
12-30-1 入力項目（18-2_現場環境改善_営繕シート）	122
12-30-2 入力例（18-2_現場環境改善_営繕シート）	123
12-31 「18-3_現場環境改善_安全」シート	124
12-31-1 入力項目（18-3_現場環境改善_安全シート）	124
12-31-2 入力例（18-3_現場環境改善_安全シート）	125
12-32 「18-4_現場環境改善_地域」シート	126
12-32-1 入力項目（18-4_現場環境改善_地域シート）	126
12-32-2 入力例（18-4_現場環境改善_地域シート）	127
12-33 「18-5_現場環境改善_その他」シート	128
12-33-1 入力項目（18-5_現場環境改善_その他シート）	128
12-33-2 入力例（18-5_現場環境改善_その他シート）	129
12-34 「19_工事保険」シート	130

建設

12-34-1 入力項目（19_工事保険シート）	130
12-34-2 入力例（19_工事保険シート）	131
12-35 「20_組立保険」シート	132
12-35-1 入力項目（20_組立保険シート）	132
12-35-2 入力例（20_組立保険シート）	133
12-36 「21_I C T」シート	134
12-36-1 入力例（21_I C Tシート）	134
12-36-2 入力項目（21_I C Tシート）	135
12-37 「22_I C T（詳細調査）」シート	137
12-37-1 入力例（22_I C T（詳細調査）シート）	137
12-37-2 入力項目（22_I C T（詳細調査）シート）	138
12-38 「23_週休2日（詳細調査）」シート	139
12-38-1 入力例（23_週休2日（詳細調査））	139
12-38-2 入力項目（23_週休2日（詳細調査））	140
12-39 「24_快適トイレ」シート	141
12-39-1 入力例（24_快適トイレシート）	141
12-39-2 入力項目（24_快適トイレシート）	142
12-40 「25_感染対策」シート	144
12-40-1 入力例（25_感染対策シート）	144
12-40-2 入力項目（25_感染対策シート）	145
12-41 「26_確認」シート	146
12-41-1 入力項目（26_確認シート）	146
12-41-2 入力例（26_確認シート）	147
12-42 「まとめ」シート	148
13 エラー（E）について	149
14 入力未完了時の保存方法	156
15 提出物	156

1 諸経費動向調査 Q&A

Q1 入力システムへの入力に際してパスワードを要求される場合には？

→A：パスワードが要求される個所は、入力の必要がない個所です。

入力対象は、薄黄色のセルのみです。薄緑色のセルは数式等が入っているため、自動入力です。
【マニュアル P. 16 を参照して、入力してください。】

Q2 マニュアル記載の入力例と入力システムの表示画面が異なる場合には？

→A：初期入力段階では異なる場合があります。（入力項目の増減がある為）

Q3 『6_法定福利費』で、『A. 労災保険料』『2.事業の種類』でプルダウン中に該当する項目がない場合は？

→A：『その他の建設業』を選択し、『10. 上記入力確認欄で確認メッセージが表示される場合の理由』に保険料率を入力してください。

例えば、「警備業は保険料率を〇〇%で算出している為」等。

Q4 エラー『E』表示が消えない場合には？

→A：エラー『E』表示の内容については、**マニュアル P. 149 を参照して、確認してください。**

Q5 エラー『#REF!』の表示が出た場合には？

→A：Excel のエラー『#REF!』の表示の場合は、入力作業の段階で**入力システムが破損**したことが考えられます。本マニュアル表紙の＜問合せ先＞へご連絡下さい。

Q6 エラー（『#N/A』、『VALUE!』）等の表示が出た場合には？

→A：Excel のエラー（『#N/A』、『VALUE!』）の表示の場合は、数値入力セルに文字入力等の誤入力が考えられます再度入力セルの確認をお願いします。

Q7 下請調査票は、2 次以下についても入力、提出が必要ですか？

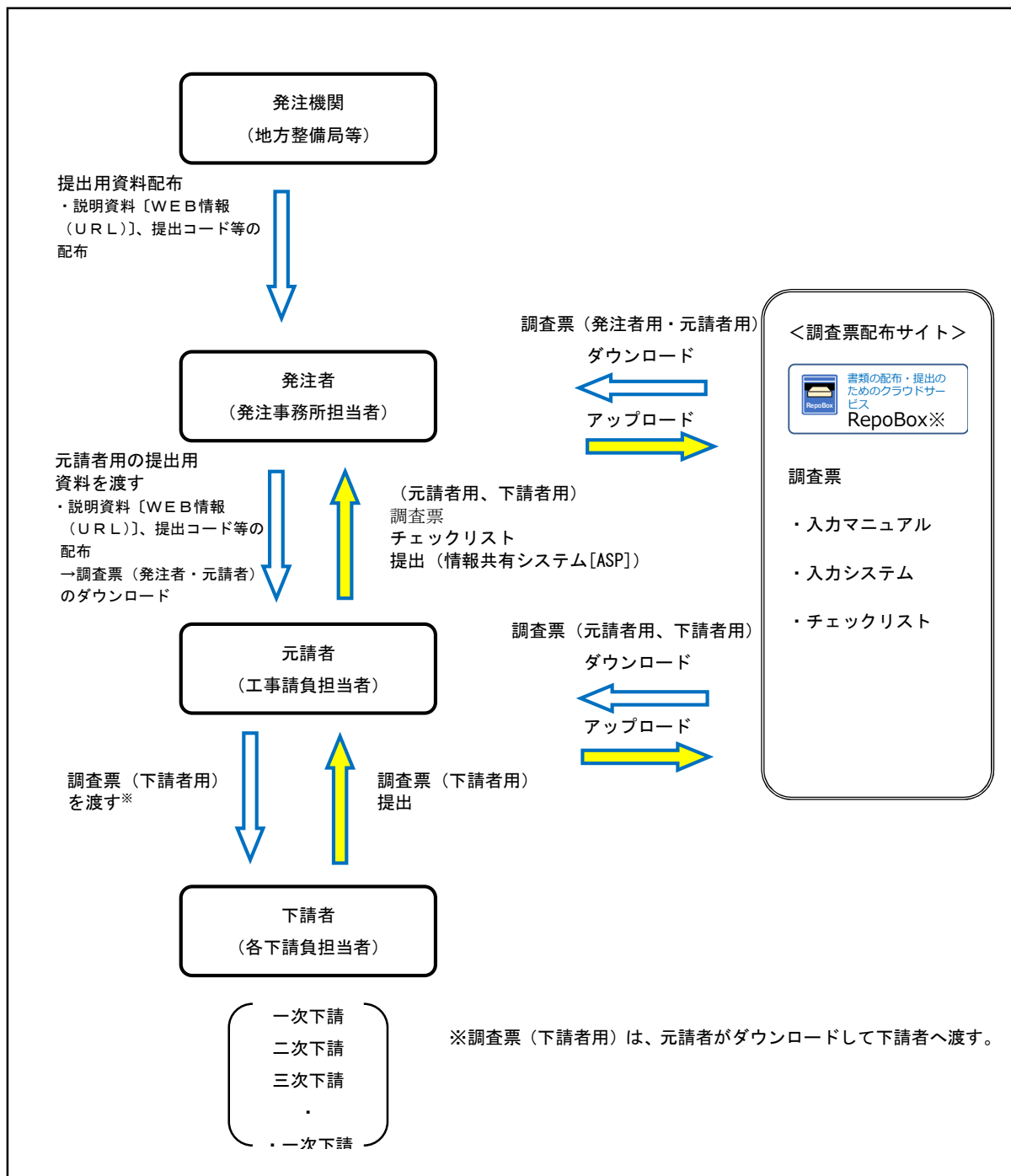
→A：**基本的には施工体制上の全ての下請業者の入力・提出が必要になります。**【マニュアル P. 4 を参照して、入力してください。】

Q8 法定福利費の算出方法が不明の場合には？

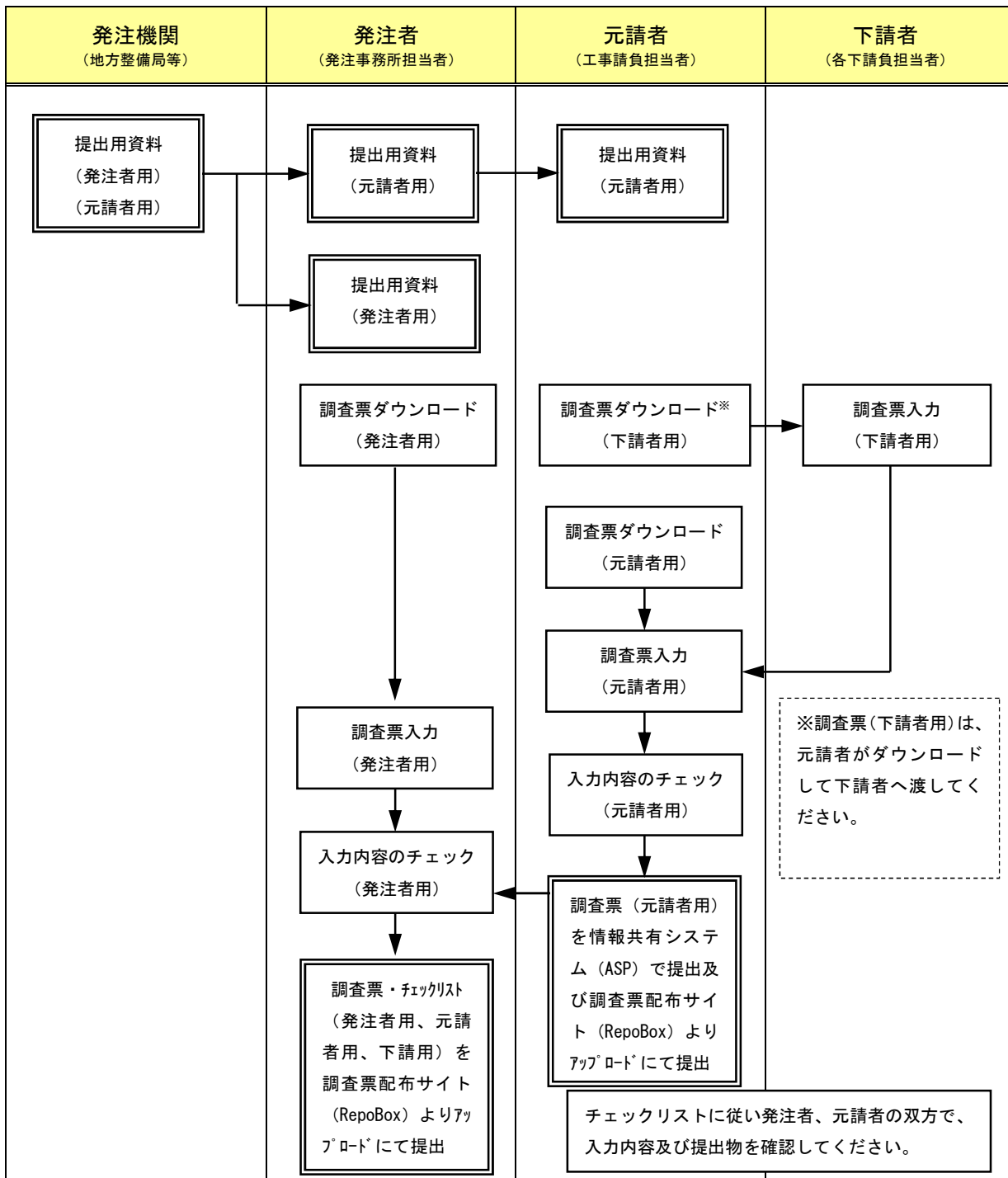
→A：調査対象工事に従事した社員等従業員および労働者の事業主負担分を**調査対象工事に応じて按分計上してください。**

法定保険料を年払いで処理している場合、個人事業主の場合等は**マニュアル P. 42 を参照**して、入力してください。

2 調査票の配布及び入力後の提出フロー



3 各担当者別の作業手順



建設

- ・提出用資料（元請者用）は、発注者より提供されます。
- ・調査票は調査票配布サイトからダウンロードできます。元請者用と下請者用をダウンロードしてください。（もしくは下請者にダウンロードするよう指示してください）。
- ・調査票（下請者用）の入力及び提出は『施工体制上の全ての業者』を対象に行ってください。下請者が無い場合は提出不要です。

例１）下請者が一次下請のみの場合（一次から二次への外注が無い）

- ①元請者は、回収した一次下請者の『下請者用入力システム（⑬下請.xlsx）』を自社の『元請者用入力システム（⑪元請.xlsx）』に転記（入力）します。（一次下請者への外注費分を記入することとなります。）

例２）下請者が二次下請におよぶ場合（一次から二次へ外注がある場合）

- ①一次下請者は、回収した二次下請者の『下請者用入力システム（⑬下請.xlsx）』を自社の『下請者用入力システム（⑬下請.xlsx）』に転記（入力）します。（二次下請者への外注費分を記入することとなります。）
- ②元請者は、回収した一次下請者の『下請者用入力システム（⑬下請.xlsx）』を自社の『元請者用入力システム（⑪元請.xlsx）』に転記（入力）します。（一次下請者への外注費分を記入することとなります。）

注１）一次下請者に調査を依頼する際、二次下請者以降に請負させた外注費についても、各費目に分けて調査するようあらかじめ依頼しておいてください。

注２）詳細な仕分けが困難な場合は、各費目の一括合計を入力してください。

4 配布物及び提出物

4-1 発注者より提供される提出用資料

		備 考
元請者のみ使用、又は発注者と元請者で共用するもの		
	説明資料（・説明資料〔WEB情報（URL）〕	URL等が記載してあります。
	提出コード等の配布	

4-2 調査票配布サイト（RepoBox）よりダウンロードするもの

		ファイル名
調査票（元請者用）		
入力 マニュアル	調査票入力の概要（元請・下請）	④調査票入力の概要（元請・下請）. pdf
	元請者用入力マニュアル	⑤元請者用入力マニュアル. pdf
	元請者用工期延長 入力マニュアル	⑥元請者用工期延長入力マニュアル. pdf
	元請者用電気通信編 入力マニュアル	⑧元請者用電気通信編入力マニュアル. pdf
入力 システム	元請者用入力システム	⑪元請. xlsx
	元請者用工期延長 入力システム	⑫元請者工期延長. xlsx
	元請電気入力システム	⑭元請電気. xlsx
調査票（下請者用）		
入力 マニュアル	調査票入力の概要（元請・下請）	④調査票入力の概要（元請・下請）. pdf
	下請者用入力マニュアル	⑦下請者用入力マニュアル. pdf
入力 システム	下請者用入力システム	⑬下請. xlsx
チェックリスト（発注者・元請者共用）		
	間接工事費等諸経費動向調査チェックリスト	⑮チェックリスト. xlsx

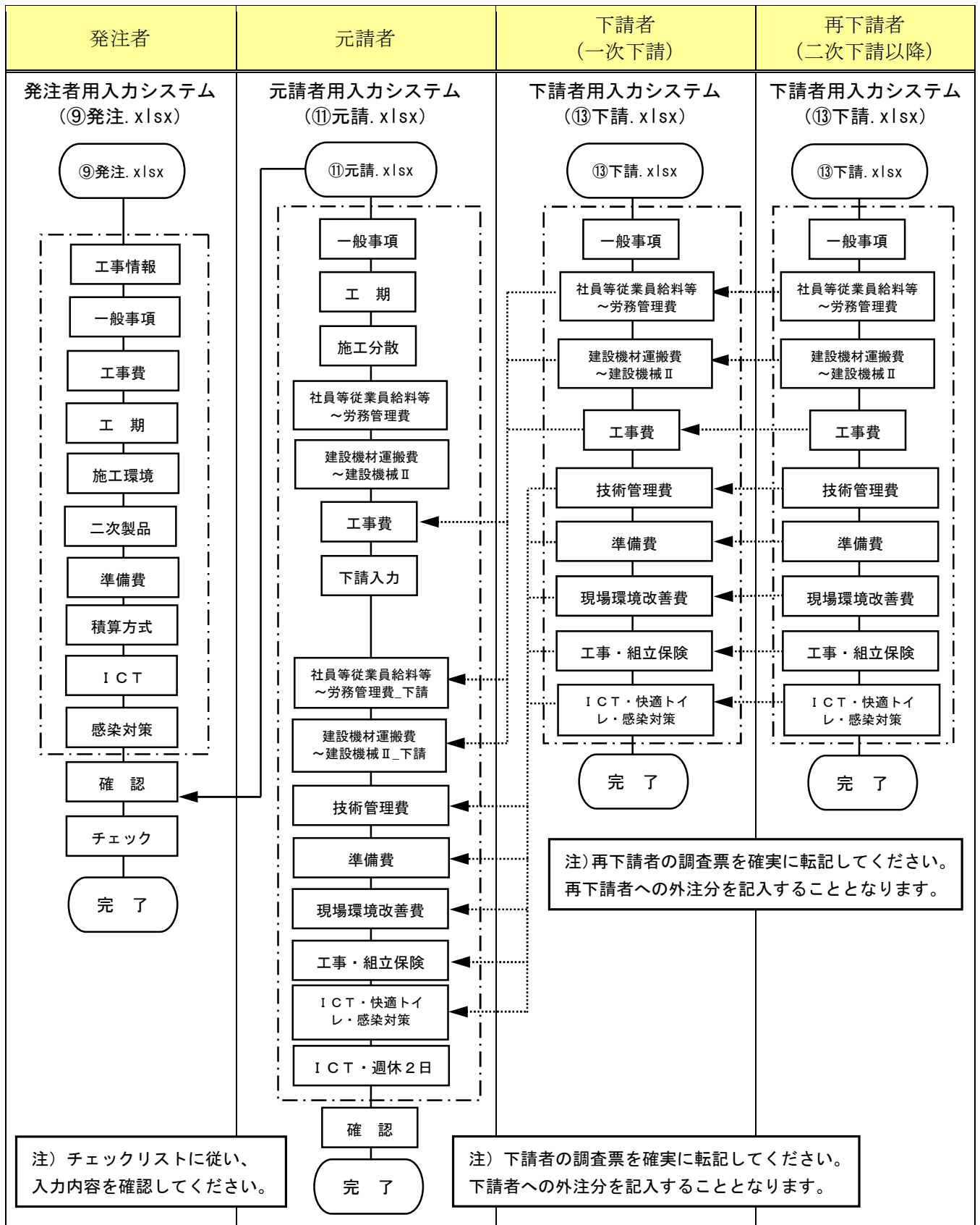
4-3 入力後提出するもの

以下一式を調査票配布サイト（RepoBox）よりアップロードにて提出してください。

		備 考
調査票（元請者用）（下請者用）、チェックリスト		
元請者 電 子 デ ー タ	元請者用入力システム （⑪元請. xlsx）	
	元請者用工期延長入力システム （⑫元請者工期延長. xlsx）	工事における工期の延長があった場合のみ提出してください。
	下請者用入力システム （⑬下請. xlsx）	下請者がある場合は下請全社分のデータを提出してください。（下請者が無い場合は提出不要です）
	元請電気入力システム （⑭元請電気. xlsx）	電気通信設備工事で「機器単体費」または「機器間接費」を計上した場合のみ提出してください。
	間接工事費等諸経費動向調査 チェックリスト （⑮チェックリスト. xlsx）	各チェック項目に対して調査票入力内容を確認し、結果を入力したものを提出してください。

5 調査票作成の手順

凡例 一点鎖線枠内：入力シート 実線矢印：データ読み込み 点線矢印：データ転記



6 システム環境

諸経費動向調査入力システムが、正常に動作するために必要なシステム環境を以下に記します。
なお、【推奨】と記された項目は、システムを快適にご使用頂くために推奨するシステム環境です。

◆コンピュータ本体

Pentium 200MHz 以上の CPU を搭載し、Microsoft Windows (Windows 8、Windows 10 のいずれか) が稼動するパーソナルコンピュータ。

【推奨】 Intel Core2Duo 2.0GHz 以上の CPU を搭載し、Microsoft Windows8 以降の OS が稼動するパーソナルコンピュータ。

◆メモリ

コンピュータ本体メモリ 2GB 以上。

【推奨】 コンピュータ本体メモリ 4GB 以上。

◆ディスプレイ

コンピュータ本体に接続可能で、Microsoft Windows (Windows 8、Windows 10 のいずれか) に対応しているカラーまたはモノクロディスプレイ。

【推奨】 1280×1024 ドット表示可能な 17 インチのカラーディスプレイ。

◆使用可能マウス

コンピュータ本体に対応し、Microsoft Windows (Windows 8、Windows 10 のいずれか) で使用が可能なもの。

◆基本ソフトウェア

コンピュータ本体に対応した Microsoft Windows (Windows 8、Windows 10 のいずれか) が必要。
また、別途 Microsoft Excel (Excel 2013、Excel 2016 のいずれか) 及び Microsoft Word (Word 2013、Word 2016 のいずれか) が必要。

◆プリンタ

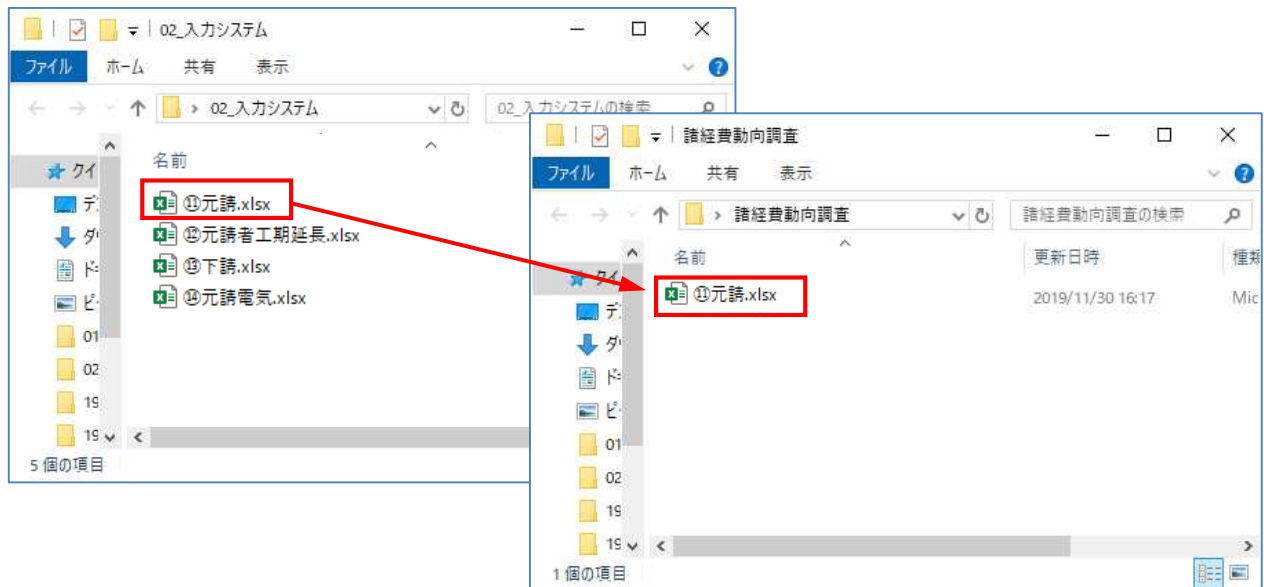
Microsoft Windows (Windows 8、Windows 10 のいずれか) に準じるプリンタ。

7 入力システム使用上の注意

7-1 入力システムの事前準備

パソコンのハードディスクに、調査票配布サイトよりダウンロードした入力システムをコピーし使用して入力してください。

作成するフォルダの場所及びフォルダ名は任意で構いません。



ハードディスク内のマイドキュメントに「諸経費動向調査」フォルダを作成し、入力システム（⑪元請.xlsx）をコピーしたイメージです。

7-2 計算方法の設定

入力システムを操作する前に、以下の設定を必ず行ってください。

※使用する Excel のバージョンにより、設定方法が違います。

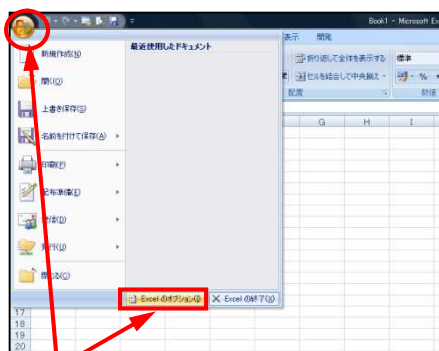
使用するパソコンの Excel バージョンを確認して、設定を行ってください。

Excel バージョンは、「ヘルプ」メニューの『バージョン情報』を選択すると確認できます。

7-2-1 「計算方法」の設定

Excel 2007 の場合

① 計算方法を『自動』にする



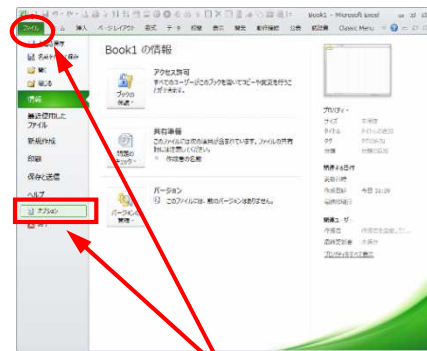
「Office ボタン」から「Excel のオプション」を選択



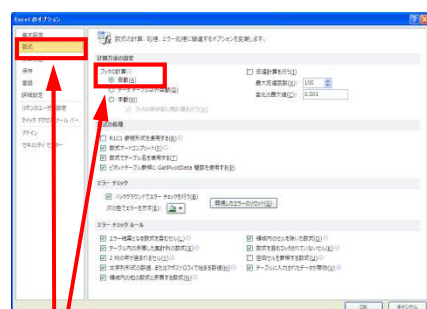
「Excel のオプション」内の「数式」を選択後、ブックの計算の『自動』を選択

Excel 2010 の場合

① 計算方法を『自動』にする



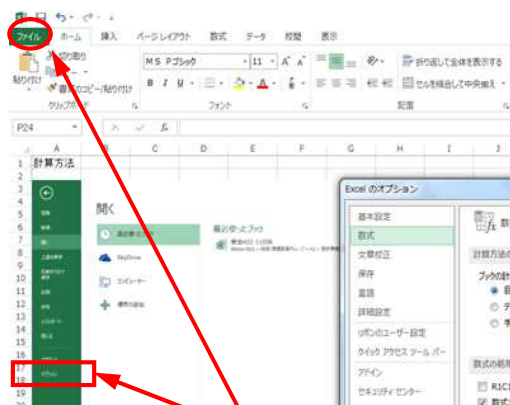
「ファイル」から「オプション」を選択



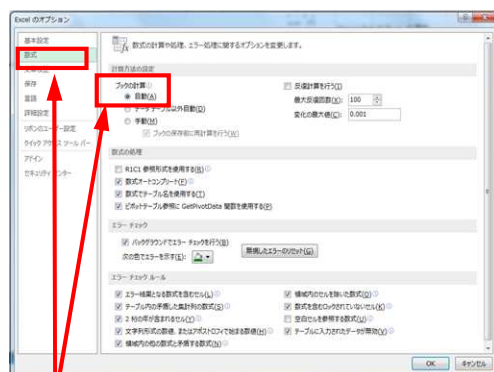
「Excel のオプション」内の「数式」を選択後、ブックの計算の『自動』を選択

Excel 2013 の場合

① 計算方法を『自動』にする



「ファイル」から「オプション」を選択



「Excel のオプション」内の「数式」を選択後、ブックの計算の『自動』を選択

8 入力システムのシート構成

入力システムは、以下のようなシート構成になっています。

元請者用入力システム（⑪元請. xlsx）

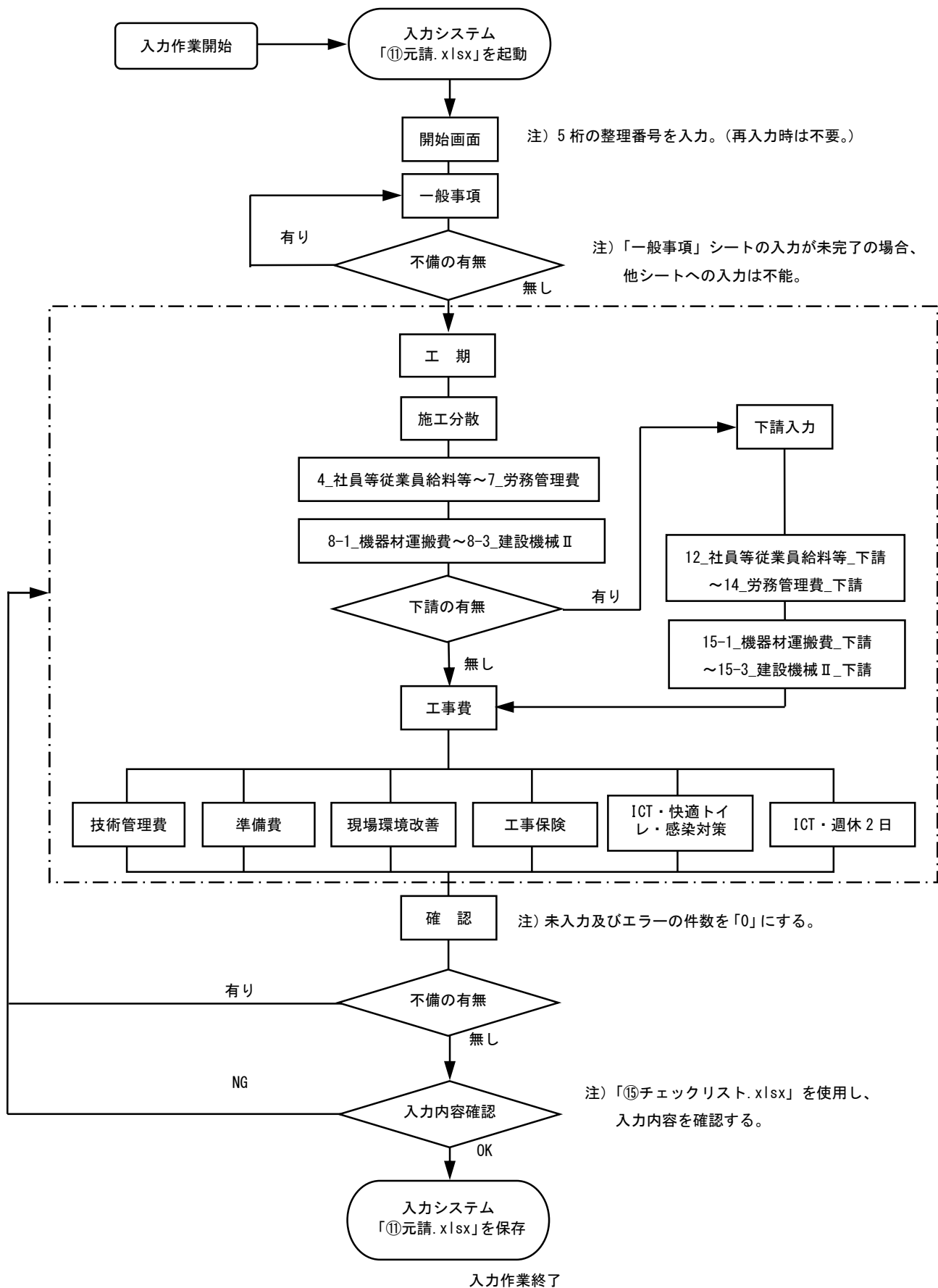
シート名	シート内容	マニュアル 掲載頁
開始画面	入力を進めていく上での簡単な注意事項が書かれています。 入力するシートではありません。	P. 18
1_一般事項	受注者側記入者、工事名、工事概要、下請者数、本支店経費等算定方法等を入力します。	P. 19
2_工期	着工日、完成日、作業日数、作業不能日数・不能要因、休日数等を入力します。	P. 23
3_施工分散	施工箇所の分散について入力します。	P. 26
4_社員等従業員給料等	現場管理費中の 社員等従業員給料等内訳 を入力します。	P. 31
5_現場支援	本支店等の社員が 現場支援に要した費用内訳 を入力します。	P. 35
6_法定福利費	法定福利費内訳 を入力します。	P. 36
7_労務管理費	現場管理費中の 労務管理費内訳 を入力します。	P. 44
8-1_機器材運搬費	運搬費（ 機器材等の搬入、搬出並びに現場内小運搬の費用 ）内訳を入力します。	P. 45
8-2_建設機械Ⅰ	運搬費（ 建設機械Ⅰの運搬に係る費用 ）内訳を入力します。	P. 47
8-3_建設機械Ⅱ	運搬費（ 建設機械Ⅱの運搬に係る費用 ）内訳を入力します。	P. 51
9_工事費	工事費（最終実績金額）の内訳 を入力します。 工事費は、『直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等』等について入力します。 直接工事費は、『材料費、労務費、機械器具等損料』等について入力します。 共通仮設費は、『運搬費、準備費、事業損失防止施設費、安全費、役務費、技術管理費、営繕費』等について入力します。 ただし、『運搬費』については、元請者分を『8-1_機器材運搬費』シートから『8-3_建設機械Ⅱ』シート、下請者分を『15-1_機器材運搬費_下請』シートから『15-3_建設機械Ⅱ_下請』シートにて入力します。 現場管理費は、『労務管理費、社員等従業員給料手当、保険料、法定福利費』等について入力します。 ただし、労務管理費、社員等従業員給料手当及び法定福利費については、元請者分を『4_社員等従業員給料等』シートから『7_労務管理費』シート、下請者分を『12_社員等従業員給料等_下請』シートから『14_労務管理費_下請』シートにて入力します。	P. 54
10_下請入力	施工体系図に示した下請者名、工種（工事内容）を入力します。	P. 86

シート名	シート内容	マニュアル 掲載頁
12_社員等従業員給料等_下請	下請者 の現場管理費中の 社員等従業員給料等内訳 を入力します。	P. 88
13_法定福利費_下請	下請者 の 法定福利費内訳 を入力します。	P. 91
14_労務管理費_下請	下請者 の現場管理費中の 労務管理費内訳 を入力します。	P. 93
15-1_機器材運搬費_下請	下請者 の運搬費（ 機器材等の搬入、搬出並びに現場内小運搬の費用 ） 内訳 を入力します。	P. 94
15-2_建設機械Ⅰ_下請	下請者 の運搬費（ 建設機械Ⅰの運搬に係る費用 ） 内訳 を入力します。	P. 95
15-3_建設機械Ⅱ_下請	下請者 の運搬費（ 建設機械Ⅱの運搬に係る費用 ） 内訳 を入力します。	P. 98
16-1_品質管理	技術管理費において、『 A 品質管理費等 』に要した費用の 内訳 を入力します。	P. 101
16-2_特殊な品質管理	技術管理費において、『 B 特殊な品質管理 』に要した費用の 内訳 を入力します。	P. 104
16-3_現場条件等	技術管理費において、『 C 現場条件等費用 』に要した費用の 内訳 を入力します。	P. 106
16-4_各種調査	技術管理費において、『 D 各種調査 』に要した費用の 内訳 を入力します。	P. 108
16-5_各種台帳	技術管理費において、『 E 各種台帳等 』に要した費用の 内訳 を入力します。	P. 110
16-6_Ⅰ C T 建設機械	技術管理費において、『 F I C T 建設機械 』に要した費用の 内訳 を入力します。	P. 112
16-7_その他	技術管理費において、『 G その他 』に要した費用の 内訳 を入力します。	P. 114
17-1_準備・測量	準備費において、『 A 準備・測量等 』に要した費用の 内訳 を入力します。	P. 116
17-2_その他	準備費において、『 B その他 』に要した費用の 内訳 を入力します。	P. 118
18-1_現場環境改善_仮設備	現場環境改善費において、『 A 仮設備関係 』に要した費用の 内訳 を入力します。	P. 120
18-2_現場環境改善_営繕	現場環境改善費において、『 B 営繕関係 』に要した費用の 内訳 を入力します。	P. 122
18-3_現場環境改善_安全	現場環境改善費において、『 C 安全関係 』に要した費用の 内訳 を入力します。	P. 124
18-4_現場環境改善_地域	現場環境改善費において、『 D 地域連携 』に要した費用の 内訳 を入力します。	P. 126
18-5_現場環境改善_その他	現場環境改善費において、『 E その他 』に要した費用の 内訳 を入力します。	P. 128
19_工事保険	現場管理費の保険料において、『 B 工事保険 』に要した費用の 内訳 を入力します。	P. 130
20_組立保険	現場管理費の保険料において、『 D 組立保険 』に要した費用の 内訳 を入力します。	P. 132

建設

シート名	シート内容	マニュアル 掲載頁
21_I C T	I C T活用工事の実施に当たり、要した費用の内訳を入力します。	P. 134
22_I C T（詳細調査）	I C T活用工事において、諸経費の費用増減の有無等について入力します。	P. 137
23_週休２日（詳細調査）	週休２日実施工事において、諸経費の費用増減の有無等について入力します。	P. 139
24_快適トイレ	快適トイレの設置に要した費用の内訳を入力します。	P. 141
25_感染対策	感染対策に要した費用の内訳を入力します。	P. 144
25_確認	各シートの未入力及びエラー件数を確認するシートです。	P. 146
まとめ	入力内容をまとめたシートです。 入力するシートではありません。	P. 148

9 入力システムの作業フロー



10 入力時の注意事項

入力システムに調査情報を入力する際は、下表の注意事項に注意して入力してください。

項 目		注意事項
入力欄	入力箇所	<p>調査情報を入力、または選択する入力欄は『黄色』で着色しています。調査情報の入力、または選択をしてください。</p> <p>調査情報を選択する入力欄では、右端にプルダウン（▼）が表示されます。プルダウン（▼）をクリックすると選択するリストが表示されますので、該当する内容を選択してください。</p>
	入力不要箇所	<p>調査情報の入力不要の欄は『緑色』で着色しています。</p> <p>この欄の値は、入力した値の合計が自動的に算出されたもの、または他の入力シートで入力した値が表示されます。</p>
入力調査情報	金 額	<p>『最終実績金額』を入力してください。 元請者が施工に要した金額です。 注）元請者の外注費は、下請者が施工に要した費用です。</p> <p>『千円単位』で入力してください。『千円未満』は四捨五入してください。</p> <p>『消費税抜き』の金額で入力してください。 （ただし、工事請負金額は消費税込みの金額となります。）</p> <p>該当する費目がない場合や『0 円』の時は、『 0 』を入力してください。</p>
	数 値	<p>『整数』で入力してください。 小数点以下は四捨五入してください。 （ただし、一部の入力シートでは、小数点以下を含めた数値で入力する場合があります。）</p>
	自由回答 (文 字)	<p>入力欄の関係上、入力された文字（内容）が入力欄からはみ出たり、文字が切れて見えなくなる場合があります。 その場合でも、入力された文字（内容）は有効ですので、そのまま入力してください。</p>
警告表示	必須入力	<p>必須の入力欄は『※』が表示されています。 『※』が残らないように入力してください。</p>
	エラー	<p>入力内容に不備がある場合は『E』が表示されます。 また、入力箇所により『エラーのメッセージ』が表示されます。 エラーが表示された場合は、適切な内容を入力、もしくは選択をしてください。</p>

11 入力上の用語及び費用の取り扱いについて

入力システムに調査情報を入力する際は、下表の用語及び費用の取り扱いに注意して入力してください。

用 語	従事内容	賃金を入力する項目
労働者	労働者とは、直接、肉体的もしくは技能的労働を伴って工事施工に従事する者をいいます。 この場合の賃金は、一般に日給、月給、出来高給、請取り給のいずれかによって支払われます。 例) 普通作業員、世話役、重機オペレーター、鉄筋工、とび工、石工、配管工、大工、左官、電工等	直接工事に従事した労働者 → 直接工事費『労務費』 共通仮設工事に従事した労働者 → 共通仮設費『運搬費』、『準備費』、『安全費』等の該当する項目
社員等従業員	社員等従業員とは、下記の『社員』及び『社員以外の従業員』をいいます。 注) 社員等従業員であっても、直接工事の施工に従事した場合は『労働者』とし、除きます。	現場管理費 『社員等従業員給料手当』
社員	元請者、あるいは下請者が、恒常的な業務に従事させるために雇用し、そのために必要な知識・技能を有する者をいいます。 この場合の賃金支払い形態は、一般に月給制が多くなります。 例) 元請：現場代理人、監理（主任）技術者、技術員等 下請：主任技術者、現場管理を行う技術員等	
社員以外の従業員	元請者、あるいは下請者が、特定の業務、あるいは臨時の業務に従事させるために、雇用、現業員、技能員、補助員等の名称で雇用し、そのために必要な知識・技能を有する者をいいます。 雇用は必要な期間だけであり、この場合の賃金支払い形態は、一般に月給制もしくは日給制です。 例) 夜警員、倉庫番、食事係、連絡車運転手、事務員等	
交通誘導警備員	交通誘導、機械の誘導等の交通管理業務に従事する者。 例) 交通誘導警備員 A、交通誘導警備員 B	直接工事費 『労務費』 ※H27 年度以前の発注工事は、共通仮設費『安全費』
技能関係等従事者	測量、地質及び試験等の技能業務に従事する者。 例) 測量技師、試験員等	共通仮設費 『準備費』、『技術管理費』

注1) 『労働者』と『社員等従業員』は、従事内容により区別してください。

雇用上（元請・下請）の『正社員』と『非正社員』の区別ではありません。

例) 雇用上（元請・下請）の『正社員』であっても、普通作業員、重機オペレーター等として従事した場合は、『労働者』としてください。

注2) **工事の準備の測量等に要した費用及び労働者の賃金（労務単価）は、『準備費』に計上してください。**

品質管理及び出来形管理に要した費用及び労働者の賃金（労務単価）は、『技術管理費』に計上してください。

ただし、これらの業務を社員等従業員が直接実施した場合の賃金（労務単価）は、「現場管理費」の『社員等従業員給料手当』に含むものとし、これらの業務に要した賃金（労務単価）として計上しないでください。

注3) 事業主が労働者に要した費用のうち、賃金（労務単価）以外の経費は、『現場管理費』の『労務管理費』及び『法定福利費』に計上してください。

12 入力方法及び入力項目の内容

入力システムの入力方法及び各入力シートの入力項目の内容について説明します。

12-1 「開始画面」シート

入力を進めていく上での簡単な注意事項が書かれています。

入力するシートではありません。

12-2 「1_一般事項」シート

整理番号、受注者側記入担当者、工事名、工事概要、下請者数、本支店経費等算定方法等について入力します。

以下の入力例を参考に、入力内容を確認して入力してください。

注)『未入力』及び『エラー (E)』が無いようにしてください。

12-2-1 入力例 (1_一般事項シート)

一般事項についての調査票			
整理番号		12345	
I 受注者側記入者			
メールアドレス	abc-efg@hinn.jp		
氏名	元請 太郎		
役職名	所長		
勤務先会社名	●●建設(株) × × 支店		
TEL	123-456-7890	(例1234-1111-2222)	
FAX	123-456-7899	(例1234-1111-3333)	
II 一般事項			
① 工事名	○○○○工事		
② 所管名(1)	1: 国土交通省(建設)		
② 所管名(2)	102: 関東地方整備局		
③ 事務所名	○○事務所		
④ 工事場所	都道府県名:	013: 東京都	
	住所:	品川区○○1丁目1番地	
フリガナ	●●ケンセツ(カブ)		
⑤ 請負業者名	●●建設(株)		
⑥ 資本金額	26,460,000	(単位: 千円)	* 最終請負金額を入力してください
⑦ 最終工事請負金額(消費税込)	484,920	(単位: 千円)	
⑧ 内消費税相当額	44,084	(単位: 千円)	
【参考】消費税込額の自動計算値(税率10%)	44,084	(単位: 千円)	
⑨ 前払金	40	%	
⑩ 契約工期(最終)	(自) 和暦	令和2年4月6日	
	(至) 和暦	令和3年3月31日	
⑪ 工事概要	車道舗装工 12,500m ² 、切土工 3,800m ³ 、電力管布設工 1,300m、排水構造物工 1,300m		
支給材料名・数量	なし		
貸与船舶・機械名	なし		
貸与日数	なし		
⑫ 主要船舶・機械及び設備	トラッククレーン50t吊: 1台、バックホウ0.6m ³ : 1台、タイヤローラ8~20t: 1台		
⑬ 契約保証費	46,247	(単位千円)...	消費税別
III 下請負者数			
一次下請	5	社	
二次下請	2	社	
三次下請	0	社	
その他	0	社	
IV 本支店経費等算定方法			
経費算定方法	本社一律方式で、請負金額に割り掛ける		
その他の方法記入欄			
前払金の有無によるコード	前払金の有無を考慮せずに本支店経費を算出している場合		
当初本支店経費割当金	35,920	(単位 千円)	
本支店経費率	7.4	%	
(本支店経費率 = 当初本支店経費 / ⑦工事請負金額 × 100)			
V ICT活用工事			
ICT活用工事	○: ICT活用工事		
VI 週休2日交替制モデル工事の試行			
週休2日交替制モデル工事の試行工事	有り		
<p>黄色塗りつぶし部分: 入力必要箇所 緑色塗りつぶし部分: 黄色セルの入力に伴う自動計算(入力不可) その他の部分: シートの書換等を防ぐ為、入力不可にしている。 パスワードが要求される場合の対処方法: 入力箇所が間違っているためであり、指定箇所(黄色塗りつぶし部分)に入力して下さい。</p>			

12-2-2 入力項目（1_一般事項シート）

項 目		内 容
整理番号		整理番号を入力して下さい。
I 受注者側記入者		
メールアドレス		入力担当者のメールアドレスを入力してください。
氏名		入力担当者の氏名を入力してください。
役職名		入力担当者の役職名を入力してください。
勤務先会社名		入力担当者の勤務先を入力してください。
TEL		入力担当者の勤務先電話番号を入力してください。
FAX		入力担当者の勤務先 FAX 番号を入力してください。 FAX 番号が無い場合は、『なし』と入力してください。
II 一般事項		
①工事名		調査対象工事の工事名称を入力してください。
②	所管名 (1)	予め設定されています。 (表 1 所管別コードを参照)
	所管名 (2)	調査対象工事の発注機関（地方整備局等）を選択してください。 (表 2 発注者別コードを参照) 注) 該当するものが無い場合には、『その他：999』を選択してください。
③事務所名		調査対象工事を直接担当した発注者の事務所等の名称を入力してください。 例) ○○河川国道事務所、△□土木事務所、等
④ 工 事 場 所	都道府県名	調査対象工事の工事場所の都道府県名を選択してください。 (表 3 工事施工地域別コードを参照)
	住所	調査対象工事の工事場所の市町村名（大字名まで）を入力してください。 2 つ以上の市町村にまたがる場合は、主体となる市町村名を記入してください。
⑤請負業者名		請負契約の受注者名を入力してください。 フリガナを忘れずに振ってください。
⑥資本金額		当初契約時の払込資本金額（新株式払込金及び新株式申込証拠金を含む）を入力してください。 注) JV 工事の場合は、スポンサー会社の資本金を入力してください。
⑦最終工事請負金額（消費税込）		最終契約時の工事請負金額（消費税込）を入力してください。
⑧内消費税相当額		最終工事請負金額の内、消費税相当額を入力してください。
【参考】消費税の自動計算値 税率（10%）		『最終工事請負金額（消費税込）』で入力した金額を基に、消費税額（税率 10%）が自動算出されます。
⑨前払金		前払金のある場合には、当初工事請負金額に対する当初の割合（%）を入力してください。
⑩契約工期（最終） （自）（至）		最終契約時の契約工期を入力してください。

項 目		内 容
	⑪工事概要	工事内容が把握できるように入力してください。 (主要工種と概略数量、支給材料名と数量、貸与船舶・機械名と貸与日数等)
	⑫主要船舶機械及び設備	工事に使用した業者持ち(リース等を含む)の主要な機械・設備の名称と規格及び在场日数(現場への搬入から搬出までの日数)を入力してください。
	⑬契約保証費	調査対象工事を受注するにあたって、履行保証に要した経費の合計額を入力してください。 注) 契約保証(履行保証)のために金融機関、損保会社及び建設業保証会社に支払った保証料の合計です。 例) ①金融機関、保証会社等の保証 ②履行保証保険 ③公共工事履行保証証券(履行ボンド)
III 下請負者数 ※入力不要 注) P86「下請入力シート」に記載した下請負者数が自動計算されます。		
	一次下請	一次下請者数が表示されます。
	二次下請	二次下請者数が表示されます。
	三次下請	三次下請者数が表示されます。
	その他	四次下請者以降の下請者数が表示されます。
IV 本支店経費等算定方法		
	経費算定別方法	調査対象工事における本支店経費等の当初計画額の算定方法を選択してください。 (表 4 経費算定別方法を参照) 注) 算定方法が不明の場合は『その他の方法』を選択してください。
	その他の方法 記入欄	経費算定別方法で『その他の方法』を選択した場合は、具体的な算定方法を入力してください。 注) 不明の場合は『不明』と入力してください。
	前払金の有無 によるコード	前払金の有無による、本支店経費等の当初計画額の算定方法について選択してください。 (表 5 前払金の有無による本支店経費算出別コードを参照) 注) 該当しない場合は『前払金の有無を考慮せずに本支店経費を算出している場合』を選択してください。
	当初本支店経費 割当金	調査対象工事における本支店経費等の当初計画額を入力してください。 注) JV(共同企業体)工事の場合は、スポンサー会社についてのみ入力してください。
	本支店経費率	本支店経費率(当初本支店経費割当金/⑦工事請負金額×100)が自動算出されます。
V ICT活用工事		
	ICT活用工事	ICT活用工事の場合は「○:ICT活用工事」を選択してください。
VI 週休2日交替制モデル工事の試行		
	週休2日交替制モデル工事の試行工事	週休2日交替制モデル工事の試行工事の場合は「有り」を、そうでない場合は「無し」を選択してください。

表 1 所管別コード

所 管 名	コード
国土交通省（建設）	1

表 2 発注者別コード

発注者名	コード	発注者名	コード
東北地方整備局	101	四国地方整備局	107
関東地方整備局	102	九州地方整備局	108
北陸地方整備局	103	北海道開発局	109
中部地方整備局	104	沖縄総合事務局	110
近畿地方整備局	105	その他	999
中国地方整備局	106		

表 3 工事施工地域別コード

工事施工地域	コード	工事施工地域	コード	工事施工地域	コード	工事施工地域	コード
北海道	01	東京都	13	滋賀県	25	香川県	37
青森県	02	神奈川県	14	京都府	26	愛媛県	38
岩手県	03	新潟県	15	大阪府	27	高知県	39
宮城県	04	富山県	16	兵庫県	28	福岡県	40
秋田県	05	石川県	17	奈良県	29	佐賀県	41
山形県	06	福井県	18	和歌山県	30	長崎県	42
福島県	07	山梨県	19	鳥取県	31	熊本県	43
茨城県	08	長野県	20	島根県	32	大分県	44
栃木県	09	岐阜県	21	岡山県	33	宮崎県	45
群馬県	10	静岡県	22	広島県	34	鹿児島県	46
埼玉県	11	愛知県	23	山口県	35	沖縄県	47
千葉県	12	三重県	24	徳島県	36		

表 4 経費算定別方法

内 容
本社一律方式で、請負金額に割り掛ける
支店別一律方式で、請負金額に割り掛ける
本社一律方式で、当初積算された工事原価に割り掛ける
支店別一律方式で、当初積算された工事原価に割り掛ける
その他の方法（具体的な説明を加える）

表 5 前払金の有無による本支店経費算出別コード

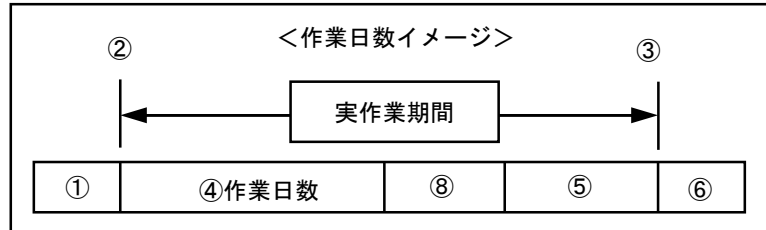
内 容
前払金の有無を考慮せずに本支店経費を算出している場合
前払金の有無を考慮して本支店経費を算出している場合

12-3 「2_工期」シート

実作業着手日、実作業完了日、作業日数、作業不能日数・不能要因、休日数等について入力します。

注) 作業日数が下記となるように各項目に入力してください。

④作業日数＝③実作業完了日－②実作業着手日－⑤作業不能日数－⑧休日数



以下の入力例を参考に、入力内容を確認して入力してください。

12-3-1 入力例（2_工期シート）

工事名		〇〇〇〇工事	
工期についての調査票			
① 準備期間日数		和暦	40 日
② 実作業着手日		和暦	令和2 年 2 月 6 日
③ 実作業完了日		和暦	令和3 年 3 月 31 日
④ 作業日数			316 日
⑤ 作業不能日数			12 日
⑥ 後片付け日数			20 日
⑦ 作業不能の要因			
a. 該当するものを選択して下さい。			降雨
下記より理由を選択しリストで入力 (複数回答可)			
1. 降雨 2. 降雪 3. 風 4. 波浪 5. その他			
b. その他の内容を具体的に書き下して下さい。			
⑧ 休日数			83 日
⑨ 休日の内訳			
a. 日曜休日の日数 (自動計算による入力する値の上限値= 61 日)			54 日
b. 土曜休日の日数 (自動計算による入力する値の上限値= 16 日)			11 日
c. 祝日休日の日数			10 日
(この内日曜休・土曜休の日数)			3 日
d. 年末年始の休日数			9 日
(この内日曜休・土曜休・祝日休の日数)			5 日
e. ゴールデンウィークの休日数			3 日
(この内日曜休・土曜休・祝日休の日数)			3 日
f. 夏休みの休日数			7 日
(この内日曜休・土曜休・祝日休の日数)			2 日
g. その他の休日数			3 日
(具体的内容)			地域の秋祭り
(この内日曜休・土曜休・祝日休の日数)			1 日
⑩ 現場の原則的休日			
a. 日曜	(いずれかを選択)		毎週
b. 土曜	(いずれかを選択)		月1回
c. 平日	(いずれかを選択)		なし
d. その他	(具体的に記入)		
⑪ この工事の工期について(いずれかを選択)			十分余裕があった
⑫ 当該工事における作業時間帯の概略割合			
a. 昼間工事(午前5時～午後10時)			10 割
b. 夜間工事(午後10時～午前5時)			0 割
c. 昼夜間工事(24時間)			0 割
d. 合計(合計は「10」割としてください)			10 割
⑬ 当該工事における工事中止の日数			
a. 全面中止日数			6 日
b. 部分中止日数			3 日
* 日数入力箇所該当がない場合は0を入力してください。			
黄色塗りつぶし部分: 入力必要箇所 緑色塗りつぶし部分: 黄色セルの入力に伴う自動計算(入力不可) その他の部分: シートの書換等を防ぐ為、入力不可にしている。 パスワードが要求される場合の対処方法: 入力箇所が間違っているためであり、指定箇所(黄色塗りつぶし部分)に入力して下さい。			

12-3-2 入力項目 (2_工期シート)

項 目	内 容
①準備期間日数	工期中の準備に要した日数を入力してください。
②実作業着手日	契約上の工期ではなく、準備期間後の工事を開始した日を入力してください。
③実作業完了日	契約上の工期ではなく、実質的に工事が完成した日を入力してください。 注) 後片付け期間を含まない。
④作業日数	『②実作業着手日』～『③実作業完了日』の期間から『⑤作業不能日数』及び『⑧休日数』を引いた日数が自動算出されます。
⑤作業不能日数	作業が不能となった日数を入力してください。
⑥後片付け日数	工期中の後片付けに要した日数を入力してください。
⑦作業不能の要因	該当する作業不能要因を選択してください。(複数回答可) 注1) 『5. その他』を選択した場合は、具体的な内容を入力してください。 注2) 複数回答の場合は、回答が重複しないように、上から順に詰めて選択してください。
⑧休日数	『⑨休日の内訳』から考えられる休日数が自動算出されます。 『⑧休日数』 = 『a. 日曜休日の日数』 + 『b. 土曜休日の日数』 + (『c. 祝日休日の日数』 - 『c. 祝日休日の内の日曜休・土曜休の日数』) + (『d. ～g. の休日数の合計』 - 『d. ～g. の休日数の内の日曜休・土曜休・祝日休の日数』)
⑨休日の内訳	工期中の休日の内訳を、下記の『a. ～g. 』に入力してください。
a. 日曜休日	工期中における日曜日の休日数を入力してください。 注) 『⑩現場の原則的休日の a. 日曜』の項目を選択すると、「自動計算値による入力する値の上限値」が表示されますので、その上限日数を超えないように入力してください。(超える場合はエラーとなります。)
b. 土曜休日	工期中における土曜日の休日数を入力してください。 注) 『⑩現場の原則的休日の b. 土曜』の項目を選択すると、「自動計算値による入力する値の上限値」が表示されますので、その上限日数を超えないように入力してください。(超える場合はエラーとなります。)
c. 祝日休	工期中における祝祭日の休日数を入力してください。 また、当該日数のうち、土曜、または日曜の休日数を入力してください。
d. 年末年始	工期中における年末年始の休日数を入力してください。 また、当該休日数のうち、土曜、日曜、祝祭日の休日数を入力してください。 工期中における当該休日数がない場合は、『0』を入力してください。
e. ゴールデンウィーク	工期中におけるゴールデンウィークの休日数を入力してください。 また、当該休日数のうち、土曜、日曜、祝祭日の休日数を入力してください。 工期中における当該休日数がない場合は、『0』を入力してください。

項 目		内 容
	f. 夏休み	<p>工期中における夏休みの休日数を入力してください。</p> <p>また、当該休日数のうち、土曜、日曜、祝祭日の休日数を入力してください。</p> <p>工期中における当該休日数がない場合は、『0』を入力してください。</p>
	g. その他	<p>上記『a. ～f. 』以外に休日数がある場合は、休日数及び具体的内容を入力してください。</p> <p>また、当該休日数のうち、土曜、日曜、祝祭日の休日数を入力してください。</p> <p>工期中における当該休日数がない場合は、『0』を入力してください。</p> <p>注1) 当該休日数を『0』とした場合は、具体的内容への入力は不要です。</p> <p>注2) 当該休日数がある場合のみ具体的内容を入力してください。</p>
⑩現場の原則的休日		原則的な休日とした内容について選択及び入力してください。
	a. 日曜	<p>日曜日の原則的休日の頻度を下記より選択してください。</p> <p>1. 毎週 2. 月 3 回 3. 月 2 回 4. 月 1 回 5. なし</p>
	b. 土曜	<p>土曜日の原則的休日の頻度を下記より選択してください。</p> <p>1. 毎週 2. 月 3 回 3. 月 2 回 4. 月 1 回 5. なし</p>
	c. その他	その他の原則的休日がある場合は具体的内容を入力してください。
⑪この工事の工期について		<p>工期について、該当するものを下記より選択してください。</p> <p>1. 適当であった 2. 十分余裕があった 3. まったく余裕がなかった</p>
⑫当該工事における作業時間帯の概略割合		<p>施工期間内の作業日数に対する、下記の各作業時間帯の概略割合を入力してください。</p> <p>a. 昼間工事（午前 5 時～午後 10 時） b. 夜間工事（午後 10 時～午前 5 時） c. 昼夜間工事（24 時間）</p> <p>例）作業日数：200 日（昼間工事：160 日・夜間工事：40 日）の場合 → 昼間工事：8 割・夜間工事 2 割</p> <p>注）割合の合計が、必ず『10 割』となるように入力してください。</p>
	a. 昼間工事	<p>上記「a. ～c. 」の合計が自動算出されます。</p> <p>合計が『10 割』となることを確認してください。</p>
	b. 夜間工事	
	c. 昼夜間工事	
	d. 合計	
⑬当該工事における工事中止の日数		<p>施工期間内に工事中止があった場合、下記について日数を記載してください。</p> <p>a. 全面中止日数 b. 部分中止日数</p> <p>注）該当が無い場合は「0」を入力してください。</p>

12-4 「3_施工分散」シート

施工箇所の分散について入力します。

以下の入力例を参考に、入力内容を確認して入力してください。

12-4-1 入力例（3_施工分散シート）

工事名

〇〇〇〇工事

施工分散・地域区分種数についての調査票

施工分散または地域区分種数の有無		有
同時施工箇所の有無		有
施工箇所所在の有無		有

以下の項目について入力してください。

1.施工分散または地域区分種数の箇所数		3	箇所
2.施工箇所が分散しているため、職員を増員した。(Yes/No)		Yes	
3.施工箇所が分散しているため、現場事務所、休憩施設、倉庫、材料保管場所を複数設置した。(Yes/No)		Yes	
4.施工箇所が分散しているため、労働者輸送手段を複数用意した。(Yes/No)		Yes	
5.安全施設等の資材は施工箇所に転用できた。(Yes/No)		No	
6.上記5の設問で「No」と回答した場合、安全施設等の資材は新規購入した。(Yes/No)		Yes	
7.上記3の設問で「Yes」と回答した場合は、設置数をおよび数量を入力してください。		普通資材上分	B型バリアード100枚
8.上記5の設問で「Yes」と回答した場合は、設置数をおよび数量を入力してください。		安全資材上分	鉄骨トイロ3基、スーパースタイル2棟
9.施工箇所分散工事の費用の算出理由(400字以内)		・建設機械の運搬回数が増加 ・安全施設費の増加	

図1 施工箇所分散の例

下記例の場合、施工箇所は2箇所であるが3箇所に分けて入力する。

【施工地先名】
〇〇県〇〇市〇〇町(拠点)

【施工地先名】
〇〇県〇〇市××町

NO.1
【施工地域特性】
市街地

NO.2
【施工地域特性】
地方部(施工場所が一般交通等の影響を受ける地区)

NO.3
【施工地域特性】
山間部及び離島

50% 施工箇所

30% 施工箇所

20% 施工箇所

施工箇所は1箇所であるが、施工地域特性が異なるため、「市街地」と「地方部」で行分けて入力する。

上記設問1で入力した施工箇所数の詳細について以下の項目を入力してください。												
No.	確認欄	施工地先名(※1)	拠点からの距離(km)	工 種(※2)	工事費割合(%)	施工地域特性(※4)	実工事期間(※5)					
					(※3)		(自)			(至)		
					合計 100%		(和暦)年	月	日	(和暦)年	月	日
1		〇〇県〇〇市〇〇町	0	舗装工(切削オーバーレイ)	50.0%	大都市(2)	令和2	10	1	令和2	12	1
2		〇〇県〇〇市〇〇町	0	舗装工(切削オーバーレイ)	30.0%	一般交通影響有り(1)市街地内	令和2	11	5	令和3	1	10
3		〇〇県〇〇市〇〇町	20	橋梁ジョイント補修工	20.0%	大都市(1)	令和2	12	10	令和3	2	20

工事一時中止の有無(※6)	工事一時中止期間(※7)						施工環境		
	(自)			(至)			昼夜	施工箇所	資機材の保管
	(和暦)年	月	日	(和暦)年	月	日			
有	令和2	10	15	令和2	10	31	夜間施工	路上	日々運搬回送
無							昼間施工	路上	保管場所あり
無							昼間施工	その他	日々運搬回送

12-4-2 入力項目（施工分散・地域区分複数シート）

項 目	内 容
施工分散または地域区分複数の有無	『施工分散または地域区分複数』の有無を選択してください。 注）『有』を選択した場合は、以下の項目を入力してください。
同時施工箇所の有無	『同時施工箇所』の有無を選択してください。
施工箇所点在の有無	『施工箇所点在』の有無を選択して下さい。 注）『施工箇所が点在する工事の積算』適用工事が対象となりますので、それ以外の工事は『無』を選択してください。
1. 施工分散または地域区分複数の箇所数	施工分散または地域区分複数の箇所数を入力してください。
2. 職員の増員	『施工箇所が分散しているため、職員を増員した。』の適否を選択してください。
3. 営繕設備の設置	『施工箇所が分散しているため、現場事務所、休憩施設、倉庫、材料保管場所を複数に設置した。』の適否を選択してください。
4. 労働者の輸送	『施工箇所が分散しているため、労働者輸送手段を複数用意した。』の適否を選択してください。
5. 安全設備等の転用	『安全施設等の資材は施工箇所毎に転用できた。』の適否を選択してください。
6. 安全設備等の新規購入	上記『 5 』の項目で『 NO 』を選択した場合に入力してください。 『安全施設等の資材は新規購入した。』の適否を選択してください。
7. 営繕費計上分の設備名及び数量	上記『 3 』の設問で『 YES 』を選択した場合に入力してください。 営繕費で計上した設備の名称及び数量を入力してください。
8. 安全費計上分の設備名及び数量	上記『 5 』または『 6 』の設問で『 YES 』を選択した場合に入力してください。 安全費で計上した設備の名称及び数量を入力してください。
9. 施工箇所分散工事の費用が嵩む理由	施工箇所が複数に分散する工事において、 工事費が嵩む理由 を入力してください。
複数施工箇所の詳細 注）上記『 1 』の項目で入力した複数に分散した施工箇所毎の詳細内容を入力してください。	
施工地先名	各施工箇所の地先名を入力してください。
拠点からの距離 (km)	現場事務所を設置している箇所、またはメイン施工箇所から各施工箇所までの距離を入力してください。
工種	各施工箇所での主工種を入力してください。
工事費割合 (%)	各施工箇所の工事費に占める割合（概ねの金額割合）を入力してください。 各施工箇所の工事費に占める割合の合計は『100%』となるように入力してください。
施工地域特性	各施工箇所での施工地域特性を選択してください。 （「表 6 地域特性格コード」を参照してください。）

建設

項 目		内 容
	実工事期間	各施工箇所の実工事期間を入力してください。 注1) 準備工の期間は除いてください。 注2) 契約上の工事一時中止命令があった場合は、工事一時中止期間を含めてください。
	工事一時中止の有無	各施工箇所の『 契約上の工事一時中止命令 』の有無を選択してください。
	工事一時中止期間	各施工箇所の工事一時中止期間を入力してください。 注) 契約上の工事一時中止命令が無い場合は、入力不要です。
	施工環境	各施工箇所の『昼夜』、『施工箇所』及び『資機材の保管』について、それぞれ該当するものを選択してください。
	昼夜	作業時間帯を以下より選択してください。 ・昼間施工 ・夜間施工 ・昼夜間施工
	施工箇所	施工場所を以下より選択してください。 ・路上 ・その他
	資機材の保管	資機材の保管状況を以下より選択してください。 ・日々運搬回送 ・保管場所あり

表 6 地域特性格コード

発注年度：平成 29 年度以降

地 区		摘 要
大都市 (1)	1	舗装工事、電線共同溝工事、道路維持工事のいずれかの工種で、東京特別区、横浜市、大阪市の市街地部が施工箇所に含まれる場合。
大都市 (2)	2	鋼橋架設工事、舗装工事、電線共同溝工事、道路維持工事のいずれかの工種で、札幌市、仙台市、さいたま市、川口市、草加市、千葉市、市川市、船橋市、習志野市、浦安市、東京特別区、八王子市、横浜市、川崎市、相模原市、新潟市、静岡市、名古屋市、京都市、大阪市、堺市、神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市、広島市、北九州市、福岡市の市街地部が施工箇所に含まれる場合。 ※東京特別区、横浜市、大阪市の市街地部については、鋼橋架設工事のみ対象とする。
市街地 (DID 補正) (1)	3	鋼橋架設工事、電線共同溝工事、道路維持工事、舗装工事、橋梁保全工事のいずれかの工種で、市街地部が施工箇所に含まれる場合。
一般交通 影響有り (1)		全ての工種（注 2）で、2 車線以上（片側 1 車線以上）かつ交通量（上下合計）が 5,000 台/日以上以上の車道において車線変更を促す規制を行う場合。ただし常時全面通行止めの場合は対象外とする。
市街地内	4	上記の内、施工箇所が市街地内
市街地外	5	上記の内、施工箇所が市街地外
一般交通 影響有り (2)		全ての工種（注 2）で、一般交通影響有り (1) 以外の車道において、車線変更を促す規制を伴う場合。（常時全面通行止めの場合を含む。）
市街地内	6	上記の内、施工箇所が市街地内
市街地外	7	上記の内、施工箇所が市街地外
市街地 (DID 補正) (2)	8	市街地 (DID 補正) (1) で適用となる工種区分以外（注 2）で、市街地部が施工箇所に含まれる場合。
山間僻地 及び離島	9	全ての工種（注 2）で、人事院規則における特地勤務手当を支給するために指定した地区、及びこれに準ずる地区の場合。
上記以外	10	上記 1～9 何れにも該当しない地区の場合。
<p>注 1) ・市街地とは、施工地域が人口集中地区（DID 地区）及びこれに準ずる地区 ・DID 地区とは、総務省統計局国勢調査による地域別人口密度が 4,000 人/Km² 以上で、その全体が 5,000 人以上となっている地域 ・適用条件が複数に該当する場合は、記載順が上のものから優先する。</p> <p>注 2) ・コンクリートダム及びフィルダム工事は適用しない。</p>		

発注年度：平成 28 年度以前

地 区		摘 要
市街地	1	人口集中地区（DID 地区）及びこれに準ずる地区 ・ DID 地区とは、総務省統計局国政調査による地域別人口密度が 4,000 人/km ² 以上で、その全体が 5,000 人以上となっている地域
山間僻地 及び離島	2	人事院規則における特勤手当を支給するために指定した地区、及びこれに準ずる地区
地方部	3	市街地、山間僻地及び離島以外で工事場所が一般交通等の影響を受ける地区
	4	市街地、山間僻地及び離島以外で工事場所が一般交通等の影響を受けない地区
注）地方における施工場所の区分は以下の通りとする。 一般交通等の影響を受ける場合： <ul style="list-style-type: none"> ① 施工場所において、一般交通の影響を受ける場合 ② 施工場所において、地下埋設物件の影響を受ける場合 ③ 施工場所において、50m 以内に人家等が連なっている場合 		
大都市（1）	5	舗装工事、電線共同溝工事、道路維持工事のいずれかの工種で、東京特別区、横浜市、大阪市のうち、施工地域の区分が市街地の場合に適用します。
大都市（2）	6	鋼橋架設工事、舗装工事、電線共同溝工事、道路維持工事のいずれかの工種で、札幌市、仙台市、さいたま市、川口市、草加市、千葉市、市川市、船橋市、習志野市、浦安市、東京特別区、八王子市、横浜市、川崎市、相模原市、新潟市、静岡市、名古屋市、京都市、大阪市、堺市、神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市、広島市、北九州市、福岡市のうち、施工地域の区分が市街地の場合に適用します。
注）・市街地とは、施工地域が人口集中地区（DID 地区）及びこれに準ずる地区 ・ DID 地区とは、総務省統計局国勢調査による地域別人口密度が 4,000 人/Km ² 以上で、その全体が 5,000 人以上となっている地域		

12-5 「4_社員等従業員給料等」シート 社員等従業員給料等内訳

現場管理費中の社員等従業員給料等内訳について入力します。

元請者における社員等従業員（下表参照）について入力してください。

社員等従業員	社員等従業員とは、下記の『社員』及び『社員以外の従業員』をいいます。 注）直接工事の施工に従事した『労働者』は除きます。
社員	元請者が、恒常的な業務に従事させるために雇用し、そのために必要な知識・技能を有する者をいいます。 例）元請：現場代理人、監理（主任）技術者、技術員等
社員以外の従業員	元請者が、特定の業務、あるいは臨時の業務に従事させるために、雇用、現業員、技能員、補助員等の名称で雇用し、そのために必要な知識・技能を有する者をいいます。 例）夜警員、倉庫番、食事係、連絡車運転手、事務員等

注１）現場代理人及び監理（主任）技術者等の給料手当を計上します。

注２）現場代理人及び監理（主任）技術者は、建設業法上専任を義務付けられているので、専任を必要とする全期間について計上してください。

注３）本支店等の社員が現場支援に要した費用は、『5_現場支援』に入力してください。

注４）鋼橋等工場製作費（電気通信設備工事の場合は、機器単体費）に含まれる社員等従業員給料手当は、計上しないでください。

注５）合計金額は、『9_工事費』シートの元請欄『②間接工事費（３）現場管理費＝社員等従業員給料手当』の項目に自動計上されます。

以下の入力例を参考に、入力内容及び入力操作方法を確認して入力してください。

12-5-1 入力例（4_社員等従業員給料等シート）

工事名		〇〇〇〇工事																																																																							
4. 社員等従業員給料等 現場管理費中の社員等従業員給料等内訳書 ※直接工事の施工に従事した『労働者』は除きます。 ※鋼橋等工場製作費（機器単体費）に係わる社員等従業員給料は「工事費」シートの「鋼橋等工場製作費（機器単体費）」で計上してください。																																																																									
I. 金額の合計値		11,459																																																																							
<table border="1"> <tr> <th colspan="3">工事期間</th> </tr> <tr> <td>始め</td> <td>和暦</td> <td>令和2年 2月</td> </tr> <tr> <td>終り</td> <td>和暦</td> <td>令和3年 3月</td> </tr> </table>				工事期間			始め	和暦	令和2年 2月	終り	和暦	令和3年 3月																																																													
工事期間																																																																									
始め	和暦	令和2年 2月																																																																							
終り	和暦	令和3年 3月																																																																							
a. 名前（個人名ではなく、A、B、C等の記号を入力） b. 年齢 c. 職種 d. 役職名 e. 現場管理作業上の分担 f. 平均基本給（千円） g. 平均時間外手当（千円） h. 平均その他手当（千円） i. 平均給料手当料（千円） j. 金額（千円） k. 上記金額をJV協定給与で入力している（YES/NO） l. 延 人（下段の合計）（人） m. 月別社員等従業員数（人/月）		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>a. 名前</td> <td>45</td> <td>40</td> <td>38</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>b. 年齢</td> <td>技術職員</td> <td>技術職員</td> <td>技術職員</td> <td>事務職員</td> </tr> <tr> <td>c. 職種</td> <td>所長</td> <td>工務主任</td> <td>土木係</td> <td>事務系</td> </tr> <tr> <td>d. 役職名</td> <td>現場代理人</td> <td>監理技術者</td> <td>基礎・土木</td> <td>事務全般</td> </tr> <tr> <td>e. 現場管理作業上の分担</td> <td>本店支援</td> <td>現場代理人</td> <td>監理技術者</td> <td>基礎・土木</td> </tr> <tr> <td>f. 平均基本給（千円）</td> <td>365.0</td> <td>260.0</td> <td>245.3</td> <td>241.6</td> </tr> <tr> <td>g. 平均時間外手当（千円）</td> <td>0.0</td> <td>27.7</td> <td>32.0</td> <td>10.0</td> </tr> <tr> <td>h. 平均その他手当（千円）</td> <td>36.6</td> <td>18.2</td> <td>17.2</td> <td>15.0</td> </tr> <tr> <td>i. 平均給料手当料（千円）</td> <td>401.6</td> <td>305.9</td> <td>294.5</td> <td>266.6</td> </tr> <tr> <td>j. 金額（千円）</td> <td>420</td> <td>5,542</td> <td>4,221</td> <td>236</td> </tr> <tr> <td>k. 上記金額をJV協定給与で入力している（YES/NO）</td> <td>NO</td> <td>NO</td> <td>NO</td> <td>NO</td> </tr> <tr> <td>l. 延 人（下段の合計）（人）</td> <td>15.00</td> <td>13.80</td> <td>13.80</td> <td>0.80</td> </tr> <tr> <td>m. 月別社員等従業員数（人/月）</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			A	B	C	D	a. 名前	45	40	38	35	b. 年齢	技術職員	技術職員	技術職員	事務職員	c. 職種	所長	工務主任	土木係	事務系	d. 役職名	現場代理人	監理技術者	基礎・土木	事務全般	e. 現場管理作業上の分担	本店支援	現場代理人	監理技術者	基礎・土木	f. 平均基本給（千円）	365.0	260.0	245.3	241.6	g. 平均時間外手当（千円）	0.0	27.7	32.0	10.0	h. 平均その他手当（千円）	36.6	18.2	17.2	15.0	i. 平均給料手当料（千円）	401.6	305.9	294.5	266.6	j. 金額（千円）	420	5,542	4,221	236	k. 上記金額をJV協定給与で入力している（YES/NO）	NO	NO	NO	NO	l. 延 人（下段の合計）（人）	15.00	13.80	13.80	0.80	m. 月別社員等従業員数（人/月）				
	A	B	C	D																																																																					
a. 名前	45	40	38	35																																																																					
b. 年齢	技術職員	技術職員	技術職員	事務職員																																																																					
c. 職種	所長	工務主任	土木係	事務系																																																																					
d. 役職名	現場代理人	監理技術者	基礎・土木	事務全般																																																																					
e. 現場管理作業上の分担	本店支援	現場代理人	監理技術者	基礎・土木																																																																					
f. 平均基本給（千円）	365.0	260.0	245.3	241.6																																																																					
g. 平均時間外手当（千円）	0.0	27.7	32.0	10.0																																																																					
h. 平均その他手当（千円）	36.6	18.2	17.2	15.0																																																																					
i. 平均給料手当料（千円）	401.6	305.9	294.5	266.6																																																																					
j. 金額（千円）	420	5,542	4,221	236																																																																					
k. 上記金額をJV協定給与で入力している（YES/NO）	NO	NO	NO	NO																																																																					
l. 延 人（下段の合計）（人）	15.00	13.80	13.80	0.80																																																																					
m. 月別社員等従業員数（人/月）																																																																									
黄色塗りつぶし部分：入力必要箇所 緑色塗りつぶし部分：黄色セルの入力に伴う自動計算（入力不可） その他の部分：シートの書換等を防ぐため、入力不可にしている。 パスワードが要求される場合の対処方法： 入力箇所が間違っているためであり、指定箇所（黄色塗りつぶし部分）に入力して下さい。																																																																									

12-5-2 入力項目（4_社員等従業員給料等シート）

項 目	内 容
a. 氏 名	現場管理従事者名を A、B、C 等の記号で入力してください。 注) 個人名は記載しないでください。
b. 年 齢	本人の年齢を入力してください。
c. 職 種	『技術職員』（現場代理人、監理（主任）技術者、技術員等）、『事務職員』、または『その他』（夜警員、倉庫番、食事係、連絡車運転手等）のいずれかを選択してください。
d. 役職名	社内で用いる名称（所長、主任、土木係、設計担当等）を入力してください。
e. 現場管理作業上の分担	現場で作業分担がおこなわれている場合の分担区分（作業全般、測量係、写真係、品質係、出来形係、労務係等）を入力してください。 工事の進捗に伴って、変更があった場合には、代表的な分担を 2～3 例入力してください。 名称は、一般的な呼び名で構いません。 分担が無い場合には、『作業全般』としてください。 注) 本支店等の社員が現場支援に要した費用は、『5_現場支援』に入力してください。
f. 平均基本給	本人の 1 ヶ月当りの基本給を入力してください。 昇給があり、基本給が変わった場合は、平均をとってください。 日給月給の場合は、当該工事期間中の平均給与を入力してください。
g. 平均時間外手当	本人の 1 ヶ月当りの平均時間外手当を入力してください。 各月の金額に変化がある場合は、本人が従事した期間の平均とします。
h. 平均その他手当	本人の 1 ヶ月当りの f. 平均基本給及び g. 平均時間外手当以外の手当額（例：賞与、役職、資格、通勤、住宅、家族など）を入力してください。 各月の金額に変化がある場合は本人が従事した期間の平均とします。 賞与は、1 ヶ月当りに換算して、『平均その他手当』に加えてください。
i. 平均給料手当料	『f.』 + 『g.』 + 『h.』 の合計額が自動算出されます。
j. 金 額	『i.』 × 『1.』 が自動算出されます。（千円以下は四捨五入） 注 1）算出結果は、『工事費』シートの元請欄『②間接工事費（3）現場管理費 = 社員等従業員給料手当』の項目に自動計上されます。 注 2）『本支店支援』の項目では、『5_現場支援』シートで入力した『現場支援に要した金額』の合計が自動計上されます。
k. 上記金額を JV 協定給与で入力している (YES/NO)	当該シートの金額を JV（共同企業体）の協定給与を用いて入力した場合は、『YES』を選択してください。 該当しない場合は、『NO』を選択してください。
1. 延 人（下段の合計）	月別社員等従業員数の合計が自動算出されます。 注) 『本支店支援』の項目では、『5_現場支援』シートで入力した『現場支援に要した延人数』の合計が自動計上されます。

建設

項 目	内 容
m. 月別社員等従業員数	<p>工事の開始月から終了月まで、各月毎の勤務割合を記入してください。</p> <p>注1) 1 ヶ月間、全て従事した場合を 100%とし、1.00 (人/月) とします。</p> <p>注2) 月の途中から従事した場合は、日割りで計算してください。</p> <p>例) 対象工事に従事した日数÷その月の出勤日数=当該勤務割合 5 日(対象工事従事日数)÷23 日(当月出勤日数)=0.22(人/月) 1 日(対象工事従事日数)÷23 日(当月出勤日数)=0.04(人/月)</p> <p>注3) 他の工事と兼務している場合は、対象工事の勤務割合で按分してください。</p> <p>例) 調査対象工事に、70%程度従事した場合：70/100=0.70 (人/月)</p> <p>注4) 小数第2位までを入力してください。</p>

12-5-3 入力操作方法（4_社員等従業員給料等）

①入力欄

入力欄が 60 列（60 人分）表示されています。左から詰めて入力してください。

注 1）月別社員等従業員数の期間の初期値設定は、『1_一般事項』シートの『⑩契約工期（最終）』で入力した期間となります。

工事名		〇〇〇〇工事	
4. 社員等従業員給料等 現場管理費中の社員等従業員給料等内訳書 ※直接工事の施工に従事した『労働者』は除きます。 ※鋼橋等工場製作費（機器単体費）に係わる社員等従業員給料は「工事費」シートの「鋼橋等工場製作費（機器単体費）」で計上してください。			
I. 金額の合計値		11,459	
工事期間 始め 和暦 令和2 年 2 月 終り 和暦 令和3 年 3 月		a. 名 前（個人名ではなく、A、B、C等の記号を入力） b. 年 齢 c. 職 種 d. 役 職 名 e. 現場管理作業上の分担 f. 平均基本給（千円） g. 平均時間外手当（千円） h. 平均その他手当（千円） i. 平均給料手当料（千円） j. 金 額（千円） k. 上記金額をJV協定給与で入力している（YES/NO） l. 延 人（下段の合計）（人） m. 月別社員等従業員数（人/月）	
黄色塗りつぶし部分：入力必要箇所 緑色塗りつぶし部分：黄色セルの入力に伴う自動計算（入力不可） その他の部分：シートの書換等を防ぐ為、入力不可 パスワードが要求される場合の対処方法： 入力箇所が間違っているためであり、指定箇所（黄色塗りつぶし部分）に入力して下さい。		60 列（60 人分）の入力欄が表示されています。	

②入力期間

入力欄は工事期間の始めと終りを入力してください。

工事名		〇〇〇〇工事	
4. 社員等従業員給料等 現場管理費中の社員等従業員給料等内訳書 ※直接工事の施工に従事した『労働者』は除きます。 ※鋼橋等工場製作費（機器単体費）に係わる社員等従業員給料は「工事費」シートの「鋼橋等工場製作費（機器単体費）」で計上してください。			
I. 金額の合計値		11,459	
工事期間 始め 和暦 令和2 年 2 月 終り 和暦 令和3 年 3 月		a. 名 前（個人名ではなく、A、B、C等の記号を入力） b. 年 齢 c. 職 種 d. 役 職 名 e. 現場管理作業上の分担 f. 平均基本給（千円） g. 平均時間外手当（千円） h. 平均その他手当（千円） i. 平均給料手当料（千円） j. 金 額（千円） k. 上記金額をJV協定給与で入力している（YES/NO） l. 延 人（下段の合計）（人） m. 月別社員等従業員数（人/月）	
黄色塗りつぶし部分：入力必要箇所 緑色塗りつぶし部分：黄色セルの入力に伴う自動計算（入力不可） その他の部分：シートの書換等を防ぐ為、入力不可にして パスワードが要求される場合の対処方法： 入力箇所が間違っているためであり、指定箇所（黄色塗りつぶし部分）に入力して下さい。		令和2年 2月 0.80 0.80 0.00 0.00 3月 1.00 1.00 0.80 0.30 4月 1.00 1.00 0.00 0.30 5月 1.00 1.00 0.00 0.30 6月 1.00 1.00 0.00 0.30 7月 1.00 1.00 0.00 0.30 8月 1.00 1.00 0.00 0.30 9月 1.00 1.00 0.00 0.30 10月 1.00 1.00 0.00 0.30 11月 1.00 1.00 0.00 0.30 12月 1.00 1.00 0.00 0.30 令和3年 1月 1.00 1.00 0.00 0.30 2月 1.00 1.00 0.00 0.30 3月 1.00 1.00 0.00 0.30 4月 5月 6月	

12-6 「5_現場支援」シート 現場支援に要した費用内訳

本支店等の社員が現場支援に要した費用内訳について入力します。

注1) 施工計画の検討、設計照査等のために、本支店等の社員が、現場支援をした場合に該当しますが、当該費用が本店及び支店で経理される場合は、ここでは計上しないでください。

注2) 入力欄は5列あります。左から詰めて入力してください。

注3) 該当する費用が無い場合は、次の入力シートへ進んでください。

注4) 該当する費用を入力した場合は、『金額合計』及び『延人数合計』が自動算出され、『4_社員等従業員給料等』シートの『本支店支援』項目の『j.金額』及び『1.延人（下段の合計）』に自動計上されます。

以下の入力例を参考に、入力内容を確認して入力してください。

12-6-1 入力例（5_現場支援シート）

工事名	〇〇〇〇工事		
5_現場支援 本支店等の社員が現場支援に要した費用内訳書			
延人数合計（人）	15.00		
金額合計（千円）	420		
黄色塗りつぶし部分: 入力必要箇所 緑色塗りつぶし部分: 黄色セルの入力に伴う自動計算(入力不可) その他の部分: シートの書換等を防ぐ為、入力不可にしている。 パスワードが要求される場合の対処方法: 入力箇所が間違っているためであり、指定箇所(黄色塗りつぶし部分)に入力して下さい。			
検討内容		施工の検討	
期 間	(自) 和暦 年	令和2	
		2	
		25	
	(至) 和暦 年	令和3	
		3	
		10	
延人数 (人)		15.00	
金額 (千円)		420	

12-6-2 入力項目（5_現場支援シート）

項 目	内 容
検討内容	本支店等の社員が、現場支援をした具体的な内容を入力してください。
期間（自 至）	現場支援（検討内容）に要した期間を入力してください。
延人数	現場支援（検討内容）に要した延人数を入力してください。
金 額	現場支援（検討内容）に要した金額を入力してください。

12-7 「6_法定福利費」シート 法定福利費内訳書

法定福利費内訳について入力します。

注1) 調査対象工事に従事した者の各種保険料を入力してください。

注2) 各種保険料は、『調査対象工事における事業主負担額』分を入力してください。

注3) 合計金額は、『9_工事費』シートの元請欄『②間接工事費 (3) 現場管理費 ト 法定福利費』の項目に自動計上されます。

以下の入力例を参考に、入力内容を確認して入力してください。

12-7-1 入力例 (6_法定福利費シート)

工事名		〇〇〇〇工事
6.法定福利費 法定福利費内訳書		
法定福利費内訳	元請業者名	
	●●建設(株)	
基本情報		
1.支払い賃金総額(千円) (当該工事での賃金総額)		20,000
2.従事者延べ人数(人) (当該工事での従事者延べ人数)		600
3.一人一日当たりの賃金(千円/人日)		33
4.入力確認 (一人一日当たりの賃金)		OK
5.上記入力確認欄で確認メッセージが表示される場合の理由		
A 労災保険料		
1.事業主負担額(千円)		220
2.事業の種類		道路新設事業
3.算出方法		1:支払い賃金合計×保険料率
4.支払い賃金合計(千円)		20,000
5.税抜の工事請負金額(千円) (労災保険の対象となる工事請負金額)	入力不要→	
6.税抜の工事請負金額(千円) (一般事項シートでの最終工事請負金額)		449,000
7.労務比率(%)		19%
8.保険料率(%)		11%
9.事業主負担額の自動計算値(千円)		220
10.入力確認 (事業主負担額)		OK
(支払い賃金合計)		OK
(工事請負金額)		OK
11.上記入力確認欄で確認メッセージが表示される場合の理由		
B 雇用保険料		
1.事業主負担額(千円)		160
2.支払い賃金合計(千円)		20,000
3.対象者延べ人数(人)		600
4.事業主負担額の自動計算値(千円)	8.0%	160
5.入力確認 (事業主負担額)		OK
(支払い賃金合計)		OK
(対象者延べ人数)		OK
6.上記入力確認欄で確認メッセージが表示される場合の理由		

C 健康保険料(介護保険料含む)		
1.事業主負担額(千円)		578
2.支払い賃金合計(千円)		10,000
3.対象者延べ人数(人)		300
4.事業主負担額の自動計算値(千円) 介護保険あり	5.830%	583
5.事業主負担額の自動計算値(千円) 介護保険なし	4.935%	494
6.入力確認 (事業主負担額)		OK
(支払い賃金合計)		OK
(対象者延べ人数)		OK
7.上記入力確認欄で確認メッセージが表示される場合の理由		
D 厚生年金保険料(児童手当拠出金含む)		
1.事業主負担額(千円)		1,830
2.支払い賃金合計(千円)		20,000
3.対象者延べ人数(人)		600
4.事業主負担額の自動計算値(千円) 坑内員、船員	9.150%	1,830
5.事業主負担額の自動計算値(千円) 一般	9.150%	1,830
6.入力確認 (事業主負担額)		OK
(支払い賃金合計)		OK
(対象者延べ人数)		OK
7.上記入力確認欄で確認メッセージが表示される場合の理由		
E 退職共制度掛金等		
1.事業主負担額(千円)		248
2.対象者延べ人数(人)		800
F 船員保険料(介護保険料含む)		
1.事業主負担額(千円)		690
2.支払い賃金合計(千円)		10,000
3.対象者延べ人数(人)		300
4.事業主負担額の自動計算値(千円) 介護保険あり	6.985%	699
5.事業主負担額の自動計算値(千円) 介護保険なし	6.100%	610
6.入力確認 (事業主負担額)		OK
(支払い賃金合計)		OK
(対象者延べ人数)		OK
7.上記入力確認欄で確認メッセージが表示される場合の理由		
法定福利費合計 (A1+B1+C1+D1+E1+F1)		3,726

12-7-2 入力項目（6_法定福利費シート）

項 目	内 容
基本情報	1. 調査対象工事における『支払い賃金総額』を入力してください。
	2. 調査対象工事における『従事者延べ人数』を入力してください。
	3. 一人一日当たりの賃金の自動計算値が表示されます。
	4. 入力確認欄には、上記自動計算値が表示されます。 ・「OK」と表示された場合は、問題ありませんので次に進んで下さい。 ・「確認メッセージ」が表示された場合は、入力内容を再確認してください。 入力内容に誤りがない場合は、メッセージが表示された理由を記入してください。
	5. 上記入力確認欄で「OK」以外のメッセージが表示された場合は、 メッセージが表示された理由を必ず記入 してください。

項 目	内 容
A 労災保険料	1. 調査対象工事における『労災保険料』を入力してください。
	2. 調査対象工事の『事業の種類』を選択してください。 (表 7 事業の種類を参照) 『事業の種類』に該当する項目が無い場合は、『その他の建設業』を選択し、『10. 上記入力確認欄で確認メッセージが表示される場合の理由』に保険料率を入力してください。 例えば、「警備業は保険料率を〇〇%で算出している為」等。
	3. 調査対象工事の労災保険料の『算出方法』を選択してください。 1: 支払い賃金合計×保険料率 もしくは、2: (工事請負金×労務比率) × 保険料率
	4. 上記 3. で『1: 支払い賃金合計×保険料率』を選択した場合に、調査対象工事における労災保険対象の『支払い賃金合計』を入力してください。 注) 上記 3. で『2: (工事請負金×労務比率) × 保険料率』を選択した場合は、入力の必要はありません。
	5. 上記 3. で『2: (工事請負金×労務比率) × 保険料率』を選択した場合に、調査対象工事における労災保険の対象となる『最終工事請負金額』を入力してください。 注) 上記 3. で『1: 支払い賃金合計×保険料率』を選択した場合は、入力の必要はありません。
	6. 一般事項シートで入力した『最終工事請負金額』が表示されます。
	7. 調査対象工事における『労務比率 (%)』が表示されます。
	8. 調査対象工事における『労災保険料率 (‰)』が表示されます。
	9. 調査対象工事における労災保険料の『事業主負担額』の自動計算値が表示されます。
	10. 入力確認欄には、上記自動計算値が表示されます。 ・「OK」と表示された場合は、問題ありません。 ・「確認メッセージ」が表示された場合は、入力内容を再確認してください。入力内容に誤りがない場合は、メッセージが表示された理由を記入してください。
	(事業主負担額) ・事業主負担額の入力値が『0』または入力値と自動計算結果の乖離が大きい場合にメッセージが表示されます。『1. 事業主負担額』を再度確認してください。
	(支払い賃金合計) ・3. 算出方法で『1: 支払い賃金合計×保険料率』を選択した場合に有効となります。 ・基本情報で入力した『支払い賃金総額』と本項で入力した『4. 支払い賃金合計額』が異なる場合にメッセージが表示されます。入力した金額を再度確認してください。
	(工事請負金額) ・3. 算出方法で『2: (工事請負金×労務比率) × 保険料率』を選択した場合に有効となります。 ・一般事項シートで既に入力済みの『最終工事請負金額』と本項で入力した『5. 工事請負金額』が異なる場合にメッセージが表示されます。入力した金額を再度確認してください。
	11. 上記入力確認欄で「OK」以外のメッセージが表示された場合は、 メッセージが表示された理由を必ず記入 してください。

項 目	内 容
B 雇用保険料	1. 調査対象工事における『直備及び日雇労働者雇用保険料事業主負担額』及び『現場従業員雇用保険料事業主負担額』を入力してください。
	2. 調査対象工事における雇用保険対象の『支払い賃金合計』を入力してください。
	3. 調査対象工事における雇用保険対象の『対象者延べ人数』を入力してください。
	4. 調査対象工事における雇用保険料の『事業主負担額』の自動計算値が表示されます。
	5. 入力確認欄には、上記自動計算値が表示されます。 ・「OK」と表示された場合は、問題ありません。 ・「確認メッセージ」が表示された場合は、入力内容を再確認してください。 入力内容に誤りがない場合は、メッセージが表示された理由を記入してください。
	<div> <div>(事業主負担額)</div> <ul style="list-style-type: none"> ・事業主負担額の入力値が『0』または入力値と自動計算結果の乖離が大きい場合にメッセージが表示されます。『1. 事業主負担額』を再度確認してください。 </div>
	<div> <div>(支払い賃金合計)</div> <ul style="list-style-type: none"> ・基本情報で入力した『支払い賃金総額』と本項で入力した『2. 支払賃金合計額』が異なる場合にメッセージが表示されます。入力した金額を再度確認してください。 </div>
	<div> <div>(対象延べ人数)</div> <ul style="list-style-type: none"> ・基本情報で入力した『従事者延べ人数』と本項で入力した『3. 対象者延べ人数』が異なる場合にメッセージが表示されます。入力した人数を再度確認してください。 </div>
	6. 上記入力確認欄で「OK」以外のメッセージが表示された場合は、 メッセージが表示された理由を必ず記入 してください。

項 目	内 容				
C 健康保険料 (介護保険料含む)	1. 調査対象工事における現場従業員健康保険料（介護保険料含む）の『事業主負担額』を入力してください。				
	2. 調査対象工事における健康保険対象の『支払い賃金合計』を入力してください。				
	3. 調査対象工事における健康保険対象の『対象者延べ人数』を入力してください。				
	4. 調査対象工事における介護保険料を含む『事業主負担額』の自動計算値が表示されます。				
	5. 調査対象工事における介護保険料を含まない『事業主負担額』の自動計算値が表示されます。				
	6. 入力確認欄には、上記自動計算値が表示されます。 ・「OK」と表示された場合は、問題ありません。 ・「確認メッセージ」が表示された場合は、入力内容を再確認してください。 入力内容に誤りがない場合は、メッセージが表示された理由を記入してください。				
	<div> <div>(事業主負担額)</div> <div>・ 事業主負担額の入力値が『0』または入力値と自動計算結果の乖離が大きい場合にメッセージが表示されます。『1. 事業主負担額』を再度確認してください。</div> </div>				
	<div> <div>(支払い賃金合計)</div> <div>・ 基本情報で入力した『支払い賃金総額』と、C 健康保険料および F 船員保険料の支払い賃金『合計額』が異なる場合にメッセージが表示されます。入力した金額を再度確認してください。</div> </div>				
	<div> <div>(対象延べ人数)</div> <div>・ 基本情報で入力した『従事者延べ人数』と、C 健康保険料および F 船員保険料の対象者延べ人数の『合計』が異なる場合にメッセージが表示されます。入力した人数を再度確認してください。</div> <div>(理由入力例)</div> <table border="1"> <tr> <td>(対象者延べ人数)</td><td>C.3対象者延べ人数(健康保険)「1000」とF.3対象者延べ人数(船員保険)「500」の合計が基本情報の従事者延べ人数「2000」と整合していません。入力値を確認してください。</td></tr> <tr> <td>7.上記入力確認欄で確認メッセージが表示される場合の理由</td><td>延べ人数2000人中500人分は、国民健康保険に加入しており、事業主負担の適用外となるため。</td></tr> </table> </div>	(対象者延べ人数)	C.3対象者延べ人数(健康保険)「1000」とF.3対象者延べ人数(船員保険)「500」の合計が基本情報の従事者延べ人数「2000」と整合していません。入力値を確認してください。	7.上記入力確認欄で確認メッセージが表示される場合の理由	延べ人数2000人中500人分は、国民健康保険に加入しており、事業主負担の適用外となるため。
	(対象者延べ人数)	C.3対象者延べ人数(健康保険)「1000」とF.3対象者延べ人数(船員保険)「500」の合計が基本情報の従事者延べ人数「2000」と整合していません。入力値を確認してください。			
7.上記入力確認欄で確認メッセージが表示される場合の理由	延べ人数2000人中500人分は、国民健康保険に加入しており、事業主負担の適用外となるため。				
7. 上記入力確認欄で「OK」以外のメッセージが表示された場合は、 メッセージが表示された理由を必ず記入 してください。					

項 目	内 容
D 厚生年金保険料 (児童手当拠出金含む)	1. 調査対象工事における現場従業員厚生年金保険料の『事業主負担額』を入力してください。
	2. 調査対象工事における厚生年金保険料対象の『支払い賃金合計』を入力してください。
	3. 調査対象工事における厚生年金保険料対象の『対象者延べ人数』を入力してください。
	4. 調査対象工事における坑内員、船員の厚生年金保険料の『事業主負担額』の自動計算値が表示されます。
	5. 調査対象工事における一般作業員の厚生年金保険料の『事業主負担額』の自動計算値が表示されます。
	6. 入力確認欄には、上記自動計算値が表示されます。 ・「OK」と表示された場合は、問題ありません。 ・「確認メッセージ」が表示された場合は、入力内容を再確認してください。 入力内容に誤りがない場合は、メッセージが表示された理由を記入してください。
	<div>(事業主負担額)</div> <ul style="list-style-type: none"> ・事業主負担額の入力値が『0』または入力値と自動計算結果の乖離が大きい場合にメッセージが表示されます。『1. 事業主負担額』を再度確認してください。
	<div>(支払い賃金合計)</div> <ul style="list-style-type: none"> ・基本情報で入力した『支払い賃金総額』と、C 健康保険料および F 船員保険料の支払い賃金『合計額』が異なる場合にメッセージが表示されます。入力した金額を再度確認してください。
E 建退共制度掛金等 注) 元請者のみ	<div>(対象延べ人数)</div> <ul style="list-style-type: none"> ・基本情報で入力した『従事者延べ人数』と本項で入力した『3. 対象者延べ人数』が異なる場合にメッセージが表示されます。入力した人数を再度確認してください。
	7. 上記入力確認欄で「OK」以外のメッセージが表示された場合は、 メッセージが表示された理由を必ず記入 してください。
E 建退共制度掛金等 注) 元請者のみ	1. 調査対象工事における建設業退職金共済組合掛金の『事業主負担額』を入力してください。
	2. 調査対象工事における建設業退職金共済組合掛金等の『対象者延べ人数』を入力してください。

項 目	内 容
F 船員保険料 (介護保険料含む)	1. 調査対象工事における船員保険料（介護保険料含む）の『事業主負担額』を入力してください。
	2. 調査対象工事における船員保険料対象の『支払い賃金合計』を入力してください。
	3. 調査対象工事における船員保険料対象の『対象者延べ人数』を入力してください。
	4. 調査対象工事における介護保険料を含む『事業主負担額』の自動計算値が表示されます。
	5. 調査対象工事における介護保険料を含まない『事業主負担額』の自動計算値が表示されます。
	6. 入力確認欄には、上記自動計算値が表示されます。 ・「OK」と表示された場合は、問題ありません。 ・「確認メッセージ」が表示された場合は、入力内容を再確認してください。 入力内容に誤りがない場合は、メッセージが表示された理由を記入してください。
	(事業主負担額) ・事業主負担額の入力値が『0』または入力値と自動計算結果の乖離が大きい場合にメッセージが表示されます。『1. 事業主負担額』を再度確認してください。
	(支払い賃金合計) ・基本情報で入力した『支払い賃金総額』と、F 船員保険料および C 健康保険料の支払い賃金『合計額』が異なる場合にメッセージが表示されます。入力した金額を再度確認してください。
	(対象延べ人数) ・基本情報で入力した『従事者延べ人数』と、F 船員保険料および C 健康保険料の対象者延べ人数の『合計』が異なる場合にメッセージが表示されます。入力した人数を再度確認してください。
	7. 上記入力確認欄で「OK」以外のメッセージが表示された場合は、 メッセージが表示された理由を必ず記入 してください。
合計：A+B+C+D+E+F	「A～F」までの合計額が自動算出されます。

注 1) 法定保険料の算定式は、目安です。

法定保険料の入力に際しては、調査対象工事において実際に要した法定保険料（事業主負担額）を入力してください。

注 2) 法定保険料を年払いで処理している場合は、下記の式により算出して入力しても構いません。

入力する法定保険料＝年間支払い金額×（当該現場請負金額／年間売上高金額）

注 3) 厚生年金上乗せ給付分（厚生年金基金、個人事業主の国民年金基金等）がある場合は、『②間接工事費（3）現場管理費 チ 福利厚生費』（P. 78 参照）に計上してください。

注 4) 個人事業主の場合について

①労災保険（特別加入）は、『A 労災保険料』に計上してください。

②国民健康保険料は、『C 健康保険料（介護保険料含む）』に計上してください。

③国民年金は、『D 厚生年金保険料（児童手当拠出金含む）』に計上してください

注 5) 労災保険で還付金がある場合は、差し引いてください。

注 6) 中小企業退職金共済法掛金事業主負担額がある場合は、『②間接工事費（3）現場管理費 ホ 退職金』（P. 77 参照）に計上してください。

表 7 事業の種類

事業の種類
水力発電施設、ずい道等新設事業
道路新設事業
舗装工事業
鉄道又は軌道新設事業
建築事業(既設建築物設備工事業を除く)
既設建築物設備工事業
機械装置の組立て又は据付けの事業 (組立て又は取付けに関するもの)
機械装置の組立て又は据付けの事業(その他のもの)
その他の建設事業

12-8 「7_労務管理費」シート 労務管理費内訳

現場管理費中の労務管理費内訳について入力します。

注1) 賃金（労務単価）以外に、現場労働者に係る費用の内訳を入力してください。

注2) 合計金額は、『9_工事費』シートの元請欄『②間接工事費 (3) 現場管理費 イ 労務管理費』の項目に自動計上されます。

以下の入力例を参考に、入力内容を確認して入力してください。

12-8-1 入力例（7_労務管理費シート）

工事名		〇〇〇〇工事	
7_労務管理費 現場管理費中の労務管理費			
当該工事の労務管理費をaからeに入力してください。			
			金額単位: 千円
現場労働者にかかわる		元請負業者	
費 用	内 容	●●建設(株)	
a. 募集・解散費	労働者の赴任手当 労働者の帰省旅費 労働者の解散手当		112
b. 慰安・娯楽・厚生費	労働者の慰安旅行費 労働者の慰安会費用 労働者の慶弔金		59
c. 作業被服費	作業用具、作業服の費用（但し、工事費に含めている場合は除く）		62
d. 賃金以外の食事、通勤等に要する費用	労働者の食事補助、交通費の支給 * マイクロバス等の送迎は、共通仮設費の営繕費(労働者送迎費)に記入		150
e. 災害時負担費用	労働者の看護費、見舞金 * 労災保険等に給付以外の費用		0
当該工事労務管理費		a+b+c+d+e	383

黄色塗りつぶし部分: 入力必要箇所
 緑色塗りつぶし部分: 黄色セルの入力に伴う自動計算(入力不可)
 その他の部分: シートの書換等を防ぐ為、入力不可にしている。
 パスワードが要求される場合の対処方法:
 入力箇所が間違っているためであり、指定箇所(黄色塗りつぶし部分)に入力して下さい。

12-8-2 入力項目（7_労務管理費）

項 目	内 容
a. 募集・解散費	調査対象工事における労働者の『赴任手当』、『帰省旅費』及び『解散手当』の合計額を入力してください。
b. 慰安・娯楽・厚生費	調査対象工事における労働者の『慰安旅行費』、『慰安会費用』及び『慶弔金』の合計額を入力してください。
c. 作業被服費	調査対象工事における労働者の『作業用具の費用』及び『作業服の費用』の合計額を入力してください。 注) 直接工事費及び共通仮設費に含まれない『作業用具』及び『作業用被服』の費用を計上してください。
d. 賃金以外の食事、通勤時に要する費用	調査対象工事における労働者の『早出、残業時の食事費（事業主負担分）』、『食事補助費』及び『支給した交通費』の合計額を入力してください。 注) マイクロバス等の送迎費用は、『②間接工事費 (1) 共通仮設費 ト 営繕費 D 労働者送迎費』に計上してください。
e. 災害時負担費用	調査対象工事における労働者の『看護費』及び『見舞金』等の合計額を入力してください。 注) 労災保険等による給付以外の災害時に事業主が負担した費用を計上してください。

12-9 「8-1_機器材運搬費」シート 機器材の運搬費内訳

運搬費（機器材等の搬入、搬出並びに現場内小運搬の費用）内訳について入力します。

注1）工事施工に必要な機器材等の搬入、搬出並びに現場内小運搬に要した費用を入力してください。

注2）入力金額は、『9_工事費』シートの元請欄『②間接工事費（1）共通仮設費 イ 運搬費 A 機器材』の項目に自動計上されます。

以下の入力例を参考に、入力内容を確認して入力してください。

12-9-1 入力例（8-1_機器材運搬費シート）

工事名		〇〇〇〇工事	
8-1_機器材運搬費 運搬費についての調査票			
A: 機器材等の搬入搬出並びに現場内小運搬の費用			金額単位: 千円
項目	内容	元請負業者	
		●●建設㈱	
1) 仮設材①	型枠材、足場材、支保材（パイプサポート支保、枠組支保（くさび結合支保））、仮囲い、橋梁架設に使用する枠組支保材（くさび結合支保工）		505
2) 仮設材②	鋼矢板、H形鋼、覆工板等		668
3) 仮設材③	排砂管、トレミー管等		0
4) 敷鉄板①	粉体噴射攪拌工足場材（敷鉄板）、スラリー攪拌工足場材（敷鉄板）、橋梁架設工ベント基礎（敷鉄板）等		400
5) 敷鉄板②	建設機械・架設に直接関わらない、軟弱地盤上で使用する仮道用の敷鉄板		0
6) 敷鉄板③	「敷鉄板①・敷鉄板②」以外で発生した敷鉄板		0
7) 敷鉄板④	発注者が積上げ計上としている敷鉄板 例：発注者が敷鉄板設置・撤去工等で積上げた敷鉄板		0
8) 橋梁等架設支保工	基礎用鋼板鋼矢板、支柱支保材、支柱受け台H形鋼等 架設支保基礎用の鋼矢板及びH形鋼		0
9) 橋梁用架設タワー等	PC橋片持ち架設工（作業車）、橋梁ベント、鋼橋架設工ケーブルクレーン設備（鉄塔等）、鋼橋架設工ケーブルエレクション設備（鉄塔等）、その他架設用タワー等		0
10) 橋梁用架設設備	架設桁、手延機、桁吊装置、降下設備、軌条等		0
11) 積み込み取り卸し費	「2) 仮設材②」の項目、「7) 敷鉄板④」の項目及び「8) 橋梁等架設支保工」の基礎用鋼矢板又はH形鋼の積み込み取り卸し費		100
12) トンネル用スライドセトル	トンネル用スライドセトルに要した費用		0
13) その他①	上記「1)～12)」以外で発注者が積上げ計上としている費用		0
	具体的内容		
14) その他②	上記「1)～13)」以外で要した費用		100
	具体的内容		ダンプカー用泥落とし
合計			1,773

黄色塗りつぶし部分：入力必要箇所
 緑色塗りつぶし部分：黄色セルの入力に伴う自動計算（入力不可）
 その他の部分：シートの書換等を防ぐ為、入力不可にしている。
 パスワードが要求される場合の対処方法：
 入力箇所が間違っているためであり、指定箇所（黄色塗りつぶし部分）に入力して下さい。

12-9-2 入力項目 (8-1_機器材運搬費シート)

項 目	内 容
1) 仮設材①	型枠材、足場材、支保材（パイプサポート支保、枠組支保（くさび結合支保））仮囲いの搬入、搬出並びに現場内小運搬に要した費用の合計額を入力してください。（積み込み取り卸し費を含む） 注）橋梁架設に使用する枠組支保材（くさび結合支保工）の搬入、搬出並びに現場内小運搬に要した費用は、本項目に計上してください。
2) 仮設材②	鋼矢板、H形鋼、覆工板等の搬入、搬出並びに現場内小運搬に要した費用の合計額を入力してください。
3) 仮設材③	排砂管、トレミー管等の搬入、搬出並びに現場内小運搬に要した費用の合計額を入力してください。（積み込み取り卸し費を含む）
4) 敷鉄板①	粉体噴射攪拌工足場材（敷鉄板）、スラリー攪拌工足場材（敷鉄板）、橋梁架設工ベント基礎（敷鉄板）等の搬入、搬出並びに現場内小運搬に要した費用の合計額を入力してください。（積み込み取り卸し費を含む）
5) 敷鉄板②	建設機械・架設に直接関わらない、軟弱地盤上で使用する仮道用の敷鉄板の搬入、搬出並びに現場内小運搬に要した費用の合計額を入力してください。（積み込み取り卸し費を含む）
6) 敷鉄板③	『4) 敷鉄板①』及び『5) 敷鉄板②』以外で発生した敷鉄板の搬入、搬出並びに現場内小運搬に要した費用の合計額を入力してください。（積み込み取り卸し費を含む）
7) 敷鉄板④	発注者が 積上げ分として計上している敷鉄板 の搬入、搬出並びに現場内小運搬に要した費用の合計額を入力してください。 例）発注者が敷鉄板設置・撤去工等で積上げた敷鉄板
8) 橋梁等架設支保工	基礎用鋼板鋼矢板、支柱支保材、支柱受け台H形鋼等の搬入、搬出並びに現場内小運搬に要した費用の合計額を入力してください。（積み込み取り卸し費を含む） 注）架設支保基礎用の鋼矢板及びH形鋼の搬入、搬出並びに現場内小運搬に要した費用は、本項目に計上してください。
9) 橋梁用架設タワー等	PC橋片持ち架設工（作業車）、橋梁ベント、鋼橋架設工ケーブルクレーン設備（鉄塔等）、鋼橋架設工ケーブルエレクション設備（鉄塔等）、その他架設用タワーの搬入、搬出並びに現場内小運搬に要した費用の合計額を入力してください。（積み込み取り卸し費を含む）
10) 橋梁用架設桁設備	架設桁、手延機、桁吊装置、降下設備、軌条等の搬入、搬出並びに現場内小運搬に要した費用の合計額を入力してください。（積み込み取り卸し費を含む）
11) 積み込み取り卸し費	『2) 仮設材②の鋼矢板、H形鋼、覆工板等』、『7) 敷鉄板④の敷鉄板』及び『8) 橋梁等架設支保工の基礎用鋼矢板、またはH形鋼』の積み込み取り卸しに要した費用の合計額を入力してください。
12) トンネル用スライドセントル	トンネル用スライドセントルの搬入、搬出並びに現場内小運搬に要した費用の合計額を入力してください。（積み込み取り卸し費を含む）
13) その他①	上記「1)～12)」以外の機器材の搬入、搬出並びに現場内小運搬に要した費用の合計額を入力してください。 注）発注者が積上げ分として計上している費用を入力してください。
14) その他②	上記「1)～13)」以外で要した費用。例）ダンプカー用泥落とし
合計	「1)～14)」の合計額が自動算出されます

建設

12-10 「8-2_建設機械Ⅰ」シート 建設機械Ⅰの運搬費内訳

運搬費（建設機械Ⅰの運搬に係る費用）内訳について入力します。

注１）工事施工に必要な『建設機械Ⅰ』の運搬に要した費用を入力してください。

『建設機械Ⅰ』とは、運搬する建設機械の大きさ、種類、または運搬方法により、**入力項目を分類したものです。**

後述の入力内容を参照し、対象となる入力項目に注意して入力してください。

注２）該当する費用が無い場合は、入力する必要はありません。

次の入力シートへ進んでください。

注３）該当する『建設機械Ⅰ』の全数について入力してください。

注４）入力金額は、『9_工事費』シートの元請欄『②間接工事費（１）共通仮設費 イ 運搬費 B 建設機械Ⅰ』の項目に自動計上されます。

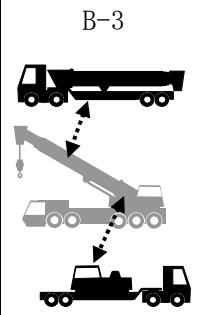
以下の入力例を参考に、入力内容及び入力操作方法を確認して入力してください。

12-10-1 入力例（8-2_建設機械Ⅰシート）

工事名	〇〇〇〇工事
8-2 建設機械Ⅰ 運搬費についての調査票	
B: 建設機械Ⅰの運搬に係る費用	

合計欄		元請負業者				金額単位: 千円
		●建設(棟)				
項目		B-1	B-2	B-3	総合計	
		質量20t未満の建設機械の運搬	質量20t以上の建設機械の運搬(自走、日々回送及び現場内小運搬)	トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型20～50t吊)、及びラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型20～70t吊)の分解・組立及び輸送		
項目①	1)貨物自動車等による運搬	運搬費(千円)	100		0	100
		内分解組立費	0		0	0
		運搬距離(Km)	20.0		0.0	20.0
		運搬回数(回)	2		0	2
	2)自走による運搬	運搬費(千円)	0	0	400	400
		内分解組立費	0	0	0	0
		運搬距離(Km)	0.0	0.0	80.0	80.0
		運搬回数(回)	0	0	10	10
	3)日々回送による運搬	運搬費(千円)	0	0	0	0
		内分解組立費	0	0	0	0
		運搬距離(Km)	0.0	0.0	0.0	0.0
		運搬回数(回)	0	0	0	0
項目②	4)現場内小運搬	運搬費(千円)	0	0	0	0
		内分解組立費	0	0	0	0
		運搬距離(Km)	0.0	0.0	0.0	0.0
		運搬回数(回)	0	0	0	0
	5)合計金額	運搬費(千円)	100	0	400	500
		内分解組立費	0	0	0	0
項目③	建設機械①	建設機械名	ブルドーザ及びスクレーパー		クレーンその他の荷役機械	
		規格	ブルドーザ		クローラクレーン	
			8～20t		圧縮伸縮ジブ型50t吊	
	機械本体質量(t)		15.0		39.0	
	1)貨物自動車等による運搬	運搬費(千円)	100		0	
		内分解組立費	0		0	
		運搬距離(Km)	20.0		0.0	
		運搬回数(回)	2		0	
	2)自走による運搬	運搬費(千円)	0	0	400	
		内分解組立費	0	0	0	
		運搬距離(Km)	0.0	0.0	80.0	
		運搬回数(回)	0	0	10	
項目④	3)日々回送による運搬	運搬費(千円)	0	0	0	
		内分解組立費	0	0	0	
		運搬距離(Km)	0.0	0.0	0.0	
		運搬回数(回)	0	0	0	
	4)現場内小運搬	運搬費(千円)	0	0	0	
		内分解組立費	0	0	0	
		運搬距離(Km)	0.0	0.0	0.0	
		運搬回数(回)	0	0	0	
	5)合計金額	運搬費(千円)	100	0	400	
		内分解組立費	0	0	0	

12-10-2 入力項目 (8-2_建設機械Ⅰシート)

項 目	内 容	
①	入力の分類 注) 運搬する建設機械の大きさ、種類、運搬方法により、入力する項目が下記の3項目(B-1～B-3)に分類されます。 下記の入力内容を参照し、対象となる入力項目に注意して入力してください。	
	B-1 	質量 20t 未満の建設機械の運搬 (貨物自動車等による運搬、自走による運搬、日々回送による運搬、現場内小運搬) について入力してください。(分解、組立を含みます。) 注) 海上輸送を必要とした場合の自動車航送船使用料に要した費用は、『8-3_建設機械Ⅱ』シートの項目『C-3』に入力してください。
	B-2 	質量 20t 以上の建設機械の運搬 (自走による運搬、日々回送による運搬、現場内小運搬) について入力してください。(分解、組立を含みます。) 注1) トラッククレーン油圧伸縮ジブ型 80t 以上の自走による運搬については、『8-3_建設機械Ⅱ』シートの項目『C-2』に入力してください。 注2) 質量 20t 以上の建設機械の現場内小運搬のうち、特殊な現場条件等により分解・組立を必要とした場合の分解組立費は、『8-3_建設機械Ⅱ』シートの項目『C-3』に入力してください。
	B-3 	トラッククレーン (油圧伸縮ジブ型 20～50t 吊) 及びラフテレーンクレーン (油圧伸縮ジブ型 20～70t 吊) の分解・組立及び輸送 について入力してください。
②	『建設機械Ⅰの運搬に係る費用』について、各項目に入力した合計値が自動算出されます。	
③	建設機械名	該当する機械名を選択してください。 注) 各分類の『その他 (機械名フリー入力)』を選択した場合は、具体的な『機械本体名』を入力 (上書き) してください。
	規格	選択した機械本体の規格 (『数値』及び『単位』) を入力してください。
	機械本体質量	選択した機械本体の質量を入力してください。
	1) 貨物自動車等による運搬	
	運搬費 (千円)	選択した機械の『貨物自動車等による運搬』に要した費用の合計額を入力してください。 注) 『分解組立費』を含めた金額を入力してください。
	内分解組立費	選択した機械の『貨物自動車等による運搬』のうち、『分解組立』に要した費用の合計額を入力してください。
	運搬距離 (km)	選択した機械の『貨物自動車等による運搬』に要した運搬距離の合計 (延べ運搬距離) を入力してください。
運搬回数 (回)	選択した機械の『貨物自動車等による運搬』に要した運搬回数の合計 (延べ運搬回数) を入力してください。(運搬片道を1回とします。)	

項 目	内 容	
③	2) 自走による運搬	
	運搬費（千円）	選択した機械の『自走による運搬』に要した費用の合計額を入力してください。 注）『分解組立費』を含めた金額を入力してください。
	内分解組立費	選択した機械の『自走による運搬』のうち、『分解組立』に要した費用の合計額を入力してください。
	運搬距離（km）	選択した機械の『自走による運搬』に要した運搬距離の合計（ 延べ運搬距離 ）を入力してください。
	運搬回数（回）	選択した機械の『自走による運搬』に要した運搬回数の合計（ 延べ運搬回数 ）を入力してください。（運搬片道を1回とします。）
	3) 日々回送による運搬（ 現場内に機械を存置できず回送の必要があった場合です。 ）	
	運搬費（千円）	選択した機械の『日々回送による運搬』に要した費用の合計額を入力してください。 注）『分解組立費』を含めた金額を入力してください。
	内分解組立費	選択した機械の『日々回送による運搬』のうち、『分解組立』に要した費用の合計額を入力してください。
	運搬距離（km）	選択した機械の『日々回送による運搬』に要した運搬距離の合計（ 延べ運搬距離 ）を入力してください。
	運搬回数（回）	選択した機械の『日々回送による運搬』に要した運搬回数の合計（ 延べ運搬回数 ）を入力してください。（運搬片道を1回とします。）
	4) 現場内小運搬（ 現場内小運搬の必要があった場合です。 ）	
	運搬費（千円）	選択した機械の『現場内小運搬』に要した費用の合計額を入力してください。 注）『分解組立費』を含めた金額を入力してください。
	内分解組立費	選択した機械の『現場内小運搬』のうち、『分解組立』に要した費用の合計額を入力してください。
	運搬距離（km）	選択した機械の『現場内小運搬』に要した運搬距離の合計（ 延べ運搬距離 ）を入力してください。
	運搬回数（回）	選択した機械の『現場内小運搬』に要した運搬回数の合計（ 延べ運搬回数 ）を入力してください。（運搬片道を1回とします。）
	5) 運搬費合計額	選択した機械の「1）～4）」の合計額が自動算出されます。

注1) 「路面清掃、ガードレール清掃、トンネル清掃、排水構造物清掃」の清掃車は、基地から現場間の回送費用のみ『直接工事費』に計上してください。

注2) 「鋼桁、門扉、PC 桁等工場製作品の運搬」、「支給品及び現場発生品の運搬」は対象外とし、別途『直接工事費』に計上してください。

12-10-3 入力操作方法（8-2_建設機械Ⅰシート）

注）『8-2_建設機械Ⅰ』シート、『8-3_建設機械Ⅱ』シート、『15-2_建設機械Ⅰ_下請』シート及び『15-3_建設機械Ⅱ_下請』シートにおいて、入力操作方法是同様の手順となります。

また、『15-2_建設機械Ⅰ_下請』シート及び『15-3_建設機械Ⅱ_下請』シートにおいては、入力する『下請者』を選択する必要があります。

上記の各シートの内訳詳細項目を入力する場合は、以下の操作方法により入力してください。

①入力

入力する建設機械名はプルタブから選択します。

プルタブに機械名がない場合は直接入力してください。

工事名		○○○○工事				
8-2_建設機械Ⅰ 運搬費についての調査票						
B: 建設機械Ⅰの運搬に係る費用						
合計欄		元請負業者				金額単位: 千円
		●建設(株)				
項目		B-1	B-2	B-3	総合計	
		質量20t未満の建設機械の運搬	質量20t以上の建設機械の運搬(自走、日々回送及び現場内小運搬)	トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型20～50t吊)及びラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型20～70t吊)の分解・組立及び輸送		
1)貨物自動車等による運搬	運搬費(千円)	100		0	100	
	内分解組立費	0		0	0	
	運搬距離(Km)	20.0		0.0	20.0	
	運搬回数(回)	2		0	2	
2)自走による運搬	運搬費(千円)	0	0	400	400	
	内分解組立費	0	0	0	0	
	運搬距離(Km)	0.0	0.0	80.0	80.0	
	運搬回数(回)	0	0	10	10	
3)日々回送による運搬	運搬費(千円)	0	0	0	0	
	内分解組立費	0	0	0	0	
	運搬距離(Km)	0.0	0.0	0.0	0.0	
	運搬回数(回)	0	0	0	0	
4)現場内小運搬	運搬費(千円)	0	0	0	0	
	内分解組立費	0	0	0	0	
	運搬距離(Km)	0.0	0.0	0.0	0.0	
	運搬回数(回)	0	0	0	0	
5)合計金額	運搬費(千円)	100	0	400	500	
	内分解組立費	0	0	0	0	
建設機械①	建設機械名	ブルドーザ及びスクレーバ		クレーンその他の荷役機械		
		ブルドーザ		クロールクレーン		
	規格	8～20t		圧縮伸縮ジブ型50t吊		
機械本体質量(t)		15.0		39.0		
1)貨物自動車等による運搬	運搬費(千円)	100		0	100	
	内分解組立費	0		0	0	
	運搬距離(Km)	20.0		0.0	20.0	
	運搬回数(回)	2		0	2	

12-11 「8-3_建設機械Ⅱ」シート 建設機械Ⅱの運搬費内訳

運搬費（建設機械Ⅱの運搬に係る費用）内訳について入力します。

注1）工事施工に必要な『建設機械Ⅱ』の運搬に要した費用を入力してください。

『建設機械Ⅱ』とは、運搬する建設機械の大きさ、種類、または運搬方法により、**入力項目を分類したものです。**

後述の入力内容を参照し、対象となる入力項目に注意して入力してください。

注2）該当する費用が無い場合は、入力する必要はありません。

次の入力シートへ進んでください。

注3）該当する『建設機械Ⅱ』の全数について入力してください。

注4）入力金額は、『工事費』シートの元請欄『②間接工事費（1）共通仮設費 イ 運搬費 C 建設機械Ⅱ』の項目に自動計上されます。

以下の入力例を参考に、入力内容及び入力操作方法を確認して入力してください。

12-11-1 入力例（8-3_建設機械Ⅱシート）

工事名	
8-3_建設機械Ⅱ 運搬費についての調査票	
C: 建設機械Ⅱの運搬に係る費用	

合計欄

金額単位: 千円

元請負業者

項目		元請負業者			総合計
		C-1	C-2	C-3	
		質量20t以上の建設機械の 貨物自動車等による運搬	トラッククレーン油圧伸縮ジ ブ型80t以上の自走による 運搬	自動車軌道船使用料に要 する費用及び質量20t以上 の建設機械の現場内小運 搬で 複雑な運搬条件 に より分解・組立を必要とした 場合の分解・組立費	

項目①

1)貨物自動車等 による運搬	運搬費(千円)	230			230
	内分解組立費	30			30
	内特大品割増費	18			18
	内悪路割増費	0			0
	内冬期割増費	0			0
	内深夜・早朝割増費	0			0
	内地区割増費	0			0
	内海上輸送費	0			0
	内休日割増費	0			0
	内待機時間費	1			1
	内積込・取卸費	0			0
	内その他諸料金	1			1
	運搬距離(Km)	0.0			0
	運搬回数(回)	1			1

項目②

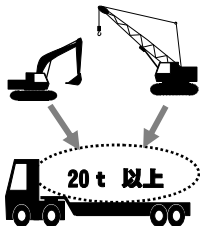
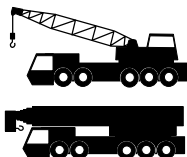
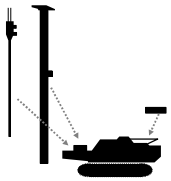
2)自走による運搬	運搬費(千円)		0	0	0
	内分解組立費		0	0	0
	運搬距離(Km)		0.0	0	0
	運搬回数(回)		0	0	0
3)現場内小運搬	運搬費(千円)			0	0
	内分解組立費			0	0
	運搬距離(Km)				
	運搬回数(回)				
4)合計金額	運搬費(千円)	230	0	0	230
	内分解組立費	30	0	0	30

建設機械①

建設機械名	ブルドーザ及びスク レーバ				
	ブルドーザ				
規格	32t				
機械本体質量(t)	31.7				
1)貨物自動車等 による運搬	運搬費(千円)	230			
	内分解組立費	30			
	内特大品割増費	18			
	内悪路割増費	0			
	内冬期割増費	0			
	内深夜・早朝割増費	0			
	内地区割増費	0			
	内海上輸送費	0			
	内休日割増費	0			
	内待機時間費	1			
	内積込・取卸費	0			
	内その他諸料金	1			
	(その他諸料金内容)				
	運搬距離(Km)	30.0			
	運搬回数(回)	2			
2)自走による運搬	運搬費(千円)				
	内分解組立費				
	運搬距離(Km)				
	運搬回数(回)				
3)現場内小運搬	運搬費(千円)			0	0
	内分解組立費				
	運搬距離(Km)				
	運搬回数(回)				
4)合計金額	運搬費(千円)	230	0	0	0
	内分解組立費	30	0	0	0

項目③

12-11-2 入力項目 (8-3_建設機械Ⅱシート)

項 目	内 容	
①	入力の分類 注) 運搬する建設機械の大きさ、種類、運搬方法により入力する項目が下記の 3 項目 (C-1 ~C-3) に分類されます。 下記の入力内容を参照し、対象となる入力項目に注意して入力してください。	
	C-1 	質量 20t 以上の建設機械の貨物自動車による運搬 について入力してください。(分解、組立を含みます。)
	C-2 	トラッククレーン油圧伸縮ジブ型 80t 以上の自走による運搬 について入力してください。(分解、組立を含みます。)
	C-3 	自動車航送船使用料に要する費用、及び『8-2_建設機械Ⅰ』シートの項目『B-2』で入力した質量 20t 以上の建設機械の現場内小運搬のうち、特殊な現場条件等により分解・組立を必要とした場合の分解組立費 を入力してください。 注) 『8-2_建設機械Ⅰ』シートの項目『B-2』で入力した『内分解組立費』と二重計上にならないように注意してください。
	注) 賃料適用のトラッククレーン (油圧伸縮ジブ型 80t 以上) 及びクローラクレーン (油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 35t 吊以上) は、分解組立時にかかる本体賃料及び運搬中の本体賃料を含めた費用を入力してください。	
②	『建設機械Ⅱの運搬に係る費用』について、各項目に入力した合計値が自動算出されます。	
③	建設機械名	該当する機械名を選択してください。 注) 各分類の『その他 (機械名フリー入力)』を選択した場合は、具体的な『機械本体名』を入力 (上書き) してください。
	規格	選択した機械本体の規格 (『数値』及び『単位』) を入力してください。
	機械本体質量	選択した機械本体の質量を入力してください。
	1) 貨物自動車等による運搬	
	運搬費 (千円)	選択した機械の『貨物自動車等による運搬』に要した費用の合計額を入力してください。 注) 『分解組立費』を含めた金額を入力してください。
	内分解組立費	選択した機械の『貨物自動車等による運搬』のうち、『分解組立』に要した費用の合計額を入力してください。
	内特大品割増費	選択した機械の『貨物自動車等による運搬』のうち、『特大品割増費』を入力してください。
	内悪路割増費	選択した機械の『貨物自動車等による運搬』のうち、『悪路割増費』を入力してください。

項 目	内 容	
	内冬期割増費	選択した機械の『貨物自動車等による運搬』のうち、『冬期割増費』を入力してください。
	内深夜早朝割増費	選択した機械の『貨物自動車等による運搬』のうち、『深夜早朝割増費』を入力してください。
	内地区割増費	選択した機械の『貨物自動車等による運搬』のうち、『地区割増費』を入力してください。
	内海上輸送費	選択した機械の『貨物自動車等による運搬』のうち、『海上輸送費』を入力してください。
	内休日割増費	選択した機械の『貨物自動車等による運搬』のうち、『休日割増費』を入力してください。
	内待機時間費	選択した機械の『貨物自動車等による運搬』のうち、『待機時間費』を入力してください。
	内積込・取卸費	選択した機械の『貨物自動車等による運搬』のうち、『積込・取卸費』を入力してください。
	内その他諸料金	選択した機械の『貨物自動車等による運搬』のうち、上記割増費以外で要した費用を入力してください。 ※その他諸料金を入力した場合、その内容についても入力してください。
	運搬距離 (km)	選択した機械の『貨物自動車等による運搬』に要した運搬距離の合計(延べ運搬距離)を入力してください。
	運搬回数 (回)	選択した機械の『貨物自動車等による運搬』に要した運搬回数の合計(延べ運搬回数)を入力してください。(運搬片道を1回とします。)
③	2) 自走による運搬	
	運搬費 (千円)	選択した機械の『自走による運搬』に要した費用の合計額を入力してください。 注)『分解組立費』を含めた金額を入力してください。
	内分解組立費	選択した機械の『自走による運搬』のうち、『分解組立』に要した費用の合計額を入力してください。
	運搬距離 (km)	選択した機械の『自走による運搬』に要した運搬距離の合計(延べ運搬距離)を入力してください。
	運搬回数 (回)	選択した機械の『自走による運搬』に要した運搬回数の合計(延べ運搬回数)を入力してください。 運搬片道で1回として数えてください。(運搬片道を1回とします。)
	3) 現場内小運搬(特殊な現場条件等により分解・組立を必要とした場合です。)	
	運搬費 (千円)	選択した機械の『内分解組立費』の合計額が自動算出されます。
	内分解組立費	選択した機械の『現場内小運搬』のうち、『分解組立』に要した費用の合計額を入力してください。
	4) 運搬費合計額	選択した機械の「1)～3)」の合計額が自動算出されます。

注1)「路面清掃、ガードレール清掃、トンネル清掃、排水構造物清掃」の清掃車は、基地から現場間の回送費用のみ『直接工事費』に計上してください。

注2)「鋼桁、門扉、PC 桁等工場製作品の運搬」、「支給品及び現場発生品の運搬」は対象外とし、別途『直接工事費』に計上してください。

12-11-3 入力操作方法 (8-3_建設機械Ⅱシート)

『8-2_建設機械Ⅰ』シートと同様の操作方法です。
操作方法の詳細については、「P.50」の『8-2_建設機械Ⅰ』シートの入力操作方法を参照してください。

12-12 「9_工事費」シート

12-12-1 工事費（率・積上 分類表）

項目青地＝率分		昨年度調査からの変更箇所						
黄色塗りつぶし部分：入力必要箇所		緑色塗りつぶし部分：黄色セルの入力に伴う自動計算（入力不可）						
Ⅲ 工事費内訳	費 目	分類	国基準（赤本）	帳票	元請+元請外注	元 請	元請外注	備考
① 直接工事費	① 直接工事費	直接						
	(1) 材料費	直接						
	(2) 労務費等	直接						
	イ 労務費	直接						
	ロ 交通誘導警備員A	直接						
	ハ 交通誘導警備員B	直接						
	(3) 機械機具等損料	直接						
	(4) 貸与機械等現場修理・管理費(官賃与)	直接						
	(5) 直接経費	直接						
	イ 特許使用料	直接						
	ロ 光熱電力使用料	直接						
	(6) 特殊経費	直接						
	イ 処分費	直接						
	ロ 上・下水道料金	直接						
	ハ 有料道路利用料	直接						
② 間接工事費	(1) 共通仮設費							
	イ 運搬費							
	A 機器材							
	1) 仮設材①	率	I-2-2-11 (2)1)(イ)b	8-1_機器材運搬費				
	2) 仮設材②	積上	I-2-2-11 (2)1)(ロ)b	8-1_機器材運搬費				
	3) 仮設材③	率	I-2-2-11 (2)1)(イ)b	8-1_機器材運搬費				
	4) 敷鉄板①	率	I-2-2-11 (2)1)(イ)b	8-1_機器材運搬費				
	5) 敷鉄板②	率	I-2-2-11 (2)1)(イ)b	8-1_機器材運搬費				
	6) 敷鉄板③	率	I-2-2-11 (2)1)(イ)b	8-1_機器材運搬費				
	7) 敷鉄板④	積上	I-2-2-11 (2)1)(ロ)b	8-1_機器材運搬費				
	8) 橋梁等架設支保工	積上	I-2-2-11 (2)1)(ロ)b	8-1_機器材運搬費				
	9) 橋梁用架設タワー等	率	I-2-2-11 (2)1)(イ)b	8-1_機器材運搬費				
	10) 橋梁用仮設桁設備	率	I-2-2-11 (2)1)(イ)b	8-1_機器材運搬費				
	11) 積み込み取り卸し費	積上	I-2-2-16 (4)2)	8-1_機器材運搬費				
	12) トンネル用スライドセントル	率	I-2-2-11 (2)1)(イ)b	8-1_機器材運搬費				
	13) その他①	積上	想定	8-1_機器材運搬費				
	14) その他②	率	想定	8-1_機器材運搬費				
	B 建設機械Ⅰ							
	1) 貨物自動車等による運搬	率	I-2-2-11 (2)1)(イ)b	8-2_建設機械Ⅰ				
	2) 自走による運搬	率	I-2-2-11 (2)1)(イ)b	8-2_建設機械Ⅰ				
	3) 日々回送による運搬	率	I-2-2-11 (2)1)(イ)b	8-2_建設機械Ⅰ				
	4) 現場内小運搬	率	I-2-2-11 (2)1)(イ)b	8-2_建設機械Ⅰ				
	C 建設機械Ⅱ							
	1) 貨物自動車等による運搬	積上	I-2-2-11 (2)1)(ロ)b	8-3_建設機械Ⅱ				
	2) 自走による運搬	積上	I-2-2-11 (2)1)(ロ)b	8-3_建設機械Ⅱ				
	3) 現場内小運搬(内分解組立費)	積上	I-2-2-11 (2)1)(ロ)b	8-3_建設機械Ⅱ				
	□ 準備費							
	A 準備・測量等	率	I-2-2-22 2-3(1)1),2),3)	9_工事費				
	B その他	積上	I-2-2-22 2-3(1)4)	9_工事費				
	ハ 事業損失防止施設費	積上	I-2-2-22 2-4	9_工事費				
	二 安全費							
	安全留意度 「建設工事公衆災害防止対策要綱」について 選択							
	A 安全管理費							
	1) 工事区域内全線の安全管理上の監視、あるいは連絡等に要した費用	率	I-2-2-23 2-5(2)①	9_工事費				
	2) 不稼働日の保安要員等の費用	率	I-2-2-23 2-5(2)②	9_工事費				
	標示板、標識、保安燈、防護機、バリケード、架空線等事故防止対策簡易	率	I-2-2-23 2-5(2)③	9_工事費				
	3) ゲート、照明等の安全施設等の設置、撤去、補修に要した費用及び使用期間中の損料	率	I-2-2-23 2-5(2)④	9_工事費				
	夜間工事その他、照明が必要な作業を行う場合における照明に要した費用	率	I-2-2-23 2-5(2)⑤	9_工事費				
	5) 融雪欠乏症の予防に要した費用	率	I-2-2-23 2-5(2)⑥	9_工事費				
	6) 河川、海岸工事における救命艇に要した費用	率	I-2-2-23 2-5(2)⑦	9_工事費				
	7) 粉塵作業の予防に要した費用	率	I-2-2-23 2-5(2)⑧	9_工事費				
	長大トンネル等における防火安全対策に要した費用(工所用連絡設備費含む)	率	I-2-2-23 2-5(2)⑨	9_工事費				
	9) 安全用品等の費用(フルハーネスを除く)	率	I-2-2-23 2-5(2)⑩	9_工事費				
	10) 安全委員会等に要した費用	率	I-2-2-23 2-5(2)⑪	9_工事費				
	「山岳トンネル工事の切羽における肌落ち災害防止対策に係るガイドライン」における設備的防護対策に要した費用	率	I-2-2-23 2-5(2)⑫	9_工事費				
	B 交通誘導警備員等							
	1) 交通誘導警備員A	積上	H27年度以前発注工事のみ(以降は直接工事費)	9_工事費				
	2) 交通誘導警備員B	積上	H27年度以前発注工事のみ(以降は直接工事費)	9_工事費				

建設

C	鉄道空港安全管理	積上	I-2-2-23 2-5(2)積上①	9.工事費				
D	高圧作業予防	積上	I-2-2-23 2-5(2)積上③	9.工事費				
E	航路安全標識・警戒船	積上	I-2-2-23 2-5(2)積上④	9.工事費				
F	ダム発破・監視費	積上	I-2-2-23 2-5(2)積上⑤	9.工事費				
G	トンネル工事における呼吸用保護具	積上	I-2-2-23 2-5(2)積上⑥	9.工事費				
H	塗料かき落とし作業における呼吸用保護具	積上	I-2-2-23 2-5(2)積上⑦	9.工事費				
I	切羽変位計測	積上	I-2-2-23 2-5(2)積上⑧	9.工事費				
J	墜落制止用器具(フルハーネス)費用	積上		9.工事費				
K	その他	積上	I-2-2-23 2-5(2)積上⑨	9.工事費				
ホ	役務費							
A	土地の借上費	積上	I-2-2-24 2-6(2)1)	9.工事費				
B	電力用水等基本料	積上	I-2-2-24 2-6(2)2),3)	9.工事費				
ヘ	技術管理費							
A	品質管理費等	率	I-2-2-25 2-7(2)	9.工事費				
B	特殊な品質管理	積上	I-2-2-25 2-7(2)イ)	9.工事費				
C	現場条件等費用	積上	I-2-2-25 2-7(2)ロ)	9.工事費				
D	各種調査等	積上	I-2-2-25 2-7(2)ハ)	9.工事費				
E	各種台帳等	積上	I-2-2-25 2-7(2)ホ)	9.工事費				
F	ICT建設機械	積上	I-2-2-25 2-7(2)ニ)	9.工事費				
G	その他	積上	I-2-2-25 2-7(2)ホ)	9.工事費				
ト	営繕費							
A	建物費							
	労働者宿舍の設置・撤去、維持修繕 1) (運搬費、電灯、水道、ガスの諸施設含む)に要した費用	率	I-2-2-26 2-8(1)2)	9.工事費				
	現場事務所、試験室、倉庫、材料保管場所等の設置・撤去、維持修繕 (運搬費、電灯、水道、ガスの諸施設含む)に要した費用	率	I-2-2-26 2-8(1)1),3)	9.工事費				
B	借上費							
	労働者宿舍の敷地の借上げに要した地代及び建物を建築する代わりに賃ビル、マンション、民家等を長期借上げに要した費用	率	I-2-2-26 2-8(1)5)	9.工事費				
	現場事務所、試験室、倉庫、材料保管場所等の敷地の借上げに要した地代及び建物を建築する代わりに賃ビル、マンション、民家等を長期借上げに要した費用	率	I-2-2-26 2-8(1)5)	9.工事費				
C	宿泊費	率	I-2-2-26 2-8(1)6)	9.工事費				
D	労働者送迎費	率	I-2-2-26 2-8(1)4)	9.工事費				
E	監督員詰所等	積上	I-2-2-26 2-8(1)6)	9.工事費				
F	通常トイレ費用	積上	I-2-2-26 2-8(1)7)	9.工事費				
G	快適トイレ費用	積上	I-2-2-26 2-8(1)7)	9.工事費				
H	その他	積上	I-2-2-26 2-8(1)7)	9.工事費				
チ	現場環境改善費							
A	仮設備関係	(率)	I-9-1-1,-2	9.工事費				現場環境改善費率
B	営繕関係	(率)	I-9-1-1,-2	9.工事費				現場環境改善費率
C	安全関係	(率)	I-9-1-1,-2	9.工事費				現場環境改善費率
D	地域連携	(率)	I-9-1-1,-2	9.工事費				現場環境改善費率
E	その他	積上	I-9-1-1	9.工事費				
リ	新型コロナウイルス感染拡大防止対策費用	積上		9.工事費				
ヌ	その他	積上	I-9-1-1	9.工事費				
(2)	補償費							
(3)	現場管理費							
イ	労務管理費							
a.	募集・解散費	率	I-2-2-29	7.労務管理費				
b.	慰安・娯楽・厚生費	率	I-2-2-29	7.労務管理費				
c.	作業被服費	率	I-2-2-29	7.労務管理費				
d.	賃金以外の食事、通勤等に要する費用	率	I-2-2-29	7.労務管理費				
e.	災害時負担費用	率	I-2-2-29	7.労務管理費				
ロ	安全訓練等費用							
A	安全・衛生に要した費用	率	I-2-2-29	9.工事費				
B	研修訓練等に要した費用	率	I-2-2-29	9.工事費				
ハ	租税公課	率	I-2-2-29	9.工事費				
ニ	社員等従業員給料手当	率	I-2-2-29	4.社員等従業員給料等				
ホ	退職金	率	I-2-2-29	9.工事費				
ヘ	保険料	率						
A	火災保険	率	I-2-2-29	9.工事費				
B	工事保険	率	I-2-2-29	9.工事費				
C	自動車保険	率	I-2-2-29	9.工事費				
D	組立保険	率	I-2-2-29	9.工事費				
E	その他労災保険(法定外を含む)	率	I-2-2-29	9.工事費				
F	その他損害保険	率	I-2-2-29	9.工事費				
ト	法定福利費	率						
A	労災保険料	率	I-2-2-29	6.法定福利費				
B	雇用保険料	率	I-2-2-29	6.法定福利費				
C	健康保険料(介護保険料含む)	率	I-2-2-29	6.法定福利費				
D	厚生年金保険料(児童手当拠出金含む)	率	I-2-2-29	6.法定福利費				
E	建退共制度掛金	率	I-2-2-29	6.法定福利費				
F	船員保険料	率	I-2-2-29	6.法定福利費				
チ	福利厚生費	率	I-2-2-29	9.工事費				
リ	補償費	率	I-2-2-29	9.工事費				
ヌ	通信交通費	率	I-2-2-29	9.工事費				
ル	交際費	率	I-2-2-29	9.工事費				
ヲ	事務用品費	率	I-2-2-29	9.工事費				
ワ	動力・用水光熱費	率	I-2-2-29	9.工事費				
カ	工事実績登録費	率	I-2-2-29	9.工事費				
ヨ	公共事業労務費調査	率	I-2-2-29	9.工事費				
タ	その他(天候デリバティブ費用)	率		9.工事費				
レ	新型コロナウイルス感染拡大防止対策費用	率		9.工事費				
ソ	その他	率	I-2-2-29	9.工事費				
ツ	外注経費	率		9.工事費				

工事費（最終実績金額）内訳について入力します。

注1）下請者がある場合は、下請者の工事費内訳を入力してください。

下請者の工事費内訳は、調査票（下請者用）を回収後、下請者入力票（㊸下請.xlsx）の『6_工事費』シートを転記（入力）してください。

下請者への『外注費』の内訳を入力することとなります。

注2）下請者の入力にあたっては、『10_下請入力』シートで下請者情報を入力する必要があります。

『下請』欄作成の詳細については、「P. 86」の『10_下請入力』シートを参照してください。

注3）入力欄について

①『元請＋元請外注』欄は、『元請』欄及び『元請外注合計』欄の合計が表示されます。

②『元請』欄は、元請者について入力します。

（入力した値の合計が自動的に算出される項目、または他の入力シートで入力した値が表示される項目があります。）

③『元請外注合計』欄は、下請者各社の合計が表示されます。

④『下請』欄は、下請者各社について入力します。

（入力した値の合計が自動的に算出される項目、または他の入力シートで入力した値が表示される項目があります。）

注4）元請者に「交通誘導警備員、安全管理員（1. 工事区域内の保安員、2. 不稼働日の保安員）、鉄道航空安全管理、警戒船運転、ダム発破・監視」の費用が発生した場合は、『工事費』シートの『元請』欄の安全費（又は直接工事費）の項目に加算して入力してください。また、上記に伴い発生する現場管理費等についても、元請者の項目に加算して入力してください。

次項の入力例を参考に、入力内容を確認して入力してください。

建設

12-12-2 入力例 (9_工事費シート)

『下請』

[illegible]

＜下請者分の転記例＞

元請『工事費』シート

『下請』欄

工事費

注)消費税抜で記入して下さい

工費内訳	金額単位:千円	元請外注	元請外注	合計	1 A建設	2 B舗装	3 C管渠	4 D技術	5 E測量
(1) 材料費	154,468	138,198	16,270	6,000	10,270	4,000	0	0	0
(2) 労務費等	82,887	21,180	61,687	51,467	6,220	4,000	0	0	0
(3) 機械器具等料	96,728	51,149	45,579	43,279	2,300	0	0	0	0
(4) 養生撤去等設備修理・管理費(官費与)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(5) 直接経費	401	0	0	0	0	0	0	0	0
(6) 特殊経費	102	102	0	0	0	0	0	0	0
(7) 燃料費	102	102	0	0	0	0	0	0	0
(8) 電気料金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(9) 水道料金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(10) 下水道料金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(11) 燃料利用料	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(12) その他①	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(13) その他②	129	100	29	0	0	0	0	0	0
(14) その他③	510	500	10	0	0	0	0	0	0
(15) 貨物自動車等による運搬	110	100	10	0	0	0	0	0	0
(16) 自走による運搬	400	400	0	0	0	0	0	0	0
(17) 日々回送による運搬	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(18) 現場内小運搬	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(19) 現場内小運搬(内分組立費)	300	230	70	0	0	0	0	0	0
(20) 運搬費	1,875	599	1,276	15	0	0	0	0	0
(21) A 事業用・測量等	1,875	599	1,276	15	0	0	0	0	0
(22) B その他	234	234	0	0	0	0	0	0	0
(23) ハ 事業用施設止設費	3,804	3,884	-80	0	0	0	0	0	0
(24) ニ 安全管理費	4,977	4,924	53	0	0	0	0	0	0
(25) 安全管理費	4,977	4,924	53	0	0	0	0	0	0
(26) 安全意識	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(27) 「建設工事公衆災害防止対策要綱」について選択	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(28) A 安全管理費	4,977	4,924	53	0	0	0	0	0	0
(29) 1) 工事区域内全体の安全管理上の監視、あるいは連絡等に要した費用	452	450	2	0	0	0	0	0	0

下請『6_工事費』シート

注)消費税抜で記入して下さい

外注費内訳記入欄

会社名: _____ 代表者: _____ 代表者: _____ 代表者: _____

請求金額(税込): _____ 請求金額(税別): _____ 請求金額(内、外注費): _____

工事価格: _____ 工事価格: _____ 工事価格: _____ 下請工事価格合計: _____

1 次 下請 負 重 担 2 次 下請 負 重 担 3 次 下請 負 重 担

1 日 社 分 1 日 社 分 1 日 社 分

外 注 費 内 訳 記 入 欄

注)消費税抜で記入して下さい

会社名: _____ 代表者: _____ 代表者: _____ 代表者: _____

請求金額(税込): _____ 請求金額(税別): _____ 請求金額(内、外注費): _____

工事価格: _____ 工事価格: _____ 工事価格: _____ 下請工事価格合計: _____

1 次 下請 負 重 担 2 次 下請 負 重 担 3 次 下請 負 重 担

1 日 社 分 1 日 社 分 1 日 社 分

外 注 費 内 訳 記 入 欄

注)消費税抜で記入して下さい

会社名: _____ 代表者: _____ 代表者: _____ 代表者: _____

請求金額(税込): _____ 請求金額(税別): _____ 請求金額(内、外注費): _____

工事価格: _____ 工事価格: _____ 工事価格: _____ 下請工事価格合計: _____

1 次 下請 負 重 担 2 次 下請 負 重 担 3 次 下請 負 重 担

1 日 社 分 1 日 社 分 1 日 社 分

外 注 費 内 訳 記 入 欄

注)消費税抜で記入して下さい

会社名: _____ 代表者: _____ 代表者: _____ 代表者: _____

請求金額(税込): _____ 請求金額(税別): _____ 請求金額(内、外注費): _____

工事価格: _____ 工事価格: _____ 工事価格: _____ 下請工事価格合計: _____

1 次 下請 負 重 担 2 次 下請 負 重 担 3 次 下請 負 重 担

1 日 社 分 1 日 社 分 1 日 社 分

外 注 費 内 訳 記 入 欄

注)消費税抜で記入して下さい

会社名: _____ 代表者: _____ 代表者: _____ 代表者: _____

請求金額(税込): _____ 請求金額(税別): _____ 請求金額(内、外注費): _____

工事価格: _____ 工事価格: _____ 工事価格: _____ 下請工事価格合計: _____

1 次 下請 負 重 担 2 次 下請 負 重 担 3 次 下請 負 重 担

1 日 社 分 1 日 社 分 1 日 社 分

外 注 費 内 訳 記 入 欄

注)消費税抜で記入して下さい

会社名: _____ 代表者: _____ 代表者: _____ 代表者: _____

請求金額(税込): _____ 請求金額(税別): _____ 請求金額(内、外注費): _____

工事価格: _____ 工事価格: _____ 工事価格: _____ 下請工事価格合計: _____

1 次 下請 負 重 担 2 次 下請 負 重 担 3 次 下請 負 重 担

1 日 社 分 1 日 社 分 1 日 社 分

外 注 費 内 訳 記 入 欄

注)消費税抜で記入して下さい

会社名: _____ 代表者: _____ 代表者: _____ 代表者: _____

請求金額(税込): _____ 請求金額(税別): _____ 請求金額(内、外注費): _____

工事価格: _____ 工事価格: _____ 工事価格: _____ 下請工事価格合計: _____

1 次 下請 負 重

下請『6_工事費』シート
の赤枠内を『下請』
欄に転記してください。

12-12-3 入力項目（9_工事費シート）

① 直接工事費

工事名 ○○○○工事									
工事費									
注)消費税抜きで記入してください									
Ⅲ 工事費内訳									
金額単位:千円									
費 目	元請+元請外注	元 請	元請外注 合計	1	2	3	4	5	
				A建設 構造物工・土木工	B舗装 舗装工	C警備 交通誘導	D技術 品質管理	E測量 測量	
① 直接工事費	334,566	211,030	123,536	100,746	18,790	4,000	0	0	0
(1) 材料費	154,468	138,198	16,270	6,000	10,270	0	0	0	0
(2) 労務費等	82,867	21,180	61,687	51,467	6,220	4,000	0	0	0
イ 労務費	78,867	21,180	57,687	51,467	6,220	0	0	0	0
ロ 交通誘導警備員A	1,000	0	1,000	0	0	1,000	0	0	0
ハ 交通誘導警備員B	3,000	0	3,000	0	0	3,000	0	0	0
(3) 機械機具等租料	96,728	51,149	45,579	43,279	2,300	0	0	0	0
(4) 資材機械等現場修理・管理費(官賃与)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(5) 直接経費	401	401	0	0	0	0	0	0	0
イ 特許使用料	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ロ 光熱電力使用料	401	401	0	0	0	0	0	0	0
(6) 特殊経費	102	102	0	0	0	0	0	0	0
イ 処分費	102	102	0	0	0	0	0	0	0
ロ 上・下水道料金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ハ 有料道路利用料	0	0	0	0	0	0	0	0	0
② 間接工事費	89,506	53,516	35,990	29,350	2,510	1,000	600	2,530	2,530
(1) 共通仮設費	40,363	33,815	6,548	3,568	225	0	500	2,255	2,255
イ 運搬費	2,678	2,503	175	175	0	0	0	0	0
A 搬入材	1,868	1,773	95	95	0	0	0	0	0
1) 仮設材①	525	505	20	20	0	0	0	0	0
2) 仮設材②	683	668	15	15	0	0	0	0	0
3) 仮設材③	23	0	23	23	0	0	0	0	0
4) 敷鉄板①	408	400	8	8	0	0	0	0	0
5) 敷鉄板②	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6) 敷鉄板③	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7) 敷鉄板④	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8) 橋梁等架設支保工	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9) 橋梁用架設タワー等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10) 橋梁用仮設桁設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11) 積み込み取り出し費	100	100	0	0	0	0	0	0	0
12) トンネル用スライドセントル	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13) その他①	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14) その他②	129	100	29	29	0	0	0	0	0
B 建設機械Ⅰ	510	500	10	10	0	0	0	0	0
1) 貨物自動車等 による運搬	110	100	10	10	0	0	0	0	0
2) 自走 による運搬	400	400	0	0	0	0	0	0	0
3) 日々回送による運搬	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4) 現場内小運搬	0	0	0	0	0	0	0	0	0
C 建設機械Ⅱ	300	230	70	70	0	0	0	0	0
1) 貨物自動車等 による運搬	300	230	70	70	0	0	0	0	0
2) 自走 による運搬	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3) 現場内小運搬(内分解組立費)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ロ 準備費	1,809	589	1,210	180	75	0	0	955	955
A 準備・測量等	1,575	365	1,210	180	75	0	0	955	955
B その他	234	234	0	0	0	0	0	0	0
ハ 事業損失防止施設費	3,904	3,884	20	20	0	0	0	0	0
ニ 安全費	4,977	4,924	53	53	0	0	0	0	0
安全留意度 「建設工事公衆災害防止対策要綱」につ いて選択		最小限の安全対策							
A 安全管理費	4,977	4,924	53	53	0	0	0	0	0
1) 工事区域内全般の安全管理上の監 視、あるいは連絡等に要した費用	452	450	2	2	0	0	0	0	0

項 目	内 容
①直接工事費	<p>『直接工事費』とは、工事目的物を造るために直接必要とされる費用で、「材料費、労務費、機械器具等損料、貸与機械等の現場修理費・管理費、直接経費、特殊経費」で構成されます。</p> <p>次の「(1) ～ (6)」の合計額が自動算出されます。</p>
(1) 材料費	<p>直接工事の施工に必要な材料の費用（特殊製品、燃料、油脂、火薬、ビット、消耗部品、雑材料、雑品、雑油脂等を含む）とし、その工事で全額消費された材料費の合計額を入力してください。</p> <p>なお、各材料の購入手数料、引取運賃、荷役費、保険料等を含むものとします。</p> <p>注 1）『鋼橋等工場製作費』及び『電気通信設備工事における機器単体費』には、本項目に計上する場合と、「⑤鋼橋等工場製作費（電気通信設備工事の場合は機器単体費）」の項目に計上する場合の2種類があるので、発注者側の積算計上項目と同じ項目への計上が必要となります。</p> <p>注 2）『鋼橋等工場製作物』及び『電気通信設備工事における機器』の運搬に要した費用は、本項目に計上してください。</p> <p>注 3）元請者が購入調達した材料を下請者に支給した場合は、元請者の材料費として計上してください。</p>
(2) 労務費	<p>次の「イ～ハ」の合計額が自動算出されます。</p>
イ 労務費	<p>直接工事（工事目的物の施工、仮設工事）の施工に従事した『労働者等の賃金（基本給、または請負給、割増賃金、基準内・外手当）、賞与（当該工事に相応する賞与額で臨時的手当を含む）及び実物給与等』の金額を入力してください。</p> <p>注 1）入力に際しては、「P. 17」の『11 入力上の用語及び費用の取り扱いについて』を参照し、労働者の従事内容に注意して費用を計上してください。</p> <p>注 2）直接工事の施工に従事した労働者以外の費用は計上しないでください。</p> <p>例 1）測量、準備工に要した労務費 →『準備費』に計上してください。</p> <p>例 2）動態観測等に要した労務費 →『技術管理費』に計上してください。</p> <p>注 3）雇用上（元請・下請）の正社員の場合でも、直接工事に従事した者（普通作業員、重機オペレーター等）の労務費は、本項目に計上してください。</p> <p>注 4）直接工事の施工と現場管理を兼務する者の場合は、その作業割合に応じて「労務費」と「社員等従業員給料手当」に分けて、それぞれの費用を各項目に計上してください</p> <p>注 5）元請者が直接雇用し、支払った賃金は、元請者の労務費として計上してください。</p>
ロ 交通誘導警備員A	<p>H28 年度以降発注工事について、交通誘導警備員Aに要した費用を入力してください。</p> <p>注）H27 以前発注工事については、安全費の欄に入力してください。</p>

項 目		内 容
	ハ 交通誘導警備員B	H28 年度以降発注工事について、交通誘導警備員Bに要した費用を入力してください。 注) H27 以前発注工事については、安全費の欄に入力してください。
	(3) 機械器具等損料	直接工事の施工に要した船舶、機械器具等（雑機械、小器材を含む）損料額（修理費、管理費を含む）の合計額を入力してください。 また、直接工事の施工に要した仮設材（鋼製・木製仮設材）のような繰返し転用される材料においても、当該工事に使用された期間の損料額を入力してください。 注1）元請者の使用した機械器具損料を計上してください。 注2）機械器具等のリース業者へ支払う費用は、本項目に計上してください。 なお、燃料及び労務費込みのリース料金の場合は、材料費と労務費を分けて入力する必要はありません。 注3）『元請者の機械を下請者に無償貸与した場合』及び『元請者がリース料を支払って、機械器具等を下請者が使用した場合』は、元請者の機械器具等損料として計上してください。
	(4) 貸与機械等 現場修理・管理費 (官貸与)	発注者が元請者に貸与した機械器具等の現場における修理費及び管理費の合計額を入力してください。
	(5) 直接経費	次の「イ及びロ」の合計額が自動算出されます。
	イ 特許使用料	直接工事の施工に要した特許の使用料（派遣技術者等の費用を含む）の合計額を入力してください。 注) 材料費及び機械器具等損料に含まれている場合は計上しないでください。
	ロ 光熱電力 使用料	直接工事に消費した光熱電力の使用料の合計額を入力してください。 注) 基本料金は『②間接工事費 (1) 共通仮設費 ホ 役務費 B 電力用水等基本料』に計上してください。
	(6) 特殊経費	次の「イ～ハ」の合計額が自動算出されます。
	イ 処分費	直接工事の施工に要した産業廃棄物等の処理費（産業廃棄物税を含む）の合計額を入力してください。 注) 処分場への運搬費は『①直接工事費 (3) 機械器具等損料』に計上してください。
	ロ 上・下水道料金	直接工事の施工に要した上・下水道の使用料の合計額を入力してください。 注) 基本料金は『②間接工事費 (1) 共通仮設費 ホ 役務費 B 電力用水等基本料』に計上してください。
	ハ 有料道路 利用料	直接工事の施工に要した有料道路利用料の合計額を入力してください。

建設

②間接工事費（１）共通仮設費
（イ 運搬費・ロ 準備費・ハ 事業損失防止施設費）

工事名		注）消費税抜きで記入してください							
工事費		金額単位：千円							
Ⅲ 工事費内訳									
費 目		元請+元請外注	元 請	元請外注 合計	1	2	3	4	5
					A建設 構造物工・土木工	B舗装 舗装工	C警備 交通誘導	D技術 品質管理	E測量 測量
② 間接工事費		89,506	53,516	35,990	29,350	2,510	1,000	600	2,530
(1) 共通仮設費		40,363	33,815	6,548	3,568	225	0	500	2,255
イ 運搬費		2,678	2,503	175	175	0	0	0	0
A 機器材		1,868	1,773	95	95	0	0	0	0
1) 仮設材①		525	505	20	20	0	0	0	0
2) 仮設材②		683	668	15	15	0	0	0	0
3) 仮設材③		23	0	23	23	0	0	0	0
4) 敷鉄板①		408	400	8	8	0	0	0	0
5) 敷鉄板②		0	0	0	0	0	0	0	0
6) 敷鉄板③		0	0	0	0	0	0	0	0
7) 敷鉄板④		0	0	0	0	0	0	0	0
8) 橋梁等架設支保工		0	0	0	0	0	0	0	0
9) 橋梁用架設タワー等		0	0	0	0	0	0	0	0
10) 橋梁用仮設桁設備		0	0	0	0	0	0	0	0
11) 積み込み取り卸し費		100	100	0	0	0	0	0	0
12) トンネル用スライドセントル		0	0	0	0	0	0	0	0
13) その他①		0	0	0	0	0	0	0	0
14) その他②		129	100	29	29	0	0	0	0
B 建設機械Ⅰ		510	500	10	10	0	0	0	0
1) 貨物自動車等による運搬		110	100	10	10	0	0	0	0
2) 自走による運搬		400	400	0	0	0	0	0	0
3) 日々回送による運搬		0	0	0	0	0	0	0	0
4) 現場内小運搬		0	0	0	0	0	0	0	0
C 建設機械Ⅱ		300	230	70	70	0	0	0	0
1) 貨物自動車等による運搬		300	230	70	70	0	0	0	0
2) 自走による運搬		0	0	0	0	0	0	0	0
3) 現場内小運搬(内分解組立費)		0	0	0	0	0	0	0	0
ロ 準備費		1,809	599	1,210	180	75	0	0	955
A 準備・測量等		1,575	365	1,210	180	75	0	0	955
B その他		234	234	0	0	0	0	0	0
ハ 事業損失防止施設費		3,904	3,884	20	20	0	0	0	0
ニ 安全費		4,977	4,924	53	53	0	0	0	0
安全留意度 「建設工事公衆災害防止対策要綱」につ いて選択			最小限の安全対策						

項 目	内 容
②間接工事費	<p>『間接工事費』とは、工事目的物の出来高には直接関係ないが、各工種の施工に対して共通して使用されるものに要した費用で、「(1) 共通仮設費」及び「(3) 現場管理費」で構成されます。</p> <p>(本調査票では、「(2) 補償費」及び「(4) 機器間接費（電気通信設備工事の場合）」を含めます。)</p> <p>『(1) 共通仮設費』、『(2) 補償費』、『(3) 現場管理費』及び『(4) 機器間接費（電気通信設備工事の場合）』の合計額が自動算出されます。</p>
(1) 共通仮設費	<p>次の「イ～ヌ」の合計額が自動算出されます。</p> <p>共通仮設費の各項目を入力する際は、下記に注意して入力してください。</p> <p>注1) 各項目の算定にあたり、繰返し転用される仮設材及び機械器具については、当該工事で使用された期間の損料額を計上してください。</p> <p>注2) 雇用上（元請・下請）の正社員の場合でも、共通仮設工事に従事した者（普通作業員、重機オペレーター等）の賃金は、共通仮設費の個々の項目（運搬費、準備費等）に含めて計上してください。</p>
イ 運搬費	<p>次の「A～C」の合計額が自動算出されます。</p> <p>運搬費の各項目を入力する際は、下記に注意して入力してください。</p> <p>注) 運送業者へ支払う費用は、運搬費に計上してください。</p>
A 機器材	<p>元請欄については、『8-1_機器材運搬費』シートで入力した各項目の金額が自動計上されます。</p> <p>また、下請欄については、『15-1_機器材運搬費_下請』シートで入力した各項目の金額が自動計上されます。</p> <p>注) 元請欄の入力の詳細は、「P. 45～P. 46」の『8-1_機器材運搬費』シート、下請欄の入力の詳細は、「P. 94」の『15-1_機器材運搬費_下請』シートを参照してください。</p>
B 建設機械Ⅰ	<p>元請欄については、『8-2_建設機械Ⅰ』シートで入力した各項目の金額が自動計上されます。</p> <p>また、下請欄については、『15-2_建設機械Ⅰ_下請』シートで入力した各項目の金額が自動計上されます。</p> <p>注) 元請欄の入力の詳細は、「P. 47～P. 48」の『8-2_建設機械Ⅰ』シート、下請欄の入力の詳細は、「P. 95」の『15-2_建設機械Ⅰ_下請』シートを参照してください。</p>
C 建設機械Ⅱ	<p>元請欄については、『8-3_建設機械Ⅱ』シートで入力した各項目の金額が自動計上されます。</p> <p>また、下請欄については、『15-3_建設機械Ⅱ_下請』シートで入力した各項目の金額が自動計上されます。</p> <p>注) 元請欄の入力の詳細は、「P. 51～P. 52」の『8-3_建設機械Ⅱ』シート、下請欄の入力の詳細は、「P. 98」の『15-3_建設機械Ⅱ_下請』シートを参照してください。</p>

項 目	内 容
ロ 準備費	<p>次の「A 及び B」の合計額が自動算出されます。</p> <p>準備費の各項目を入力する際は、下記に注意して入力してください。</p> <p>注 1) 準備、測量等に現場管理技術者（元請：現場代理人、監理（主任）技術者、技術員等、下請：主任技術者等）が従事した場合の費用は、『現場管理費の社員等従業員給料手当』で計上されることになるため、本項目では計上しないでください。</p> <p>注 2) 元請者及び下請者（測量業者、コンサルタント業者等）がこれらの業務を行った場合の費用（普通作業員、重機オペレーター等の賃金等）は、本項目に計上してください。</p> <p>注 3) 建設副産物等の処理費用は、『①直接工事費（6）特殊経費』と重複させないでください。</p> <p>注 4) 伐開とは、雑木や小さな樹木・竹などの除去で、ブルドーザ、レーキドーザ、あるいはバックホウ等による作業です。</p> <p>注 5) 伐採とは、樹木をチェーンソー等により切り倒す作業です。</p> <p>注 6) 本項目に計上した費用のうち『伐開・除根・除草等に要した費用』を「P.84」の『⑫準備費のうち、伐開・除根・除草等に要した費用⑫準備費のうち、伐開・除根・除草等に要した費用』の項目にも入力してください。</p>
A 準備・測量等	<p>1. 準備及び後片付けに要した費用について入力してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 着手時の準備費用 2) 施工期間中における準備、後片付け費用 3) 完成時の後片付け費用 4) 型枠及び足場等仮設資材の処分費用（建設副産物） <p>注）処分費用は、再資源化施設、または最終処分場への運搬費用を含みます。</p> <p>2. 調査、測量、丁張等に要した費用について入力してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 工事着手前の基準測量等の費用 2) 縦・横断面図の照査等の費用 3) 用地幅杭等の仮移設等の費用 4) 丁張の設置等の費用 <p>3. 準備作業として行う以下に要した費用について入力してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) ブルドーザ、レーキドーザ、バックホウ等による雑木や小さな樹木、竹などを除去する伐開に要した費用（樹木をチェーンソー等により切り倒す伐採作業は含まない。） 2) 除根、除草、整地、段切り、すりつけ等に要した費用 <p>なお、伐開、除根及び除草は、現場内の集積・積込み作業を含む。（伐採作業及びそれに伴う現場内の集積・積込みは含まない。）</p> <p>注）上記「3.」において、「直接工事費」に計上された分は計上しないでください。</p>

項 目			内 容
	B	その他	<p>前項の「1.～3.」に掲げたものの他に、工事の施工上必要な準備作業に要した費用を入力してください。</p> <p>1) 伐開、除根、除草等に伴い発生する建設副産物等を工事現場外に搬出する運搬の費用</p> <p>2) 上記 1) で運搬した建設副産物（資源再利用）等の処理費用</p> <p>注）処理費用の入力にあたっては『処分場の受入れ費用』、または『再資源化までの費用』を入力してください。</p> <p>3) 伐採作業及びそれに伴う現場内の集積、積込みの費用</p> <p>4) 立木の伐採に伴い発生する建設副産物等の工事現場外に搬出する運搬の費用</p> <p>5) 上記 4) で運搬した建設副産物（資源再利用）等の処理費用</p> <p>6) 地下埋設物調査、既設物の防護、地元説明、占用協議、交通管理者協議、設計協議等に要した費用</p> <p>7) 大型土のう袋の処分に要した費用</p> <p>注 1）セメント袋や通常の土のう袋の処分費は「A 準備・測量等の A-1 準備及び後片付に要した費用」に入力してください。</p> <p>注 2）上記「1）～6）」において、「直接工事費」に計上された分は計上しないでください。</p>
	ハ	事業損失防止施設費	<p>次にあげる費用について入力してください。</p> <p>1. 工事施工に伴って発生する騒音、振動、地盤沈下、地下水の断絶等に起因する事業損失を、未然に防止するための仮施設の設置費、撤去費及び当該仮施設の維持管理等に要した費用</p> <p>2. 事業損失を未然に防止するために必要な調査等に要した費用</p>

②間接工事費（１）共通仮設費 （二 安全費・ホ 役務費・ヘ 技術管理費）

工事名		注)消費税抜きで記入してください							
Ⅲ 工事費内訳		金額単位:千円							
費 目		元請+元請外注	元 請	元請外注 合計	1	2	3	4	5
					A建設 構造物工・土木工	B舗装 舗装工	C警備 交通誘導	D技術 品質管理	E測量 測量
ニ 安全費		4,977	4,924	53	53	0	0	0	0
	安全留意度 「建設工事公衆災害防止対策要綱」につ いて選択		最小限の安全対策						
A 安全管理費		4,977	4,924	53	53	0	0	0	0
	1) 工事区域内全般の安全管理上の監 視、あるいは連絡等に要した費用	452	450	2	2	0	0	0	0
	2) 不稼働日の保安要員等の費用	867	850	17	17	0	0	0	0
	標示板、標識、保安燈、防護柵、バリ ケード、架空線等事故防止対策簡易 3) ゲート、照明等の安全施設等の設置、 撤去、補修に要した費用及び使用期間 中の損料	2,793	2,785	8	8	0	0	0	0
	4) 夜間工事その他、照明が必要な作 業を行う場合における照明に要した 費用	0	0	0	0	0	0	0	0
	5) 酸素欠乏症の予防に要した費用	54	50	4	4	0	0	0	0
	6) 河川、海岸工事における救命艇に要 した費用	0	0	0	0	0	0	0	0
	7) 粉塵作業の予防に要した費用	1	0	1	1	0	0	0	0
	8) 策に要した費用(工事用連絡設備費 含む)	0	0	0	0	0	0	0	0
	9) 安全用品等の費用(フルハーネスを 除く)	555	534	21	21	0	0	0	0
	10) 安全委員会等に要した費用	255	255	0	0	0	0	0	0
	11) 「山岳トンネル工事の切羽における 肌落ち災害防止対策に係るガイドラ イン」における設備的防護対策に要 した費用	0	0	0	0	0	0	0	0
B 交通誘導警備員等		0	0	0	0	0	0	0	0
	1) 交通誘導警備員A	0	0	0	0	0	0	0	0
	2) 交通誘導警備員B	0	0	0	0	0	0	0	0
C 鉄道空港安全管理		0	0	0	0	0	0	0	0
D 高圧作業予防		0	0	0	0	0	0	0	0
E 航路安全標識・警戒船		0	0	0	0	0	0	0	0
F ダム発破・監視費		0	0	0	0	0	0	0	0
G トンネル工事における呼吸用保護具		0	0	0	0	0	0	0	0
H 産科かき落とし作業における呼吸用保護具		0	0	0	0	0	0	0	0
I 切羽変位計測		0	0	0	0	0	0	0	0
J 墜落制止用器具(フルハーネス)費用		0	0	0	0	0	0	0	0
その他		0	0	0	0	0	0	0	0
K その他		0	0	0	0	0	0	0	0
その他		0	0	0	0	0	0	0	0
ホ 役務費		2,750	2,750	0	0	0	0	0	0
A 土地の借上費		2,725	2,725	0	0	0	0	0	0
B 電力用水等基本料		25	25	0	0	0	0	0	0
ヘ 技術管理費		6,853	4,763	2,090	140	150	0	500	1,300
A 品質管理費等		3,187	2,637	550	100	150	0	300	0
B 特殊な品質管理		200	0	200	0	0	0	200	0
C 現場条件等費用		1,796	1,796	0	0	0	0	0	0
D 各種調査等		120	80	40	40	0	0	0	0
E 各種台帳等		250	250	0	0	0	0	0	0
F ICT建設機械		1,300	0	1,300	0	0	0	0	1,300
G その他		0	0	0	0	0	0	0	0
ト 営繕費		10,892	7,892	3,000	3,000	0	0	0	0

項 目		内 容
ニ 安全費		次の「A～I」の合計額が自動算出されます。
	安全留意度	<p>工事の施工にあたって、『建設工事公衆災害防止対策要綱』で定める安全対策の留意度について、下記から該当するものを選択してください。</p> <p>注）元請者のみが対象です。</p> <p>1『最小限の安全対策』を実施 2『通常の安全対策』を実施 3『安全対策以上の対応』を実施</p>
	A 安全管理費	次の「1）～11）」の合計額が自動算出されます。
	1)	工事区域内全般の安全管理上の監視（但し、「山岳トンネル工事の切羽における肌落ち災害防止対策に係るガイドライン」による切羽監視責任者は、直接工事費の(2)労務費等に計上する。）、あるいは連絡等に要した費用（稼動日の保安要員等の費用を含む）を入力してください。
	2)	不稼動日の保安要員等の費用を入力してください。
	3)	標示板、標識、保安燈、防護柵、バリケード、架空線等事故防止対策簡易ゲート、照明、仮設信号機等の安全施設類の設置、撤去、補修に要した費用（労務費等）及び使用期間中の損料を入力してください。
	4)	<p>夜間工事その他、照明が必要な作業を行う場合における照明に要した費用を入力してください。</p> <p>注 1）大規模な照明設備を必要とする広範な工事（ダム・トンネル本体工事、トンネル内舗装等工事）に要した費用は『I その他』に計上してください。</p> <p>注 2）照明に要した費用のうち、工事用仮設備で計上するもの（トンネル工事における照明設備等）は、『①直接工事費』に計上してください。</p>
	5)	酸素欠乏症の予防に要した費用を入力してください。
	6)	河川、海岸工事における救命艇に要した費用を入力してください。
	7)	粉塵作業の予防に要した費用（但し、「ずい道等建設工事における粉塵対策に関するガイドライン」によるトンネル工事の粉塵発生源に係る措置の各設備、「鉛等有害物を含有する塗料のかき落とし作業における労働者の健康障害防止について」に伴う各ばく露防止対策は、仮設工に計上する。）を入力してください。
	8)	長大トンネル等における防火安全対策に要した費用（工事用連絡設備費含む）を入力してください。
	9)	安全用品等の費用（フルハーネスを除く）を入力してください。
	10)	安全委員会等に要した費用を入力してください。
	11)	「山岳トンネル工事の切羽における肌落ち災害防止対策に係るガイドライン」における設備的防護対策に要した費用を入力してください。

項 目		内 容
	B 交通誘導警備員等	次の「1) ～2)」の合計額が自動算出されます。
	1)	H27 年度以前発注工事について、交通誘導警備員Aに要した費用を入力してください。 注) H28 年度以降発注工事については、直接工事費『(2) 労務費等』に入力してください。
	2)	H27 年度以前発注工事について、交通誘導警備員Bに要した費用を入力してください。 注) H28 年度以降発注工事については、直接工事費『(2) 労務費等』に入力してください。
	C 鉄道空港安全管理	鉄道、空港関係施設等に近接した工事現場における出入り口等に配置する安全管理要員等に要した費用を入力してください。
	D 高圧作業予防	高圧作業の予防に要した費用を入力してください。
	E 航路安全標識・警戒船	河川及び海岸の工事区域に隣接して、航路がある場合の安全標識・警戒船運転に要した費用を入力してください。
	F ダム発破・監視費	ダム工事における岩盤掘削時に必要な発破・監視に要した費用を入力してください。
	G トンネル工事における呼吸用保護具	トンネル工事における呼吸用保護具（電動ファン付粉塵用呼吸用保護具等）に要した費用を入力してください。
	H 塗料かき落とし作業における呼吸用保護具	鉛等有害物を含有する塗料のかき落とし作業における呼吸用保護具（電動ファン付粉塵用呼吸用保護具等）に要した費用を入力してください。
	I 切羽変位計測	「山岳トンネル工事の切羽における肌落ち災害防止対策に係るガイドライン」における切羽変位計測に要した費用（トンネル（NATM）の計測Aに要した費用については除く）を入力してください。
	J 墜落制止用器具（フルハーネス）費用	墜落制止用器具（フルハーネス）に要した費用を入力してください。
	K その他（ ）	上記「A～J」以外で、現場条件等により安全に関して要した費用を入力してください。 注) 費用を計上した具体的な内容を、本項目欄の『（ ）』内に入力してください。
ホ	役務費	次の「A 及び B」の合計額が自動算出されます。
	A 土地の借上費	工事を行うにあたり、必要となる土地の借上げ等に要した費用を入力してください。 例) 工事用道路、オープン掘削等で工事用地を借上げた場合等 注) 現場事務所、宿舍等の設置に要する土地の借上げに要した費用は、『②間接工事費 (1) 共通仮設費 ト 営繕費 B 借上費』に計上してください。
	B 電力用水等基本料及び電力設備用工事負担金	工事を行うにあたり、必要となる電力、用水等の基本料及び電力設備用工事負担金に要した費用を入力してください。 注) 現場事務所、宿舍等で使用する電力用水基本料は、『②間接工事費 (3) 現場管理費 カ 動力・用水光熱費』に計上してください。

項 目	内 容
へ 技術管理費	<p>次の「A～G」の合計額が自動算出されます。</p> <p>技術管理費の各項目を入力する際は、下記に注意して入力してください。</p> <p>注1) 品質管理、出来形管理及び工程管理等に要した費用を入力してください。</p> <p>注2) 現場管理技術者（元請：現場代理人、監理（主任）技術者、技術員等、下請：主任技術者等）が従事した場合の費用は『現場管理費の社員等従業員給料手当』に計上されることになるため、本項目では計上しないでください。</p> <p>注3) 元請者及び下請者（測量業者、コンサルタント業者等）がこれらの業務を行った場合の費用（普通作業員、重機オペレーター等の賃金等）は、本項目に計上してください。</p>
A 品質管理費等	<p>次にあげる費用について入力してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 品質管理基準に記載されている項目（必須及びその他）に要した費用 2. 出来形管理のための測量、図面作成、写真管理に要した費用 例) 青焼、コピー、製本、工事写真代、3次元出来形管理等の施工管理等 3. 工程管理のための資料作成等に要した費用 4. 完成図、マイクロフィルムの作成及び電子納品（3次元データの納品含む）等（道路工事完成図等作成要領に基づく電子納品を除く）に要した費用 5. 建設材料の品質記録保存に要した費用 6. コンクリート中の塩化物総量規制に伴う試験に要する費用 7. コンクリートの単位水量測定、ひび割れ調査、テストハンマーによる強度推定調査に要する費用 8. 非破壊試験によるコンクリート構造物中の配筋状態及びかぶり測定に要する費用 9. 微破壊・非破壊試験によるコンクリート構造物の強度測定に要する費用 10. P C 上部工、アンカー工等の緊張管理、グラウト配合試験等に要する費用 11. トンネル工（NATM）の計測Aに要する費用 12. 塗装膜厚施工管理に要する費用 13. 溶接工の品質管理のための試験等に要する費用（現場溶接部の検査費用を含む） 14. 施工管理で使用するOA機器の費用（情報共有システムに係る費用（登録料及び利用料）を含む） 15. 品質証明に係る費用（品質証明費） <p><対象とする品質証明の内容></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 契約図書及び関係図書に基づく出来形、品質及び写真管理等、工事全般の品質証明 2. 品質証明書を作成 16. 建設発生土情報交換システム及び建設副産物情報交換システムの操作に要する費用

| B 特殊な品質管理 | 特殊な品質管理に要した費用を入力してください。 - ・土質等試験：品質管理基準に記載されている項目（上記A）以外の試験 - ・地質試験：平板載荷試験、ボーリング、サウンディング、その他原位置試験 |

項 目		内 容
	C 現場条件等費用	<p>現場条件等により、設計書、特記仕様書等で指定されているものに要した費用を入力してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・軟弱地盤における計器の設置・撤去及び測定・とりまとめに要した費用 ・試験盛土等の工事に要した費用、トンネル（NATM）の計測 B に要した費用 ・下水道工事において目視による出来形の確認が困難な場合に用いる特別な機器に要した費用 ・施工前に既設構造物の配筋状況の確認を目的とした特別な機器（鉄筋探査）を用いた調査に要した費用
	D 各種調査等	<p>施工合理化調査、施工形態動向調査及び諸経費動向調査に要した費用を入力してください。</p> <p>注 1) 現場事前調査等は『②間接工事費（1）共通仮設費 ロ 準備費』に計上してください。</p> <p>注 2) 公共事業労務費調査に要した費用は『②間接工事費（3）現場管理費 タ 公共事業労務費調査』に計上してください。</p>
	E 各種台帳等	<p>各種台帳等の作成及び修正に要した費用を入力してください。</p> <p>例）道路施設台帳の作成、道路附図の作成及び修正、敷地調査、路面性状調査</p>
	F I C T 建設機械	<p>I C T 建設機械に要した以下の費用を入力してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保守点検 ・システム初期費 ・3次元起工測量 ・3次元設計データの作成費用
	G その他	<p>上記「A～F」以外で、特に技術的判断に必要な資料の作成に要した費用を入力してください。</p>

建設

②間接工事費（１）共通仮設費

（ト 営繕費・チ 現場環境改善費・リ 新型コロナウイルス感染拡大防止対策費用・ヌ その他）

工事名		〇〇〇〇工事										
注)消費税抜きで記入してください												
Ⅲ 工事費内訳		金額単位:千円										
費 目		元請+元請外注	元 請	元請外注 合計	1	2	3	4	5			
					A建設 構造物工・土木工	B舗装 舗装工	C警備 交通誘導	D技術 品質管理	E測量 測量			
ト	営繕費	10,892	7,892	3,000	3,000	0	0	0	0	0	0	
	A 建物費	2,562	2,242	320	320	0	0	0	0	0	0	
	労働者宿舍の設置・撤去、維持修繕 1) (運搬費、電灯、水道、ガスの諸施設 含む)に要した費用	2,472	2,242	230	230	0	0	0	0	0	0	
	現場事務所、試験室、倉庫、材料保 管場所等の設置・撤去、維持修繕 2) (運搬費、電灯、水道、ガスの諸施設 含む)に要した費用	90	0	90	90	0	0	0	0	0	0	
	B 借上費	870	870	0	0	0	0	0	0	0	0	
	労働者宿舍の敷地の借上げに要し た地代及び建物を建築する代わりに 貸ビル、マンション、民家等を長期借 上げに要した費用	870	870	0	0	0	0	0	0	0	0	
	現場事務所、試験室、倉庫、材料保 管場所等の敷地の借上げに要した 2) 地代及び建物を建築する代わりに貸 ビル、マンション、民家等を長期借上 げに要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	C 宿泊費	130	130	0	0	0	0	0	0	0	0	
	D 労働者送迎費	5,830	3,150	2,680	2,680	0	0	0	0	0	0	
	E 監督員詰所等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	F 通常トイレ費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	G 快適トイレ費用	1,000	1,000	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	500	500	0	0	0	0	0	0	0	0	
	H その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	チ	現場環境改善費	6,000	6,000	0	0	0	0	0	0	0	0
	A 仮設備関係	2,000	2,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	B 営繕関係	1,000	1,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	C 安全関係	2,000	2,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	D 地域連携	1,000	1,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	E その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	リ	新型コロナウイルス感染拡大防止対策費用	500	500	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヌ	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(2)	補償費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

項 目		内 容
		ト 営繕費
		次の「A～H」の合計額が自動算出されます。
		A 建物費
		次の「1) 及び 2)」の合計額が自動算出されます。
		1)
		労働者宿舎の設置・撤去、維持修繕（運搬費、電灯、水道、ガスの諸施設含む）に要した費用を入力してください。
		2)
		現場事務所、試験室、倉庫、材料保管場所等の設置・撤去、維持修繕（運搬費、電灯、水道、ガスの諸施設含む）に要した費用を入力してください。
		B 借上費
		次の「1) 及び 2)」の合計額が自動算出されます。 注） 本項目に計上した費用のうち、『 地代に要した費用 』を「P.84」の『 ⑩営繕費のうち、地代に要した費用 』の項目にも入力してください。
		1)
		労務者宿舎の敷地の借上げに要した地代及び建物を建築する代わりに貸ビル、マンション、民家等を長期借上げした場合に要した費用を入力してください。
		2)
		現場事務所、試験室、倉庫、材料保管場所等の敷地の借上げに要した地代及び建物を建築する代わりに貸ビル、マンション、民家等を長期借上げした場合に要した費用を入力してください。
		C 宿泊費
		労働者が、旅館、ホテル等に宿泊した場合に要した費用を入力してください。
		D 労働者送迎費
		労働者をマイクロバス等で日々当該現場に送迎輸送（水上輸送を含む）をするために要した費用（運転手賃金、車両損料、燃料費等含む）を入力してください。 注）労働者へ交通費を支給した場合の費用は、『②間接工事費（3）現場管理費 イ 労務管理費』に計上してください。
		E 監督員詰所等
		監督員詰所、火薬庫類の営繕（設置・撤去、維持・補修）に要した費用及び敷地の借上げに要した地代を入力してください。 また、火薬庫、火工品庫の火薬類盗難防止の万全を期すための保安費（夜間巡回等の見張員）に要した費用を入力してください。 注） 本項目に計上した費用のうち、『 地代に要した費用 』を「P.84」の『 ⑩営繕費のうち、地代に要した費用 』の項目にも入力してください。
		F 通常トイレ費用
		通常トイレに要した費用を入力してください

項 目	内 容
G 快適トイレ費用	<p>快適トイレに要した費用を入力してください（快適トイレの機能を満たしたトイレのみ対象）。</p> <p>タイプは以下を参照願います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハウス型：室内空間が比較的広く、洗面台等が室内に完備されたタイプ  <ul style="list-style-type: none"> ・車載型：軽トラック等に積載した状態で使用可能で、現道工事等に適したタイプ。  <ul style="list-style-type: none"> ・ボックス型：簡易トイレとして一般的なタイプで、敷地に余裕がない現場等に適したタイプ  <p>但し計上できる金額は、従来相当品を差し引いた後 51,000 円/基・月（令和 2 年 4 月 1 日以降に入札契約手続きを開始する工事から適用する）を上限とし、男女別で設置した場合は、2 基／工事（施工箇所※）まで、また「施工箇所が点在する工事の積算」の場合は施工箇所毎に費用計上してください。この金額を越えた場合は、「②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 B 営繕関係」に計上してください。</p> <p>なお、平成 28 年 10 月 1 日以降で令和 2 年 3 月 31 日まで入札手続きを開始する工事が対象は、45,000 円/基です。（既契約工事は平成 28 年 10 月 1 日以降協議して導入する場合は対象。）</p> <p>※「施工箇所が点在する工事の積算」適用工事については「工事」を「施工箇所」に読み替える。</p>
H その他 ()	<p>上記「A～G」以外で、工事施工上必要な営繕に要した費用を入力してください。</p> <p>注）費用を計上した具体的な内容を、本項目欄の『()』内に入力してください。</p>

項 目	内 容
チ 現場環境改善費	次の「A～E」の合計額が自動算出されます。
A 仮設備関係	次にあげる費用について入力してください。 1. 用水・電力等の供給設備 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実 6. 環境負荷の低減
B 営繕関係	次にあげる費用について入力してください。 1. 現場事務所の快適化（女性用更衣室の設置を含む） 2. 労働者宿舍の快適化 3. デザインボックス（交通誘導警備員待機室） 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等 6. 快適トイレ（共通仮設費の営繕費において、積上げ金額を越える場合）
C 安全関係	次にあげる費用について入力してください。 1. 工事標識・照明等安全施設の現場環境改善（電光式標識等） 2. 盗難防止対策（警報機等） 3. 避暑（熱中症予防）・防寒対策
D 地域連携	次にあげる費用について入力してください。 1. 完成予想図 2. 工法説明図 3. 工事工程表 4. デザイン工事看板（各工事 PR 看板含む） 5. 見学会等の開催（イベント等の実施含む） 6. 見学所（インフォメーションセンター）の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等（地域行事等の経費を含む） 9. 社会貢献
E その他	上記「A～D」以外で要した費用を入力してください。
リ 新型コロナウイルス感染拡大防止対策費用	共通仮設費に含まれるものであって、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策に要した費用を入力してください。
ヌ その他 ()	共通仮設費に含まれるものであって、上記「イ～リ」以外で要した費用を入力してください。 注) 費用を計上した具体的な内容を、本項目欄の『()』内に入力してください。

建設

② 間接工事費 (2) 補償費・(3) 現場管理費・(4) 機器間接費

工事名		注)消費税抜きで記入してください								
Ⅲ 工事費内訳		金額単位:千円								
費 目	元請+元請外注	元 請	元請外注 合計	1	2	3	4	5		
				A建設	B舗装	C警備	D技術	E測量		
				構造物工・土木工	舗装工	交通誘導	品質管理	測量		
(2) 補償費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(3) 現場管理費	49,143	19,701	29,442	25,782	2,285	1,000	100	275		
イ 労務管理費	1,903	383	1,520	1,440	80	0	0	0		
a. 募集・解散費	810	112	698	668	30	0	0	0		
b. 慰安・娯楽・厚生費	276	59	217	197	20	0	0	0		
c. 作業被服費	315	62	253	233	20	0	0	0		
d. 賃金以外の食事、通勤等に要する費用	409	150	259	249	10	0	0	0		
e. 災害時負担費用	93	0	93	93	0	0	0	0		
ロ 安全訓練等費用	590	160	430	360	0	0	0	70		
A 安全・衛生に要した費用	590	160	430	360	0	0	0	70		
B 研修訓練等に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0		
C 外国人労働者の技能実習に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0		
ハ 租税公課	693	693	0	0	0	0	0	0		
ニ 社員等従業員給料手当	17,384	11,459	5,925	5,475	450	0	0	0		
ホ 退職金	591	491	100	100	0	0	0	0		
ヘ 保険料	2,070	1,740	330	315	0	0	0	15		
A 火災保険	733	600	133	133	0	0	0	0		
B 工事保険	500	400	100	100	0	0	0	0		
C 自動車保険	385	350	35	20	0	0	0	15		
D 組立保険	200	200	0	0	0	0	0	0		
E その他労災保険(法定外を含む)	192	150	42	42	0	0	0	0		
F その他損害保険	60	40	20	20	0	0	0	0		
ト 法定福利費	21,364	3,726	17,638	15,009	1,731	661	79	158		
A 労災保険料	220	220	0	0	0	0	0	0		
B 雇用保険料	1,046	160	886	752	88	34	4	8		
C 健康保険料(介護保険料含む)	5,821	578	5,243	4,277	636	243	29	58		
D 厚生年金保険料(児童手当拠出金含む)	11,960	1,830	10,130	8,601	1,007	384	46	92		
E 建退共制度掛金	248	248	0	0	0	0	0	0		
F 船員保険料	2,069	690	1,379	1,379	0	0	0	0		
チ 福利厚生費	549	249	300	300	0	0	0	0		
リ 補償費	0	0	0	0	0	0	0	0		
ヌ 通信交通費	350	200	150	150	0	0	0	0		
ル 交際費	250	250	0	0	0	0	0	0		
ロ 事務用品費	10	10	0	0	0	0	0	0		
ワ 動力・用水光熱費	70	70	0	0	0	0	0	0		
カ 工事実績登録費	20	20	0	0	0	0	0	0		
ヨ 公共事業労務費調査	100	50	50	50	0	0	0	0		
タ その他(天候デリハティブ費用)	0	0	0	0	0	0	0	0		
レ 新型コロナウイルス感染拡大防止対策費用	200	200	0	0	0	0	0	0		
その他	0	0	0	0	0	0	0	0		
ソ その他	0	0	0	0	0	0	0	0		
その他	0	0	0	0	0	0	0	0		
ツ 外注経費	2,999	2,999	0	2,583	24	339	21	32		
(4) 機器間接費	0	0	0	0	0	0	0	0		
イ 技術者間接費 (電気通信設備工事の場合)	0	0	0	0	0	0	0	0		
ロ 機器管理費 (電気通信設備工事の場合)	0	0	0	0	0	0	0	0		
③ 外注費(下請額は、外注経費の自動計算値)		159,526	外注経費の計算値=>	1,143	-56	339	21	32		
④ 一般管理費等	24,928	24,928								
⑤ 鋼橋等工場製作費 (電気通信設備工事の場合は、機器単体費)	0	0	0	0	0	0	0	0		

項 目	内 容
(2) 補償費	<p>工事の施工に伴う下記の物件等の補償費で、発注者が積算計上した補償費について実際に要した費用を計上してください。</p> <p>例) 家屋の損壊補償、沈下補償、濁水補償、井戸の枯渇補償、等</p> <p>注) 積算計上されていない場合は、『②間接工事費 (3) 現場管理費 リ補償費』に計上してください。</p> <p>入力にあたっては、『積算計上の有無』を発注者に確認してください。</p> <p>原則として補償に要した費用を計上しますが、物件補償の場合でも、その評価額を入力してください。</p>
(3) 現場管理費	次の「イ～レ」の合計額が自動算出されます。
イ 労務管理費	<p>元請欄については、『7_労務管理費』シートで入力した各項目の金額が自動計上されます。</p> <p>下請欄については、『14_労務管理費_下請』シートで入力した各項目の金額が自動計上されます。</p> <p>注) 元請欄の入力の詳細は、「P. 44」の『7_労務管理費』シート、下請欄の入力の詳細は、「P. 93」の『14_労務管理費_下請』シートを参照してください。</p>
a. 募集・解散費	同 上
b. 慰安・娯楽・厚生費	同 上
c. 作業被服費	同 上
d. 賃金以外の食事、通勤等に要する費用	同 上
e. 災害時負担費用	同 上
ロ 安全訓練等費用	次の「A 及び B、C」の合計額が自動算出されます。
A 安全・衛生に要した費用	<p>安全・衛生に要した費用を入力してください。</p> <p>例) 安全訓練費、安全大会、作業手順会等</p>
B 研修訓練等に要した費用	<p>研修訓練等に要した費用を入力してください。</p> <p>例) 安全活動のビデオ等視覚資料による安全教育、工事内容等の周知徹底、工事における災害対策訓練費等</p>
C 外国人労働者の技能実習に要した費用	<p>研修訓練等に要した費用のうち、外国人労働者の技能実習に要した費用を入力してください。</p> <p>例) 外国人労働者の技能実習、現場マニュアルの多言語化等に要する費用 等</p>
ハ 租税公課	<p>印紙類代、自動車税及び固定資産税に要した費用を入力してください。</p> <p>注) 『①直接工事費 (3) 機械器具等損料 (ダンプトラック、建設機械等)』に計上された自動車税及び固定資産税は計上しないでください。</p>

項 目		内 容
		<p>ニ 社員等従業員給料手当</p> <p>元請欄については、『4_社員等従業員給料等』シートで入力した各項目の金額が自動計上されます。 下請欄については、『12_社員等従業員給料等_下請』シートで入力した各項目の金額が自動計上されます。 注1) 入力に際しては、「P. 17」の『11 入力上の用語及び費用の取り扱いについて』を参照し、労働者の従事内容に注意して費用を計上してください。 注2) 元請欄の入力の詳細は、「P. 31～P. 33」の『4_社員等従業員給料等』シート、下請欄の入力の詳細は、「P88. ～P. 90」の『12_社員等従業員給料等_下請』シートを参照してください。</p>
		<p>ホ 退職金</p> <p>社員等従業員に対する退職金、退職給与引当金繰入額及び中小企業退職金共済法掛金事業主負担額を入力してください。</p>
		<p>ヘ 保険料</p> <p>次の「A～F」の合計額が自動算出されます。 注1) 『①直接工事費 (3) 機械器具等損料』に計上された保険料は計上しないでください。 注2) 還付金がある場合は、差し引いてください。 注3) 個人事業主の法定外労災上乗せ分については、『E その他労災保険 (法定外を含む)』に計上してください。</p>
		<p>A 火災保険</p> <p>調査対象工事に要した火災保険料を入力してください。</p>
		<p>B 工事保険</p> <p>調査対象工事に要した工事保険料を入力してください。</p>
		<p>C 自動車保険</p> <p>調査対象工事に要した自動車保険料を入力してください。</p>
		<p>D 組立保険</p> <p>調査対象工事に要した組立保険料を入力してください。</p>
		<p>E その他労災保険 (法定外を含む)</p> <p>調査対象工事に要したその他労災保険 (法定外を含む) 料を入力してください。</p>
		<p>F その他損害保険</p> <p>調査対象工事に要したその他の損害保険料を入力してください。</p>
		<p>ト 法定福利費</p> <p>次の「A～F」の合計額が自動算出されます。 注) 労災保険 (特別加入) は、『A 労災保険料』に計上してください。</p>
		<p>A 労災保険料</p> <p>元請欄については、『6_法定福利費』シートで入力した当該項目の金額が自動計上されます。 下請欄については、『13_法定福利費_下請』シートで入力した当該項目の金額が自動計上されます。 注) 元請欄の入力の詳細は、「P. 36～P. 37」の『6_法定福利費』シート、下請欄の入力の詳細は、「P. 91」の『13_法定福利費_下請』シートを参照してください。</p>
		<p>B 雇用保険料</p> <p>同 上</p>
		<p>C 健康保険料 (介護保険料を含む)</p> <p>同 上</p>
		<p>D 厚生年金保険料 (児童手当拠出金を含む)</p> <p>同 上</p>

項 目		内 容
	E 建退共制度掛金 注) 元請欄のみ	同 上
	F 船員保険料	同 上
	チ 福利厚生費	社員等従業員に対する慰安、娯楽、厚生、貸与被服、健康診断、医療、文化活動、慶弔見舞等に要した費用、厚生年金上乘せ給付分（厚生年金基金、個人事業主の国民年金基金等）、及び社員等従業員の団体傷害保険料（還付金等は除く）のうち、事業主負担額を入力してください。
	リ 補償費	工事の施工に伴って通常発生した物件等の毀損の補修及び騒音、振動、濁水、交通等による事業損失に係る補償費で、緊急的な応急措置及び簡易復旧にかかる費用を入力してください。 注) 巨額な補償が生じる等、発注者と協議し積算対象となったものについては『②間接工事費（2）補償費』に計上してください。
	ヌ 通信交通費	社員等従業員が本支店等に出張した旅費、現場移動費、発注者等への連絡交通費、及び電話、郵便等の通信費に要した費用を入力してください。
	ル 交際費	得意先、来客の応待費、慶弔見舞等に要した費用を入力してください。
	ヲ 事務用品費	事務用消耗品類の購入費及び新聞、参考図書、雑誌等の購入費を入力してください。
	ワ 動力・用水光熱費	事務所、宿舍等で使用された電力、水道、ガス等の費用（基本料金を含む）を入力してください。
	カ 工事实績登録費	工事实績登録（CORINS）に要した費用を入力してください。
	ヨ 公共事業労務費調査	公共事業労務費調査に要した費用を入力してください。
	タ その他（天候デリバティブ費用）	天候デリバティブ※に要した費用を入力してください。 ※契約時に所定の契約料を支払うことで、観測期間中に測定された対象指標（降雪量等）が、約定した条件に合致した場合に一定の金額（決済金）を支払う金融派生商品
	レ 新型コロナウイルス感染拡大防止対策費用	現場管理費に含まれるものであって、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策に要した費用を入力してください。
	ソ その他（ ）	現場管理費に含まれるものであって、上記「イ～レ」以外で要した費用を入力してください。 注1) 費用を計上した具体的な内容を、本項目欄の『（ ）』内に入力してください。 例) 雑貨費、社内打合せ等の費用、諸団体会費、等

項 目	内 容
ツ 外注経費(外注一般管理費等) 注) 下請欄のみ	<p>『外注経費（外注一般管理費等）』は、各下請の工事価格（税抜き工事請負金額）から工事实績額を差し引いた金額を入力してください。</p> <p>注）元請欄は入力不要です。下請欄を入力してください。</p> <p>本調査票における『外注経費（外注一般管理費等）』は、下記算出式より求められます。</p> <p>『外注経費（外注一般管理費等）』</p> <p>= 『⑦工事価格』－（『①直接工事費』＋『②（１）共通仮設費』＋『②（２）補償費』＋『②（３）現場管理費 イ～ソ の各項目の合計』＋『②（４）機器間接費』＋『⑤鋼橋等工場製作費』＋『⑥別途調査等工事価格』）</p> <p>注１）『工事实績額』が『工事価格（税抜き工事請負金額）』より上回る場合は、マイナスの金額となります。</p> <p>注２）下請欄の『③外注費（下請欄は、外注経費（外注一般管理費等）の自動計算値）』の項目に表示される自動計算値は、各項目（直接工事費、共通仮設費等）で入力した金額を基に、上記算出式から求まる金額が表示されます。</p> <p>本項目で入力した金額が、自動計算値と一致することを確認してください。</p> <p>一致しない場合は、本項目で入力した金額、または各項目で入力した金額を修正し、必ず金額を一致させてください。</p>
(4) 機器間接費 (電気通信設備工事の場合)	<p>次の「イ及びロ」の合計額が自動算出されます。</p> <p>注) 電気通信設備工事において、機器間接費が発生した場合のみ入力してください。</p> <p><電気通信設備工事の場合の注意事項></p> <p>注)『電気通信設備工事』で『機器間接費（電気通信設備工事の場合）』に費用計上がある場合は、別添の『元請者用電気通信編』の<input type="text"/>入力システム（14元請電気.xlsx）の入力を行ってください。</p> <p>『元請者用電気通信編』は、電気通信設備工事のうち、共通仮設費、現場管理費、機器間接費及び機器単体費に含まれる間接製作費（間接労務費、工場管理費）を調査し、積算基準の制定のための資料とすることを目的としています。</p> <p>また、本調査票を入力する際に、機器単体費及び機器間接費の内訳を明確にするとともに、共通仮設費及び現場管理費等の適切な費用計上を図ることを目的としています。</p>

項 目		内 容
	イ 技術者間接費	<p>技術者間接費の費用を入力してください。</p> <p>技術者間接費は、機器の調整及びシステム・インテグレーションのために製作工場等から派遣される技術者等に対する、製作工場等に係る経費で以下の費用を含みます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 従業員給与手当（当該製作工場等の間接部門の従業員（以下、「間接部門従業員」という。）の給料、諸手当及び賞与） 2. 退職金（間接部門従業員に係る退職金及び退職給与引当金繰込額） 3. 法定福利費（間接部門従業員に係る労災保険料、雇用保険料、健康保険料及び厚生年金保険料の法定の事業主負担額） 4. 福利厚生費（間接部門従業員に係る慰安娯楽、貸与被服、医療、慶弔見舞等福利厚生、文化活動等に要する費用） 5. 補助材料及び工場消耗品費 6. 事務用品費 7. 通信交通費 8. 雑費（1 から 7 までに属さない諸費用）
	ロ 機器管理費	<p>機器管理費の費用について入力してください。</p> <p>機器管理費は、工事施工にあたって機器の調達、機器の施工現場での適切な管理等に要する経費で以下の費用を含みます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 機器の施工現場における管理にかかわる費用（機器の施工現場内での保管における必要な安全施設、安全管理及び運搬等に要する費用） 2. 技術管理に要する費用（機器の品質管理のための施工現場における試験・検査及び試運転等に要する費用） 3. 保険料（機器の施工現場内における火災保険、損害保険等の保険料） 4. 機器の調達に要する費用（機器の調達、製作の調整等に要する費用） 5. 訓練等に要する費用（機器の操作運用に関して発注者等への教育訓練に要する費用） 6. 機器製作期間中の現場経費（機器製作期間がある場合に期間中の施工現場の安全管理等に要する費用） 7. 事務用品費 8. 通信交通費 9. 雑費（1 から 8 に属さない諸経費）

③ 外注費 ～ ⑮延実人員数と作業日数

工事名		○○○○工事									
注) 消費税抜きで記入してください											
Ⅲ 工事費内訳		金額単位:千円									
費 目	元請+元請外注	元 請	元請外注 合計	1	2	3	4	5			
				A建設 構造物工・土木工	B舗装 舗装工	C警備 交通誘導	D技術 品質管理	E測量 測量			
③ 外注費(下請欄は、外注経費の自動計算値)			159,526	外注経費の計算値→	2,583	24	339	21	32		
④ 一般管理費等 自動計算値 = 24928	24,928	24,928									
⑤ (電気通信設備工事の場合は、機器単体費)	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑥ 別途調査等工事価格	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑦ 工事価格	449,000	449,000	159,526	130,096	21,300	5,000	600	2,530			
⑧ 消費税相当額(下請欄は、下請工事価格の自動計算値)	35,920	35,920	工事価格の計算値→	130,096	21,300	5,000	600	2,530			
⑨ 工事請負金額	484,920	484,920									
⑩ 廃材処理等において、処分費以外に要した費用	100	100	0	0	0	0	0	0	0		
⑪ 常備費のうち、地代に要した費用	870	870	0	0	0	0	0	0	0		
⑫ 常備費のうち伐開・除根・除草等に要した費用	150	150	0	0	0	0	0	0	0		
⑬ 二次下請負者の数	2		2	2	0	0	0	0	0		
⑭ 二次下請負者の外注一般管理費等の合計	1,844		1,844	1,844	0	0	0	0	0		
⑮ 二次下請負者への発注工事価格の合計	31,264		31,264	31,264	0	0	0	0	0		
⑯ 延実人員数と作業日数											
(1) 労働者延人員	3,314	447	2,867	2,537	330	0	0	0	0		
(2) (1)のうち通勤労働者延人員	1,602	447	1,155	1,055	100	0	0	0	0		
(3) 交通誘導警備員A延人員	50	0	50	0	0	50	0	0	0		
(4) 交通誘導警備員B延人員	100	0	100	0	0	100	0	0	0		
(5) 技能関係等従事者延人員	45	0	45	0	0	0	15	30	0		
(6) 技術事務関係社員等従業員延人員	336	153	183	163	20	0	0	0	0		
(7) 作業日数			725	453	30	112	30	100			
(8) 延べ人員合計(1)+(3)+(4)+(5)+(6)	3,845	600	3,245	2,700	350	150	15	30			
(9) 従事者延べ人員(6.法定福利費又は13.法定福利費下請の入力値)	3,845	600	3,245	2,700	350	150	15	30			

黄色塗りつぶし部分: 入力必要箇所
 緑色塗りつぶし部分: 黄色セルの入力に伴う自動計算(入力不可)
 その他の部分: シートの書換等を防ぐ為、入力不可にしている。
 パスワードが要求される場合の対処方法:
 入力箇所が間違っているためであり、指定箇所(黄色)

項 目	内 容
③外注費	<p>元請欄には、元請者が下請者（一次下請者）に請け負わせた金額（外注費）を入力してください。</p> <p>注）入力した金額（外注費）が、元請外注合計欄の『⑦工事価格』（下請欄の工事価格の合計）と同額であることを確認してください。</p> <p>下請欄には、下請者の外注経費（外注一般管理費等）の金額が自動算出されます。</p> <p>詳細は、『ツ外注経費（外注一般管理費等）』の項目を参照してください。</p>
④一般管理費等 注）元請欄のみ	<p>『一般管理費等』は、工事価格（税抜き工事請負金額）から工事実績額を差し引いた金額を入力してください。</p> <p>注）下請欄は入力不要です。元請欄を入力してください。</p> <p>本調査票における『一般管理費等』は、下記算出式より求められます。</p> <p>『一般管理費等』 $= \text{『⑦工事価格』} - (\text{『①直接工事費』} + \text{『②間接工事費』} + \text{『③外注費』} + \text{『⑤鋼橋等工場製作費』} + \text{『⑥別途調査等工事価格』})$</p> <p>注１）一般管理費等（役員報酬、本支店経費等）については、本調査とは別に詳細の調査を行っており、本調査では役員報酬、本支店経費等を計上するものではありません。</p> <p>また、前払い保証料、履行保証料については、一般管理費等に含まれているものとしてください。</p> <p>注２）『工事实績額』が『工事価格（税抜き工事請負金額）』より上回る場合は、マイナスの金額となります。</p> <p>注３）本項目欄に表示される自動計算値は、各項目（直接工事費、間接工事費等）で入力した金額を基に、上記算出式から求める金額が表示されます。</p> <p>本項目で入力した金額が、自動計算値と一致することを確認してください。</p> <p>一致しない場合は、本項目で入力した金額、または各項目で入力した金額を修正し、必ず金額を一致させてください。</p>

項 目	内 容
⑤鋼橋等工場製作費 (電気通信設備工事の場合は、機器単体費)	<p>鋼橋等工場製作費（電気通信設備工事の場合は、機器単体費）の費用を入力してください。</p> <p>『鋼橋等工場製作費』とは、鋼桁、門扉、ポンプ等の当該工場製作にかかる費用（直接工事費、間接労務費及び工場管理費）です。</p> <p>『機器単体費』とは、当該機器の製作工場等で機能、性能の確認（品質証明等を含む）がなされて調達されるもので、施工現場においては加工等を必要しない機器の費用（直接製作費、間接労務費、工場管理費及び一般管理費等）です。</p> <p>注 1）発注者にて工場製作費として積算計上されているものを計上し、入力にあたっては、本項目の『積算計上の有無』を発注者に確認してください。</p> <p>注 2）工場製作品であっても、発注者にて工場製作費として積算計上していない場合は、『①直接工事費（1）材料費』に計上してください。</p> <p>注 3）工場製作物及び機器の製作工場所在地から工事現場までの輸送費は、『①直接工事費（1）材料費』に計上してください。</p> <p>＜電気通信設備工事の場合の注意事項＞</p> <p>注）『電気通信設備工事』で『機器単体費』に費用計上がある場合は、別添の『元請者用電気通信編』の入力システム（⑭元請電気.xlsx）の入力を行ってください。</p>
⑥別途調査等工事価格	<p>当該工事の中に「調査・設計業務等」が含まれている場合は、費用を入力してください。</p> <p>例）地質調査、構造物詳細設計、爆弾探査工事等</p> <p>注 1）土木積算基準以外で積算計上されているものが本項目に該当します。</p> <p>土木工事とは別の費用を『一括計上』、『建築工事一式』等として本項目に積算計上されている場合も、本項目に該当します。</p> <p>注 2）発注者側で積算計上されているものを計上してください。</p> <p>入力にあたっては、本項目の『積算計上の有無』を発注者に確認してください。</p>
⑦工事価格	<p>元請欄については、『1_一般事項』シートで入力した『⑦最終工事請負金額（消費税込）』－『⑧内消費税相当額』の金額が自動計上されます。</p> <p>下請欄については、各下請者への『外注費』（『①直接工事費』＋『②間接工事費』＋『⑤鋼橋等工場製作費』＋『⑥別途調査等工事価格』）を入力してください。</p> <p>注）元請欄の『③外注費』の入力金額と元請外注合計欄の『⑦工事価格』の金額（下請欄の工事価格の合計）が同額であることを確認してください。</p>
⑧消費税相当額	『1_一般事項』シートで入力した『⑧内消費税相当額』の金額が自動計上されます
⑨工事請負金額	『1_一般事項』シートで入力した『⑦最終工事請負金額（消費税込）』の金額が自動計上されます。
⑩廃材処理等において、処分費以外に要した費用	<p>廃材の処理等において、処分費以外に要した費用を入力して下さい。</p> <p>例 1）マニフェストの購入代金及び記入、整備に要した人件費等</p> <p>例 2）産業廃棄物収集・運搬・処分の契約時に要した印紙代等</p> <p>例 3）追跡調査及び立会等に要した人件費、交通費等</p>

項 目	内 容
⑪営繕費のうち、地代に要した費用	『②間接工事費 (1) 共通仮設費 ト 営繕費 B 借上費 及び E 監督員詰所等』で入力した金額のうち、『地代に要した費用』を入力してください。
⑫準備費のうち、伐開・除根・除草等に要した費用	『②間接工事費 (1) 共通仮設費 ロ 準備費』で入力した金額のうち、『伐開、除根、除草等に要した費用』を入力してください。
⑬二次下請負者の数	一次下請者が使用した二次下請者の数を入力してください。
⑭二次下請負者の外注経費（外注一般管理費等）の合計	二次下請者の『外注経費（外注一般管理費等）』の合計額を入力してください。
⑮二次下請負者への発注工事価格の合計	一次下請者の二次下請者への『工事価格（外注費）』の合計額を入力してください。
⑯延実人員数と作業日数	<p>調査対象工事に従事した者の延実人員数及び従事した作業日数を入力してください。</p> <p>注 1）延実人員とは、1 人の従事者が 1 時間でも作業すれば『1 人／1 日』としてください。また、15 時間作業しても『1 人／1 日』としてください。</p> <p>注 2）下記 (1)、(3)、(4)、(5)、(6) の合計人数は、当該工事に従事した全体の『延実人員数』となるので、脱落のないように入力してください。</p>
(1) 労働者延人員	<p>直接、肉体的労働を伴って工事施工に従事した労働者（世話役、普通作業員、鳶工、大工、重機オペレーター等）の延人員を入力してください。</p> <p>注）「P. 17」の『11 入力上の用語及び費用の取り扱いについて』の用語『労働者』が該当します。</p>
(2) (1) のうち通勤労働者延人員	『(1) 労働者延人員』のうち、通勤労働者の延人員を入力してください。
(3) 交通誘導警備員 A 延人員	<p>『(2) 労務費等』又は『ニ安全費』で『交通誘導警備員 A』を費用計上した場合、延人員を入力してください。</p> <p>注）『交通誘導警備員 A』とは、警備業者の警備員（警備業法第 2 第 4 項に規定する警備員をいう。）で、交通誘導警備業務（警備員等の検定等に関する規則第 1 条第 4 号に規定する交通誘導警備業務をいう。）に従事する交通誘導警備業務に係る一級検定合格警備員、または二級検定合格警備員をいいます。</p>
(4) 交通誘導警備員 B 延人員	<p>『(2) 労務費等』又は『ニ安全費』で『交通誘導警備員 B』を費用計上した場合、延人員を入力してください。</p> <p>注）『交通誘導警備員 B』とは、警備業者の警備員で、『交通誘導警備員 A 以外』の交通誘導に従事する者をいいます。</p>
(5) 技能関係等従事者延人員	<p>測量、地質調査、試験等の技能業務（測量技師、試験員等）に従事した延人員を入力してください。</p> <p>注 1）「P. 17」の『11 入力上の用語及び費用の取り扱いについて』の用語『技能関係等従事者』が該当します。</p> <p>注 2）測量、地質調査、試験等を現場管理的業務の技術者（現場代理人等）が実施した場合は、『(6) 技術・事務関係社員等従業員延人員』に計上してください。</p>

建設

項 目	内 容
(6) 技術・事務関係 社員等従業員延人員	<p>所長及び現場管理を行っている技術者、もしくは夜警員、倉庫番、食事係、連絡車の運転手等の特定業務・臨時業務に従事した延人員を入力してください。</p> <p>注)「P.17」の『11 入力上の用語及び費用の取り扱いについて』の用語『社員等従業員』が該当します。</p>
(7) 作業日数	<p>下請者の調査対象工事に従事した作業日数を入力してください。</p> <p>注) 下請者についてのみ、入力してください。</p>
(8) 延べ人員合計	<p>上記(1), (3), (4), (5), (6)の『合計延べ人員』が自動計算されます。</p>
(9) 従事者延べ人員	<p>『6_法定福利費』もしくは『13_法定福利費_下請』の法定福利費内訳書で入力した『従事者延べ人数』が表示されます。</p> <p>注) (8)と(9)は一致するように人員数を入力してください。</p>

12-13 「10_下請入力」シート

施工体系図に示した下請者名及び工種（工事内容）を入力してください。

注 1）下請者がある場合のみ、入力してください。

注 2）下請者が無い場合は、入力不要です。

同様に、『12_社員等従業員給料等_下請』シートから『15-3_建設機械Ⅱ_下請』シートの入力も不要です。

以下の入力例を参考に、入力内容及び入力操作方法を確認して入力してください。

12-13-1 入力例（10_下請入力シート）

元請企業名				工事名								
●●建設㈱				〇〇〇〇工事								
<div>黄色塗りつぶし部分：入力必要箇所 緑色塗りつぶし部分：黄色セルの入力に伴う自動計算（入力不可） その他の部分：シートの書換等を防ぐため、入力不可にしている。 パスワードが記載されている場合の対応方法 入力箇所が間違っているためであり、指定箇所（黄色塗りつぶし部分）に入力して下さい。</div>	No	1次下請	工種	元請	No	2次下請	工種	1次下請	No	3次下請	工種	2次下請
	1	A建設	構造物工・土木工	●●建設㈱	1	F組	型枠工	A建設				
	2	B舗装	舗装工	●●建設㈱	2	G工業	鉄筋工	A建設				
	3	C管渠	交通誘導	●●建設㈱								
	4	D技術	品質管理	●●建設㈱								
	5	E測量	測量	●●建設㈱								

12-13-2 入力操作方法（10_下請入力シート）

注）下請者がある場合のみです。

① 下請の入力

1 次下請欄に下請者名および工種を入力します。

注）2 次下請以降は、1 次下請の入力完了後に入力するようにしてください。

No	1次下請	工種	:元請
1	A建設	※	●●建設(株)

下請者名および工種を入力します。

※ 2 次下請移行の入力方法

2 次下請名および工種を入力します。

No	1次下請	工種	:元請	No	2次下請	工種	:1次下請
1	A建設	構造物工・土木工	●●建設(株)	1	F組	※	
2	B舗装	舗装工	●●建設(株)				
3	C警備	交通誘導	●●建設(株)				
4	D技術	品質管理	●●建設(株)				
5	E測量	測量	●●建設(株)				

下請者名および工種を入力します。

1 次下請は、プルダウンより選択します。

プルダウンの内容はその上位の下請者名となっています。（2 次の場合 1 次、3 次の場合 2 次）

No	2次下請	工種	:1次下請
1	F組	※	

A建設
B舗装
C警備
D技術
E測量

12-14 「12_社員等従業員給料等_下請」シート 下請者の社員等従業員給料等内訳

下請者の現場管理費中の社員等従業員給料等内訳について入力してください。

注1) 各下請者から回収された調査票（下請者用）の『12_社員等従業員給料等_下請』シートの内容（『総合計』欄の赤枠内）を転記してください。

注2) 下請者が現場管理者的業務（現場に駐在して、現場労働者の管理（帳付け等）、あるいは元請会社社員との打合せ、品質管理、施工管理等の業務）を行っていない場合は、『0』を入力してください。

注3) 下請者における社員等従業員（下表参照）が、適正に記入されていることを確認してください。

各下請者の社員であっても、直接作業に従事する者は『労務費』に計上してください。

建設業法上、主任技術者の専任を義務付けられる場合は、専任を要する全期間について計上してください。

社員等従業員		社員等従業員とは、下記の『社員』及び『社員以外の従業員』をいいます。 注）社員等従業員であっても、直接工事の施工に従事した『労働者』は除きます。
	社員	下請者が、恒常的な業務に従事させるために雇用し、そのために必要な知識・技能を有する者をいいます。 例）下請：下請者の主任技術者、現場管理を行う技術員等
	社員以外の従業員	下請者が、特定の業務、あるいは臨時の業務に従事させるために、雇用、現業員、技能員、補助員等の名称で雇用し、そのために必要な知識・技能を有する者をいいます。 例）夜警員、倉庫番、食事係、連絡車運転手、事務員等

注4) 鋼橋等工場製作費（電気通信設備工事の場合は、機器単体費）に含まれる社員等従業員給料手当は、計上しないでください。

注5) 合計金額は、『工事費』シートの下請欄『②間接工事費（3）現場管理費 ニ 社員等従業員給料手当』の項目に自動計上されます。

次頁の入力例を参考に、入力内容及び入力操作方法を確認して入力してください。

12-14-1 入力例（12_社員等従業員給料等_下請シート）

元請『12_社員等従業員給料等_下請』シート

工事名		〇〇〇〇工事																																																																																																																																																													
12_社員等従業員給料等_下請 現場管理費中の社員等従業員給料等内訳書																																																																																																																																																															
※鋼橋等工場製作費(機器単体費)に係わる社員等従業員給料は「9_工事費」シートの「鋼橋等工場製作費(機器単体費)」で計上してください。																																																																																																																																																															
I. 金額の合計値		5,925																																																																																																																																																													
工事期間		令和2年 2月 令和3年 3月																																																																																																																																																													
開始		令和2年 2月																																																																																																																																																													
終了		令和3年 3月																																																																																																																																																													
<p>黄色塗りつぶし部分:入力必要箇所 緑色塗りつぶし部分:黄色セルの入力に伴う自動計算(入力不可) その他の部分:シートの書換等を防ぐ為、入力不可にしている。 パスワードが要求される場合の対処方法: 入力箇所が間違っているためであり、指定箇所(黄色塗りつぶし部分)に入力して下さい。</p>																																																																																																																																																															
<p>一次下請調査票「12_社員等従業員給料等」シートの総合計欄(赤枠)の金額等を転記してください。</p> <table border="1"> <tr> <th>a. 一次下請者名</th> <th>1 A建設</th> <th>2 B舗装</th> <th>3 C警備</th> <th>4 D技術</th> <th>5 E測量</th> </tr> <tr> <td>b. 現場管理者名前</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>c. 職種</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>d. 現場管理作業上の分担</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>e. 平均基本給 (千円)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>f. 平均時間外手当 (千円)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>g. 平均その他手当 (千円)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>h. 平均給料手当料 (千円)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>i. 金額 (千円)</td> <td>5,475</td> <td>450</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>j. 延入 (下段の合計) (人)</td> <td>16.00</td> <td>1.80</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td>m. 月別社員等従業員数 (人/月)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和2年</td> <td>2月</td> <td>0.50</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3月</td> <td>0.70</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td></td> <td>4月</td> <td>0.70</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td></td> <td>5月</td> <td>0.70</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td></td> <td>6月</td> <td>0.70</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td></td> <td>7月</td> <td>0.90</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td></td> <td>8月</td> <td>1.30</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td></td> <td>9月</td> <td>1.30</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td></td> <td>10月</td> <td>1.50</td> <td>0.30</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td></td> <td>11月</td> <td>1.50</td> <td>0.30</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td></td> <td>12月</td> <td>1.50</td> <td>0.30</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td>令和3年</td> <td>1月</td> <td>1.50</td> <td>0.30</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2月</td> <td>1.50</td> <td>0.30</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3月</td> <td>1.70</td> <td>0.30</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td></td> <td>4月</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				a. 一次下請者名	1 A建設	2 B舗装	3 C警備	4 D技術	5 E測量	b. 現場管理者名前						c. 職種						d. 現場管理作業上の分担						e. 平均基本給 (千円)						f. 平均時間外手当 (千円)						g. 平均その他手当 (千円)						h. 平均給料手当料 (千円)						i. 金額 (千円)	5,475	450	0	0	0	j. 延入 (下段の合計) (人)	16.00	1.80	0.00	0.00	0.00	m. 月別社員等従業員数 (人/月)						令和2年	2月	0.50	0.00	0.00	0.00		3月	0.70	0.00	0.00	0.00		4月	0.70	0.00	0.00	0.00		5月	0.70	0.00	0.00	0.00		6月	0.70	0.00	0.00	0.00		7月	0.90	0.00	0.00	0.00		8月	1.30	0.00	0.00	0.00		9月	1.30	0.00	0.00	0.00		10月	1.50	0.30	0.00	0.00		11月	1.50	0.30	0.00	0.00		12月	1.50	0.30	0.00	0.00	令和3年	1月	1.50	0.30	0.00	0.00		2月	1.50	0.30	0.00	0.00		3月	1.70	0.30	0.00	0.00		4月				
a. 一次下請者名	1 A建設	2 B舗装	3 C警備	4 D技術	5 E測量																																																																																																																																																										
b. 現場管理者名前																																																																																																																																																															
c. 職種																																																																																																																																																															
d. 現場管理作業上の分担																																																																																																																																																															
e. 平均基本給 (千円)																																																																																																																																																															
f. 平均時間外手当 (千円)																																																																																																																																																															
g. 平均その他手当 (千円)																																																																																																																																																															
h. 平均給料手当料 (千円)																																																																																																																																																															
i. 金額 (千円)	5,475	450	0	0	0																																																																																																																																																										
j. 延入 (下段の合計) (人)	16.00	1.80	0.00	0.00	0.00																																																																																																																																																										
m. 月別社員等従業員数 (人/月)																																																																																																																																																															
令和2年	2月	0.50	0.00	0.00	0.00																																																																																																																																																										
	3月	0.70	0.00	0.00	0.00																																																																																																																																																										
	4月	0.70	0.00	0.00	0.00																																																																																																																																																										
	5月	0.70	0.00	0.00	0.00																																																																																																																																																										
	6月	0.70	0.00	0.00	0.00																																																																																																																																																										
	7月	0.90	0.00	0.00	0.00																																																																																																																																																										
	8月	1.30	0.00	0.00	0.00																																																																																																																																																										
	9月	1.30	0.00	0.00	0.00																																																																																																																																																										
	10月	1.50	0.30	0.00	0.00																																																																																																																																																										
	11月	1.50	0.30	0.00	0.00																																																																																																																																																										
	12月	1.50	0.30	0.00	0.00																																																																																																																																																										
令和3年	1月	1.50	0.30	0.00	0.00																																																																																																																																																										
	2月	1.50	0.30	0.00	0.00																																																																																																																																																										
	3月	1.70	0.30	0.00	0.00																																																																																																																																																										
	4月																																																																																																																																																														

赤枠内を転記してください。

下請『12_社員等従業員給料等』シート

2_社員等従業員給料等		現場管理費中の社員等従業員給料等内訳書(元請外注用)	
<p>「2_社員等従業員給料等」の対象者: 現場に駐在し、施工管理、品質管理、元請会社との打合せ、現場労働者の管理(帳簿づけ)等に従事した現場管理従事者。 ただし、現場管理業務と現場作業を兼務している場合は、その従事割合で按分し、現場管理業務の費用のみを計上してください。</p> <p>「2_社員等従業員給料等」の対象外者: 世話役、普通作業員、鉄筋工、木工、大工、電気、重機オペレータ等は、「6_工事費」シートの「①直接工事費の(2)労務費」に計上してください。 交通誘導警備員、機械の誘導員等は、6_工事費の「①直接工事費 (2)労務費」に計上してください。 鋼橋等工場製作費(機器単体費)に係わる社員等従業員給料は、「6_工事費」シートの「鋼橋等工場製作費(機器単体費)」に計上してください。</p>			
a	b	c	d
会社名	現場管理費中の社員等従業員給料等内訳書(元請外注用)	e	f
1	A建設(株)	ア	40
2	A建設(株)		
3	A建設(株)		
1次下請業者計			
2	F建設(株)	イ	45
3	G工業(株)	ウ	50
4	F建設(株)	エ	50
2次下請業者計			
元請者は、赤枠部分を「元請」ファイルの「12_社員等従業員給料等、下請」シートに転記してください。→		総合計	
※元請ファイルへの転記について(元請者が元請ファイルを作成する場合)			
1. 元請者が元請ファイルの「12_社員等従業員給料等、下請」シートに転記する際は、赤枠部分の「総合計」欄の金額を転記してください。			
2. 「総合計」欄は、一次下請(上段)+二次以降(下段)の集計金額です。二次以降がある場合は、二次以降も合算した金額です。			
3. 三次下請以降がある場合は、下段の記入欄に二次以降の管理業務従事者が記入漏れとなっていないか確認してください。			

12-14-2 入力項目（12_社員等従業員給料等_下請シート）

項 目	内 容
a. 一次下請者名	『下請入力』シートで入力した下請者名が表示されます。
b. 現場管理者氏名	入力不要です。
c. 職種	同 上
d. 現場管理作業上の分担	同 上
e. 平均基本給	同 上
f. 平均時間外手当	同 上
g. 平均その他の手当	同 上
h. 平均給料手当料	同 上
i. 金額	各下請者の合計金額を入力してください。
j. 延人（下段の合計）	月別社員等従業員数の合計延人数が自動算出されます。
k. 月別社員等従業員数	各下請者の延人数の総合計を入力してください。

12-14-3 入力操作方法（12_社員等従業員給料等_下請シート）

入力期間

月別社員等従業員数の期間の初期値設定は、『1_一般事項』シートの『⑩契約工期（最終）』で入力した期間となります。

工事期間の始めと終りを入力してください。

工事名		〇〇〇〇工事																																																																																																																																																																																											
12_社員等従業員給料等_下請 現場管理費中の社員等従業員給料等内訳書																																																																																																																																																																																													
※鋼橋等工場製作費（機器単体費）に係わる社員等従業員給料は「9_工事費」シートの「鋼橋等工場製作費（機器単体費）」で計上してください。																																																																																																																																																																																													
I. 金額の合計値		一次下請調査票「2_社員等従業員給料等」シートの総合計欄（赤字）の金額等を転記してください。																																																																																																																																																																																											
5,925																																																																																																																																																																																													
<div style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <table border="1"> <tr> <th colspan="3">工事期間</th> </tr> <tr> <td>始め</td> <td>和暦</td> <td>令和2 年 2 月</td> </tr> <tr> <td>終り</td> <td>和暦</td> <td>令和3 年 3 月</td> </tr> </table> </div>		工事期間			始め	和暦	令和2 年 2 月	終り	和暦	令和3 年 3 月	<table border="1"> <tr> <th></th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>4</th> <th>5</th> </tr> <tr> <td>a. 一次下請者名</td> <td>A建設</td> <td>B舗装</td> <td>C警備</td> <td>D技術</td> <td>E測量</td> </tr> <tr> <td>b. 現場管理者名前</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>c. 職 種</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>d. 現場管理作業上の分担</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>e. 平均基本給 (千円)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>f. 平均時間外手当 (千円)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>g. 平均その他手当 (千円)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>h. 平均給料手当料 (千円)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>i. 金 額 (千円)</td> <td>5,475</td> <td>450</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>j. 延 人 (下段の合計) (人)</td> <td>16.00</td> <td>1.80</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td>m. 月別社員等従業員数 (人/月)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>令和2年</td> <td>2月</td> <td>0.50</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>3月</td> <td>0.70</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>4月</td> <td>0.70</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>5月</td> <td>0.70</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>6月</td> <td>0.70</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>7月</td> <td>0.90</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>8月</td> <td>1.30</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>9月</td> <td>1.30</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>10月</td> <td>1.50</td> <td>0.30</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>11月</td> <td>1.50</td> <td>0.30</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>12月</td> <td>1.50</td> <td>0.30</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td></td> <td>令和3年</td> <td>1月</td> <td>1.50</td> <td>0.30</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>2月</td> <td>1.50</td> <td>0.30</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>3月</td> <td>1.70</td> <td>0.30</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>4月</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	a. 一次下請者名	A建設	B舗装	C警備	D技術	E測量	b. 現場管理者名前						c. 職 種						d. 現場管理作業上の分担						e. 平均基本給 (千円)						f. 平均時間外手当 (千円)						g. 平均その他手当 (千円)						h. 平均給料手当料 (千円)						i. 金 額 (千円)	5,475	450	0	0	0	j. 延 人 (下段の合計) (人)	16.00	1.80	0.00	0.00	0.00	m. 月別社員等従業員数 (人/月)							令和2年	2月	0.50	0.00	0.00	0.00			3月	0.70	0.00	0.00	0.00			4月	0.70	0.00	0.00	0.00			5月	0.70	0.00	0.00	0.00			6月	0.70	0.00	0.00	0.00			7月	0.90	0.00	0.00	0.00			8月	1.30	0.00	0.00	0.00			9月	1.30	0.00	0.00	0.00			10月	1.50	0.30	0.00	0.00			11月	1.50	0.30	0.00	0.00			12月	1.50	0.30	0.00	0.00		令和3年	1月	1.50	0.30	0.00	0.00			2月	1.50	0.30	0.00	0.00			3月	1.70	0.30	0.00	0.00			4月				
工事期間																																																																																																																																																																																													
始め	和暦	令和2 年 2 月																																																																																																																																																																																											
終り	和暦	令和3 年 3 月																																																																																																																																																																																											
	1	2	3	4	5																																																																																																																																																																																								
a. 一次下請者名	A建設	B舗装	C警備	D技術	E測量																																																																																																																																																																																								
b. 現場管理者名前																																																																																																																																																																																													
c. 職 種																																																																																																																																																																																													
d. 現場管理作業上の分担																																																																																																																																																																																													
e. 平均基本給 (千円)																																																																																																																																																																																													
f. 平均時間外手当 (千円)																																																																																																																																																																																													
g. 平均その他手当 (千円)																																																																																																																																																																																													
h. 平均給料手当料 (千円)																																																																																																																																																																																													
i. 金 額 (千円)	5,475	450	0	0	0																																																																																																																																																																																								
j. 延 人 (下段の合計) (人)	16.00	1.80	0.00	0.00	0.00																																																																																																																																																																																								
m. 月別社員等従業員数 (人/月)																																																																																																																																																																																													
	令和2年	2月	0.50	0.00	0.00	0.00																																																																																																																																																																																							
		3月	0.70	0.00	0.00	0.00																																																																																																																																																																																							
		4月	0.70	0.00	0.00	0.00																																																																																																																																																																																							
		5月	0.70	0.00	0.00	0.00																																																																																																																																																																																							
		6月	0.70	0.00	0.00	0.00																																																																																																																																																																																							
		7月	0.90	0.00	0.00	0.00																																																																																																																																																																																							
		8月	1.30	0.00	0.00	0.00																																																																																																																																																																																							
		9月	1.30	0.00	0.00	0.00																																																																																																																																																																																							
		10月	1.50	0.30	0.00	0.00																																																																																																																																																																																							
		11月	1.50	0.30	0.00	0.00																																																																																																																																																																																							
		12月	1.50	0.30	0.00	0.00																																																																																																																																																																																							
	令和3年	1月	1.50	0.30	0.00	0.00																																																																																																																																																																																							
		2月	1.50	0.30	0.00	0.00																																																																																																																																																																																							
		3月	1.70	0.30	0.00	0.00																																																																																																																																																																																							
		4月																																																																																																																																																																																											
黄色塗りつぶし部分: 入力必要箇所 緑色塗りつぶし部分: 黄色セルの入力に伴う自動計算 (入力不可) その他の部分: シートの書換等を防ぐ為、入力不可にしている。 パスワードが要求される場合の対処方法: 入力箇所が間違っているためであり、指定箇所 (黄色塗りつぶし部分) に入力して下さい。																																																																																																																																																																																													

12-15 「13_法定福利費_下請」シート 下請者の法定福利費内訳

下請者の法定福利費について入力してください。

注1) 各下請者から回収された調査票(下請者用)の『3_法定福利費』シートの内容(『総合計』欄の赤枠内)を転記してください。

注2) 費目の詳細については、「P. 37」の『6_法定福利費』シートの入力項目を参照してください。
ただし、『E 建退共制度掛金等』は、元請者のみ対象です。

注3) 下請者に該当する費目が無い場合は、『0』を入力してください。

注4) 下請者における法定福利費が、適正に記入されていることを確認してください。

注5) 合計金額は、『工事費』シートの下請欄『②間接工事費 (3) 現場管理費 ト 法定福利費』の各項目に自動計上されます。

注6) A 労災保険料について、有期の建設事業の場合、一括して元請負人のみを適用事業主として保険関係を成立させる為、基本的に下請者の労災保険費用負担はありませんので、事業主負担額は『0』になります。ただし、以下の条件に該当する下請者は労災保険料を入力してください。

※有期の建設事業において、元請負人及び下請負人の申請により一定の事業の規模を有する下請負事業を元請事業に一括することなく分離して保険関係を成立した場合。(下請事業の概算保険料の額が160万円以上又は請負金額が1億9000万円以上になる場合であって、**元請負人と下請負人が共同で、「下請負人を事業主とする許可申請書」を提出し、政府の許可を取得した場合**)

注7) 下請者において個別に加入している労災保険については『9_工事費』シートの『②間接工事費 (3) 現場管理費へ保険料』の「その他労災保険(法定外を含む)」に入力してください。

以下の入力例を参考に、入力内容を確認して入力してください。

12-15-1 入力例(13_法定福利費_下請シート)

元請『13_法定福利費_下請』シート

工事名		一次下請調査票『3_法定福利費』シートの総合計欄(赤枠)の金額等を転記してください。					
h 金額の合計値	一次下請者名	1	2	3	4	5	6
17,638	工 種	A建設	B構築	C管渠	D技術	E測量	
	建設物工・土木工		構築工		交通路等	品質管理	測量
黄色塗りつぶし部分: 入力必要箇所 緑色塗りつぶし部分: 黄色セルのみに伴う補助 計算(入力不要) その他の部分: シートの数値等をそのまま、入 力可能にしている。 バリエーションが要求される場合 の対応方法 入力箇所が間違っているた めであり、該当箇所(黄色塗り つぶし部分)に入力して下さい。	基本情報	1.支払い賃金総額(千円) [建設工事での賃金総額]	94,000	11,000	4,200	500	1,000
	2.対事業主負担額(千円)	2,700	350	150	15		35
	3.対事業主負担率(%)	2.9%	3.1%	3.6%	3.3%		3.5%
	4.入力確認 (一入一退の状況)	OK	OK	OK	OK	OK	OK
	5.上記入力確認欄で確認メッセージが表示 される場合の理由						
	A 労災保険料						
	1.事業主負担額(千円)	0	0	0	0	0	0
	2.事業の種類	入力不要	入力不要	入力不要	入力不要	入力不要	入力不要
	3.算出方法	入力不要	入力不要	入力不要	入力不要	入力不要	入力不要
	4.支払い賃金合計(千円)	入力不要	入力不要	入力不要	入力不要	入力不要	入力不要
	5.労災の工事請負金額(千円) [労災保険の対象となる工事請負金額]	入力不要	入力不要	入力不要	入力不要	入力不要	入力不要
	6.労災比率(%)						
	7.保険料率(%)						
	8.事業主負担額の自動計算値(千円)						
	9.入力確認 (事業主負担額)						
	(支払い賃金合計)						
	10.上記入力確認欄で確認メッセージが表示 される場合の理由						
	B 雇用保険料						
	1.事業主負担額(千円)	782	88	34	4		8
	2.支払い賃金合計(千円)	94,000	11,000	4,200	500		1,000
	3.対事業主負担率(%)	0.8%	0.8%	0.8%	0.8%		0.8%
	4.事業主負担額の自動計算値(千円)	782	88	34	4		8
	5.入力確認 (事業主負担額)	OK	OK	OK	OK	OK	OK
	(支払い賃金合計)	OK	OK	OK	OK	OK	OK
	(対事業主負担率)	OK	OK	OK	OK	OK	OK
	6.上記入力確認欄で確認メッセージが表示 される場合の理由						

建設

工事名

〇〇〇〇工事

13.法定福利費下項

h.会員の合計値

11,638

一次下請報告名

1

A建設

2

日建設

3

C設備

4

D技術

5

E測量

工 種

構造物工・土工

舗装工

交通誘導

品質管理

測量

0 建設業保険料(外資建設業割合含む)

1.専業主食保障額(千円)

4,277

628

243

28

88

2.支払い賃金合計(千円)

74,000

11,000

4,200

500

1,000

3.対象者延べ人数(人)

2,200

350

150

15

20

4.専業主食保障額の自動計算値(千円)

5.78%

4,277

636

243

29

58

5.専業主食保障額の自動計算値(千円)

4.98%

3,687

543

208

25

50

6.入力確認(専業主食保障額)

OK

OK

OK

OK

OK

7.支払い賃金合計

OK

OK

OK

OK

OK

8.対象者延べ人数

OK

OK

OK

OK

OK

9.上記入力確認欄で確認メッセージが表示される場合の理由

0 厚生年金保険料(厚生年金適用割合含む)

1.専業主食保障額(千円)

8,801

1,007

384

48

82

2.支払い賃金合計(千円)

94,000

11,000

4,200

500

1,000

3.対象者延べ人数(人)

2,700

350

150

15

20

4.専業主食保障額の自動計算値(千円)

9.150%

8,801

1,007

384

48

82

5.専業主食保障額の自動計算値(千円)

9.150%

8,801

1,007

384

48

82

6.入力確認(専業主食保障額)

OK

OK

OK

OK

OK

7.支払い賃金合計

OK

OK

OK

OK

OK

8.対象者延べ人数

OK

OK

OK

OK

OK

9.上記入力確認欄で確認メッセージが表示される場合の理由

0 健康保険制度割合等

1.専業主食保障額(千円)

1,379

0

0

0

0

2.対象者延べ人数(人)

500

0

0

0

0

0 船員保険料(外資建設業割合含む)

1.専業主食保障額(千円)

1,379

0

0

0

0

2.支払い賃金合計(千円)

20,000

0

0

0

0

3.対象者延べ人数(人)

500

0

0

0

0

4.専業主食保障額の自動計算値(千円)

6.895%

1,379

0

0

0

5.専業主食保障額の自動計算値(千円)

6.10%

1,220

0

0

0

6.入力確認(船員保険額)

OK

OK

OK

OK

OK

7.支払い賃金合計

OK

OK

OK

OK

OK

8.対象者延べ人数

OK

OK

OK

OK

OK

9.上記入力確認欄で確認メッセージが表示される場合の理由

法定福利費合計

(A1+B1+C1+D1+E1)

15,009

1,731

661

79

198

赤枠内を転記してください。

下請『3_法定福利費_下請』シート

3. 清算費用表		日本福利費内訳書(元来用計用)		事業主負担額の計算方法	
① 事業主に課税される各種福利費(事業主負担額)について詳しくは下記。 ② 福利費税額、健康保険料、厚生年金保険料は、長引く歳計付けされる費用です。		各月の事業主負担の福利費が分る場合: 各月の福利費の合計を福利(課税)した期間に応じて分ける。 例: 1月の福利費が1万円、2月の福利費が1万円、期間計は全て、2月は半分の事業主負担は1万円 各月の事業主負担の福利費がわからん場合: 支払賃金合計に福利費率を掛け、割り戻す(例)		例: 支払賃金合計50万円、28年度の建設の雇用保険率率が0.0004場合: $500万 \times 0.0004 = 600円$	
決定福利費内訳		1. 以下欄		総会計	
		A建設 (株)			
基本情報					
1. 支払(賃金)総額 (千円)		70,000		54,200	
2. 支払(賃金)総額 (千円)		70,000		54,200	
3. 対象者数(人)		2,000		2,000	
4. 事業主負担の割合(%)		0.00		0.00	
5. 事業主負担の割合(%)		0.00		0.00	
6. 事業主負担の割合(%)		0.00		0.00	
7. 健康保険 (千円)		0.00		0.00	
8. 事業主負担の割合(%)		0.00		0.00	
9. 事業主負担の割合(%)		0.00		0.00	
10. 上記入力欄で確認して確認メッセージが表示される場合の理由					
B 福利費内訳					
1. 事業主負担額 (千円)		0.00		782	
2. 事業主負担額 (千円)		0.00		782	
3. 対象者数(人)		2,000		2,000	
4. 事業主負担の割合(%)		0.00		0.00	
5. 事業主負担の割合(%)		0.00		0.00	
6. 事業主負担の割合(%)		0.00		0.00	
7. 健康保険 (千円)		0.00		0.00	
8. 事業主負担の割合(%)		0.00		0.00	
9. 事業主負担の割合(%)		0.00		0.00	
10. 上記入力欄で確認して確認メッセージが表示される場合の理由					
C 福利費内訳					
1. 事業主負担額 (千円)		0.00		782	
2. 事業主負担額 (千円)		0.00		782	
3. 対象者数(人)		2,000		2,000	
4. 事業主負担の割合(%)		0.00		0.00	
5. 事業主負担の割合(%)		0.00		0.00	
6. 事業主負担の割合(%)		0.00		0.00	
7. 健康保険 (千円)		0.00		0.00	
8. 事業主負担の割合(%)		0.00		0.00	
9. 事業主負担の割合(%)		0.00		0.00	
10. 上記入力欄で確認して確認メッセージが表示される場合の理由					
D 福利費内訳					
1. 事業主負担額 (千円)		0.00		782	
2. 事業主負担額 (千円)		0.00		782	
3. 対象者数(人)		2,000		2,000	
4. 事業主負担の割合(%)		0.00		0.00	
5. 事業主負担の割合(%)		0.00		0.00	
6. 事業主負担の割合(%)		0.00		0.00	
7. 健康保険 (千円)		0.00		0.00	
8. 事業主負担の割合(%)		0.00		0.00	
9. 事業主負担の割合(%)		0.00		0.00	
10. 上記入力欄で確認して確認メッセージが表示される場合の理由					
E 福利費内訳					
1. 事業主負担額 (千円)		0.00			

注) 下請者が労災保険料を負担している場合は、1次下請者の情報を転記してください。

12-16 「14_労務管理費_下請」シート 下請者の労務管理費内訳

下請者の現場管理費中の労務管理費内訳について入力してください。

注1) 各下請者から回収された調査票(下請者用)の『14_労務管理費_下請』シートの内容(『総合計』欄の赤枠内)を転記してください。

注2) 費目の詳細については、「P. 44」の『7_労務管理費』シートの入力項目を参照してください。

注3) 下請者に該当する費目が無い場合は、『0』を入力してください。

注4) 下請者における労務管理費が、適正に記入されていることを確認してください。

注5) 合計金額は、『9_工事費』シートの下請欄『②間接工事費 (3) 現場管理費 イ 労務管理費』の各項目に自動計上されます。

以下の入力例を参考に、入力内容を確認して入力してください。

12-16-1 入力例 (14_労務管理費_下請シート)

元請『14_労務管理費_下請』シート

工事名		〇〇〇〇工事											
14. 労務管理費_下請 現場管理費中の労務管理費													
当該工事の労務管理費をaからeに入力してください。													
金額単位: 千円													
f.金額の合計値		現場労働者にかかわる		一 次 下請者名		一 次 下請者名		一 次 下請者名		一 次 下請者名			
1,520		費 用	内 容	1	A建設	2	B舗装	3	C警備	4	D技術	5	E測量
黄色塗りつぶし部分: 入力必要箇所 緑色塗りつぶし部分: 黄色セルの入力に伴う自動 計算(入力不可) その他の部分: シートの書換等を防ぐ為、入 力不可にしている。 パスワードが要求される場合 の対処方法: 入力箇所が間違っているた めであり、指定箇所(黄色塗 りつぶし部分)に入力して下 さい。	a.	募集・解散費	労働者の赴任手当 労働者の帰省旅費 労働者の解散手当		668		30		0		0		0
	b.	慰安・娯楽・厚生費	労働者の慰安旅行費 労働者の慰安会費用 労働者の慶弔金		197		20		0		0		0
	c.	作業被服費	作業用具、作業服の費用 (但し、工事費 に含めている場合は除く)		233		20		0		0		0
	d.	賃金以外の食事、通勤等 に要する費用	労働者の食事補助、交通費の支給 * マイクロバスの送迎は、共通仮設費 の営繕費(労働者送迎費)に記入		249		10		0		0		0
	e.	災害時負担費用	労働者の看護費、見舞金 * 労災保険等に給付以外の費用		93		0		0		0		0
	当該工事労務管理費			a+b+c+d+e		1,440		80		0		0	

下請『4_労務管理費』シート

赤枠内を転記してください。

4.労務管理費		現場管理費中の労務管理費(元請外注用)					
現場労働者にかかわる労務管理費(a～e)について入力してください。(該当する費用がない場合は、「0」を入力してください)							
金額単位:千円							
現場労働者にかかわる		1 次下請	2 次 下 請				総合計
費 用	内 容	A建設 (株)	1	2	3	合計	
			F組(株)	G工業(株)			
a. 募集・解散費	労働者の赴任手当 労働者の帰省旅費 労働者の解散手当	483	103	82		185	668
b. 慰安・娯楽・厚生費	労働者の慰安旅行費 労働者の慰安会費用 労働者の慶弔金	74	82	41		123	197
c. 作業被服費	作業用具、作業服の費用(但し、工事費に含めている場合は除く)	130	62	41		103	233
d. 賃金以外の食事、通勤等に要する費用	労働者の食事補助、交通費の支給 ＊マイクrobス等の送迎は、共通仮設費の営繕費(労働者送迎費)に記入	167	41	41		82	249
e. 災害時負担費用	労働者の看護費、見舞金 ＊労災保険等に給付以外の費用	93	0	0		0	93
当該工事労務管理費: a+b+c+d+e		947	288	205	0	493	1,440

元請者は、赤枠部分を「元請」ファイルの「14_労務管理費_下請」シートに転記してください。

(注1)「左列」に自社分(1次下請業者)を記入し、「右列」に2次下請業者が作成した「4_労務管理費」シートの「総合計」を記入してください。

(注2)3次下請がある場合には、右列に2次と3次の合計した労務管理費を2次下請費用として記入してください。

3次下請以降がある場合も同様です。

※元請ファイルへの転記について(元請者が元請ファイルを作成する場合)

1. 元請ファイルの「14_労務管理費_下請」シートに転記する際は、赤枠部分の「総合計」欄の金額を転記してください。

2. 「総合計」欄は、一次下請(左列)+二次下請(右列)の集計金額です。二次以降がある場合は、二次以降も合算した金額です。

3. 三次下請以降がある場合は、右列の記入欄(二次下請費用)に三次以降の労務管理費が含まれているか確認してください。

12-17 「15-1_機器材運搬費_下請」シート 下請者の機器材の運搬費内訳

下請者の運搬費（機器材等の搬入、搬出並びに現場内小運搬の費用）内訳について入力します。

注1）各下請者から回収された調査票（下請者用）の『15-1_機器材運搬費_下請』シートの内容（『総合計』欄の赤枠内）を転記してください。

注2）費目の詳細については、「P.46」の『8-1_機器材運搬費』シートの入力項目を参照してください。

注3）下請者に該当する費目が無い場合は、『0』を入力してください。

注4）下請者における運搬費（機器材等の搬入、搬出並びに現場内小運搬の費用）が、適正に記入されていることを確認してください。

注5）合計金額は、『9_工事費』シートの下請欄『②間接工事費（1）共通仮設費 イ 運搬費 A 機器材』の各項目に自動計上されます。

以下の入力例を参考に、入力内容を確認して入力してください。

12-17-1 入力例（15-1_機器材運搬費_下請シート）

元請『15-1_機器材運搬費_下請』シート

工事名		○○○○工事	
15-1.機器材運搬費_下請 運搬費についての調査票		金額単位：千円	
A.機器材等の搬入搬出並びに現場内小運搬の費用			
金額の合計値	項目	内容	一次下請者名
⑤5			① A建設
	1) 仮設材①	型枠材、足場材、支保材（ハイブリット支保、中継支保（くさび結合支保）、底面い、機材架設に使用する枠組支保材（くさび結合支保）	20
	2) 仮設材②	鋼矢板、H形鋼、覆工板等	15
	3) 仮設材③	排砂管、トレー等	23
	4) 敷設板①	粉体噴射工足場材（敷設板）、スラリー工足場材（敷設板）、機材架設用ベント基礎（敷設板）等	8
	5) 敷設板②	建設機械・架設に直接関係のない、軟弱地盤上で使用する仮設用の敷設板	0
	6) 敷設板③	「敷設板①・敷設板②」以外で発生した敷設板	0
	7) 敷設板④	発注者が積上げ計上している敷設板等、発注者が敷設板架設工等で積上げた敷設板	0
	8) 機材等架設支保工	基礎用鋼板鋼矢板、支柱支保材、支柱受け枠、H形鋼等、架設支保基礎用の鋼矢板及びH形鋼	0
	9) 機材用架設タワー等	PC橋片持ち架設工（作業車）、橋梁ベント、鋼材架設用ケーブルクレーン設備（鉄塔等）、鋼材架設用ケーブルスレクション設備（鉄塔等）、その他架設用タワー等	0
	10) 機材用架設桁設備	架設桁、手延機、桁吊装置、降下設備、軌条等	0
	11) 積み込み取り出し費	「仮設材②」の項目、「7)敷設板③」の項目及び「8)機材等架設支保工」の基礎用鋼板鋼矢板又はH形鋼の積み込み取り出し費	0
	12) トンネル用スライドセメント	トンネル用スライドセメントに要した費用	0
	13) その他①	上記①～⑫以外で発注者が積上げ計上している費用	0
	14) その他②	具体的内容	29
	合計	具体的内容	95

赤枠内を転記してください。



下請『5-1_機器材運搬費』シート

5-1.機器材運搬費 運搬費についての調査票（元請外活用）							金額単位：千円	
機器材等の搬入搬出並びに現場内小運搬の費用について入力してください。（該当する費用がない場合は、「0」を入力してください）								
A.機器材等の搬入搬出並びに現場内小運搬の費用								
項 目	内 容	1 次下請	2 次 下 請			合 計	計	
			1 A建設（概）	2 F概（概）	3 G工業（概）			
1) 仮設材①	型枠材、足場材、支保材（ハイブリット支保、中継支保（くさび結合支保）、底面い、機材架設に使用する枠組支保材（くさび結合支保）	20	0	0	0	0	20	
2) 仮設材②	鋼矢板、H形鋼、覆工板等	0	15	0	0	15	15	
3) 仮設材③	排砂管、トレー等	23	0	0	0	0	23	
4) 敷設板①	粉体噴射機用土足場材（敷設板）、スラリー機用土足場材（敷設板）、機材架設用ベント基礎（敷設板）等	8	0	0	0	0	8	
5) 敷設板②	建設機械・架設に直接関係のない、軟弱地盤上で使用する仮設用の敷設板	0	0	0	0	0	0	
6) 敷設板③	「敷設板①・敷設板②」以外で発生した敷設板	0	0	0	0	0	0	
7) 敷設板④	発注者が積上げ計上している敷設板 例：発注者が敷設板架設工・掘土工等で積上げた敷設板	0	0	0	0	0	0	
8) 機材等架設支保工	基礎用鋼板鋼矢板、支柱支保材、支柱受け枠、H形鋼等 機材を支保使用する鋼矢板及びH形鋼	0	0	0	0	0	0	
9) 機材用架設タワー等	PC橋片持ち架設工（作業車）、橋梁ベント、鋼機架設用ケーブルクレーン設備（鉄塔等）、鋼機架設用ケーブルスレクション設備（鉄塔等）、その他架設用タワー等	0	0	0	0	0	0	
10) 機材用架設桁設備	架設桁、手延機、桁吊装置、降下設備、軌条等	0	0	0	0	0	0	
11) 積み込み取り出し費	「仮設材②」の項目、「7)敷設板③」の項目及び「8)機材等架設支保工」の基礎用鋼板鋼矢板又はH形鋼の積み込み取り出し費	0	0	0	0	0	0	
12) トンネル用スライドセメント	トンネル用スライドセメントに要した費用	0	0	0	0	0	0	
13) その他①	上記①～⑫以外で発注者が積上げ計上している費用 具体的内容	0	0	0	0	0	0	
14) その他②	上記①～⑫以外で要した費用 具体的内容	29	0	0	0	0	29	
合 計		88	15	0	0	0	103	

12-18 「15-2_建設機械Ⅰ_下請」シート 下請者の建設機械Ⅰの運搬費内訳

下請者の運搬費（建設機械Ⅰの運搬に係る費用）内訳について入力してください。

注1) 各下請者から回収された調査票（下請者用）の『5-2_建設機械Ⅰ』シートの内容（赤枠内）を転記してください。（入力された全ての機械を転記してください。）

注2) 項目の詳細については、「P.48」の『8-2_建設機械Ⅰ』シートの入力項目を参照してください。

注3) 下請者に該当する項目が無い場合は、入力不要です。

注4) 下請者における運搬費（建設機械Ⅰの搬入、搬出並びに現場内小運搬に係る費用）が、適正に記入されていることを確認してください。

注5) 合計金額は、『9_工事費』シートの下請欄『②間接工事費（1）共通仮設費 イ 運搬費 B 建設機械Ⅰ』の各項目に自動計上されます。

次項の入力例を参考に、入力内容及び入力操作方法を確認して入力してください。

12-18-1 入力例（15-2_建設機械Ⅰ_下請シート）

元請『15-2_建設機械Ⅰ_下請』シート

工事名

〇〇〇〇工事

15-2_建設機械Ⅰ_下請 運搬費についての調査票
B:建設機械Ⅰの運搬に係る費用

・黄色塗りつぶし部分
入力必要箇所
・緑色塗りつぶし部分
黄色セルの入力に伴う自動計算(入力不可)
・その他の部分
シートの書換等を防ぐ為、入力不可にしている。
・パスワードが要求される場合の対処方法
入力箇所が間違っているため、指定箇所(黄色塗りつぶし部分)に入力して下さい。

合計欄

金額単位:千円

1		一次下請者名				A建設		B-1		B-2		B-3		総合計	
項目		B-1		B-2		B-3		B-1		B-2		B-3		総合計	
注)ウインドウ枠の固定の設定を直すには 【確定・移動】ボタンを押して下さい。		質量20t未満の 建設機械の運搬		質量20t以上の建設機械の 運搬(自走、日々回送及び 現場内小運搬)		トラッククレーン(油圧伸縮 ジブ型20~50t吊)、及びラ フクレーンクレーン(油圧伸 縮ジブ型20~70t吊)の分 解・組立及び輸送									
1)貨物自動車等 による運搬	運搬費(千円)		10				0						0		10
	内分解組立費		0				0						0		0
	運搬距離(Km)		10.0				0.0						0.0		10.0
	運搬回数(回)		2				0						0		2
	運搬回数(回)		2				0						0		2
2)自走による運搬	運搬費(千円)		0		0		0						0		0
	内分解組立費		0		0		0						0		0
	運搬距離(Km)		0.0		0.0		0.0						0.0		0.0
	運搬回数(回)		0		0		0						0		0
	運搬回数(回)		0		0		0						0		0
3)日々回送 による運搬	運搬費(千円)		0		0		0						0		0
	内分解組立費		0		0		0						0		0
	運搬距離(Km)		0.0		0.0		0.0						0.0		0.0
	運搬回数(回)		0		0		0						0		0
	運搬回数(回)		0		0		0						0		0
4)現場内小運搬	運搬費(千円)		0		0		0						0		0
	内分解組立費		0		0		0						0		0
	運搬距離(Km)		0.0		0.0		0.0						0.0		0.0
	運搬回数(回)		0		0		0						0		0
	運搬回数(回)		0		0		0						0		0
5)合計金額	運搬費(千円)		10		0		0						0		10
	内分解組立費		0		0		0						0		0
建設機械①	建設機械名		掘削及び積込機												
	規格		バックホウ												
機械本体質量(t)			18.8												
1)貨物自動車等 による運搬	運搬費(千円)		10				0						0		10
	内分解組立費		0				0						0		0
	運搬距離(Km)		10.0				0.0						0.0		10.0
	運搬回数(回)		2				0						0		2
	運搬回数(回)		2				0						0		2
2)自走による運搬	運搬費(千円)		0		0		0						0		0
	内分解組立費		0		0		0						0		0
	運搬距離(Km)		0.0		0.0		0.0						0.0		0.0
	運搬回数(回)		0		0		0						0		0
	運搬回数(回)		0		0		0						0		0
3)日々回送 による運搬	運搬費(千円)		0		0		0						0		0
	内分解組立費		0		0		0						0		0
	運搬距離(Km)		0.0		0.0		0.0						0.0		0.0
	運搬回数(回)		0		0		0						0		0
	運搬回数(回)		0		0		0						0		0
4)現場内小運搬	運搬費(千円)		0		0		0						0		0
	内分解組立費		0		0		0						0		0
	運搬距離(Km)		0.0		0.0		0.0						0.0		0.0
	運搬回数(回)		0		0		0						0		0
	運搬回数(回)		0		0		0						0		0
5)合計金額	運搬費(千円)		10		0		0						0		10
	内分解組立費		0		0		0						0		0
建設機械②	建設機械名														
	規格														
機械本体質量(t)															

赤枠内を転記してください。

下請『5-2_建設機械Ⅰ』シート

5-2_建設機械Ⅰ

運搬費についての調査票(元請外注用)

建設機械Ⅰの運搬に係る費用について入力してください。(該当する費用がない場合は、記入不要)

参考情報: バックホウ(18.8t)

転記を参考に「規格」欄には単位も入力してください。

元請者は、多岐用途すべてを「実用」ファイルの「15-2_建設機械Ⅰ_下請」シートに転記してください。

B:建設機械Ⅰの運搬に係る費用

B-1 質量20t未満の建設機械の運搬について入力してください。

会社名		建設機械名		規格	機械本体質量(t)	1)貨物自動車等による運搬				2)自走による運搬				3)日々回送による運搬				4)現場内小運搬				5)合計	
						運搬費(千円)	内分解組立費(千円)	運搬距離(Km)	運搬回数(回)	運搬費(千円)	内分解組立費(千円)	運搬距離(Km)	運搬回数(回)	運搬費(千円)	内分解組立費(千円)	運搬距離(Km)	運搬回数(回)	運搬費(千円)	内分解組立費(千円)	運搬距離(Km)	運搬回数(回)		
1次	1	A建設(18t)																					
	2	A建設(18t)																					
	3	A建設(18t)																					
	4	A建設(18t)																					
1次下請元請業者計						0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	
2次	1																						
	2																						
	3																						
	4																						
2次下請元請業者計						0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	
合計						0	0			0	0			0	0			0	0			0	0

12-18-2 入力操作方法 (15-2 建設機械 I 下請シート)

① 入力

入力する建設機械名はプルタブから選択します。
プルタブに機械名がない場合は直接入力してください。

工事名		○○○工事	
15-2 建設機械 1 下請 運搬費についての調査票			
B: 建設機械 1 の運搬に係る費用			
<div> <div> ・黄色塗りつぶし部分 入力必須箇所 ・緑色塗りつぶし部分 ・黄色セルの入力に等しい自動計算(入力不可) ・その他の部分 シートの書換等を防ぐため、入力不可にしている。 ・パスワードが要求される場合の対処方法 入力箇所が間違っているためであり、指定箇所(黄色塗りつぶし部分)に入力して下さい。 </div> </div>			
合計欄		金額単位: 千円	
一次下請者名		A建設	
1		B-1	B-2
項目	質量20未満の建設機械の運搬	質量20以上の建設機械の運搬(自走、日々回送及び現場内小運搬)	トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型20～50t吊)、及びラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型20～70t吊)の分解・組立及び輸送
床) ウインドウ枠の固定の設定を直すには 【確定・移動】ボタンを押すして下さい。		総合計	
1) 貨物自動車等による運搬	運搬費(千円) 10 内分解組立費 0 運搬距離(Km) 10.0 運搬回数(回) 2		0 0 0.0 2
2) 自走による運搬	運搬費(千円) 0 内分解組立費 0 運搬距離(Km) 0.0 運搬回数(回) 0	0 0 0.0 0	0 0 0.0 0
3) 日々回送による運搬	運搬費(千円) 0 内分解組立費 0 運搬距離(Km) 0.0 運搬回数(回) 0	0 0 0.0 0	0 0 0.0 0
4) 現場内小運搬	運搬費(千円) 0 内分解組立費 0 運搬距離(Km) 0.0 運搬回数(回) 0	0 0 0.0 0	0 0 0.0 0
5) 合計金額	運搬費(千円) 10 内分解組立費 0	0 0 0 0	0 0 0 0
建設機械①	建設機械名	掘削及び積み込み機	
規格		掘削機械	
機械本体質量(t)		クレーンその他の荷役機械	
		基礎工事用機械	
1) 貨物自動車等による運搬	運搬費(千円) 0 内分解組立費 0 運搬距離(Km) 0.0 運搬回数(回) 0	せん孔機械及びトンネルモータークレーン及び路盤機 締固め機械 コンクリート機械	
2) 自走による運搬	運搬費(千円) 0 内分解組立費 0 運搬距離(Km) 0.0 運搬回数(回) 0		
3) 日々回送	運搬費(千円) 0		

以降は、『8-2_建設機械Ⅰ』シートと同様の操作方法です。

操作方法の詳細については、「P. 50」の『8-2_建設機械 I』シートの入力操作方法を参照してください。

12-19 「15-3_建設機械Ⅱ_下請」シート 下請者の建設機械Ⅱの運搬費内訳

下請者の運搬費（建設機械Ⅱの運搬に係る費用）内訳について入力してください。

注1) 各下請者から回収された調査票（下請者用）の『5-3_建設機械Ⅱ』シートの内容（赤枠内）を転記してください。（入力された全ての機械を転記してください。）

注2) 項目の詳細については、「P. 52」の『8-3_建設機械Ⅱ』シートの入力項目を参照してください。

注3) 下請者に該当する項目が無い場合は、入力不要です。

注4) 下請者における運搬費（建設機械Ⅱの運搬に係る費用）が、適正に記入されていることを確認してください。

注5) 合計金額は、『工事費』シートの下請欄『②間接工事費（1）共通仮設費 イ 運搬費 C 建設機械Ⅱ』の各項目に自動計上されます。

次項の入力例を参考に、入力内容及び入力操作方法を確認して入力してください。

12-19-1 入力例 (15-3_建設機械Ⅱ_下請シート)

元請『15-3_建設機械Ⅱ_下請』シート

工事名		○○○○工事	
15-3.建設機械Ⅱ.下請 運搬費についての調査票 C:建設機械Ⅱの運搬に係る費用			
黄色塗りつぶし部分 入力必要箇所 緑色塗りつぶし部分 黄色セルの入力に伴う自動計算(入力不可) ・その他の部分 シートの書換等を防ぐため、入力不可にしては。 パスワードが要求される場合の対処方法 入力箇所が間違っているためであり、指定箇所(黄色塗りつぶし部分)に入力して下さい。			
合計欄		金額単位:千円	
		一次下請者名	
1			
項目	C-1	C-2	C-3
注)ウインドウ枠の固定の設定を直すには 【確定・移動】ボタンを押下して下さい。	質量20t以上の建設機械の 貨物自動車等による運搬	トラッククレーン油圧伸縮ジ ブ型80t以上の自走による 運搬	自動車航送船使用料に要 する費用及び質量20t以上 の建設機械の現場内小運 搬で 特殊な運搬条件発生 により 分解・組立を必要とした 場合の分解・組立費
1)貨物自動車等 による運搬	運搬費(千円) 内分解組立費 内特大品割増費 内悪路割増費 内冬期割増費 内深夜早朝割増費 内地区割増費 内海上輸送費 内休日割増費 内待機時間費 内積込・取卸費 内その他諸料金 運搬距離(Km) 運搬回数(回)	70 0 3 0 0 0 0 0 0 1 0 1 20.0 2	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
2)自走による運搬	運搬費(千円) 内分解組立費 運搬距離(Km) 運搬回数(回)	0 0 0.0 0	0 0 0 0
3)現場内小運搬	運搬費(千円) 内分解組立費 運搬距離(Km) 運搬回数(回)	0 0 0 0	0 0 0 0
4)合計金額	運搬費(千円) 内分解組立費	70 0	0 0
建設機械①	建設機械名 規格	ブルドーザ及びスク レーバ ブルドーザ 32t	
機械本体質量(t)		24.4	
1)貨物自動車等 による運搬	運搬費(千円) 内分解組立費 内特大品割増費 内悪路割増費 内冬期割増費 内深夜早朝割増費 内地区割増費 内海上輸送費 内休日割増費 内待機時間費 内積込・取卸費 内その他諸料金 (その他諸料金内容) 運搬距離(Km) 運搬回数(回)	70 0 3 0 0 0 0 0 0 1 0 1 20.0 2	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
2)自走による運搬	運搬費(千円) 内分解組立費 運搬距離(Km) 運搬回数(回)	0 0 0 0	0 0 0 0
3)現場内小運搬 及び海上輸送	運搬費(千円) 内分解組立費 運搬距離(Km) 運搬回数(回)	0 0 0 0	0 0 0 0
4)合計金額	運搬費(千円) 内分解組立費	70 0	0 0

下請『5-3_建設機械Ⅱ』シート

[illegible]

12-19-2 入力操作方法（15-3_建設機械Ⅱ_下請シート）

『15-3_建設機械Ⅱ_下請』シートの入力方法は、『15-2_建設機械Ⅰ_下請』シートと同様の操作方法です。操作方法の詳細については、「P.97」の『15-2_建設機械Ⅰ_下請』シートの入力操作方法を参照してください。

12-20 「16-1_品質管理」シート

※このシートは「品質管理基準」に記載されている試験等を対象としています。品質管理基準以外の試験等については、「16-2_特殊な品質管理」「16-3_現場条件等」シートに入力してください。

元請者及び下請者（元請者の外注分）に関して、『9_工事費』シート内の『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 A 品質管理費等』で入力した費用の内訳について入力してください。

注1）項目の詳細については、「P.69」の『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 A 品質管理費等』の入力項目を参照してください。

注2）下請者（元請者の外注分）については、各下請者から回収した調査票（下請者用）の『7-1_品質管理』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）

注3）下請者における『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 A 品質管理費等』が、適正に記入されていることを確認してください。

注4）入力する内訳費用の合計金額は、『9_工事費』シートの『元請』欄及び『元請外注合計』欄の『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 A 品質管理費等』に入力した金額と一致することを確認してください。

注5）当該項目に費用計上が無い場合は、入力不要です。

以下の入力例を参考に、入力内容及び入力操作方法を確認して入力してください。

12-20-1 入力項目（16-1_品質管理シート）

項 目	内 容
①	『9_工事費』シートの『元請』欄及び『元請外注合計』欄の『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 A 品質管理費等』に入力した金額が、当該シートの『元請』欄及び『元請外注』欄に、それぞれ自動計上されます。
②	『元請』欄には、元請分の費用内訳を該当項目に入力してください。 『元請外注』欄には、下請者（元請者の外注分）の費用内訳を該当項目に入力してください。 注）『元請外注』欄は、各下請者から回収した調査票（下請者用）の『7-1_品質管理』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）
③	『品質管理基準に記載されている項目』についての詳細内訳を入力してください。 注）入力の際は、入力操作方法を参照してください。
④	入力した内訳費用の合計金額と、『項目①』にて自動計上される金額が一致しているかを確認する項目です。 一致している場合は、『OK』が、一致しない場合は、『エラー』と表示されます。 注）一致しない場合は、当該シートで入力した費用内訳の金額、または『9_工事費』シートで入力した該当項目の費用を修正し、必ず金額を一致させてください。

12-20-2 入力例（16-1_品質管理シート）

工事名

品質管理についての調査票

入力の確認

OK

項目④

A 品質管理費等(品質管理、出来形管理、工程管理)に要した費用

『9_工事費』シートの「技術管理費 A品質管理費等」に入力されている金額

元 額

2,637

A1

元額外注

550

B1

項目①

上記金額の内訳を入力してください。

元 額

項 目

金 額 (千 円)

① 品質管理基準に記載されている試験項目(必須・その他)に要する費用

820

② 出来形管理のための測量、図面作成、写真管理に要する費用

1,127

③ 工程管理のための資料の作成等に要する費用

100

④ 完成図、マイクロフィルムの作成及び電子納品等(道路工事完成図等作成要領に基づく電子納品を除く)に要する費用

200

⑤ 建設材料の品質記録保存に要する費用

140

⑥ コンクリート中の塩化物総量規制に伴う試験に要する費用

50

⑦ コンクリートの単位水量測定、ひび割れ調査、テストハンマーによる強度推定調査に要する費用

100

⑧ 非破壊試験によるコンクリート構造物中の配筋状態及びかぶり測定に要する費用

0

⑨ 微破壊・非破壊試験によるコンクリート構造物の強度測定に要する費用

0

⑩ PC上部工、アンカー工等の緊張管理、グラウト配合試験等に要する費用

0

⑪ トンネル工(NATM)の計測AIに要する費用

0

⑫ 塗装膜厚施工管理に要する費用

0

⑬ 溶接工の品質管理のための試験等に要する費用(現場溶接部の検査費用を含む)

0

⑭ 施工管理で使用するOA機器の費用(情報共有システムに係る費用(登録料及び利用料)を含む)

0

⑮ 品質証明に係る費用(品質証明費)

90

⑯ 建設発生土情報交換システム及び建設副産物情報交換システムの操作に要する費用

10

2,637

A2

元額外注

項 目

金 額 (千 円)

① 品質管理基準に記載されている試験項目(必須・その他)に要する費用

550

② 出来形管理のための測量、図面作成、写真管理に要する費用

0

③ 工程管理のための資料の作成等に要する費用

0

④ 完成図、マイクロフィルムの作成及び電子納品等(道路工事完成図等作成要領に基づく電子納品を除く)に要する費用

0

⑤ 建設材料の品質記録保存に要する費用

0

⑥ コンクリート中の塩化物総量規制に伴う試験に要する費用

0

⑦ コンクリートの単位水量測定、ひび割れ調査、テストハンマーによる強度推定調査に要する費用

0

⑧ 非破壊試験によるコンクリート構造物中の配筋状態及びかぶり測定に要する費用

0

⑨ 微破壊・非破壊試験によるコンクリート構造物の強度測定に要する費用

0

⑩ PC上部工、アンカー工等の緊張管理、グラウト配合試験等に要する費用

0

⑪ トンネル工(NATM)の計測AIに要する費用

0

⑫ 塗装膜厚施工管理に要する費用

0

⑬ 溶接工の品質管理のための試験等に要する費用(現場溶接部の検査費用を含む)

0

⑭ 施工管理で使用するOA機器の費用(情報共有システムに係る費用(登録料及び利用料)を含む)

0

⑮ 品質証明に係る費用(品質証明費)

0

⑯ 建設発生土情報交換システム及び建設副産物情報交換システムの操作に要する費用

0

550

B2

項目②

A-1 上記「①品質管理基準に記載されている項目」等の内訳表

元 額

工 種

種 別

試験区分

試験項目

金 額 (千 円)

01セメント・コンクリート

施工

必須

スランプ試験

200

01セメント・コンクリート

施工

必須

コンクリートの圧縮強度試験

250

01セメント・コンクリート

施工

必須

空気量測定

150

01セメント・コンクリート

施工

その他

コンクリートの洗い分析試験

220

元額外注

工 種

種 別

試験区分

試験項目

金 額 (千 円)

24道路土工

材料

必須

土の締固め試験

100

11アスファルト舗装

材料

必須

骨材の密度及び吸水率試験

170

11アスファルト舗装

材料

必須

骨材中の粘土塊量の試験

130

11アスファルト舗装

材料

その他

針入度試験

150

項目③

12-20-3 入力操作方法（16-1_品質管理シート）

注）『16-1_品質管理』シートから『16-7_その他』シートの各シートにおいて、内訳詳細項目の入力操作方は同様の手順となります。

上記の各シートの内訳詳細項目を入力する場合は、以下の操作方法により入力してください。

注１）以下の操作説明の貼付図は、『16-1_品質管理』シートです。

注２）該当する各シートの内訳詳細項目は、『16-1_品質管理』シートでは『項目③』、『16-2_特殊な品質管理』シートから『16-6_各種台帳』シートでは『項目②』となります。

①入力項目名の選択

工種、種別、試験区分、試験項目の順にプルタブから選択してください。

試験項目がプルタブにない場合は直接入力してください。

注）上から順に選択してください。

元請					元請以外				
項目		金額（千円）			項目		金額（千円）		
① 品質管理基準に記載されている試験項目（※※※※※）に要する費用		220			① 品質管理基準に記載されている試験項目（※※※※※）に要する費用		550		
② 出来検査のための測量、図面作成、専任管理に要する費用		1,127			② 出来検査のための測量、図面作成、専任管理に要する費用		0		
③ 工費管理のための資料の作成等に要する費用		100			③ 工費管理のための資料の作成等に要する費用		0		
④ 光沢度、マイクロフィルム作成及び電子積算等（道路工事光沢度等作成費に含む） （電子積算を除く）に要する費用		200			④ 光沢度、マイクロフィルム作成及び電子積算等（道路工事光沢度等作成費に含む） （電子積算を除く）に要する費用		0		
⑤ 試験材料の品質記録管理に要する費用		140			⑤ 試験材料の品質記録管理に要する費用		0		
⑥ コンクリート中の塩化物含量測定に伴う試験に要する費用		50			⑥ コンクリート中の塩化物含量測定に伴う試験に要する費用		0		
⑦ コンクリートの単位水重量、ひび割れ調査、テストハンマーによる強度推定調査に要する費用		100			⑦ コンクリートの単位水重量、ひび割れ調査、テストハンマーによる強度推定調査に要する費用		0		
⑧ 表破地試験によるコンクリート構造物中の配筋状況及びひび割れ測定に要する費用		0			⑧ 表破地試験によるコンクリート構造物中の配筋状況及びひび割れ測定に要する費用		0		
⑨ 表破地試験によるコンクリート構造物の強度測定に要する費用		0			⑨ 表破地試験によるコンクリート構造物の強度測定に要する費用		0		
⑩ PC工、アンカー工事の品質管理、グラウト配合試験等に要する費用		0			⑩ PC工、アンカー工事の品質管理、グラウト配合試験等に要する費用		0		
⑪ トンネル工（NATM）の計測Aに要する費用		0			⑪ トンネル工（NATM）の計測Aに要する費用		0		
⑫ 経路図中施工管理に要する費用		0			⑫ 経路図中施工管理に要する費用		0		
⑬ 最終工の品質管理のための試験等に要する費用（現場最終年の検定費用を含む）		0			⑬ 最終工の品質管理のための試験等に要する費用（現場最終年の検定費用を含む）		0		
⑭ 施工管理で使用するOASIS等の費用（情報共有システムに要する費用（各資料及び利用料）を含む）		0			⑭ 施工管理で使用するOASIS等の費用（情報共有システムに要する費用（各資料及び利用料）を含む）		0		
⑮ 品質管理に要する費用（品質管理費）		90			⑮ 品質管理に要する費用（品質管理費）		0		
⑯ 試験用土情報交換システム及び試験用土情報交換システムの操作に要する費用		10			⑯ 試験用土情報交換システム及び試験用土情報交換システムの操作に要する費用		0		
		2,687	A2				550	B2	

A-1 上記①品質管理基準に記載されている項目等の内訳表

工種	種別	試験区分	試験項目	金額（千円）	工種	種別	試験区分	試験項目	金額（千円）
01 セメントコンクリート		必須	スランプ試験	200	24 道路土工	材料	必須	土の締りめ試験	100
02 セメントコンクリート		必須	コンクリートの圧縮強度試験	250	11 アスファルト舗装	材料	必須	骨材の粒度及び吸水率試験	170
03 セメントコンクリート		必須	空気量測定	150	11 アスファルト舗装	材料	必須	骨材中の粘土塊量の試験	180
04 セメントコンクリート		必須	コンクリートの熱い分析試験	220	11 アスファルト舗装	材料	その他	新入度試験	150

12-21 「16-2_特殊な品質管理」シート

元請者及び下請者（元請者の外注分）に関して、『9_工事費』シート内の『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 B 特殊な品質管理』で入力した費用の内訳について入力してください。

注 1）項目の詳細については、「P.69」の『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 B 特殊な品質管理』の入力項目を参照してください。

注 2）下請者（元請者の外注分）については、各下請者から回収した調査票（下請者用）の『7-2_特殊な品質管理』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）

注 3）下請者における『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 B 特殊な品質管理』が、適正に記入されていることを確認してください。

注 4）入力する内訳費用の合計金額は、『9_工事費』シートの『元請』欄及び『元請外注合計』欄の『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 B 特殊な品質管理』に入力した金額と一致することを確認してください。

注 5）当該項目に費用計上が無い場合は、入力不要です。

以下の入力例を参考に、入力内容及び入力操作方法を確認して入力してください。

12-21-1 入力項目（16-2_特殊な品質管理シート）

項 目	内 容
①	『9_工事費』シートの『元請』欄及び『元請外注合計』欄の『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 B 特殊な品質管理』に入力した金額が、当該シートの『元請』欄及び『元請外注』欄に、それぞれ自動計上されます。
②	『元請』欄には、元請分の費用内訳を該当項目に入力してください。 『元請外注』欄には、下請者（元請者の外注分）の費用内訳を該当項目に入力してください。 注 1）『元請外注』欄は、各下請者から回収した調査票（下請者用）の『7-2_特殊な品質管理』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。） 注 2）入力の際は、入力操作方法を参照してください。
③	入力した内訳費用の合計金額と、『項目①』にて自動計上される金額が一致しているかを確認する項目です。 一致している場合は、『OK』が、一致しない場合は、『エラー』と表示されます。 注）一致しない場合は、当該シートで入力した費用内訳の金額、または『9_工事費』シートで入力した該当項目の費用を修正し、必ず金額を一致させてください。

12-21-2 入力例（16-2_特殊な品質管理シート）

<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">工事名</td> <td>〇〇〇〇工事</td> </tr> <tr> <td>技術管理費についての調査票</td> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">入力の確認</td> <td style="width: 50%; text-align: center; color: red;">OK</td> </tr> </table> </td> </tr> <tr> <td>B 特殊な品質管理に要した費用</td> <td></td> </tr> </table>	工事名	〇〇〇〇工事	技術管理費についての調査票	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">入力の確認</td> <td style="width: 50%; text-align: center; color: red;">OK</td> </tr> </table>	入力の確認	OK	B 特殊な品質管理に要した費用		項目③
工事名	〇〇〇〇工事								
技術管理費についての調査票	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">入力の確認</td> <td style="width: 50%; text-align: center; color: red;">OK</td> </tr> </table>	入力の確認	OK						
入力の確認	OK								
B 特殊な品質管理に要した費用									

<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">『9.工事費』シートの「技術管理費 B特殊な品質管理」に入力されている金額</td> <td style="width: 20%; text-align: center;">元 請</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">0 A1</td> </tr> </table>	『9.工事費』シートの「技術管理費 B特殊な品質管理」に入力されている金額	元 請		0 A1	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">元請外注</td> <td style="width: 20%; text-align: center;">0 B1</td> </tr> </table> 項目①	元請外注	0 B1
『9.工事費』シートの「技術管理費 B特殊な品質管理」に入力されている金額	元 請						
	0 A1						
元請外注	0 B1						

上記金額の内訳を入力してください。

<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">内訳合計</td> <td style="text-align: center;">0 A2</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">元 請</td> </tr> <tr> <td style="width: 20%;">分類</td> <td style="width: 50%;">試験項目</td> <td style="width: 30%;">金 額（千 円）</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </table>	内訳合計		0 A2	元 請			分類	試験項目	金 額（千 円）																									<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">内訳合計</td> <td style="text-align: center;">0 B2</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">元請外注</td> </tr> <tr> <td style="width: 20%;">分類</td> <td style="width: 50%;">試験項目</td> <td style="width: 30%;">金 額（千 円）</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </table>	内訳合計		0 B2	元請外注			分類	試験項目	金 額（千 円）																								
内訳合計		0 A2																																																																	
元 請																																																																			
分類	試験項目	金 額（千 円）																																																																	
内訳合計		0 B2																																																																	
元請外注																																																																			
分類	試験項目	金 額（千 円）																																																																	

項目②

12-22 「16-3_現場条件等」シート

元請者及び下請者（元請者の外注分）に関して、『9_工事費』シート内の『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 C 現場条件等費用』で入力した費用の内訳について入力してください。

注 1）項目の詳細については、「P. 70」の『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 C 現場条件等費用』の入力項目を参照してください。

注 2）下請者（元請者の外注分）については、各下請者から回収した調査票（下請者用）の『7-3_現場条件等』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）

注 3）下請者における『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 C 現場条件等費用』が、適正に記入されていることを確認してください。

注 4）入力する内訳費用の合計金額は、『9_工事費』シートの『元請』欄及び『元請外注合計』欄の『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 C 現場条件等費用』に入力した金額と一致することを確認してください。

注 5）当該項目に費用計上が無い場合は、入力不要です。

以下の入力例を参考に、入力内容及び入力操作方法を確認して入力してください。

12-22-1 入力項目（16-3_現場条件等シート）

項 目	内 容
①	『9_工事費』シートの『元請』欄及び『元請外注合計』欄の『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 C 現場条件等費用』に入力した金額が、当該シートの『元請』欄及び『元請外注』欄に、それぞれ自動計上されます。
②	『元請』欄には、元請分の費用内訳を該当項目に入力してください。 『元請外注』欄には、下請者（元請者の外注分）の費用内訳を該当項目に入力してください。 注 1）『元請外注』欄は、各下請者から回収した調査票（下請者用）の『7-3_現場条件等』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。） 注 2）入力の際は、入力操作方法を参照してください。
③	入力した内訳費用の合計金額と、『項目①』にて自動計上される金額が一致しているかを確認する項目です。 一致している場合は、『OK』が、一致しない場合は、『エラー』と表示されます。 注）一致しない場合は、当該シートで入力した費用内訳の金額、または『9_工事費』シートで入力した該当項目の費用を修正し、必ず金額を一致させてください。

12-22-2 入力例（16-3_現場条件等シート）

<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">工事名</td> <td>〇〇〇〇工事</td> </tr> <tr> <td>技術管理費についての調査票</td> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">入力の確認</td> <td style="text-align: center; color: red;">OK</td> </tr> </table> </td> </tr> </table>	工事名	〇〇〇〇工事	技術管理費についての調査票	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">入力の確認</td> <td style="text-align: center; color: red;">OK</td> </tr> </table>	入力の確認	OK	項目③																												
工事名	〇〇〇〇工事																																		
技術管理費についての調査票	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">入力の確認</td> <td style="text-align: center; color: red;">OK</td> </tr> </table>	入力の確認	OK																																
入力の確認	OK																																		
C 現場条件等により積み上げを要した費用																																			
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">『9_工事費』シートの「技術管理費 〇現場条件等費用」に入力されている金額</td> <td style="width: 40%; text-align: center;">元 請</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">1,796 A1</td> </tr> </table>	『9_工事費』シートの「技術管理費 〇現場条件等費用」に入力されている金額	元 請		1,796 A1	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%; text-align: center;">元請外注</td> <td style="width: 40%;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">0 B1</td> <td></td> </tr> </table> 項目①	元請外注		0 B1																											
『9_工事費』シートの「技術管理費 〇現場条件等費用」に入力されている金額	元 請																																		
	1,796 A1																																		
元請外注																																			
0 B1																																			
上記金額の内訳を入力してください。																																			
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%; text-align: center;">内訳合計</td> <td style="width: 40%; text-align: center;">1,796 A2</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">元請</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">項目</td> <td style="text-align: center;">金 額 (千 円)</td> </tr> <tr> <td>試験盛土</td> <td style="text-align: center;">1,796</td> </tr> <tr><td> </td><td></td></tr> <tr><td> </td><td></td></tr> <tr><td> </td><td></td></tr> <tr><td> </td><td></td></tr> <tr><td> </td><td></td></tr> </table>	内訳合計	1,796 A2	元請		項目	金 額 (千 円)	試験盛土	1,796											<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%; text-align: center;">内訳合計</td> <td style="width: 40%; text-align: center;">0 B2</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">元請外注</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">項目</td> <td style="text-align: center;">金 額 (千 円)</td> </tr> <tr><td> </td><td></td></tr> <tr><td> </td><td></td></tr> <tr><td> </td><td></td></tr> <tr><td> </td><td></td></tr> <tr><td> </td><td></td></tr> </table> <div style="text-align: right; vertical-align: middle;">項目②</div>	内訳合計	0 B2	元請外注		項目	金 額 (千 円)										
内訳合計	1,796 A2																																		
元請																																			
項目	金 額 (千 円)																																		
試験盛土	1,796																																		
内訳合計	0 B2																																		
元請外注																																			
項目	金 額 (千 円)																																		

12-23 「16-4_各種調査」シート

元請者及び下請者（元請者の外注分）に関して、『9_工事費』シート内の『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 D 各種調査等』で入力した費用の内訳について入力してください。

注 1）項目の詳細については、「P. 70」の『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 D 各種調査等』の入力項目を参照してください。

注 2）下請者（元請者の外注分）については、各下請者から回収した調査票（下請者用）の『7-4_各種調査』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）

注 3）下請者における『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 D 各種調査等』が、適正に記入されていることを確認してください。

注 4）入力する内訳費用の合計金額は、『9_工事費』シートの『元請』欄及び『元請外注合計』欄の『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 D 各種調査等』に入力した金額と一致することを確認してください。

注 5）当該項目に費用計上が無い場合は、入力不要です。

以下の入力例を参考に、入力内容及び入力操作方法を確認して入力してください。

12-23-1 入力項目（16-4_各種調査シート）

項 目	内 容
①	『9_工事費』シートの『元請』欄及び『元請外注合計』欄の『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 D 各種調査等』に入力した金額が、当該シートの『元請』欄及び『元請外注』欄に、それぞれ自動計上されます。
②	『元請』欄には、元請分の費用内訳を該当項目に入力してください。 『元請外注』欄には、下請者（元請者の外注分）の費用内訳を該当項目に入力してください。 注 1）『元請外注』欄は、各下請者から回収した調査票（下請者用）の『7-4_各種調査』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。） 注 2）入力の際は、入力操作方法を参照してください。
③	入力した内訳費用の合計金額と、『項目①』にて自動計上される金額が一致しているかを確認する項目です。 一致している場合は、『OK』が、一致しない場合は、『エラー』と表示されます。 注）一致しない場合は、当該シートで入力した費用内訳の金額、または『9_工事費』シートで入力した該当項目の費用を修正し、必ず金額を一致させてください。

12-23-2 入力例（16-4_各種調査シート）

<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">工事名</td> <td>〇〇〇〇工事</td> </tr> <tr> <td>技術管理費についての調査票</td> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">入力の確認</td> <td style="width: 50%; text-align: center; color: red;">OK</td> </tr> <tr> <td colspan="2">D 施工合理化調査、施工形態動向調査及び諸経費動向調査に要した費用</td> </tr> </table> </td> </tr> </table>	工事名	〇〇〇〇工事	技術管理費についての調査票	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">入力の確認</td> <td style="width: 50%; text-align: center; color: red;">OK</td> </tr> <tr> <td colspan="2">D 施工合理化調査、施工形態動向調査及び諸経費動向調査に要した費用</td> </tr> </table>	入力の確認	OK	D 施工合理化調査、施工形態動向調査及び諸経費動向調査に要した費用		項目③
工事名	〇〇〇〇工事								
技術管理費についての調査票	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">入力の確認</td> <td style="width: 50%; text-align: center; color: red;">OK</td> </tr> <tr> <td colspan="2">D 施工合理化調査、施工形態動向調査及び諸経費動向調査に要した費用</td> </tr> </table>	入力の確認	OK	D 施工合理化調査、施工形態動向調査及び諸経費動向調査に要した費用					
入力の確認	OK								
D 施工合理化調査、施工形態動向調査及び諸経費動向調査に要した費用									

<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">『9_工事費』シートの「技術管理費 D各種調査等」に入力されている金額</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">元 請</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">0 A1</td> </tr> </table>	『9_工事費』シートの「技術管理費 D各種調査等」に入力されている金額	元 請		0 A1	項目①
『9_工事費』シートの「技術管理費 D各種調査等」に入力されている金額	元 請				
	0 A1				

上記金額の内訳を入力してください。

<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">内訳合計</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">0 A2</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">元 請</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">項 目</td> <td style="text-align: center;">金 額（千 円）</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> </table>	内訳合計	0 A2	元 請		項 目	金 額（千 円）							<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">内訳合計</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">0 B2</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">元請外注</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">項 目</td> <td style="text-align: center;">金 額（千 円）</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> </table>	内訳合計	0 B2	元請外注		項 目	金 額（千 円）						
内訳合計	0 A2																								
元 請																									
項 目	金 額（千 円）																								
内訳合計	0 B2																								
元請外注																									
項 目	金 額（千 円）																								

項目②

12-24 「16-5_各種台帳」シート

元請者及び下請者（元請者の外注分）に関して、『9_工事費』シート内の『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 E 各種台帳等』で入力した費用の内訳について入力してください。

注 1）項目の詳細については、『P. 70』の『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 E 各種台帳等』の入力項目を参照してください。

注 2）下請者（元請者の外注分）については、各下請者から回収した調査票（下請者用）の『7-5_各種台帳』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）

注 3）下請者における『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 E 各種台帳等』が、適正に記入されていることを確認してください。

注 4）入力する内訳費用の合計金額は、『9_工事費』シートの『元請』欄及び『元請外注合計』欄の『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 E 各種台帳等』に入力した金額と一致することを確認してください。

注 5）当該項目に費用計上が無い場合は、入力不要です。

以下の入力例を参考に、入力内容及び入力操作方法を確認して入力してください。

12-24-1 入力項目（16-5_各種台帳シート）

項 目	内 容
①	『9_工事費』シートの『元請』欄及び『元請外注合計』欄の『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 E 各種台帳等』に入力した金額が、当該シートの『元請』欄及び『元請外注』欄に、それぞれ自動計上されます。
②	『元請』欄には、元請分の費用内訳を該当項目に入力してください。 『元請外注』欄には、下請者（元請者の外注分）の費用内訳を該当項目に入力してください。 注 1）『元請外注』欄は、各下請者から回収した調査票（下請者用）の『7-5_各種台帳』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。） 注 2）入力の際は、入力操作方法を参照してください。
③	入力した内訳費用の合計金額と、『項目①』にて自動計上される金額が一致しているかを確認する項目です。 一致している場合は、『OK』が、一致しない場合は、『エラー』と表示されます。 注）一致しない場合は、当該シートで入力した費用内訳の金額、または『9_工事費』シートで入力した該当項目の費用を修正し、必ず金額を一致させてください。

12-24-2 入力例（16-5_各種台帳シート）

<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">工事名</td> <td>〇〇〇〇工事</td> </tr> </table>	工事名	〇〇〇〇工事			項目③
工事名	〇〇〇〇工事				
技術管理費についての調査票	入力の確認	OK			
E 各種台帳等の作成・修正に要した費用			項目①		

<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 80%;">『9_工事費』シートの「技術管理費 E各種台帳等」に入力されている金額</td> <td style="width: 20%; text-align: center;">元 請</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="background-color: #90EE90; text-align: center;">250</td> </tr> </table>	『9_工事費』シートの「技術管理費 E各種台帳等」に入力されている金額	元 請		250		A1																				
『9_工事費』シートの「技術管理費 E各種台帳等」に入力されている金額	元 請																									
	250																									
上記金額の内訳を入力してください。																										
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">内訳合計</td> <td style="width: 50%; background-color: #90EE90; text-align: center;">250</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">元請</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">項 目</td> <td style="text-align: center;">金 額（千 円）</td> </tr> <tr> <td>舗装台帳</td> <td style="text-align: center;">250</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> </table>	内訳合計	250	元請		項 目	金 額（千 円）	舗装台帳	250					<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">内訳合計</td> <td style="width: 50%; background-color: #90EE90; text-align: center;">0</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">元請外注</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">項 目</td> <td style="text-align: center;">金 額（千 円）</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> </table>	内訳合計	0	元請外注		項 目	金 額（千 円）							B2
内訳合計	250																									
元請																										
項 目	金 額（千 円）																									
舗装台帳	250																									
内訳合計	0																									
元請外注																										
項 目	金 額（千 円）																									

項目②

12-25 「16-6_I C T建設機械」シート

元請者及び下請者（元請者の外注分）に関して、『工事費』シート内の『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 F I C T建設機械』で入力した費用の内訳について入力してください。

注1）項目の詳細については、「P.70」の『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 F I C T建設機械』の入力項目を参照してください。

注2）下請者（元請者の外注分）については、各下請者から回収した調査票（下請者用）の『7-6_I C T建設機械』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）

注3）下請者における『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 F I C T建設機械』が、適正に記入されていることを確認してください。

注4）入力する内訳費用の合計金額は、『9_工事費』シートの『元請』欄及び『元請外注合計』欄の『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 F I C T建設機械』に入力した金額と一致することを確認してください。

注5）当該項目に費用計上が無い場合は、入力不要です。

以下の入力例を参考に、入力内容及び入力操作方法を確認して入力してください。

12-25-1 入力項目（16-6_I C T建設機械シート）

項 目	内 容
①	『9_工事費』シートの『元請』欄及び『元請外注合計』欄の『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 F I C T建設機械』に入力した金額が、当該シートの『元請』欄及び『元請外注』欄に、それぞれ自動計上されます。
②	『元請』欄には、元請分の費用内訳を該当項目に入力してください。 『元請外注』欄には、下請者（元請者の外注分）の費用内訳を該当項目に入力してください。 注1）『元請外注』欄は、各下請者から回収した調査票（下請者用）の『7-6_I C T建設機械』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。） 注2）入力の際は、入力操作方法を参照してください。
③	入力した内訳費用の合計金額と、『項目①』にて自動計上される金額が一致しているかを確認する項目です。 一致している場合は、『OK』が、一致しない場合は、『エラー』と表示されます。 注）一致しない場合は、当該シートで入力した費用内訳の金額、または『9_工事費』シートで入力した該当項目の費用を修正し、必ず金額を一致させてください。

12-25-2 入力例（16-6_I C T建設機械シート）

工事名	〇〇〇〇工事			項目③
技術管理費についての調査票	入力の確認	OK		
F ICT建設機械に要した費用				

『9_工事費』シートの「技術管理費 F ICT建設機械」に入力されている金額	元 請		元請外注	項目①
	0	A1	1,300	

上記金額の内訳を入力してください。

内訳合計	0	A2
元 請		
項 目	金 額（千 円）	

内訳合計	1,300	B2
元請外注		
項 目	金 額（千 円）	
システム初期費	300	
3次元起工測量	1,000	

項目②

12-26 「16-7_その他」シート

元請者及び下請者（元請者の外注分）に関して、『工事費』シート内の『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 G その他』で入力した費用の内訳について入力してください。

注1）項目の詳細については、『P.70』の『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 G その他』の入力項目を参照してください。

注2）下請者（元請者の外注分）については、各下請者から回収した調査票（下請者用）の『7-7_その他』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）

注3）下請者における『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 G その他』が、適正に記入されていることを確認してください。

注4）入力する内訳費用の合計金額は、『9_工事費』シートの『元請』欄及び『元請外注合計』欄の『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 G その他』に入力した金額と一致することを確認してください。

注5）当該項目に費用計上が無い場合は、入力不要です。

以下の入力例を参考に、入力内容及び入力操作方法を確認して入力してください。

12-26-1 入力項目（16-7_その他シート）

項 目	内 容
①	『9_工事費』シートの『元請』欄及び『元請外注合計』欄の『②間接工事費（1）共通仮設費 へ 技術管理費 G その他』に入力した金額が、当該シートの『元請』欄及び『元請外注』欄に、それぞれ自動計上されます。
②	『元請』欄には、元請分の費用内訳を該当項目に入力してください。 『元請外注』欄には、下請者（元請者の外注分）の費用内訳を該当項目に入力してください。 注1）『元請外注』欄は、各下請者から回収した調査票（下請者用）の『7-7_その他』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。） 注2）入力の際は、入力操作方法を参照してください。
③	入力した内訳費用の合計金額と、『項目①』にて自動計上される金額が一致しているかを確認する項目です。 一致している場合は、『OK』が、一致しない場合は、『エラー』と表示されます。 注）一致しない場合は、当該シートで入力した費用内訳の金額、または『9_工事費』シートで入力した該当項目の費用を修正し、必ず金額を一致させてください。

12-26-2 入力例（16-7_その他シート）

<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">工事名</td> <td>〇〇〇〇工事</td> </tr> <tr> <td>技術管理費についての調査票</td> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">入力の確認</td> <td style="background-color: #90EE90;">OK</td> </tr> </table> </td> </tr> <tr> <td colspan="2">G その他、前記A～Fに含まれない項目で特に技術的 判断に必要な資料の作成に要した費用</td> </tr> </table>	工事名	〇〇〇〇工事	技術管理費についての調査票	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">入力の確認</td> <td style="background-color: #90EE90;">OK</td> </tr> </table>	入力の確認	OK	G その他、前記A～Fに含まれない項目で特に技術的 判断に必要な資料の作成に要した費用		項目③
工事名	〇〇〇〇工事								
技術管理費についての調査票	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">入力の確認</td> <td style="background-color: #90EE90;">OK</td> </tr> </table>	入力の確認	OK						
入力の確認	OK								
G その他、前記A～Fに含まれない項目で特に技術的 判断に必要な資料の作成に要した費用									

<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">『9_工事費』シートの「技術管理費 Gその他」 に入力されている金額</td> <td style="width: 20%; text-align: center;">元 請</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="background-color: #90EE90; text-align: center;">0 A1</td> </tr> </table>	『9_工事費』シートの「技術管理費 Gその他」 に入力されている金額	元 請		0 A1	項目①
『9_工事費』シートの「技術管理費 Gその他」 に入力されている金額	元 請				
	0 A1				

上記金額の内訳を入力してください。

<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">内訳合計</td> <td style="width: 40%; background-color: #90EE90; text-align: center;">0 A2</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">元請</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">項 目</td> <td style="text-align: center;">金 額（千 円）</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> </table>	内訳合計	0 A2	元請		項 目	金 額（千 円）								<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">内訳合計</td> <td style="width: 40%; background-color: #90EE90; text-align: center;">0 B2</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">元請外注</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">項 目</td> <td style="text-align: center;">金 額（千 円）</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> </table>	内訳合計	0 B2	元請外注		項 目	金 額（千 円）							項目②
内訳合計	0 A2																										
元請																											
項 目	金 額（千 円）																										
内訳合計	0 B2																										
元請外注																											
項 目	金 額（千 円）																										

12-27 「17-1_準備・測量」シート

元請者及び下請者（元請者の外注分）に関して、『9_工事費』シート内の『②間接工事費（1）共通仮設費 ロ 準備費 A 準備・測量等』で入力した費用の内訳について入力してください。

注1）項目の詳細については、「P.64」の『②間接工事費（1）共通仮設費 ロ 準備費 A 準備・測量等』の入力項目を参照してください。

注2）下請者（元請者の外注分）については、各下請者から回収した調査票（下請者用）の『8-1_準備・測量』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）

注3）下請者における『②間接工事費（1）共通仮設費 ロ 準備費 A 準備・測量等』が、適正に記入されていることを確認してください。

注4）入力する内訳費用の合計金額は、『9_工事費』シートの『元請』欄及び『元請外注合計』欄の『②間接工事費（1）共通仮設費 ロ 準備費 A 準備・測量等』に入力した金額と一致することを確認してください。

注5）当該項目に費用計上が無い場合は、入力不要です。

以下の入力例を参考に、入力内容を確認して入力してください。

12-27-1 入力項目（17-1_準備・測量シート）

項 目	内 容
①	『9_工事費』シートの『元請』欄及び『元請外注合計』欄の『②間接工事費（1）共通仮設費 ロ 準備費 A 準備・測量等』に入力した金額が、当該シートの『元請』欄及び『元請外注』欄に、それぞれ自動計上されます。
②	『元請』欄には、元請分の費用内訳を該当項目に入力してください。 『元請外注』欄には、下請者（元請者の外注分）の費用内訳を該当項目に入力してください。 注）『元請外注』欄は、各下請者から回収した調査票（下請者用）の『8-1_準備・測量』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）
③	『項目②』で入力した各項目の費用の合計金額が、自動算出されます。
④	入力した内訳費用の合計金額と、『項目①』にて自動計上される金額が一致しているかを確認する項目です。 一致している場合は、『OK』が、一致しない場合は、『エラー』と表示されます。 注）一致しない場合は、当該シートで入力した費用内訳の金額、または『9_工事費』シートで入力した該当項目の費用を修正し、必ず金額を一致させてください。

12-27-2 入力例 (17-1_準備・測量シート)

<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">工事者</td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> <tr> <td>準備・測量についての調査票</td> <td>入力の確認 OK</td> </tr> </table>	工事者		準備・測量についての調査票	入力の確認 OK	項目④																
工事者																					
準備・測量についての調査票	入力の確認 OK																				
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">『F9_工事費』シートの「準備費 A準備・測量等」に入力されている金額</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">元 価 0 A1</td> </tr> </table>	『F9_工事費』シートの「準備費 A準備・測量等」に入力されている金額	元 価 0 A1	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">元価外注</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">0 B1</td> </tr> </table> 項目①	元価外注	0 B1																
『F9_工事費』シートの「準備費 A準備・測量等」に入力されている金額	元 価 0 A1																				
元価外注	0 B1																				
上記金額の内訳を入力してください。																					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;"> A-1: 準備及び後片付けに要した費用 (直接工事費に計上した分を除く) A-2: 調査及び測量等に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く) A-3: 伐開に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く) A-4: 除根・除草・整地等に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く) </td> <td style="width: 50%; text-align: right;"> 0 0 0 0 0 A2 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">内訳合計</td> <td style="text-align: right;">0 A2</td> </tr> </table>	A-1: 準備及び後片付けに要した費用 (直接工事費に計上した分を除く) A-2: 調査及び測量等に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く) A-3: 伐開に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く) A-4: 除根・除草・整地等に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く)	0 0 0 0 0 A2	内訳合計	0 A2	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;"> A-1: 準備及び後片付けに要した費用 (直接工事費に計上した分を除く) A-2: 調査及び測量等に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く) A-3: 伐開に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く) A-4: 除根・除草・整地等に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く) </td> <td style="width: 50%; text-align: right;"> 0 0 0 0 0 B2 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">内訳合計</td> <td style="text-align: right;">0 B2</td> </tr> </table> 項目③	A-1: 準備及び後片付けに要した費用 (直接工事費に計上した分を除く) A-2: 調査及び測量等に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く) A-3: 伐開に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く) A-4: 除根・除草・整地等に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く)	0 0 0 0 0 B2	内訳合計	0 B2												
A-1: 準備及び後片付けに要した費用 (直接工事費に計上した分を除く) A-2: 調査及び測量等に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く) A-3: 伐開に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く) A-4: 除根・除草・整地等に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く)	0 0 0 0 0 A2																				
内訳合計	0 A2																				
A-1: 準備及び後片付けに要した費用 (直接工事費に計上した分を除く) A-2: 調査及び測量等に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く) A-3: 伐開に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く) A-4: 除根・除草・整地等に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く)	0 0 0 0 0 B2																				
内訳合計	0 B2																				
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;"> A-1: 準備及び後片付けに要した費用 (直接工事費に計上した分を除く) 1 着手時の準備費用、完成時の後片付け費用、施工期間中における準備・後片付け費用 ※上記のうち、型枠及び足場等仮設資材の処分費用(算込額)を除く 2 その他 上記以外について入力してください </td> <td style="width: 50%; text-align: right;"> 元 価 金 額 (千 円) 0 小 計 0 小 計 0 </td> </tr> </table>	A-1: 準備及び後片付けに要した費用 (直接工事費に計上した分を除く) 1 着手時の準備費用、完成時の後片付け費用、施工期間中における準備・後片付け費用 ※上記のうち、型枠及び足場等仮設資材の処分費用(算込額)を除く 2 その他 上記以外について入力してください	元 価 金 額 (千 円) 0 小 計 0 小 計 0	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;"> A-1: 準備及び後片付けに要した費用 (直接工事費に計上した分を除く) 1 着手時の準備費用、完成時の後片付け費用、施工期間中における準備・後片付け費用 ※上記のうち、型枠及び足場等仮設資材の処分費用(算込額)を除く 2 その他 上記以外について入力してください </td> <td style="width: 50%; text-align: right;"> 元価外注 金 額 (千 円) 0 小 計 0 小 計 0 </td> </tr> </table>	A-1: 準備及び後片付けに要した費用 (直接工事費に計上した分を除く) 1 着手時の準備費用、完成時の後片付け費用、施工期間中における準備・後片付け費用 ※上記のうち、型枠及び足場等仮設資材の処分費用(算込額)を除く 2 その他 上記以外について入力してください	元価外注 金 額 (千 円) 0 小 計 0 小 計 0																
A-1: 準備及び後片付けに要した費用 (直接工事費に計上した分を除く) 1 着手時の準備費用、完成時の後片付け費用、施工期間中における準備・後片付け費用 ※上記のうち、型枠及び足場等仮設資材の処分費用(算込額)を除く 2 その他 上記以外について入力してください	元 価 金 額 (千 円) 0 小 計 0 小 計 0																				
A-1: 準備及び後片付けに要した費用 (直接工事費に計上した分を除く) 1 着手時の準備費用、完成時の後片付け費用、施工期間中における準備・後片付け費用 ※上記のうち、型枠及び足場等仮設資材の処分費用(算込額)を除く 2 その他 上記以外について入力してください	元価外注 金 額 (千 円) 0 小 計 0 小 計 0																				
※処分費用は、再資源化施設または最終処分場への運搬を含む処分費用とする																					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;"> A-2: 調査及び測量等に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く) 1 工事着手前の基準測量、縦・横断面図の調査、用地幅員等の取捨、下地の設置等の費用 2 その他 上記以外について入力してください </td> <td style="width: 50%; text-align: right;"> 元 価 金 額 (千 円) 0 小 計 0 小 計 0 </td> </tr> </table>	A-2: 調査及び測量等に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く) 1 工事着手前の基準測量、縦・横断面図の調査、用地幅員等の取捨、下地の設置等の費用 2 その他 上記以外について入力してください	元 価 金 額 (千 円) 0 小 計 0 小 計 0	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;"> A-2: 調査及び測量等に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く) 1 工事着手前の基準測量、縦・横断面図の調査、用地幅員等の取捨、下地の設置等の費用 2 その他 上記以外について入力してください </td> <td style="width: 50%; text-align: right;"> 元 価 金 額 (千 円) 0 小 計 0 小 計 0 </td> </tr> </table>	A-2: 調査及び測量等に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く) 1 工事着手前の基準測量、縦・横断面図の調査、用地幅員等の取捨、下地の設置等の費用 2 その他 上記以外について入力してください	元 価 金 額 (千 円) 0 小 計 0 小 計 0																
A-2: 調査及び測量等に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く) 1 工事着手前の基準測量、縦・横断面図の調査、用地幅員等の取捨、下地の設置等の費用 2 その他 上記以外について入力してください	元 価 金 額 (千 円) 0 小 計 0 小 計 0																				
A-2: 調査及び測量等に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く) 1 工事着手前の基準測量、縦・横断面図の調査、用地幅員等の取捨、下地の設置等の費用 2 その他 上記以外について入力してください	元 価 金 額 (千 円) 0 小 計 0 小 計 0																				
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;"> A-3: 伐開に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く) 1 樹木や小さな樹木、竹などの除去に要した費用 2 その他 上記以外について入力してください </td> <td style="width: 50%; text-align: right;"> 元 価 金 額 (千 円) 0 小 計 0 小 計 0 </td> </tr> </table>	A-3: 伐開に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く) 1 樹木や小さな樹木、竹などの除去に要した費用 2 その他 上記以外について入力してください	元 価 金 額 (千 円) 0 小 計 0 小 計 0	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;"> A-3: 伐開に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く) 1 樹木や小さな樹木、竹などの除去に要した費用 2 その他 上記以外について入力してください </td> <td style="width: 50%; text-align: right;"> 元 価 金 額 (千 円) 0 小 計 0 小 計 0 </td> </tr> </table>	A-3: 伐開に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く) 1 樹木や小さな樹木、竹などの除去に要した費用 2 その他 上記以外について入力してください	元 価 金 額 (千 円) 0 小 計 0 小 計 0																
A-3: 伐開に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く) 1 樹木や小さな樹木、竹などの除去に要した費用 2 その他 上記以外について入力してください	元 価 金 額 (千 円) 0 小 計 0 小 計 0																				
A-3: 伐開に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く) 1 樹木や小さな樹木、竹などの除去に要した費用 2 その他 上記以外について入力してください	元 価 金 額 (千 円) 0 小 計 0 小 計 0																				
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;"> A-4: 除根・除草・整地等に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く) 1 除根、除草、整地、段切り、すりつけ等に要した費用 2 その他 上記以外について入力してください </td> <td style="width: 50%; text-align: right;"> 元 価 金 額 (千 円) 0 小 計 0 小 計 0 </td> </tr> </table>	A-4: 除根・除草・整地等に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く) 1 除根、除草、整地、段切り、すりつけ等に要した費用 2 その他 上記以外について入力してください	元 価 金 額 (千 円) 0 小 計 0 小 計 0	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;"> A-4: 除根・除草・整地等に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く) 1 除根、除草、整地、段切り、すりつけ等に要した費用 2 その他 上記以外について入力してください </td> <td style="width: 50%; text-align: right;"> 元 価 金 額 (千 円) 0 小 計 0 小 計 0 </td> </tr> </table>	A-4: 除根・除草・整地等に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く) 1 除根、除草、整地、段切り、すりつけ等に要した費用 2 その他 上記以外について入力してください	元 価 金 額 (千 円) 0 小 計 0 小 計 0																
A-4: 除根・除草・整地等に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く) 1 除根、除草、整地、段切り、すりつけ等に要した費用 2 その他 上記以外について入力してください	元 価 金 額 (千 円) 0 小 計 0 小 計 0																				
A-4: 除根・除草・整地等に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く) 1 除根、除草、整地、段切り、すりつけ等に要した費用 2 その他 上記以外について入力してください	元 価 金 額 (千 円) 0 小 計 0 小 計 0																				
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">◎伐開・除根・除草作業の各作業面積</td> </tr> <tr> <td style="width: 50%;">項 目</td> <td style="width: 50%;">作業面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>① 伐開作業</td> <td></td> </tr> <tr> <td>② 除根作業</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③ 除草作業</td> <td></td> </tr> </table>	◎伐開・除根・除草作業の各作業面積		項 目	作業面積 (㎡)	① 伐開作業		② 除根作業		③ 除草作業		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">◎伐開・除根・除草作業の各作業面積</td> </tr> <tr> <td style="width: 50%;">項 目</td> <td style="width: 50%;">作業面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>① 伐開作業</td> <td></td> </tr> <tr> <td>② 除根作業</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③ 除草作業</td> <td></td> </tr> </table>	◎伐開・除根・除草作業の各作業面積		項 目	作業面積 (㎡)	① 伐開作業		② 除根作業		③ 除草作業	
◎伐開・除根・除草作業の各作業面積																					
項 目	作業面積 (㎡)																				
① 伐開作業																					
② 除根作業																					
③ 除草作業																					
◎伐開・除根・除草作業の各作業面積																					
項 目	作業面積 (㎡)																				
① 伐開作業																					
② 除根作業																					
③ 除草作業																					

項目②

12-28 「17-2_その他」シート

元請者及び下請者（元請者の外注分）に関して、『9_工事費』シート内の『②間接工事費（1）共通仮設費 ロ 準備費 B その他』で入力した費用の内訳について入力してください。

注1）項目の詳細については、「P.65」の『②間接工事費（1）共通仮設費 ロ 準備費 B その他』の入力項目を参照してください。

注2）下請者（元請者の外注分）については、各下請者から回収した調査票（下請者用）の『8-2_その他』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）

注3）下請者における『②間接工事費（1）共通仮設費 ロ 準備費 B その他』が、適正に記入されていることを確認してください。

注4）入力する内訳費用の合計金額は、『9_工事費』シートの『元請』欄及び『元請外注合計』欄の『②間接工事費（1）共通仮設費 ロ 準備費 B その他』に入力した金額と一致することを確認してください。

注5）当該項目に費用計上が無い場合は、入力不要です。

以下の入力例を参考に、入力内容を確認して入力してください。

12-28-1 入力項目（17-2_その他シート）

項 目	内 容
①	『9_工事費』シートの『元請』欄及び『元請外注合計』欄の『②間接工事費（1）共通仮設費 ロ 準備費 B その他』に入力した金額が、当該シートの『元請』欄及び『元請外注』欄に、それぞれ自動計上されます。
②	『元請』欄には、元請分の費用内訳を該当項目に入力してください。 『元請外注』欄には、下請者（元請者の外注分）の費用内訳を該当項目に入力してください。 注）『元請外注』欄は、各下請者から回収した調査票（下請者用）の『8-2_その他』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）
③	『項目②』で入力した各項目の費用の合計金額が、自動算出されます。
④	入力した内訳費用の合計金額と、『項目①』にて自動計上される金額が一致しているかを確認する項目です。 一致している場合は、『OK』が、一致しない場合は、『エラー』と表示されます。 注）一致しない場合は、当該シートで入力した費用内訳の金額、または『9_工事費』シートで入力した該当項目の費用を修正し、必ず金額を一致させてください。

12-28-2 入力例 (17-2_その他シート)

工事名 〇〇〇〇工事 準備費 其他についての調査票		入力確認 <input checked="" type="checkbox"/> OK		項目④	
[F] 工事費シートの「準備費 Bその他」に入力されている金額		元 額 234 A1		元 額 外 注 0 B1	
上記金額の内訳を入力してください。		項目③			
B-1 立木の伐採等に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く) 234 B-2 伐倒・除根・除草及び立木の伐採等に伴う運搬及び処分等に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く) 0 B-3 その他、前記A-1～B-2に含まれない項目で準備費に該当するものとした費用 (直接工事費に計上した分を除く) 0 内訳合計 234 A2		B-1 立木の伐採等に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く) 0 B-2 伐倒・除根・除草及び立木の伐採等に伴う運搬及び処分等に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く) 0 B-3 その他、前記A-1～B-2に含まれない項目で準備費に該当するものとした費用 (直接工事費に計上した分を除く) 0 内訳合計 0 B2		項目②	
B-1 立木の伐採等に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く) 金額(千円) 伐採面積(m ²) 1 立木の伐採、集積、積み込みの費用 234 3,000.0 2 その他 上記以外について入力してください 項目 金額(千円) 伐採面積(m ²) その他の小計 0 小 計 234		B-1 立木の伐採等に要した費用 (直接工事費に計上した分を除く) 金額(千円) 伐採面積(m ²) 1 立木の伐採、集積、積み込みの費用 2 その他 上記以外について入力してください 項目 金額(千円) 伐採面積(m ²) その他の小計 0 小 計 0		項目②	
立木原状及、根本モザイクソー等により毎日留す作業 〇立木の代表的な樹種 立木の伐採本数等 伐採木の代表的な樹種 伐 採 木 の 胸 高 の 直 径 作業量(本) ① 5cm未満 0 ② 5cm以上、10cm未満 0 ③ 10cm以上、20cm未満 0 ④ 20cm以上、30cm未満 0 ⑤ 30cm以上、40cm未満 0 ⑥ 40cm以上、50cm未満 20 ⑦ 50cm以上、60cm未満 0 ⑧ 60cm以上、70cm未満 0 ⑨ 70cm以上、80cm未満 0 ⑩ 80cm以上、90cm未満 0 ⑪ 90cm以上 0 ⑫ 100cm以上 0 合 計 20		〇立木の代表的な樹種 立木の伐採本数等 伐採木の代表的な樹種 伐 採 木 の 胸 高 の 直 径 作業量(本) ① 5cm未満 0 ② 5cm以上、10cm未満 0 ③ 10cm以上、20cm未満 0 ④ 20cm以上、30cm未満 0 ⑤ 30cm以上、40cm未満 0 ⑥ 40cm以上、50cm未満 0 ⑦ 50cm以上、60cm未満 0 ⑧ 60cm以上、70cm未満 0 ⑨ 70cm以上、80cm未満 0 ⑩ 80cm以上、90cm未満 0 ⑪ 90cm以上 0 ⑫ 100cm以上 0 合 計 0		項目②	
B-2 伐倒・除根・除草及び立木の伐採等に伴う運搬及び処分等に要した費用(直接工事費に計上した分を除く) 金額(千円) 1 伐倒・除根・除草に伴い発生する建設副産物等を工事現場外に搬出する運搬の費用 2 立木の伐倒に伴い発生する建設副産物等を工事現場外に搬出する運搬の費用 3 上記1で運搬した建設副産物(資源再利用)等の処分費用 4 上記2で運搬した建設副産物(資源再利用)等の処分費用 5 その他 上記以外について入力してください 項目 金額(千円) その他の小計 0 小 計 0		B-2 伐倒・除根・除草及び立木の伐採等に伴う運搬及び処分等に要した費用(直接工事費に計上した分を除く) 金額(千円) 1 伐倒・除根・除草に伴い発生する建設副産物等を工事現場外に搬出する運搬の費用 2 立木の伐倒に伴い発生する建設副産物等を工事現場外に搬出する運搬の費用 3 上記1で運搬した建設副産物(資源再利用)等の処分費用 4 上記2で運搬した建設副産物(資源再利用)等の処分費用 5 その他 上記以外について入力してください 項目 金額(千円) その他の小計 0 小 計 0		項目②	
建設副産物等の処分費用は建設工事費の特殊経費と認識しないに上 建設費の記入に当たっては、処分等への搬入費用または再資源までの費用を記入する 〇伐倒・除根・除草及び立木の伐採等に伴う運搬・処理の作業量等 1 伐倒・除根に伴い発生する建設副産物等を工事現場外に搬出する運搬及び処分 運搬量(m ³) 運搬距離(km) 処分方法 2 除根に伴い発生する建設副産物等を工事現場外に搬出する運搬・処分 運搬量(m ³) 運搬距離(km) 処分方法 3 立木の伐倒に伴い発生する建設副産物等を工事現場外に搬出する運搬・処分 運搬量(m ³) 運搬距離(km) 処分方法		〇伐倒・除根・除草及び立木の伐採等に伴う運搬・処理の作業量等 1 伐倒・除根に伴い発生する建設副産物等を工事現場外に搬出する運搬及び処分 運搬量(m ³) 運搬距離(km) 処分方法 2 除根に伴い発生する建設副産物等を工事現場外に搬出する運搬・処分 運搬量(m ³) 運搬距離(km) 処分方法 3 立木の伐倒に伴い発生する建設副産物等を工事現場外に搬出する運搬・処分 運搬量(m ³) 運搬距離(km) 処分方法		項目②	
建設費分岐は、再資源を勘定でのアップ処理、処分等での売却処分等の具体的な処分方法を記載して下さい。 B-3 その他、前記A-1～B-2に含まれない項目で準備費に該当するもの に要した費用(直接工事費に計上した分を除く) 項目 金額(千円) 小 計 0		B-3 その他、前記A-1～B-2に含まれない項目で準備費に該当するもの に要した費用(直接工事費に計上した分を除く) 項目 金額(千円) 小 計 0		項目②	

12-29 「18-1_現場環境改善_仮設備」シート

元請者及び下請者（元請者の外注分）に関して、『9_工事費』シート内の『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 A 仮設備関係』で入力した費用の内訳について入力してください。

注1）項目の詳細については、「P. 74」の『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 A 仮設備関係』の入力項目を参照してください。

注2）下請者（元請者の外注分）については、各下請者から回収した調査票（下請者用）の『9-1_現場環境改善_仮設備』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）

注3）下請者における『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 A 仮設備関係』が、適正に記入されていることを確認してください。

注4）入力する内訳費用の合計金額は、『9_工事費』シートの『元請』欄及び『元請外注合計』欄の『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 A 仮設備関係』に入力した金額と一致することを確認してください。

注5）当該項目に費用計上が無い場合は、入力不要です。

以下の入力例を参考に、入力内容を確認して入力してください。

12-29-1 入力項目（18-1_現場環境改善_仮設備シート）

項 目	内 容
①	『9_工事費』シートの『元請』欄及び『元請外注合計』欄の『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 A 仮設備関係』に入力した金額が、当該シートの『元請』欄及び『元請外注』欄に、それぞれ自動計上されます。
②	『元請』欄には、元請分の費用内訳を該当項目に入力してください。 『元請外注』欄には、下請者（元請者の外注分）の費用内訳を該当項目に入力してください。 注）『元請外注』欄は、各下請者から回収した調査票（下請者用）の『9-1_現場環境改善_仮設備』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）
③	入力した内訳費用の合計金額と、『項目①』にて自動計上される金額が一致しているかを確認する項目です。 一致している場合は、『OK』が、一致しない場合は、『エラー』と表示されます。 注）一致しない場合は、当該シートで入力した費用内訳の金額、または『9_工事費』シートで入力した該当項目の費用を修正し、必ず金額を一致させてください。

12-29-2 入力例 (18-1_現場環境改善_仮設備シート)

項目③																																																																									
工事名 ○○○○工事 現場環境改善費についての調査票 仮設備関係に変更した費用	<div style="border: 1px solid green; padding: 2px; display: inline-block;"> 入力確認 OK </div>																																																																								
<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 【9. 工事費】シートの「現場環境改善費 A 仮設備関係」に入力されている金額 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 元 費 <div style="background-color: #d4edda; padding: 2px;">2,000</div> A1 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 元費外注 <div style="background-color: #d4edda; padding: 2px;">0</div> B1 </div> <div style="text-align: right;"> 項目① </div> </div>																																																																									
<p style="font-size: small;">上記金額の内訳を入力してください。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <table border="1" style="width: 48%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="4" style="text-align: center;">内訳合計 2,000 A2</th> </tr> <tr> <th colspan="4" style="text-align: center;">元請</th> </tr> <tr> <th style="width: 30%;">【Ⅰ】 実施内容</th> <th style="width: 15%;">【Ⅱ】 金額(千円)</th> <th style="width: 35%;">【Ⅲ】 実施内容の概略仕様</th> <th style="width: 20%;">【Ⅳ】 数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①用水・電力等の供給設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>②緑化・花壇</td> <td>2,000</td> <td>仮囲壁面緑化(高3m×延長300m)</td> <td>1式</td> </tr> <tr> <td>③ライトアップ施設</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>④見学路及び椅子の設置</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑤昇降設備の充実</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑥環境負荷の低減</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 48%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="4" style="text-align: center;">内訳合計 0 B2</th> </tr> <tr> <th colspan="4" style="text-align: center;">元請外注</th> </tr> <tr> <th style="width: 30%;">【Ⅰ】 実施内容</th> <th style="width: 15%;">【Ⅱ】 金額(千円)</th> <th style="width: 35%;">【Ⅲ】 実施内容の概略仕様</th> <th style="width: 20%;">【Ⅳ】 数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①用水・電力等の供給設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>②緑化・花壇</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>③ライトアップ施設</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>④見学路及び椅子の設置</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑤昇降設備の充実</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑥環境負荷の低減</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> </div>		内訳合計 2,000 A2				元請				【Ⅰ】 実施内容	【Ⅱ】 金額(千円)	【Ⅲ】 実施内容の概略仕様	【Ⅳ】 数 量	①用水・電力等の供給設備				②緑化・花壇	2,000	仮囲壁面緑化(高3m×延長300m)	1式	③ライトアップ施設				④見学路及び椅子の設置				⑤昇降設備の充実				⑥環境負荷の低減				内訳合計 0 B2				元請外注				【Ⅰ】 実施内容	【Ⅱ】 金額(千円)	【Ⅲ】 実施内容の概略仕様	【Ⅳ】 数 量	①用水・電力等の供給設備				②緑化・花壇				③ライトアップ施設				④見学路及び椅子の設置				⑤昇降設備の充実				⑥環境負荷の低減			
内訳合計 2,000 A2																																																																									
元請																																																																									
【Ⅰ】 実施内容	【Ⅱ】 金額(千円)	【Ⅲ】 実施内容の概略仕様	【Ⅳ】 数 量																																																																						
①用水・電力等の供給設備																																																																									
②緑化・花壇	2,000	仮囲壁面緑化(高3m×延長300m)	1式																																																																						
③ライトアップ施設																																																																									
④見学路及び椅子の設置																																																																									
⑤昇降設備の充実																																																																									
⑥環境負荷の低減																																																																									
内訳合計 0 B2																																																																									
元請外注																																																																									
【Ⅰ】 実施内容	【Ⅱ】 金額(千円)	【Ⅲ】 実施内容の概略仕様	【Ⅳ】 数 量																																																																						
①用水・電力等の供給設備																																																																									
②緑化・花壇																																																																									
③ライトアップ施設																																																																									
④見学路及び椅子の設置																																																																									
⑤昇降設備の充実																																																																									
⑥環境負荷の低減																																																																									
項目②																																																																									

注)『仮囲い、仮歩道マット、模様フェンス』の現場環境改善は、一般化したものとしておりますので、計上しないでください。

12-30 「18-2_現場環境改善_営繕」シート

元請者及び下請者（元請者の外注分）に関して、『9_工事費』シート内の『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 B 営繕関係』で入力した費用の内訳について入力してください。

注1）項目の詳細については、「P. 74」の『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 B 営繕関係』の入力項目を参照してください。

注2）下請者（元請者の外注分）については、各下請者から回収した調査票（下請者用）の『9-2_現場環境改善_営繕』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）

注3）下請者における『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 B 営繕関係』が、適正に記入されていることを確認してください。

注4）入力する内訳費用の合計金額は、『9_工事費』シートの『元請』欄及び『元請外注合計』欄の『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 B 営繕関係』に入力した金額と一致することを確認してください。

注5）当該項目に費用計上が無い場合は、入力不要です。

以下の入力例を参考に、入力内容を確認して入力してください。

12-30-1 入力項目（18-2_現場環境改善_営繕シート）

項 目	内 容
①	『9_工事費』シートの『元請』欄及び『元請外注合計』欄の『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 B 営繕関係』に入力した金額が、当該シートの『元請』欄及び『元請外注』欄に、それぞれ自動計上されます。
②	『元請』欄には、元請分の費用内訳を該当項目に入力してください。 『元請外注』欄には、下請者（元請者の外注分）の費用内訳を該当項目に入力してください。 注）『元請外注』欄は、各下請者から回収した調査票（下請者用）の『9-2_現場環境改善_営繕』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）
③	入力した内訳費用の合計金額と、『項目①』にて自動計上される金額が一致しているかを確認する項目です。 一致している場合は、『OK』が、一致しない場合は、『エラー』と表示されます。 注）一致しない場合は、当該シートで入力した費用内訳の金額、または『9_工事費』シートで入力した該当項目の費用を修正し、必ず金額を一致させてください。

12-30-2 入力例（18-2_現場環境改善_営繕シート）

項目③	
工事名 ○○○○工事 現場環境改善費についての調査票 営繕関係に要した費用	入力確認 OK

『⑨_工事費』シートの「現場環境改善費 B 営繕関係」に入力されている金額	元 請	元請外注	項目①
1,000 A1		0 B1	

上記金額の内訳を入力してください。

内訳合計		元 請		1,000 A2
【Ⅰ】 実施内容	【Ⅱ】 金額(千円)	【Ⅲ】 実施内容の概略仕様	【Ⅳ】 数 量	
①現場事務所の快適化(女性用更衣室の設置を含む)	350	空気清浄機、エアコン、コピー機	各1台	
②労働者宿舎の快適化	350	選択乾燥機温水洗浄便座洗面所	各1台	
③デザインボックス(交通誘導員待機室)				
④現場休憩所の快適化				
⑤健康関連施設および厚生施設の充実等	300	マッサージチェア、血圧測定器	各1台	
⑥快適トイレ(共通仮設費の営繕費において、積上げ金額を超える場合)				

内訳合計		元請外注		0 B2
【Ⅰ】 実施内容	【Ⅱ】 金額(千円)	【Ⅲ】 実施内容の概略仕様	【Ⅳ】 数 量	
①現場事務所の快適化(女性用更衣室の設置を含む)				
②労働者宿舎の快適化				
③デザインボックス(交通誘導員待機室)				
④現場休憩所の快適化				
⑤健康関連施設および厚生施設の充実等				
⑥快適トイレ(共通仮設費の営繕費において、積上げ金額を超える場合)				

項目②

注)『倉庫及び材料保管庫、監督員詰所、トイレの水洗化、シャワーの設備、ウォータークーラー、意見箱の設置、観葉植物』の現場環境改善は、一般化したものとしておりますので、計上しないでください。

注『⑥快適トイレ(共通仮設費の営繕費において、積上げ金額を超える場合)』とは、従来品相当を差し引いた後、51,000 円/基・月を上限として計上した営繕費を超える費用や、男女別で各1基ずつ2基/工事(施工箇所※)より多く設置する場合の費用です。
※「施工箇所が点在する工事の積算」適用工事については「工事」を「施工箇所」に読み替える。

12-31 「18-3_現場環境改善_安全」シート

元請者及び下請者（元請者の外注分）に関して、『9_工事費』シート内の『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 C 安全関係』で入力した費用の内訳について入力してください。

注1）項目の詳細については、「P. 74」の『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 C 安全関係』の入力項目を参照してください。

注2）下請者（元請者の外注分）については、各下請者から回収した調査票（下請者用）の『9-3_現場環境改善_安全』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）

注3）下請者における『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 C 安全関係』が、適正に記入されていることを確認してください。

注4）入力する内訳費用の合計金額は、『9_工事費』シートの『元請』欄及び『元請外注合計』欄の『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 C 安全関係』に入力した金額と一致することを確認してください。

注5）当該項目に費用計上が無い場合は、入力不要です。

以下の入力例を参考に、入力内容を確認して入力してください。

12-31-1 入力項目（18-3_現場環境改善_安全シート）

項 目	内 容
①	『9_工事費』シートの『元請』欄及び『元請外注合計』欄の『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 C 安全関係』に入力した金額が、当該シートの『元請』欄及び『元請外注』欄に、それぞれ自動計上されます。
②	『元請』欄には、元請分の費用内訳を該当項目に入力してください。 『元請外注』欄には、下請者（元請者の外注分）の費用内訳を該当項目に入力してください。 注）『元請外注』欄は、各下請者から回収した調査票（下請者用）の『9-3_現場環境改善_安全』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）
③	入力した内訳費用の合計金額と、『項目①』にて自動計上される金額が一致しているかを確認する項目です。 一致している場合は、『OK』が、一致しない場合は、『エラー』と表示されます。 注）一致しない場合は、当該シートで入力した費用内訳の金額、または『9_工事費』シートで入力した該当項目の費用を修正し、必ず金額を一致させてください。
④	『避暑（熱中症予防）対策』の内訳を入力してください。 注）プルダウンの選択肢にない場合は直接入力してください。

12-31-2 入力例 (18-3_現場環境改善_安全シート)

[illegible]

注)『バリケード、転落防止柵』の現場環境改善は、一般化したものとしておりますので、計上しないでください。

12-32 「18-4_現場環境改善_地域」シート

元請者及び下請者（元請者の外注分）に関して、『9_工事費』シート内の『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 D 地域連携』で入力した費用の内訳について入力してください。

注1）項目の詳細については、「P. 74」の『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 D 地域連携』の入力項目を参照してください。

注2）下請者（元請者の外注分）については、各下請者から回収した調査票（下請者用）の『9-4_現場環境改善_地域』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）

注3）下請者における『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 D 地域連携』が、適正に記入されていることを確認してください。

注4）入力する内訳費用の合計金額は、『9_工事費』シートの『元請』欄及び『元請外注合計』欄の『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 D 地域連携』に入力した金額と一致することを確認してください。

注5）当該項目に費用計上が無い場合は、入力不要です。

以下の入力例を参考に、入力内容を確認して入力してください。

12-32-1 入力項目（18-4_現場環境改善_地域シート）

項 目	内 容
①	『9_工事費』シートの『元請』欄及び『元請外注合計』欄の『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 D 地域連携』に入力した金額が、当該シートの『元請』欄及び『元請外注』欄に、それぞれ自動計上されます。
②	『元請』欄には、元請分の費用内訳を該当項目に入力してください。 『元請外注』欄には、下請者（元請者の外注分）の費用内訳を該当項目に入力してください。 注）『元請外注』欄は、各下請者から回収した調査票（下請者用）の『9-4_現場環境改善_地域』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）
③	入力した内訳費用の合計金額と、『項目①』にて自動計上される金額が一致しているかを確認する項目です。 一致している場合は、『OK』が、一致しない場合は、『エラー』と表示されます。 注）一致しない場合は、当該シートで入力した費用内訳の金額、または『9_工事費』シートで入力した該当項目の費用を修正し、必ず金額を一致させてください。

12-32-2 入力例（18-4_現場環境改善_地域シート）

項目③

工事名

〇〇〇〇工事

現場環境改善費についての調査票

地域連携に要した費用

入力確認

OK

【9.工事費】シートの「現場環境改善費D地域連携」に入力されている金額

元 額

1,000

A1

元請外注

0

B1

項目①

上記金額の内訳を入力してください。

内訳合計

1,000

A2

元請

【Ⅰ】 実施内容	【Ⅱ】 金額(千円)	【Ⅲ】 実施内容の概略仕様	【Ⅳ】 数 量
①完成予想図	1,000	縦1.8m×横3.6m	2枚
②工法説明図			
③工事工程表			
④デザイン工事看板(各工事PR看板含む)			
⑤見学会等の開催(イベント等の実施含む)			
⑥見学所(インフォメーションセンター)の設置 及び管理運営			
⑦パンフレット・工法説明ビデオ			
⑧地域対策費等(地域行事等の経費含む)			
⑨社会貢献			

内訳合計

0

B2

元請外注

【Ⅰ】 実施内容	【Ⅱ】 金額(千円)	【Ⅲ】 実施内容の概略仕様	【Ⅳ】 数 量
①完成予想図			
②工法説明図			
③工事工程表			
④デザイン工事看板(各工事PR看板含む)			
⑤見学会等の開催(イベント等の実施含む)			
⑥見学所(インフォメーションセンター)の設置 及び管理運営			
⑦パンフレット・工法説明ビデオ			
⑧地域対策費等(地域行事等の経費含む)			
⑨社会貢献			

項目②

12-33 「18-5_現場環境改善_その他」シート

元請者及び下請者（元請者の外注分）に関して、『9_工事費』シート内の『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 E その他』で入力した費用の内訳について入力してください。

注1）項目の詳細については、「P. 74」の『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 E その他』の入力項目を参照してください。

注2）下請者（元請者の外注分）については、各下請者から回収した調査票（下請者用）の『9-5_現場環境改善_その他』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）

注3）下請者における『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 E その他』が、適正に記入されていることを確認してください。

注4）入力する内訳費用の合計金額は、『9_工事費』シートの『元請』欄及び『元請外注合計』欄の『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 E その他』に入力した金額と一致することを確認してください。

注5）当該項目に費用計上が無い場合は、入力不要です。

以下の入力例を参考に、入力内容を確認して入力してください。

12-33-1 入力項目（18-5_現場環境改善_その他シート）

項 目	内 容
①	『9_工事費』シートの『元請』欄及び『元請外注合計』欄の『②間接工事費（1）共通仮設費 チ 現場環境改善費 E その他』に入力した金額が、当該シートの『元請』欄及び『元請外注』欄に、それぞれ自動計上されます。
②	『元請』欄には、元請分の費用内訳を該当項目に入力してください。 『元請外注』欄には、下請者（元請者の外注分）の費用内訳を該当項目に入力してください。 注）『元請外注』欄は、各下請者から回収した調査票（下請者用）の『9-5_現場環境改善_その他』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）
③	入力した内訳費用の合計金額と、『項目①』にて自動計上される金額が一致しているかを確認する項目です。 一致している場合は、『OK』が、一致しない場合は、『エラー』と表示されます。 注）一致しない場合は、当該シートで入力した費用内訳の金額、または『9_工事費』シートで入力した該当項目の費用を修正し、必ず金額を一致させてください。

12-33-2 入力例（18-5_現場環境改善_その他シート）

項目③			
工事名 ○○○○工事 現場環境改善費についての調査票 その他に要した費用	入力の確認 <div style="border: 1px solid green; padding: 2px; text-align: center; color: red;">OK</div>		
【9_工事費】シートの「現場環境改善費Eその他」に入力されている金額		元 額 <div style="border: 1px solid green; padding: 2px; text-align: center;">0</div>	元額外注 <div style="border: 1px solid green; padding: 2px; text-align: center;">0</div>
		項目①	
上記金額の内訳を入力してください。			
内訳合計 <div style="border: 1px solid green; padding: 2px; text-align: center;">0</div> A2		内訳合計 <div style="border: 1px solid green; padding: 2px; text-align: center;">0</div> B2	
元 額		元額外注	
【Ⅰ】 実施内容 ※具体的実施内容を入力して下さい。	【Ⅱ】 金額(千円)	【Ⅲ】 実施内容の概略仕様	【Ⅳ】 数 量
①			
②			
③			
④			
⑤			
⑥			
⑦			
⑧			
⑨			
⑩			
		項目②	

12-34 「19_工事保険」シート

元請者及び下請者（元請者の外注分）に関して、『9_工事費』シート内の『②間接工事費（3）現場管理費 へ 保険料 B 工事保険』で費用を入力した場合は、**工事保険の契約内容**について入力してください。

注1）項目の詳細については、「P. 77」の『②間接工事費（3）現場管理費 へ 保険料 B 工事保険』の入力項目を参照してください。

注2）下請者（元請者の外注分）については、各下請者から回収した調査票（下請者用）の『10_工事保険』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）

注3）下請者における『②間接工事費（3）現場管理費 へ 保険料 B 工事保険』が、適正に記入されていることを確認してください。

注4）当該項目に費用計上が無い場合は、入力不要です。

以下の入力例を参考に、入力内容を確認して入力してください。

12-34-1 入力項目（19_工事保険シート）

項 目	内 容
①	『9_工事費』シートの『元請』欄及び『元請外注合計』欄の『②間接工事費（3）現場管理費 へ 保険料 B 工事保険』に入力した金額が、当該シートの『元請』欄及び『元請外注』欄に、それぞれ自動計上されます。
②	『元請』欄には、元請分の 工事保険の契約内容 を入力してください。 『元請外注』欄には、下請者（元請者の外注分）の 工事保険の契約内容 を入力してください。 注）『元請外注』欄は、各下請者から回収した調査票（下請者用）の『10_工事保険』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）

12-34-2 入力例（19_工事保険シート）

工事名		○○○○工事																																																																																																	
工事保険についての調査票																																																																																																			
【9_工事費】 シートの「へ保険料 B工事保険」に入力されている金額		元 幣	400																																																																																																
【9_工事費】 シートの「へ保険料 B工事保険」に入力されている金額		元 幣	100																																																																																																
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 48%;"> <p>9. 工事費シートで入力した「工事費保険」について黄色着色部分に入力してください。 工事費保険に要した費用がない場合は、入力不要です。</p> <p>1. 工事保険契約の内容 該当するものに「○」、該当しないものに「×」を入力してください。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">元 請</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input type="radio"/></td> <td>対象工事の目的物 ※土工、（切土、盛土、法面工）、地盤改良工なども含む</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/></td> <td>目的物に付随する仮設物（足場工、型枠工、土留工等）</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/></td> <td>工事用の電気配線、照明設備等の仮設物</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/></td> <td>工事用材料（発注者からの支給材料を含む）</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/></td> <td>工事用仮設材（発注者からの支給仮設材料を含む）</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/></td> <td>仮設現場事務所、仮設倉庫等工事用仮設建物及び収容している計器・備品</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="radio"/></td> <td>工事用発電機、パッチャープラント、受・変電設備等の据付型機械設備</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="radio"/></td> <td>建設機械、測量機器等の工事用の機械器具及びそれらの部品</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="radio"/></td> <td>建設用工作車（公道を走行できる登録車両以外）</td> </tr> </tbody> </table> <p>2. 補償の支払限度額 該当するものに「○」、該当しないものに「×」を入力してください。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">元 請</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input checked="" type="radio"/></td> <td>1 工事あたり</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/></td> <td>請負金額</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">484,920 千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>3. 工事保険を含めた総合保険、特約契約 工事保険を含めた総合保険や特約で契約した場合は、以下について入力してください。 3-1 第三者への賠償 ① 賠償内容 該当するものに「○」、該当しないものに「×」を入力してください。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">元 請</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input type="radio"/></td> <td>工事中の賠償事故</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="radio"/></td> <td>工事終了後の賠償事故</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="radio"/></td> <td>施設に関わる賠償事故</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 支払限度額</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">元 請</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支払限度額</td> <td style="text-align: right;">100,000 千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-2 雇用労賃の上乗せ補償 ① 賠償内容 該当するものに「○」、該当しないものに「×」を入力してください。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">元 請</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input type="radio"/></td> <td>従業員の補償</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 支払限度額</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">元 請</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支払限度額</td> <td style="text-align: right;">200,000 千円</td> </tr> </tbody> </table> </div> <div style="width: 48%;"> <p>1. 工事保険契約の内容 該当するものに「○」、該当しないものに「×」を入力してください。 1 柱目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>元請外注 会社名</th> <th>A建設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input type="radio"/></td> <td>対象工事の目的物 ※土工、（切土、盛土、法面工）、地盤改良工なども含む</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/></td> <td>目的物に付随する仮設物（足場工、型枠工、土留工等）</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/></td> <td>工事用の電気配線、照明設備等の仮設物</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/></td> <td>工事用材料（発注者からの支給材料を含む）</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/></td> <td>工事用仮設材（発注者からの支給仮設材料を含む）</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/></td> <td>仮設現場事務所、仮設倉庫等工事用仮設建物及び収容している計器・備品</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="radio"/></td> <td>工事用発電機、パッチャープラント、受・変電設備等の据付型機械設備</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="radio"/></td> <td>建設機械、測量機器等の工事用の機械器具及びそれらの部品</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="radio"/></td> <td>建設用工作車（公道を走行できる登録車両以外）</td> </tr> </tbody> </table> <p>2. 補償の支払限度額 該当するものに「○」、該当しないものに「×」を入力してください。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>元請外注 会社名</th> <th>A建設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input checked="" type="radio"/></td> <td>1 工事あたり</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/></td> <td>請負金額</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">120,100 千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>3. 工事保険を含めた総合保険、特約契約 工事保険を含めた総合保険や特約で契約した場合は、以下について入力してください。 3-1 第三者への賠償 ① 賠償内容 該当するものに「○」、該当しないものに「×」を入力してください。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>元請外注 会社名</th> <th>A建設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input type="radio"/></td> <td>工事中の賠償事故</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="radio"/></td> <td>工事終了後の賠償事故</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="radio"/></td> <td>施設に関わる賠償事故</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 支払限度額</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>元請外注 会社名</th> <th>A建設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支払限度額</td> <td style="text-align: right;">50,000 千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-2 雇用労賃の上乗せ補償 ① 賠償内容 該当するものに「○」、該当しないものに「×」を入力してください。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>元請外注 会社名</th> <th>A建設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input type="radio"/></td> <td>従業員の補償</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 支払限度額</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>元請外注 会社名</th> <th>A建設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支払限度額</td> <td style="text-align: right;">10,000 千円</td> </tr> </tbody> </table> </div> </div>				元 請		<input type="radio"/>	対象工事の目的物 ※土工、（切土、盛土、法面工）、地盤改良工なども含む	<input type="radio"/>	目的物に付随する仮設物（足場工、型枠工、土留工等）	<input type="radio"/>	工事用の電気配線、照明設備等の仮設物	<input type="radio"/>	工事用材料（発注者からの支給材料を含む）	<input type="radio"/>	工事用仮設材（発注者からの支給仮設材料を含む）	<input type="radio"/>	仮設現場事務所、仮設倉庫等工事用仮設建物及び収容している計器・備品	<input checked="" type="radio"/>	工事用発電機、パッチャープラント、受・変電設備等の据付型機械設備	<input checked="" type="radio"/>	建設機械、測量機器等の工事用の機械器具及びそれらの部品	<input checked="" type="radio"/>	建設用工作車（公道を走行できる登録車両以外）	元 請		<input checked="" type="radio"/>	1 工事あたり	<input type="radio"/>	請負金額		484,920 千円	元 請		<input type="radio"/>	工事中の賠償事故	<input checked="" type="radio"/>	工事終了後の賠償事故	<input checked="" type="radio"/>	施設に関わる賠償事故	元 請		支払限度額	100,000 千円	元 請		<input type="radio"/>	従業員の補償	元 請		支払限度額	200,000 千円	元請外注 会社名	A建設	<input type="radio"/>	対象工事の目的物 ※土工、（切土、盛土、法面工）、地盤改良工なども含む	<input type="radio"/>	目的物に付随する仮設物（足場工、型枠工、土留工等）	<input type="radio"/>	工事用の電気配線、照明設備等の仮設物	<input type="radio"/>	工事用材料（発注者からの支給材料を含む）	<input type="radio"/>	工事用仮設材（発注者からの支給仮設材料を含む）	<input type="radio"/>	仮設現場事務所、仮設倉庫等工事用仮設建物及び収容している計器・備品	<input checked="" type="radio"/>	工事用発電機、パッチャープラント、受・変電設備等の据付型機械設備	<input checked="" type="radio"/>	建設機械、測量機器等の工事用の機械器具及びそれらの部品	<input checked="" type="radio"/>	建設用工作車（公道を走行できる登録車両以外）	元請外注 会社名	A建設	<input checked="" type="radio"/>	1 工事あたり	<input type="radio"/>	請負金額		120,100 千円	元請外注 会社名	A建設	<input type="radio"/>	工事中の賠償事故	<input checked="" type="radio"/>	工事終了後の賠償事故	<input checked="" type="radio"/>	施設に関わる賠償事故	元請外注 会社名	A建設	支払限度額	50,000 千円	元請外注 会社名	A建設	<input type="radio"/>	従業員の補償	元請外注 会社名	A建設	支払限度額	10,000 千円
元 請																																																																																																			
<input type="radio"/>	対象工事の目的物 ※土工、（切土、盛土、法面工）、地盤改良工なども含む																																																																																																		
<input type="radio"/>	目的物に付随する仮設物（足場工、型枠工、土留工等）																																																																																																		
<input type="radio"/>	工事用の電気配線、照明設備等の仮設物																																																																																																		
<input type="radio"/>	工事用材料（発注者からの支給材料を含む）																																																																																																		
<input type="radio"/>	工事用仮設材（発注者からの支給仮設材料を含む）																																																																																																		
<input type="radio"/>	仮設現場事務所、仮設倉庫等工事用仮設建物及び収容している計器・備品																																																																																																		
<input checked="" type="radio"/>	工事用発電機、パッチャープラント、受・変電設備等の据付型機械設備																																																																																																		
<input checked="" type="radio"/>	建設機械、測量機器等の工事用の機械器具及びそれらの部品																																																																																																		
<input checked="" type="radio"/>	建設用工作車（公道を走行できる登録車両以外）																																																																																																		
元 請																																																																																																			
<input checked="" type="radio"/>	1 工事あたり																																																																																																		
<input type="radio"/>	請負金額																																																																																																		
	484,920 千円																																																																																																		
元 請																																																																																																			
<input type="radio"/>	工事中の賠償事故																																																																																																		
<input checked="" type="radio"/>	工事終了後の賠償事故																																																																																																		
<input checked="" type="radio"/>	施設に関わる賠償事故																																																																																																		
元 請																																																																																																			
支払限度額	100,000 千円																																																																																																		
元 請																																																																																																			
<input type="radio"/>	従業員の補償																																																																																																		
元 請																																																																																																			
支払限度額	200,000 千円																																																																																																		
元請外注 会社名	A建設																																																																																																		
<input type="radio"/>	対象工事の目的物 ※土工、（切土、盛土、法面工）、地盤改良工なども含む																																																																																																		
<input type="radio"/>	目的物に付随する仮設物（足場工、型枠工、土留工等）																																																																																																		
<input type="radio"/>	工事用の電気配線、照明設備等の仮設物																																																																																																		
<input type="radio"/>	工事用材料（発注者からの支給材料を含む）																																																																																																		
<input type="radio"/>	工事用仮設材（発注者からの支給仮設材料を含む）																																																																																																		
<input type="radio"/>	仮設現場事務所、仮設倉庫等工事用仮設建物及び収容している計器・備品																																																																																																		
<input checked="" type="radio"/>	工事用発電機、パッチャープラント、受・変電設備等の据付型機械設備																																																																																																		
<input checked="" type="radio"/>	建設機械、測量機器等の工事用の機械器具及びそれらの部品																																																																																																		
<input checked="" type="radio"/>	建設用工作車（公道を走行できる登録車両以外）																																																																																																		
元請外注 会社名	A建設																																																																																																		
<input checked="" type="radio"/>	1 工事あたり																																																																																																		
<input type="radio"/>	請負金額																																																																																																		
	120,100 千円																																																																																																		
元請外注 会社名	A建設																																																																																																		
<input type="radio"/>	工事中の賠償事故																																																																																																		
<input checked="" type="radio"/>	工事終了後の賠償事故																																																																																																		
<input checked="" type="radio"/>	施設に関わる賠償事故																																																																																																		
元請外注 会社名	A建設																																																																																																		
支払限度額	50,000 千円																																																																																																		
元請外注 会社名	A建設																																																																																																		
<input type="radio"/>	従業員の補償																																																																																																		
元請外注 会社名	A建設																																																																																																		
支払限度額	10,000 千円																																																																																																		

項目②

12-35 「20_組立保険」シート

元請者及び下請者（元請者の外注分）に関して、『9_工事費』シート内の『②間接工事費（3）現場管理費 へ 保険料 D 組立保険』で費用を入力した場合は、**組立保険の契約内容**について入力してください。

注1）項目の詳細については、「P. 77」の『②間接工事費（3）現場管理費 へ 保険料 D 組立保険』の入力項目を参照してください。

注2）下請者（元請者の外注分）については、各下請者から回収した調査票（下請者用）の『11_組立保険』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）

注3）下請者における『②間接工事費（3）現場管理費 へ 保険料 D 組立保険』が、適正に記入されていることを確認してください。

注4）当該項目に費用計上が無い場合は、入力不要です。

以下の入力例を参考に、入力内容を確認して入力してください。

12-35-1 入力項目（20_組立保険シート）

項 目	内 容
①	『9_工事費』シートの『元請』欄及び『元請外注合計』欄の『②間接工事費（3）現場管理費 へ 保険料 D 組立保険』に入力した金額が、当該シートの『元請』欄及び『元請外注』欄に、それぞれ自動計上されます。
②	『元請』欄には、元請分の 組立保険の契約内容 を入力してください。 『元請外注』欄には、下請者（元請者の外注分）の 組立保険の契約内容 を入力してください。 注）『元請外注』欄は、各下請者から回収した調査票（下請者用）の『11_組立保険』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）

12-35-2 入力例 (20_組立保険シート)

工事名 ○○○○工事 組立保険についての調査票		項目①																																									
【9_工事費】シートへの保険料 D組立保険】に入力されている金額		元 額 200																																									
【9_工事費】シートへの保険料 D組立保険】に入力されている金額		元額外注 0																																									
9. 工事費シートで入力した「組立保険」について黄色着色部分に入力してください。 組立保険に要した費用がない場合は、入力不要です。		項目②																																									
1.組立保険契約の内容 該当するものに「○」、該当しないものには「×」を入力してください。		1.組立保険契約の内容 該当するものに「○」、該当しないものには「×」を入力してください。																																									
<table border="1"> <tr><th colspan="2">元 請</th></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>対象工事の目的物 ※土工、(切土、盛土、法面工)、地盤改良工なども含む</td></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>目的物に付随する仮設物(足場工、型枠工、土留工等)</td></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>工事用の電気配線、照明設備等の仮設物</td></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>工事用材料(発注者からの支給材料を含む)</td></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>工事用仮設材(発注者からの支給仮設材料を含む)</td></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>仮設現場事務所、仮設倉庫等工事用仮設建物及び収容している計器・備品</td></tr> <tr><td><input checked="" type="radio"/></td><td>工事用発電機、パッチャープラント、受・変電設備等の据付型機械設備</td></tr> <tr><td><input checked="" type="radio"/></td><td>建設機械、測量機器等の工事用の機械器具及びそれらの部品</td></tr> <tr><td><input checked="" type="radio"/></td><td>建設用工作車(公道を走行できる登録車両以外)</td></tr> </table>		元 請		<input type="radio"/>	対象工事の目的物 ※土工、(切土、盛土、法面工)、地盤改良工なども含む	<input type="radio"/>	目的物に付随する仮設物(足場工、型枠工、土留工等)	<input type="radio"/>	工事用の電気配線、照明設備等の仮設物	<input type="radio"/>	工事用材料(発注者からの支給材料を含む)	<input type="radio"/>	工事用仮設材(発注者からの支給仮設材料を含む)	<input type="radio"/>	仮設現場事務所、仮設倉庫等工事用仮設建物及び収容している計器・備品	<input checked="" type="radio"/>	工事用発電機、パッチャープラント、受・変電設備等の据付型機械設備	<input checked="" type="radio"/>	建設機械、測量機器等の工事用の機械器具及びそれらの部品	<input checked="" type="radio"/>	建設用工作車(公道を走行できる登録車両以外)	<table border="1"> <tr><th colspan="2">元請外注 会社名</th></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>対象工事の目的物 ※土工、(切土、盛土、法面工)、地盤改良工なども含む</td></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>目的物に付随する仮設物(足場工、型枠工、土留工等)</td></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>工事用の電気配線、照明設備等の仮設物</td></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>工事用材料(発注者からの支給材料を含む)</td></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>工事用仮設材(発注者からの支給仮設材料を含む)</td></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>仮設現場事務所、仮設倉庫等工事用仮設建物及び収容している計器・備品</td></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>工事用発電機、パッチャープラント、受・変電設備等の据付型機械設備</td></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>建設機械、測量機器等の工事用の機械器具及びそれらの部品</td></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>建設用工作車(公道を走行できる登録車両以外)</td></tr> </table>		元請外注 会社名		<input type="radio"/>	対象工事の目的物 ※土工、(切土、盛土、法面工)、地盤改良工なども含む	<input type="radio"/>	目的物に付随する仮設物(足場工、型枠工、土留工等)	<input type="radio"/>	工事用の電気配線、照明設備等の仮設物	<input type="radio"/>	工事用材料(発注者からの支給材料を含む)	<input type="radio"/>	工事用仮設材(発注者からの支給仮設材料を含む)	<input type="radio"/>	仮設現場事務所、仮設倉庫等工事用仮設建物及び収容している計器・備品	<input type="radio"/>	工事用発電機、パッチャープラント、受・変電設備等の据付型機械設備	<input type="radio"/>	建設機械、測量機器等の工事用の機械器具及びそれらの部品	<input type="radio"/>	建設用工作車(公道を走行できる登録車両以外)
元 請																																											
<input type="radio"/>	対象工事の目的物 ※土工、(切土、盛土、法面工)、地盤改良工なども含む																																										
<input type="radio"/>	目的物に付随する仮設物(足場工、型枠工、土留工等)																																										
<input type="radio"/>	工事用の電気配線、照明設備等の仮設物																																										
<input type="radio"/>	工事用材料(発注者からの支給材料を含む)																																										
<input type="radio"/>	工事用仮設材(発注者からの支給仮設材料を含む)																																										
<input type="radio"/>	仮設現場事務所、仮設倉庫等工事用仮設建物及び収容している計器・備品																																										
<input checked="" type="radio"/>	工事用発電機、パッチャープラント、受・変電設備等の据付型機械設備																																										
<input checked="" type="radio"/>	建設機械、測量機器等の工事用の機械器具及びそれらの部品																																										
<input checked="" type="radio"/>	建設用工作車(公道を走行できる登録車両以外)																																										
元請外注 会社名																																											
<input type="radio"/>	対象工事の目的物 ※土工、(切土、盛土、法面工)、地盤改良工なども含む																																										
<input type="radio"/>	目的物に付随する仮設物(足場工、型枠工、土留工等)																																										
<input type="radio"/>	工事用の電気配線、照明設備等の仮設物																																										
<input type="radio"/>	工事用材料(発注者からの支給材料を含む)																																										
<input type="radio"/>	工事用仮設材(発注者からの支給仮設材料を含む)																																										
<input type="radio"/>	仮設現場事務所、仮設倉庫等工事用仮設建物及び収容している計器・備品																																										
<input type="radio"/>	工事用発電機、パッチャープラント、受・変電設備等の据付型機械設備																																										
<input type="radio"/>	建設機械、測量機器等の工事用の機械器具及びそれらの部品																																										
<input type="radio"/>	建設用工作車(公道を走行できる登録車両以外)																																										
2.補償の支払限度額 該当するものに「○」、該当しないものには「×」を入力してください。		2.補償の支払限度額 該当するものに「○」、該当しないものには「×」を入力してください。																																									
<table border="1"> <tr><th colspan="2">元 請</th></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>1 工事あたり 100,000 千円</td></tr> <tr><td><input checked="" type="radio"/></td><td>2 請負金額 千円</td></tr> </table>		元 請		<input type="radio"/>	1 工事あたり 100,000 千円	<input checked="" type="radio"/>	2 請負金額 千円	<table border="1"> <tr><th colspan="2">元請外注 会社名</th></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>1 工事あたり 千円</td></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>2 請負金額 千円</td></tr> </table>		元請外注 会社名		<input type="radio"/>	1 工事あたり 千円	<input type="radio"/>	2 請負金額 千円																												
元 請																																											
<input type="radio"/>	1 工事あたり 100,000 千円																																										
<input checked="" type="radio"/>	2 請負金額 千円																																										
元請外注 会社名																																											
<input type="radio"/>	1 工事あたり 千円																																										
<input type="radio"/>	2 請負金額 千円																																										
3.組立保険を含めた総合保険、特約契約 組立保険を含めた総合保険や特約で契約した場合は、以下について入力してください。		3.組立保険を含めた総合保険、特約契約 組立保険を含めた総合保険や特約で契約した場合は、以下について入力してください。																																									
3-1 第三者への賠償 ①賠償内容 該当するものに「○」、該当しないものには「×」を入力してください。		3-1 第三者への賠償 ①賠償内容 該当するものに「○」、該当しないものには「×」を入力してください。																																									
<table border="1"> <tr><th colspan="2">元 請</th></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>工事中の賠償事故</td></tr> <tr><td><input checked="" type="radio"/></td><td>工事終了後の賠償事故</td></tr> <tr><td><input checked="" type="radio"/></td><td>施設に関わる賠償事故</td></tr> </table>		元 請		<input type="radio"/>	工事中の賠償事故	<input checked="" type="radio"/>	工事終了後の賠償事故	<input checked="" type="radio"/>	施設に関わる賠償事故	<table border="1"> <tr><th colspan="2">元請外注 会社名</th></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>工事中の賠償事故</td></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>工事終了後の賠償事故</td></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>施設に関わる賠償事故</td></tr> </table>		元請外注 会社名		<input type="radio"/>	工事中の賠償事故	<input type="radio"/>	工事終了後の賠償事故	<input type="radio"/>	施設に関わる賠償事故																								
元 請																																											
<input type="radio"/>	工事中の賠償事故																																										
<input checked="" type="radio"/>	工事終了後の賠償事故																																										
<input checked="" type="radio"/>	施設に関わる賠償事故																																										
元請外注 会社名																																											
<input type="radio"/>	工事中の賠償事故																																										
<input type="radio"/>	工事終了後の賠償事故																																										
<input type="radio"/>	施設に関わる賠償事故																																										
②支払限度額 <table border="1"> <tr><th colspan="2">元 請</th></tr> <tr><td>支払限度額</td><td>30,000 千円</td></tr> </table>		元 請		支払限度額	30,000 千円	②支払限度額 <table border="1"> <tr><th colspan="2">元請外注 会社名</th></tr> <tr><td>支払限度額</td><td>千円</td></tr> </table>		元請外注 会社名		支払限度額	千円																																
元 請																																											
支払限度額	30,000 千円																																										
元請外注 会社名																																											
支払限度額	千円																																										
3-2 雇用労災の上乗せ補償 ①補償内容 該当するものに「○」、該当しないものには「×」を入力してください。		3-2 雇用労災の上乗せ補償 ①補償内容 該当するものに「○」、該当しないものには「×」を入力してください。																																									
<table border="1"> <tr><th colspan="2">元 請</th></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>従業員の賠償</td></tr> </table>		元 請		<input type="radio"/>	従業員の賠償	<table border="1"> <tr><th colspan="2">元請外注 会社名</th></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>従業員の賠償</td></tr> </table>		元請外注 会社名		<input type="radio"/>	従業員の賠償																																
元 請																																											
<input type="radio"/>	従業員の賠償																																										
元請外注 会社名																																											
<input type="radio"/>	従業員の賠償																																										
②支払限度額 <table border="1"> <tr><th colspan="2">元 請</th></tr> <tr><td>支払限度額</td><td>10,000 千円</td></tr> </table>		元 請		支払限度額	10,000 千円	②支払限度額 <table border="1"> <tr><th colspan="2">元請外注 会社名</th></tr> <tr><td>支払限度額</td><td>千円</td></tr> </table>		元請外注 会社名		支払限度額	千円																																
元 請																																											
支払限度額	10,000 千円																																										
元請外注 会社名																																											
支払限度額	千円																																										
1.組立保険契約の内容 該当するものに「○」、該当しないものには「×」を入力してください。		1.組立保険契約の内容 該当するものに「○」、該当しないものには「×」を入力してください。																																									
<table border="1"> <tr><th colspan="2">元請外注 会社名</th></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>対象工事の目的物 ※土工、(切土、盛土、法面工)、地盤改良工なども含む</td></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>目的物に付随する仮設物(足場工、型枠工、土留工等)</td></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>工事用の電気配線、照明設備等の仮設物</td></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>工事用材料(発注者からの支給材料を含む)</td></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>工事用仮設材(発注者からの支給仮設材料を含む)</td></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>仮設現場事務所、仮設倉庫等工事用仮設建物及び収容している計器・備品</td></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>工事用発電機、パッチャープラント、受・変電設備等の据付型機械設備</td></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>建設機械、測量機器等の工事用の機械器具及びそれらの部品</td></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>建設用工作車(公道を走行できる登録車両以外)</td></tr> </table>		元請外注 会社名		<input type="radio"/>	対象工事の目的物 ※土工、(切土、盛土、法面工)、地盤改良工なども含む	<input type="radio"/>	目的物に付随する仮設物(足場工、型枠工、土留工等)	<input type="radio"/>	工事用の電気配線、照明設備等の仮設物	<input type="radio"/>	工事用材料(発注者からの支給材料を含む)	<input type="radio"/>	工事用仮設材(発注者からの支給仮設材料を含む)	<input type="radio"/>	仮設現場事務所、仮設倉庫等工事用仮設建物及び収容している計器・備品	<input type="radio"/>	工事用発電機、パッチャープラント、受・変電設備等の据付型機械設備	<input type="radio"/>	建設機械、測量機器等の工事用の機械器具及びそれらの部品	<input type="radio"/>	建設用工作車(公道を走行できる登録車両以外)	<table border="1"> <tr><th colspan="2">元請外注 会社名</th></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>対象工事の目的物 ※土工、(切土、盛土、法面工)、地盤改良工なども含む</td></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>目的物に付随する仮設物(足場工、型枠工、土留工等)</td></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>工事用の電気配線、照明設備等の仮設物</td></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>工事用材料(発注者からの支給材料を含む)</td></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>工事用仮設材(発注者からの支給仮設材料を含む)</td></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>仮設現場事務所、仮設倉庫等工事用仮設建物及び収容している計器・備品</td></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>工事用発電機、パッチャープラント、受・変電設備等の据付型機械設備</td></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>建設機械、測量機器等の工事用の機械器具及びそれらの部品</td></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>建設用工作車(公道を走行できる登録車両以外)</td></tr> </table>		元請外注 会社名		<input type="radio"/>	対象工事の目的物 ※土工、(切土、盛土、法面工)、地盤改良工なども含む	<input type="radio"/>	目的物に付随する仮設物(足場工、型枠工、土留工等)	<input type="radio"/>	工事用の電気配線、照明設備等の仮設物	<input type="radio"/>	工事用材料(発注者からの支給材料を含む)	<input type="radio"/>	工事用仮設材(発注者からの支給仮設材料を含む)	<input type="radio"/>	仮設現場事務所、仮設倉庫等工事用仮設建物及び収容している計器・備品	<input type="radio"/>	工事用発電機、パッチャープラント、受・変電設備等の据付型機械設備	<input type="radio"/>	建設機械、測量機器等の工事用の機械器具及びそれらの部品	<input type="radio"/>	建設用工作車(公道を走行できる登録車両以外)
元請外注 会社名																																											
<input type="radio"/>	対象工事の目的物 ※土工、(切土、盛土、法面工)、地盤改良工なども含む																																										
<input type="radio"/>	目的物に付随する仮設物(足場工、型枠工、土留工等)																																										
<input type="radio"/>	工事用の電気配線、照明設備等の仮設物																																										
<input type="radio"/>	工事用材料(発注者からの支給材料を含む)																																										
<input type="radio"/>	工事用仮設材(発注者からの支給仮設材料を含む)																																										
<input type="radio"/>	仮設現場事務所、仮設倉庫等工事用仮設建物及び収容している計器・備品																																										
<input type="radio"/>	工事用発電機、パッチャープラント、受・変電設備等の据付型機械設備																																										
<input type="radio"/>	建設機械、測量機器等の工事用の機械器具及びそれらの部品																																										
<input type="radio"/>	建設用工作車(公道を走行できる登録車両以外)																																										
元請外注 会社名																																											
<input type="radio"/>	対象工事の目的物 ※土工、(切土、盛土、法面工)、地盤改良工なども含む																																										
<input type="radio"/>	目的物に付随する仮設物(足場工、型枠工、土留工等)																																										
<input type="radio"/>	工事用の電気配線、照明設備等の仮設物																																										
<input type="radio"/>	工事用材料(発注者からの支給材料を含む)																																										
<input type="radio"/>	工事用仮設材(発注者からの支給仮設材料を含む)																																										
<input type="radio"/>	仮設現場事務所、仮設倉庫等工事用仮設建物及び収容している計器・備品																																										
<input type="radio"/>	工事用発電機、パッチャープラント、受・変電設備等の据付型機械設備																																										
<input type="radio"/>	建設機械、測量機器等の工事用の機械器具及びそれらの部品																																										
<input type="radio"/>	建設用工作車(公道を走行できる登録車両以外)																																										
2.補償の支払限度額 該当するものに「○」、該当しないものには「×」を入力してください。		2.補償の支払限度額 該当するものに「○」、該当しないものには「×」を入力してください。																																									
<table border="1"> <tr><th colspan="2">元請外注 会社名</th></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>1 工事あたり 千円</td></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>2 請負金額 千円</td></tr> </table>		元請外注 会社名		<input type="radio"/>	1 工事あたり 千円	<input type="radio"/>	2 請負金額 千円	<table border="1"> <tr><th colspan="2">元請外注 会社名</th></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>1 工事あたり 千円</td></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>2 請負金額 千円</td></tr> </table>		元請外注 会社名		<input type="radio"/>	1 工事あたり 千円	<input type="radio"/>	2 請負金額 千円																												
元請外注 会社名																																											
<input type="radio"/>	1 工事あたり 千円																																										
<input type="radio"/>	2 請負金額 千円																																										
元請外注 会社名																																											
<input type="radio"/>	1 工事あたり 千円																																										
<input type="radio"/>	2 請負金額 千円																																										
3.組立保険を含めた総合保険、特約契約 組立保険を含めた総合保険や特約で契約した場合は、以下について入力してください。		3.組立保険を含めた総合保険、特約契約 組立保険を含めた総合保険や特約で契約した場合は、以下について入力してください。																																									
3-1 第三者への賠償 ①賠償内容 該当するものに「○」、該当しないものには「×」を入力してください。		3-1 第三者への賠償 ①賠償内容 該当するものに「○」、該当しないものには「×」を入力してください。																																									
<table border="1"> <tr><th colspan="2">元請外注 会社名</th></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>工事中の賠償事故</td></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>工事終了後の賠償事故</td></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>施設に関わる賠償事故</td></tr> </table>		元請外注 会社名		<input type="radio"/>	工事中の賠償事故	<input type="radio"/>	工事終了後の賠償事故	<input type="radio"/>	施設に関わる賠償事故	<table border="1"> <tr><th colspan="2">元請外注 会社名</th></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>工事中の賠償事故</td></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>工事終了後の賠償事故</td></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>施設に関わる賠償事故</td></tr> </table>		元請外注 会社名		<input type="radio"/>	工事中の賠償事故	<input type="radio"/>	工事終了後の賠償事故	<input type="radio"/>	施設に関わる賠償事故																								
元請外注 会社名																																											
<input type="radio"/>	工事中の賠償事故																																										
<input type="radio"/>	工事終了後の賠償事故																																										
<input type="radio"/>	施設に関わる賠償事故																																										
元請外注 会社名																																											
<input type="radio"/>	工事中の賠償事故																																										
<input type="radio"/>	工事終了後の賠償事故																																										
<input type="radio"/>	施設に関わる賠償事故																																										
②支払限度額 <table border="1"> <tr><th colspan="2">元請外注 会社名</th></tr> <tr><td>支払限度額</td><td>千円</td></tr> </table>		元請外注 会社名		支払限度額	千円	②支払限度額 <table border="1"> <tr><th colspan="2">元請外注 会社名</th></tr> <tr><td>支払限度額</td><td>千円</td></tr> </table>		元請外注 会社名		支払限度額	千円																																
元請外注 会社名																																											
支払限度額	千円																																										
元請外注 会社名																																											
支払限度額	千円																																										
3-2 雇用労災の上乗せ補償 ①補償内容 該当するものに「○」、該当しないものには「×」を入力してください。		3-2 雇用労災の上乗せ補償 ①補償内容 該当するものに「○」、該当しないものには「×」を入力してください。																																									
<table border="1"> <tr><th colspan="2">元請外注 会社名</th></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>従業員の賠償</td></tr> </table>		元請外注 会社名		<input type="radio"/>	従業員の賠償	<table border="1"> <tr><th colspan="2">元請外注 会社名</th></tr> <tr><td><input type="radio"/></td><td>従業員の賠償</td></tr> </table>		元請外注 会社名		<input type="radio"/>	従業員の賠償																																
元請外注 会社名																																											
<input type="radio"/>	従業員の賠償																																										
元請外注 会社名																																											
<input type="radio"/>	従業員の賠償																																										
②支払限度額 <table border="1"> <tr><th colspan="2">元請外注 会社名</th></tr> <tr><td>支払限度額</td><td>千円</td></tr> </table>		元請外注 会社名		支払限度額	千円	②支払限度額 <table border="1"> <tr><th colspan="2">元請外注 会社名</th></tr> <tr><td>支払限度額</td><td>千円</td></tr> </table>		元請外注 会社名		支払限度額	千円																																
元請外注 会社名																																											
支払限度額	千円																																										
元請外注 会社名																																											
支払限度額	千円																																										

12-36 「21_ICT」シート

ICT活用工事に係る設計金額等について入力します。

注) I C T活用に関し、設計計上していない工事は入力不要です。

以下の入力例を参考に、入力内容を確認して入力してください。

12-36-1 入力例 (21_I C Tシート)

[illegible]

12-36-2 入力項目 (21_I C Tシート)

項 目	内 容
実施した I C T活用工事の工種	<p>実施した I C T活用工事の工種について、以下から選択してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ I C T土工 ・ I C T舗装工 ・ I C T浚渫工 (河川) ・ I C T地盤改良工 (浅層・中層混合処理) ・ I C T法面工 (吹付工) ・ I C T付帯構造物設置工 ・ I C T地盤改良工 (深層) ・ I C T法面工 (吹付法枠工) ・ I C T舗装工 (修繕工) ・ その他 <p>注) 複数選択可能です。</p> <p>注) 「その他」を選択した場合は、工種を入力してください。</p>
工事全体に占める I C T活用工事の割合 (直接工事費ベース)	工事全体に占める I C T活用工事の割合を、直接工事費ベースで入力してください。
I	『9_工事費』シートの『元請』欄及び『元請外注合計』欄の『②間接工事費 (1) 共通仮設費 へ 技術管理費 F I C T建設機械』に入力した金額が、当該シートの『元請』欄及び『元請外注』欄に、それぞれ自動計上されます。

項 目	内 容
II	<p>以下の項目について、『元請』欄には元請分の費用内訳を該当項目に入力してください。『元請外注』欄には下請者（元請者の外注分）の費用内訳を該当項目に入力してください。</p> <p>① 3次元起工測量 『9_工事費』シートの「技術管理費 F ICT建設機械」に計上したもの。 注) 使用機械も選択（「その他」の場合は入力）してください。</p> <p>② 3次元設計データ作成 『工事費』シートの「技術管理費 F ICT建設機械」に計上したもの。</p> <p>③ ICT建設機械による施工 工種、使用機械を選択（「その他」の場合は入力）し、施工数量を入力してください。</p> <p>④ 3次元出来形管理資料作成（河川浚渫） 『9_工事費』シートの「技術管理費 F ICT建設機械」に計上したもの。 注) 使用機械も選択（「その他」の場合は入力）してください。</p> <p>⑤ 3次元出来形管理資料作成 『工事費』シートの「技術管理費 A 品質管理」に計上したもの。 注) 使用機械も選択（「その他」の場合は入力）してください。</p> <p>⑥ 保守点検費 『工事費』シートの「技術管理費 F ICT建設機械」に計上したもの。 注) 工種も選択（「その他」の場合は入力）してください。</p> <p>⑦ システム初期費 『工事費』シートの「技術管理費 F ICT建設機械」に計上したもの。 注) 使用機械も選択（「その他」の場合は入力）してください。</p> <p>⑧ 上記以外 『工事費』シートの「技術管理費 G その他」に計上したもの。 注) 項目・内容が分かるよう具体的に入力してください。</p> <p>⑨ 上記以外 『工事費』シートの「技術管理費 F ICT建設機械」「技術管理費 G その他」以外に計上したもの。 注) 項目・内容が分かるように入力してください。 注) 計上した費目を入力してください。</p> <p>注) 『元請外注』欄は、各下請者から回収した調査票（下請者用）の『ICT』シートの内容を転記してください。（入力された全ての内容を転記してください。）</p>
III	<p>上記IIの①②④⑥⑦で入力した費用の合計金額と、Iにて自動計上される金額が一致しているかを確認する項目です。 一致している場合は、『OK』が、一致しない場合は、『エラー』と表示されます。</p>

12-37 「22_ICT（詳細調査）」シート

ICT活用工事の実施による間接工事費の増加又は減少要因について入力します。
注）ICT活用工事以外の工事は入力不要です。

以下の入力例を参考に、入力内容を確認して入力してください。

12-37-1 入力例（22_ICT（詳細調査）シート）

工事名		○○○工事																																																																																																																																																																																																																																				
ICT活用工事に関する詳細調査票																																																																																																																																																																																																																																						
<p>※本シートは、ICT活用工事を実施した場合のみご記入ください。 ICT活用工事の実施による間接費の増加又は減少要因を把握するためのアンケート調査です。 以下に示す項目について、黄色の欄に記入をお願いします</p>																																																																																																																																																																																																																																						
1. ICT活用工事の実施	実施したICT活用工事の工程																																																																																																																																																																																																																																					
2. 精算費用	下記の各費目の精算費用は、『8.工事費』シート等から自動計上されます。																																																																																																																																																																																																																																					
3. 費用が増加又は減少した理由（具体的な内容）	ICTを活用したことにより、通常工事より費用が増加又は減少したと考えられる費目について、理由（具体的な内容）を記入して下さい。																																																																																																																																																																																																																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">費 目</th> <th>2. 精算費用 （千円）</th> <th>3. 費用が増加又は減少した理由（具体的な内容）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="4">共通仮設費（率分）</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">運搬費</td> <td>質量20t未満の建設機械の搬入、搬出及び現場内小運搬</td> <td>314</td> <td></td> </tr> <tr> <td>部材等の搬入、搬出及び現場内小運搬（敷設板設置撤去工で積上げた分を除く）</td> <td>1,085</td> <td></td> </tr> <tr> <td>重機の自走による運搬（積上げ計上分を除く）</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>重機の日々回送（分替・積立・積立）に要する費用</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>質量20t以上の現場内小運搬（積上げ計上分を除く）</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>トラクタ等（油圧伸縮型20～50t）及びラッパ等（油圧伸縮型20～70t）の分替・積立及び搬送に要する費用</td> <td>400</td> <td></td> </tr> <tr> <td>準備費 準備・測量等（積上げ計上分を除く）</td> <td>1,575</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="10">安全費</td> <td>工事区域内全員の安全管理上の監視、あるいは連絡等に要した費用</td> <td>452</td> <td></td> </tr> <tr> <td>不稼働日の保安要員の費用</td> <td>867</td> <td></td> </tr> <tr> <td>標示板、標識、防護網、バリケード、緊要時等事故防止対策簡易ゲート、照明等の安全施設等の設置、撤去、維持に要した費用及び使用期間中の燃料</td> <td>2,793</td> <td></td> </tr> <tr> <td>夜間工事その他、照明が必要な作業を行う場合における照明に要した費用</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>酸素欠乏症の予防に要した費用</td> <td>54</td> <td></td> </tr> <tr> <td>河川、海岸工事における救命艇に要した費用</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>粉塵作業の予防に要した費用</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>長大トンネル等における防火安全対策に要した費用（工事用連絡設備含む）</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>安全用品等の費用</td> <td>555</td> <td></td> </tr> <tr> <td>安全委員会に要した費用</td> <td>255</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">技術管理費</td> <td>「山岳トンネル工事の切羽における肌落ち災害防止対策に係るガイドライン」における設備的防護対策に要した費用</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工程管理のための資料作成 その他率計上分の費用</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">常務費</td> <td>現場事務所、試験室、倉庫、材料保管場所等の整備（設置・撤去、維持・修繕）に要する費用</td> <td>90</td> <td></td> </tr> <tr> <td>労働者宿舎（築替・撤去、維持・修繕）に要する費用 労働者輸送に要する費用</td> <td>3,342 5,830</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4">現場管理費（率分）</td> </tr> <tr> <td colspan="2">労働管理費（現場労働者に係る次の費用）</td> <td>1,903</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">A 募集及び解散に要する費用</td> <td>810</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">B 型安、紙傘及び厚生に要する費用</td> <td>276</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">C 置換工事費及び共通仮設費に含まれない作業用具及び作業用被服の費用</td> <td>315</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">D 賃金以外の食事、通勤等に要する費用</td> <td>408</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">E 労災保険法等による給付以外の災害時には事業主が負担する費用</td> <td>93</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">安全訓練等費用</td> <td>590</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">A 安全・衛生に要した費用</td> <td>590</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">B 研修訓練等に要した費用</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">租税公課</td> <td>693</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">社員等従業員給料手当</td> <td>15,810</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">退職金</td> <td>591</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">保険料</td> <td>2,070</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">A 火災保険</td> <td>733</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">B 工事保険</td> <td>500</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">C 自動車保険</td> <td>385</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">D 積立保険</td> <td>200</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">E その他労災保険（法定外を含む）</td> <td>192</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">F その他損害保険</td> <td>60</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">法定福利費</td> <td>21,364</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">A 労災保険料</td> <td>220</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">B 雇用保険料</td> <td>1,046</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">C 健康保険料（介護保険料含む）</td> <td>5,821</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">D 厚生年金保険料（児童手当拠出金含む）</td> <td>11,960</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">E 建退共制度掛金</td> <td>248</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">F 船員保険料</td> <td>2,069</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">福利厚生費</td> <td>549</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">補償費</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">通信交通費</td> <td>450</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">交際費</td> <td>200</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">寄付金</td> <td>150</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">事務用品費</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">動力・用次光熱費</td> <td>70</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">工事業績登録費</td> <td>20</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">公共事業労働費調査</td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">その他</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">外注経費</td> <td>2,999</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				費 目		2. 精算費用 （千円）	3. 費用が増加又は減少した理由（具体的な内容）	共通仮設費（率分）				運搬費	質量20t未満の建設機械の搬入、搬出及び現場内小運搬	314		部材等の搬入、搬出及び現場内小運搬（敷設板設置撤去工で積上げた分を除く）	1,085		重機の自走による運搬（積上げ計上分を除く）	0		重機の日々回送（分替・積立・積立）に要する費用	0		質量20t以上の現場内小運搬（積上げ計上分を除く）	0		トラクタ等（油圧伸縮型20～50t）及びラッパ等（油圧伸縮型20～70t）の分替・積立及び搬送に要する費用	400		準備費 準備・測量等（積上げ計上分を除く）	1,575		安全費	工事区域内全員の安全管理上の監視、あるいは連絡等に要した費用	452		不稼働日の保安要員の費用	867		標示板、標識、防護網、バリケード、緊要時等事故防止対策簡易ゲート、照明等の安全施設等の設置、撤去、維持に要した費用及び使用期間中の燃料	2,793		夜間工事その他、照明が必要な作業を行う場合における照明に要した費用	0		酸素欠乏症の予防に要した費用	54		河川、海岸工事における救命艇に要した費用	0		粉塵作業の予防に要した費用	1		長大トンネル等における防火安全対策に要した費用（工事用連絡設備含む）	0		安全用品等の費用	555		安全委員会に要した費用	255		技術管理費	「山岳トンネル工事の切羽における肌落ち災害防止対策に係るガイドライン」における設備的防護対策に要した費用	0		工程管理のための資料作成 その他率計上分の費用	0		常務費	現場事務所、試験室、倉庫、材料保管場所等の整備（設置・撤去、維持・修繕）に要する費用	90		労働者宿舎（築替・撤去、維持・修繕）に要する費用 労働者輸送に要する費用	3,342 5,830		現場管理費（率分）				労働管理費（現場労働者に係る次の費用）		1,903		A 募集及び解散に要する費用		810		B 型安、紙傘及び厚生に要する費用		276		C 置換工事費及び共通仮設費に含まれない作業用具及び作業用被服の費用		315		D 賃金以外の食事、通勤等に要する費用		408		E 労災保険法等による給付以外の災害時には事業主が負担する費用		93		安全訓練等費用		590		A 安全・衛生に要した費用		590		B 研修訓練等に要した費用		0		租税公課		693		社員等従業員給料手当		15,810		退職金		591		保険料		2,070		A 火災保険		733		B 工事保険		500		C 自動車保険		385		D 積立保険		200		E その他労災保険（法定外を含む）		192		F その他損害保険		60		法定福利費		21,364		A 労災保険料		220		B 雇用保険料		1,046		C 健康保険料（介護保険料含む）		5,821		D 厚生年金保険料（児童手当拠出金含む）		11,960		E 建退共制度掛金		248		F 船員保険料		2,069		福利厚生費		549		補償費		0		通信交通費		450		交際費		200		寄付金		150		事務用品費		10		動力・用次光熱費		70		工事業績登録費		20		公共事業労働費調査		100		その他		0		外注経費		2,999	
費 目		2. 精算費用 （千円）	3. 費用が増加又は減少した理由（具体的な内容）																																																																																																																																																																																																																																			
共通仮設費（率分）																																																																																																																																																																																																																																						
運搬費	質量20t未満の建設機械の搬入、搬出及び現場内小運搬	314																																																																																																																																																																																																																																				
	部材等の搬入、搬出及び現場内小運搬（敷設板設置撤去工で積上げた分を除く）	1,085																																																																																																																																																																																																																																				
	重機の自走による運搬（積上げ計上分を除く）	0																																																																																																																																																																																																																																				
	重機の日々回送（分替・積立・積立）に要する費用	0																																																																																																																																																																																																																																				
	質量20t以上の現場内小運搬（積上げ計上分を除く）	0																																																																																																																																																																																																																																				
	トラクタ等（油圧伸縮型20～50t）及びラッパ等（油圧伸縮型20～70t）の分替・積立及び搬送に要する費用	400																																																																																																																																																																																																																																				
	準備費 準備・測量等（積上げ計上分を除く）	1,575																																																																																																																																																																																																																																				
	安全費	工事区域内全員の安全管理上の監視、あるいは連絡等に要した費用	452																																																																																																																																																																																																																																			
		不稼働日の保安要員の費用	867																																																																																																																																																																																																																																			
		標示板、標識、防護網、バリケード、緊要時等事故防止対策簡易ゲート、照明等の安全施設等の設置、撤去、維持に要した費用及び使用期間中の燃料	2,793																																																																																																																																																																																																																																			
夜間工事その他、照明が必要な作業を行う場合における照明に要した費用		0																																																																																																																																																																																																																																				
酸素欠乏症の予防に要した費用		54																																																																																																																																																																																																																																				
河川、海岸工事における救命艇に要した費用		0																																																																																																																																																																																																																																				
粉塵作業の予防に要した費用		1																																																																																																																																																																																																																																				
長大トンネル等における防火安全対策に要した費用（工事用連絡設備含む）		0																																																																																																																																																																																																																																				
安全用品等の費用		555																																																																																																																																																																																																																																				
安全委員会に要した費用		255																																																																																																																																																																																																																																				
技術管理費	「山岳トンネル工事の切羽における肌落ち災害防止対策に係るガイドライン」における設備的防護対策に要した費用	0																																																																																																																																																																																																																																				
	工程管理のための資料作成 その他率計上分の費用	0																																																																																																																																																																																																																																				
常務費	現場事務所、試験室、倉庫、材料保管場所等の整備（設置・撤去、維持・修繕）に要する費用	90																																																																																																																																																																																																																																				
	労働者宿舎（築替・撤去、維持・修繕）に要する費用 労働者輸送に要する費用	3,342 5,830																																																																																																																																																																																																																																				
現場管理費（率分）																																																																																																																																																																																																																																						
労働管理費（現場労働者に係る次の費用）		1,903																																																																																																																																																																																																																																				
A 募集及び解散に要する費用		810																																																																																																																																																																																																																																				
B 型安、紙傘及び厚生に要する費用		276																																																																																																																																																																																																																																				
C 置換工事費及び共通仮設費に含まれない作業用具及び作業用被服の費用		315																																																																																																																																																																																																																																				
D 賃金以外の食事、通勤等に要する費用		408																																																																																																																																																																																																																																				
E 労災保険法等による給付以外の災害時には事業主が負担する費用		93																																																																																																																																																																																																																																				
安全訓練等費用		590																																																																																																																																																																																																																																				
A 安全・衛生に要した費用		590																																																																																																																																																																																																																																				
B 研修訓練等に要した費用		0																																																																																																																																																																																																																																				
租税公課		693																																																																																																																																																																																																																																				
社員等従業員給料手当		15,810																																																																																																																																																																																																																																				
退職金		591																																																																																																																																																																																																																																				
保険料		2,070																																																																																																																																																																																																																																				
A 火災保険		733																																																																																																																																																																																																																																				
B 工事保険		500																																																																																																																																																																																																																																				
C 自動車保険		385																																																																																																																																																																																																																																				
D 積立保険		200																																																																																																																																																																																																																																				
E その他労災保険（法定外を含む）		192																																																																																																																																																																																																																																				
F その他損害保険		60																																																																																																																																																																																																																																				
法定福利費		21,364																																																																																																																																																																																																																																				
A 労災保険料		220																																																																																																																																																																																																																																				
B 雇用保険料		1,046																																																																																																																																																																																																																																				
C 健康保険料（介護保険料含む）		5,821																																																																																																																																																																																																																																				
D 厚生年金保険料（児童手当拠出金含む）		11,960																																																																																																																																																																																																																																				
E 建退共制度掛金		248																																																																																																																																																																																																																																				
F 船員保険料		2,069																																																																																																																																																																																																																																				
福利厚生費		549																																																																																																																																																																																																																																				
補償費		0																																																																																																																																																																																																																																				
通信交通費		450																																																																																																																																																																																																																																				
交際費		200																																																																																																																																																																																																																																				
寄付金		150																																																																																																																																																																																																																																				
事務用品費		10																																																																																																																																																																																																																																				
動力・用次光熱費		70																																																																																																																																																																																																																																				
工事業績登録費		20																																																																																																																																																																																																																																				
公共事業労働費調査		100																																																																																																																																																																																																																																				
その他		0																																																																																																																																																																																																																																				
外注経費		2,999																																																																																																																																																																																																																																				

12-37-2 入力項目（22_I C T（詳細調査）シート）

項 目	内 容
1. I C T活用工事の 実施	実施した I C T活用工事の工種が、『21_I C T』シートから自動入力されます。
以下は、共通仮設費（率分）及び現場管理費（率分）の各費目について入力してください。	
2. 精算費用	各費目の精算費用は『9_工事費』シート等から自動計上されます。
3. 費用が増加又は減少した理由 （具体的な内容）	費用が増加又は減少したと思われる費目について、理由（具体的な内容）を記入してください。

12-38 「23_週休2日（詳細調査）」シート

週休2日の実施による間接工事費の増加又は減少要因について入力します。

注) 週休2日以外の工事は入力不要です。

以下の入力例を参考に、入力内容を確認して入力してください。

12-38-1 入力例（23_週休2日（詳細調査））

工事名		○○○○工事	
週休2日実施工事に関する詳細調査票（週休2日労働制をフル工率で仮定する）			
※本シートは、週休2日を実施した場合のみ記入してください。（週休2日労働制の試行工事を含む） 週休2日の実施による経費の増加又は減少要因を把握するためのアンケート調査です。 以下に示す項目について、貴社の詳細な記入をお願いします。			
1. 現場の休日取得状況	現場の原則的休日	日曜	土曜
うち週休2日労働制モデル工事の試行工事の現場の休日取得状況	試行工事の対象期間（西暦）	1回目	2回目
		3回目	
2. 経費費用	下記の各費目の経費費用は、[9. 工事費]シート等から自動計上されます。		
3. 費用が増加又は減少した理由（具体的な内容）	週休2日を実施したことにより、週休2日を実施しなかった場合より費用が増加又は減少したと考えられる費目について、理由（具体的な内容）を記入して下さい。		
費 目			
共通費（率分）		2. 精算費用（千円）	3. 費用が増加又は減少した理由（具体的な内容）
運搬費		110	
運搬費		1,085	
運搬費		0	
運搬費		0	
運搬費		0	
運搬費		400	
運搬費		1,575	
安全費		452	
安全費		867	
安全費		2,793	
安全費		0	
安全費		54	
安全費		0	
安全費		1	
安全費		0	
安全費		555	
安全費		255	
安全費		0	
技術管理費		100	
技術管理費		3,087	
管理費		90	
管理費		3,342	
管理費		5,830	
現場管理費（率分）			
労務管理費（現場労働者に係る次の費用）		1,903	
A 募集及び移動に要する費用		810	
B 慰労、給食及び厚生に要する費用		276	
C 直接工事費及び共通設備に含まれない作業用具及び作業用被服の費用		315	
D 資金以外の食料、通勤等に要する費用		409	
E 労災保険法等による給付以外の災害時には事業主が負担する費用		93	
安全訓練等費用		590	
A 安全・衛生に要した費用		590	
B 研修訓練等に要した費用		0	
租税公課		693	
社員等従業員給料手当		17,384	
退職金		591	
保険料		2,070	
A 火災保険		733	
B 工事保険		500	
C 自動車保険		385	
D 補立保険		200	
E その他労災保険（法定外を含む）		192	
F その他損害保険		60	
法定福利費		21,364	
A 労災保険料		220	
B 雇用保険料		1,046	
C 健康保険料（介護保険料を含む）		5,821	
D 厚生年金保険料（児童手当拠出金を含む）		11,960	
E 建退共制度給金		248	
F 船員保険料		2,069	
福利厚生費		549	
雑費		0	
通信交通費		450	
災害費		350	
事務用品費		10	
動力・用水光熱費		70	
工事家賃・借料		20	
公共事業労働者調査		100	
その他		0	
外注経費		2,999	

12-38-2 入力項目（23_週休2日（詳細調査））

項 目	内 容
1. 現場の休日取得状況	現場の原則的休日について、『2_工期』シートから自動入力されます。
うち週休2日交替制モデル工事の試行工事の現場の休日取得状況	週休2日交替制モデル工事の試行工事の対象工事の場合は、試行工事の対象期間、休日数（技術者、技能労働者）を入力してください。
以下は、共通仮設費（率分）及び現場管理費（率分）の各費目について入力してください。	
2. 精算費用	各費目の精算費用は『9_工事費』シート等から自動計上されます。
3. 費用が増加又は減少した理由 （具体的な内容）	費用が増加又は減少したと思われる費目について、理由（具体的な内容）を記入してください。

12-39 「24_快適トイレ」シート

快適トイレに係る費用等について入力します。
注) 快適トイレを設置していない工事は入力不要です。

以下の入力例を参考に、入力内容を確認してください。
複数の規格を設置した場合は、行を追加し、全て記入してください。

12-39-1 入力例（24_快適トイレシート）

工事名		〇〇〇〇工事	
快適トイレ設置に関する詳細調査票			
規格等			
メーカー	株式会社●●●●		
製品名	△△△△△トイレ		
型番	1234-56		
タイプ	ボックス		
男性用の基数	2 基		
女性用の基数	1 基		
設置期間(自)	和暦	2 年 4 月 7 日	
〃 (至)	和暦	3 年 3 月 31 日	
費用			
「快適トイレに求める機能」(1)～(6)、「快適トイレとして活用するために備える付属品」(7)～(11)、「推奨する仕様、付属品」(12)～(17)に分割可能な場合			
快適トイレに求める機能(1)～(6)	①	円/月・基	
〃 ①×月数×基数	②	円	
快適トイレとして活用するために備える付属品(7)～(11) ※月・基当たりの記載が出来ない場合は空欄とし、④のみ記載	③	円/月・基	
〃 ③×月数×基数 又は 円/式	④	円	
推奨する仕様、付属品(12)～(17) ※月・基当たりの記載が出来ない場合は空欄とし、⑥のみ記載	⑤	円/月・基	
〃 ⑤×月数×基数 又は 円/式	⑥	円	
(1)～(17)以外に要した費用	⑦	0 円/式	
【1】 具体的名称:		円/式	
【2】 具体的名称:		円/式	
【3】 具体的名称:		円/式	
【4】 具体的名称:		円/式	
【5】 具体的名称:		円/式	
②④⑥⑦の合計		0	
仕様(設置した場合に○を記入)			
【快適トイレに求める機能】			
(1) 洋式便座		○	
(2) 水洗機能(簡易水洗、し尿処理装置付き含む)		○	
(3) 臭い逆流防止機能(フラッパー機能)		○	
(4) 容易に開かない施錠機能(二重ロック等)		○	
(5) 照明設備(電源がなくても良いもの)		○	
(6) 衣類掛け等のフック付、又は、荷物置き場設備機能(耐荷重5kg 以上)		○	
【快適トイレとして活用するために備える付属品】			
(7) 現場に男女がいる場合に男女別の明確な表示		○	
(8) 入口の目隠しの設置(男女別トイレ間も含め入口が直接見えないような配置等)		○	
(9) サニタリーボックス(女性専用トイレに限る)		○	
(10) 鏡付きの洗面台		○	
(11) 便座除菌シート等の衛生用品		○	
【推奨する仕様、付属品】			
(12) 室内寸法900×900mm 以上(半量程度以上)		○	
(13) 擬音装置		○	
(14) 着替え台(フィッティングボード等)		○	
(15) フラッパー機能の多重化		○	
(16) 窓など室内温度の調整が可能な設備		○	
(17) 小物置き場等(トイレトペーパー予備置き場)		○	
左記の分割が不可能な場合			
(1)～(17) ※月・基当たりの記載が出来ない場合は空欄とし、②のみ記載	①	40,000 円/月・基	
〃 ①×月数×基数 又は 円/式	②	1,440,000 円	
(1)～(17)以外に要した費用	③	0 円/式	
【1】 具体的名称:		円/式	
【2】 具体的名称:		円/式	
【3】 具体的名称:		円/式	
【4】 具体的名称:		円/式	
【5】 具体的名称:		円/式	
②③の合計		1,440,000	

12-39-2 入力項目 (24_快適トイレシート)

項 目	内 容
規格等	<p>以下の記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メーカー名 ・製品名 ・型番 ・タイプ ・男性用の基数 ・女性用の基数 ・設置期間（自） ・設置期間（至）
費用 (1)～(6)、(7)～(11)、 (12)～(17)に分割可能 な場合	<p>快適トイレに求める機能(1)～(6)について記入してください。</p> <p>①単価（円／月・基） ②合計（円） ※①×月数×基数</p> <p>快適トイレとして活用するために備える付属品(7)～(11)について記入してください。</p> <p>③単価（円／月・基） ④合計（円） ※①×月数×基数 又は 一式 ※月・基当たりの記載が出来ない場合は③を空欄とし、④のみ記載</p> <p>推奨する仕様、付属品(12)～(17)について記入してください。</p> <p>⑤単価（円／月・基） ⑥合計（円） ※①×月数×基数 又は 一式 ※月・基当たりの記載が出来ない場合は⑤を空欄とし、⑥のみ記載</p> <p>(1)～(17)以外に要した費用について記入してください。</p> <p>⑦合計（円） 具体的名称 ※複数ある場合は、行を追加し記入してください。</p>
費用 (1)～(6)、(7)～(11)、 (12)～(17)に分割不可 可能な場合	<p>快適トイレ(1)～(17)について記入してください。</p> <p>①単価（円／月・基） ②合計（円） ※①×月数×基数 又は 一式 ※月・基当たりの記載が出来ない場合は①を空欄とし、②のみ記載</p> <p>(1)～(17)以外に要した費用について記入してください。</p> <p>③合計（円） 具体的名称 ※複数ある場合は、行を追加し記入してください。</p>

項 目	内 容
仕様	<p>設置した場合に○を記入してください。</p> <p>【快適トイレに求める機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 洋式便座 (2) 水洗機能（簡易水洗、し尿処理装置付き含む） (3) 臭い逆流防止機能（フラPPER機能） (4) 容易に開かない施錠機能（二重ロック等） (5) 照明設備（電源がなくても良いもの） (6) 衣類掛け等のフック付、又は、荷物置き場設備機能（耐荷重 5 kg 以上） <p>【快適トイレとして活用するために備える付属品】</p> <ul style="list-style-type: none"> (7) 現場に男女がいる場合に男女別の明確な表示 (8) 入口の目隠しの設置（男女別トイレ間も含め入口が直接見えないような配置等） (9) サニタリーボックス（女性専用トイレに限る） (10) 鏡付きの洗面台 (11) 便座除菌シート等の衛生用品 <p>【推奨する仕様、付属品】</p> <ul style="list-style-type: none"> (12) 室内寸法 900×900mm 以上（半畳程度以上） (13) 擬音装置 (14) 着替え台（フィッティングボード等） (15) フラPPER機能の多重化 (16) 窓など室内温度の調整が可能な設備 (17) 小物置き場等（トイレトペーパー予備置き場）

12-40 「25_感染対策」シート

設計変更により、新型コロナウイルスの感染拡大防止策に要した費用を入力します。

以下の入力例を参考に、入力内容を確認して入力してください。

12-40-1 入力例（25_感染対策シート）

工事名		〇〇〇〇工事			
新型コロナウイルスの感染拡大防止対策に係る費用調査		入力の確認		OK	

①共通仮設費

『9_工事費』シートの「新型コロナウイルス感染拡大防止対策費用」に入力されている金額		元 請		元請外注	
		500	A1	0	B1

上記金額の内訳を入力してください。

内訳合計		500	A2
元請			
【Ⅰ】 対策内容	【Ⅱ】 金額(千円)		
労働者宿舎における密集を避けるための、近隣宿泊施設の宿泊費・交通費	300		
現場事務所や労働者宿舎等の拡張費用・借地料	200		

内訳合計		0	B2
元請外注			
【Ⅰ】 対策内容	【Ⅱ】 金額(千円)		
労働者宿舎における密集を避けるための、近隣宿泊施設の宿泊費・交通費	0		
現場事務所や労働者宿舎等の拡張費用・借地料	0		

②現場管理費

『9_工事費』シートの「新型コロナウイルス感染拡大防止対策費用」に入力されている金額		元 請		元請外注	
		200	A1	0	B1

上記金額の内訳を入力してください。

内訳合計		200	A2
元請			
【Ⅰ】 実施内容	【Ⅱ】 金額(千円)		
現場従事者のマスク、インカム、シールドヘルメット等の購入・リース費用	40		
現場に配備する消毒液、赤外線体温計等の購入・リース費用	60		
遠隔臨場やテレビ会議等のための機材・通信費	100		

内訳合計		0	B2
元請外注			
【Ⅰ】 実施内容	【Ⅱ】 金額(千円)		
現場従事者のマスク、インカム、シールドヘルメット等の購入・リース費用	0		
現場に配備する消毒液、赤外線体温計等の購入・リース費用	0		
遠隔臨場やテレビ会議等のための機材・通信費	0		

12-40-2 入力項目（25_感染対策シート）

項 目	内 容
1 共通仮設費	<p>設計変更により、共通仮設費に計上した新型コロナウイルスの感染拡大対策防止に係る費用を以下項目毎に入力してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・労働者宿舎における密集を避けるための、近隣宿泊施設の宿泊費・交通費 ・現場事務所や労働者宿舎等の拡張費用・借地料 <p>注) 上記以外に計上している場合、計上した項目と金額を入力してください。</p>
2 現場管理費	<p>設計変更により、現場管理費に計上した新型コロナウイルスの感染拡大対策防止に係る費用を以下項目毎に入力してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現場従事者のマスク、インカム、シールドヘルメット等の購入・リース費用 ・現場に配備する消毒液、赤外線体温計等の購入・リース費用 ・遠隔臨場やテレビ会議等のための機材・通信費 <p>注) 上記以外に計上している場合、計上した項目と金額を入力してください。</p>

12-41 「26_確認」シート

各入力シートの『未入力』及び『エラー (E)』の件数を確認するシートです。

注1) 『未入力』及び『エラー (E)』の件数が『0』になっていることを確認してください。

確認後、入力、または修正が必要な場合は、該当する入力シートで入力、または修正をしてください。

注2) 整理番号を修正する場合は、当該シートで修正をしてください。

以下の入力例を参考に、確認項目の内容を確認してください。

12-41-1 入力項目 (26_確認シート)

項 目	内 容
①	<p>元請者側の入力情報において、『未入力』及び『エラー (E)』がある場合は、該当する入力シートにその件数が表示されます。</p> <p>注) 『未入力』及び『エラー (E)』の件数が、各シートにおいて『0』件となるように入力してください。</p>
②	<p>下請者側の入力情報において、『未入力』及び『エラー (E)』がある場合は、該当する入力シートにその件数が表示されます。</p> <p>注) 『未入力』及び『エラー (E)』の件数が、各シートにおいて『0』件となるように入力してください。</p>

12-41-2 入力例（26_確認シート）

整理番号欄

工事名	〇〇〇〇工事
-----	--------

整理番号	12345
------	-------

元請：未入力・エラーの確認

下請：未入力・エラーの確認

シート名	未入力の件数	エラーの件数
1 一般事項	=> 0 件	0 件
2 工期	=> 0 件	0 件
3 施工分散	=> 0 件	0 件
4 社員等従業員給料等	=> 0 件	0 件
5 現場支援	=> 0 件	0 件
6 法定福利費	=> 0 件	0 件
7 労務管理費	=> 0 件	0 件
8-1 機器材運搬費	=> 0 件	0 件
8-2 建設機械Ⅰ	=> 0 件	0 件
8-3 建設機械Ⅱ	=> 0 件	0 件
9 工事費	=> 0 件	0 件
10 下請入力	=> 0 件	0 件
16-1 品質管理	=> 0 件	0 件
16-2 特殊な品質管理	=> 0 件	0 件
16-3 現場条件等	=> 0 件	0 件
16-4 各種調査	=> 0 件	0 件
16-5 各種台帳	=> 0 件	0 件
16-6 ICT建設機械	=> 0 件	0 件
16-7 その他	=> 0 件	0 件
17-1 準備・測量	=> 0 件	0 件
17-2 その他	=> 0 件	0 件
18-1 現場環境改善 仮設備	=> 0 件	0 件
18-2 現場環境改善 営繕	=> 0 件	0 件
18-3 現場環境改善 安全	=> 0 件	0 件
18-4 現場環境改善 地域	=> 0 件	0 件
18-5 現場環境改善 その他	=> 0 件	0 件
19 工事保険	=> 0 件	0 件
20 組立保険	=> 0 件	0 件
21 ICT	=> 0 件	0 件
25 感染対策	=> 0 件	0 件

シート名	未入力の件数	エラーの件数
12 社員等従業員給料等 下請	=> 0 件	0 件
13 法定福利費 下請	=> 0 件	0 件
14 労務管理費 下請	=> 0 件	0 件
15-1 機器材運搬費 下請	=> 0 件	0 件
15-2 建設機械Ⅰ 下請	=> 0 件	0 件
15-3 建設機械Ⅱ 下請	=> 0 件	0 件
9 工事費	=> 0 件	0 件
16-1 品質管理	=> 0 件	0 件
16-2 特殊な品質管理	=> 0 件	0 件
16-3 現場条件等	=> 0 件	0 件
16-4 各種調査	=> 0 件	0 件
16-5 各種台帳	=> 0 件	0 件
16-6 ICT建設機械	=> 0 件	0 件
16-7 その他	=> 0 件	0 件
17-1 準備・測量	=> 0 件	0 件
17-2 その他	=> 0 件	0 件
18-1 現場環境改善 仮設備	=> 0 件	0 件
18-2 現場環境改善 営繕	=> 0 件	0 件
18-3 現場環境改善 安全	=> 0 件	0 件
18-4 現場環境改善 地域	=> 0 件	0 件
18-5 現場環境改善 その他	=> 0 件	0 件
19 工事保険	=> 0 件	0 件
20 組立保険	=> 0 件	0 件
21 ICT	=> 0 件	0 件
25 感染対策	=> 0 件	0 件

*未入力・エラー件数を0にして提出してください。
 *入力が完了したファイルをCDにコピーして提出してください。

項目①

項目②

12-42 「まとめ」シート

工事費シートなどの内容についてまとめたシートになります。

このシートは発注事務所等担当者の確認作業用シートになりますので、元請業者様では入力はありません。

13 エラー（E）について

入力シートにおいて、入力内容に不備がある場合は、エラー『E』が表示されます。

エラー『E』表示例

③ 外注費(下請欄は、外注一般管理費等の自動計算値)			147,700
④ 一般管理費等	自動計算値 = 31095	0	E 0
⑤ 鋼橋等工場製作費 (電気通信設備工事の場合は、機器単体費)		0	0
⑥ 別途調査等工事価格		0	0
⑦ 工事価格	449,000		449,000
⑧ 消費税相当額(下請欄は、下請工事価格の自動計算値)	22,450		22,450
⑨ 工事請負金額	471,450		471,450

エラー『E』が表示される場合は、下記の一覧表を参考に、該当する項目の入力内容（金額）を確認してください。

シート名		エラー理由	修正方法
項 目			
1_一般事項			
⑩契約工期 (最 終) (自)		存在しない日付 (2/31 等) が入力されています。	契約工期の開始年、月、日を確認し修正してください。
	年	契約工期の終了年より大きくなっています。	終了年以下の値に修正してください。
	月	契約工期の開始年と終了年が同じでかつ契約工期の終了月より大きくなっています。	終了月以下の値に修正してください。
	日	契約工期の開始年と終了年が同じでかつ契約工期の開始月と終了月が同じでかつ契約工期の終了日より大きくなっています。	終了日以下の値に修正してください。
⑩契約工期 (最 終) (至)		存在しない日付 (2/31 等) が入力されています。	契約工期の終了年、月、日を確認し修正してください。
	年	契約工期の開始年より小さくなっています。	開始年以上の値に修正してください。
	月	契約工期の開始年と終了年が同じでかつ契約工期の開始月より小さくなっています。	開始月以上の値に修正してください。
	日	契約工期の開始年と終了年が同じでかつ契約工期の開始月と終了月が同じでかつ契約工期の開始日より小さくなっています。	開始日以上の値に修正してください。
⑬契約保証費		『⑦最終工事請負金額 (消費税込)』より大きくなっています。	『⑦最終工事請負金額 (消費税込)』以下の正しい金額に修正してください。

シート名		エラー理由	修正方法
項 目			
IV本支店経費等算定方法			
経費算定別コード	「1～4」を選択している場合に、その他の方法記入欄に入力があります。	経費算定別方法を「5」に修正してください。 または、その他の方法記入欄の入力を消してください。	
その他の方法記入欄	経費算定別方法で「1～4」が選択されています。	経費算定別方法を「5」に修正してください。	
当初本支店経費割当金	『⑦最終工事請負金額（消費税込）』より大きくなっています。	『⑦最終工事請負金額（消費税込）』以下の正しい金額に修正してください。	
2_工期			
②着工日	存在しない日付（2/31 等）が入力されています。	『②着工日』の年、月、日を確認し修正してください。	
年	『③完成日』の年より大きくなっています。	『③完成日』の年以下の値に修正してください。	
月	『②着工日』の年と『③完成日』の年が同じでかつ『③完成日』の月より大きくなっています。	『③完成日』の月以下の値に修正してください。	
日	『②着工日』の年と『③完成日』の年が同じでかつ『②着工日』の月と『③完成日』の月が同じでかつ『③完成日』の日より大きくなっています。	『③完成日』の日以下の値に修正してください。	
③完成日	存在しない日付（2/31 等）が入力されています。	『③完成日』の年、月、日を確認し修正してください。	
年	『②着工日』の年より小さくなっています。	『②着工日』の年以上の値に修正してください。	
月	『②着工日』の年と『③完成日』の年が同じでかつ『②着工日』の月より小さくなっています。	『②着工日』の月以上の値に修正してください。	
日	『②着工日』の年と『③完成日』の年が同じでかつ『②着工日』の月と『③完成日』の月が同じでかつ『③完成日』の日より小さくなっています。	『②着工日』の日以上の値に修正してください。	
④作業日数	『④作業日数』が、『0』より小さくなっています。 『④作業日数』 ＝『③完成日』－『②着工日』＋ 『1』－『⑤作業不能日数』 －『⑧休日数』	『②着工日』を修正してください。 『③完成日』を修正してください。 『⑤作業不能日数』を修正してください。 『⑧休日数』の内訳を修正してください。	

シート名		エラー理由	修正方法
項 目			
⑦作業不能 の要因		入力欄をとばして選択しています。	入力欄を上から詰めて選択してください。
		理由が重複しています。	重複している回答を無くしてください。
	その他の内容を具体的に お書きください。	『⑦作業不能の要因』で『5. 其 他』を選択していません。	想定した作業不能の要因で『5. 其 他』を選択してください。
⑧休日数		『⑧休日数』がマイナスとなつて います。 『⑧休日数』 ＝『a. 日曜休日の日数』＋『b. 土 曜休日の日数』＋（『c. 祝日休 日の日数』－『c. 祝日休の 内の日曜休・土曜休の日数』） ＋（『d. ～g. の休日数の合計』 －『d. ～g. の内の日曜休・土曜 休・祝日休の日数』）	『⑨休日の内訳』の日数を修正して ください。
⑨休日の内訳			
a. 日曜休 日の日数		日曜休日の日数の上限（着工日、 完成日、『⑩現場の原則的休日』か ら日曜の日数を算出し 10 日足した もの）より大きくなっています。	『⑩現場の原則的休日』の選択を修 正してください。 日曜休日の日数を上限値以内に修正 してください。
b. 土曜休 日の日数		土曜休日の日数の上限（着工日、 完成日、『⑩現場の原則的休日』か ら土曜の日数を算出し 10 日足した もの）より大きくなっています。	『⑩現場の原則的休日』の選択を修 正してください。 土曜休日の日数を上限値以内に修正 してください。
c. 祝日休 の休日数		祝日休の休日数が内日曜休・土曜 休の日数より小さくなっています。	祝日休の休日数または内日曜休・土 曜休の日数を修正してください。
d. 年末年始 の休日数		年末年始の休日数が内日曜休・土 曜休・祝日休の日数より小さくなつ ています。	年末年始の休日数または内日曜休・ 土曜休・祝日休の日数を修正してくだ さい。
e. ゴールデン ウィーク の休日数		ゴールデンウィークの休日数が 内日曜休・土曜休・祝日休の日数よ り小さくなっています。	ゴールデンウィークの休日数または 内日曜休・土曜休・祝日休の日数を修 正してください。
f. 夏休み の休日数		夏休みの休日数が内日曜休・土曜 休・祝日休の日数より小さくなつて います。	夏休みの休日数または内日曜休・土 曜休・祝日休の日数を修正してくださ い。
g. 其 他の休日数		その他の休日数が内日曜休・土曜 休・祝日休の日数より小さくなつて います。	その他の休日数または内日曜休・土 曜休・祝日休の日数を修正してくださ い。
		その他の休日数に『 0 』日を入 力している場合に、具体的内容が入 力されています。	その他の休日数を『 1 』以上に修正 してください。 または具体的内容の入力を消してく ださい。

シート名		エラー理由	修正方法
項 目			
⑩現場の原則的休日			
a. 日曜休日の日数		『⑨休日の内訳 a. 日曜休日の日数』がエラーの場合に、エラーが表示されます。	『⑩現場の原則的休日』の選択を修正してください。 日曜休日の日数を上限値以内に修正してください。
b. 土曜休日の日数		『⑨休日の内訳 b. 土曜休日の日数』がエラー場合に、エラーが表示されます。	『⑩現場の原則的休日』の選択を修正してください。 土曜休日の日数を上限値以内に修正してください。
4_社員等従業員給料等			
i. 平均給料手当料		『f. 平均基本給』、『g. 平均時間外手当』、『h. 平均その他手当』の合計が『 0 』の場合に、『1. 延人』に値が入力されています。	『f. 平均基本給』、『g. 平均時間外手当』、『h. 平均その他手当』に間違いがないか確認し、修正してください。
1. 延人		『m. 月別社員等従業員数』の合計（1 以上）の場合に、『j . 金額』の値が『 0 』となっています。	『f. 平均基本給』、『g. 平均時間外手当』、『h. 平均その他手当』に金額を入力してください。
5_現場支援			
検討内容 期 間（自）		存在しない日付（2/31 等）が入力されています。	期間の開始年、月、日を確認し、修正してください。
年		期間の終了年より大きくなっています。	終了年以下の値に修正してください。
月		期間の開始年と終了年が同じでかつ期間の終了月より大きくなっています。	終了月以下の値に修正してください。
日		期間の開始年と終了年が同じでかつ期間の開始月と終了月が同じでかつ期間の終了日より大きくなっています。	終了日以下の値に修正してください。
検討内容 期 間（至）		存在しない日付（2/31 等）が入力されています。	期間の終了年、月、日を確認し修正してください。
年		期間の開始年より小さくなっています。	開始年以上の値に修正してください。
月		期間の開始年と終了年が同じでかつ期間の開始月より小さくなっています。	開始月以上の値に修正してください。
日		期間の開始年と終了年が同じでかつ期間の開始月と終了月が同じでかつ期間の開始日より小さくなっています。	開始日以上の値に修正してください。

シート名		エラー理由	修正方法
項 目			
8-2_建設機械Ⅰ、15-2_建設機械Ⅰ_下請			
1) 貨物自動車等 による運搬	運搬費が内分解組立費用より小 さくなっています。	運搬費を内分解組立費用以上に修正 してください。	
	内分解組立費用が運搬費より大 きくなっています。	内分解組立費用を運搬費より小さく してください。	
2) 自走による 運搬	運搬費が内分解組立費用より小 さくなっています。	運搬費を内分解組立費用以上に修正 してください。	
	内分解組立費用が運搬費より大 きくなっています。	内分解組立費用を運搬費より小さく してください。	
3) 日々回送 による運搬	運搬費が内分解組立費用より小 さくなっています。	運搬費を内分解組立費用以上に修正 してください。	
	内分解組立費用が運搬費より大 きくなっています。	内分解組立費用を運搬費より小さく してください。	
4) 現場内小運搬	運搬費が内分解組立費用より小 さくなっています。	運搬費を内分解組立費用以上に修正 してください。	
	内分解組立費用が運搬費より大 きくなっています。	内分解組立費用を運搬費より小さく してください。	
8-3_建設機械Ⅱ、15-3_建設機械Ⅱ_下請			
1) 貨物自動車等 による運搬	運搬費が内分解組立費用より小 さくなっています。	運搬費を内分解組立費用以上に修正 してください。	
	内分解組立費用が運搬費より大 きくなっています。	内分解組立費用を運搬費より小さく してください。	
2) 自走による 運搬	運搬費が内分解組立費用より小 さくなっています。	運搬費を内分解組立費用以上に修正 してください。	
	内分解組立費用が運搬費より大 きくなっています。	内分解組立費用を運搬費より小さく してください。	
9_工事費			
『②間接工事費 (3) 現場管理費 ニ 社員等従業 員給料手当』 の『元請』欄	『4_社員等従業員給料等』シート において、入力がされていません。	元請で社員等従業員給料手当が 『 0 』は、通常考えられません。 『4_社員等従業員給料等』シートで 『社員等従業員給料手当』を入力して ください。	
『②間接工事費 (3) 現場管理費 ト 法定福利費』 の『元請』欄	『6_法定福利費』シートにおい て、入力がされていません。	元請で法定福利費が『 0 』は、通常 考えられません。 『6_法定福利費』シートで『法定福 利費』を入力してください。	
『②間接工事費 (3) 現場管理費 ニ 社員等従業 員給料手当』 の『元請』欄	『4_社員等従業員給料等』シート において、入力がされていません。	元請で社員等従業員給料手当が 『 0 』は、通常考えられません。 『4_社員等従業員給料等』シートで 『社員等従業員給料手当』を入力して ください。	
『②間接工事費 (3) 現場管理費 ト 法定福利費』 の『元請』欄	『6_法定福利費』シートにおい て、入力がされていません。	元請で法定福利費が『 0 』は、通常 考えられません。 『6_法定福利費』シートで『法定福 利費』を入力してください。	

シート名		エラー理由	修正方法
項 目			
『②間接工事費 (3) 現場管理費 ト 法定福利費』 の『下請』欄		『(3) 現場管理費』中の『ニ 社員等従業員給料手当』の下請の費用に計上がある場合に、金額に『0』が入力されています。	『ニ 社員等従業員給料手当』に費用がある場合、法定福利費が『0』は、通常考えられません。 『13_法定福利費_下請』シートで『法定福利費』を入力してください。
『②間接工事費 (3) 現場管理費 レ外注経費（外注一般管理費等）』 の『下請』欄		『外注経費（外注一般管理費等）の自動計算値』と異なります。 『外注経費（外注一般管理費等）の自動計算値』 ＝『⑦工事価格』－（『①直接工事費』＋『②間接工事費（1）共通仮設費』＋『②間接工事費（2）補償費』＋『②間接工事費（3）現場管理費中のイ～タの各項目の合計』＋『②間接工事費（4）機器間接費』＋『⑤鋼橋等工場製作費』＋『⑥別途調査等工事価格』）	入力した各項目（左記の計算式参照）に間違いがないか確認してください。 自動計算値に修正してください。
		工事価格と等しくなっています。 （空売りエラー）	
③外注費 の『元請』欄		『⑦工事価格』の元請外注合計欄の金額と異なります。	下請会社の入力漏れが無いか確認し、ある場合は入力してください。 また、『③外注費』の元請欄の金額を『⑦工事価格』の元請外注合計欄の金額に修正してください。
④一般管理費等 の『元請』欄		『一般管理費等の自動計算値』と異なります。 『一般管理費等の自動計算値』 ＝『⑦工事価格』－（『①直接工事費』＋『②間接工事費』＋『③外注費』＋『⑤鋼橋等工場製作費』＋『⑥別途調査等工事価格』）	入力した各項目（左記の計算式参照）に間違いがないか確認してください。 自動計算値に修正してください。
⑦工事価格 の『下請』欄		『下請工事価格の自動計算値』と異なります。 『下請工事価格の自動計算値』 ＝『①直接工事費』＋『②間接工事費』＋『⑤鋼橋等工場製作費』＋『⑥別途調査等工事価格』	計算に使用する各費目に間違いがないか確認してください。 自動計算値に修正してください。
		『レ 外注一般管理費』と等しくなっています。	

シート名		エラー理由	修正方法
項 目			
⑩ 営繕費のうち、地代に要した費用	『②間接工事費（1）共通仮設費 ト 営繕費』より大きくなっています。	『②間接工事費（1）共通仮設費 ト 営繕費』のうち書であることから、それ以下の金額に修正してください。	
⑪ 準備費のうち伐開・除根・除草等に要した費用	『②間接工事費（1）共通仮設費 ロ 準備費 A 準備・測量等または B その他』より大きくなっています。	『②間接工事費（1）共通仮設費 ロ 準備費 A 準備・測量等または B その他』のうち書であることから、それ以下の金額に修正してください。	
⑮延実人員数と作業日数の『（3）交通誘導警備員 A 延人員』及び『（4）交通誘導警備員 B 延人員』	『①直接工事費（2）労務費』又は『②間接工事費（1）共通仮設費 ニ 安全費』に『交通誘導警備員 A,B』が費用が計上されていて、交通誘導警備員 A 及び B の延人員が、共に『0』となっています。	交通誘導警備員 A の延人員、もしくは交通誘導警備員 B の延人員を入力してください。（0 以上）	
10_下請入力			
下請入力	入力した下請会社の数が『1_一般事項』シートの『Ⅲ下請負者数』と異なります。	『1_一般事項』シートの『Ⅲ下請負者数』を修正してください。	
12_社員等従業員給料等_下請			
i. 金額	『j. 延人』の値が『0』である場合に、金額（1 以上）が入力されています。	『k. 月別社員等従業員数』で人数を入力してください。	
	『j. 延人』に値がある場合に、金額に『0』が入力されています。	『k. 月別社員等従業員数』に金額を入力してください。 または、『k. 月別社員等従業員数』の値を全て『0』に修正してください。	
	『i. 金額』の値が『0』である場合に、『k. 月別社員等従業員数』の合計（1 以上）が入力されています。	金額に間違いがないか確認し、『k. 月別社員等従業員数』の値を全て『0』に修正してください。	
j. 延人	『i. 金額』に値がある場合に、『k. 月別社員等従業員数』の合計（1 以上）が入力されていません。	『k. 月別社員等従業員数』で人数を入力してください。	

14 入力未完了時の保存方法

入力方法及び項目の詳細は、「P. 18」の『12 入力方法及び入力項目の内容』を参照してください。
入力が全て完了した場合は、「P. 156」の『15 提出物』を参照してください。

工事名		〇〇〇〇工事			
整理番号		12345	*整理番号が違う場合は修正してください。		
元請：未入力・エラーの確認		下請：未入力・エラーの確認			
シート名	未入力の件数	エラーの件数	シート名	未入力の件数	エラーの件数
1 一般事項	=> 0 件	0 件			
2 工期	=> 0 件	0 件			
3 施工分散	=> 0 件	0 件			
4 社員等従業員給料等	=> 0 件	0 件	12 社員等従業員給料等 下請	=> 0 件	0 件
5 現場支援	=> 0 件	0 件			
6 法定福利費	=> 0 件	0 件	13 法定福利費 下請	=> 0 件	0 件
7 労務管理費	=> 0 件		14 労務管理費 下請	=> 0 件	0 件
8-1 機器材運搬費	=> 0 件	0 件	15-1 機器材運搬費 下請	=> 0 件	0 件
8-2 建設機械Ⅰ	=> 0 件	0 件	15-2 建設機械Ⅰ 下請	=> 0 件	0 件
8-3 建設機械Ⅱ	=> 0 件	0 件	15-3 建設機械Ⅱ 下請	=> 0 件	0 件
9 工事費	=> 1 件	1 件	9 工事費	=> 0 件	0 件
10 下請入力	=> 0 件				
16-1 品質管理	=> 0 件	0 件	16-1 品質管理	=> 0 件	
16-2 特殊な品質管理	=> 0 件	0 件	16-2 特殊な品質管理	=> 0 件	

15 提出物

入力作業が全て完了した場合は、『入力システム（元請. xlsx）』を発注事務所担当者に提出及び調査票配布サイト（RepoBox）よりアップロードして提出してください。

注 1）入力が完了した『入力システム（元請. xlsx）』が最新版であるか、更新日時等で確認してください。

注 2）調査票（元請者用、下請者用）、チェックリストにウィルスが付いていないか、必ず確認をしてください。

ウィルス対策ソフトで、最新のパターンファイル（ウィルス定義ファイル）を用いてチェックを行ってください。